

# 東京都バドミントン協会50周年記念誌

Tokyo Badminton Association
50th memorial book





第16回トマス杯／第13回ユーバー杯（東京体育館）




創立50周年記念祝賀会／ホテルグランドパレス

# — 序 —

## ごあいさつ
## 祝辞



## ごあいさつ



# ジュニアの強化育成を目標に…

東京都バドミントン協会
会長　清水　務

東京都バドミントン協会は50年前の昭和22年５月15日に創立し、㈶日本バドミントン協会に加盟いたしました。以来、歴代会長は８名、歴代理事長は13名を数え、何よりバドミントンを愛する人々の献身的な努力と情熱によって今日の隆盛を見るにいたりました。ここまでご指導いただきました諸先輩の皆様、そして協会を支えてこられました関係各位の熱意とご尽力に対し深く敬意と感謝を申し上げます。

顧みれば協会設立以来、幾多の苦難を乗り越え、また数多くの栄光を積み重ねながら、今日まで歩んでまいりました。なかでも、数多くの国際大会を主管出来ましたことは、栄誉であるとともに、役員の運営技術の向上に大きく貢献いたしました。そのいくつかの大会を挙げますと、第３回アジア大会、第６回トマス杯大会、第５回ユーバー杯大会（初防衛）、第４回国際大会（日英対抗）、第５回国際大会（日独対抗）、第11回バドミントンワールドカップ'79（ジャパンオープン）、第２回ヨネックスジャパンオープン（賞金1000万円）、第16回トマス杯／第13回ユーバー杯などが挙げられます。また、第24回オリンピック競技大会ソウル五輪公開競技（昭和63年）、第25回バルセロナ・オリンピック（平成４年７月／ラーマール・ペリヤ体育館）などの国際大会をはじめ、国内大会でも各種大会に選手を派遣いたしております。

50年という大きな節目を機会に、首都を拠点とする団体として、ジュニアの強化育成を目標に、また各層のリーダーの養成を心掛け、世界に飛躍すべく実現努力していきたいと思っています。

おわりにあたり、本協会の発展に多くの力添えをいただきました、（財）日本バドミントン協会をはじめ関係各位に厚くお礼申し上げます。

50周年を新たな機に当協会の発展と目標達成のために倍旧のご支援を賜わりますよう心よりお願い申しあげます。

■ ごあいさつ ■



# 「50周年記念誌」の発刊によせて

東京都バドミントン協会
顧問　玉手　庸

東京都バドミントン協会創立50周年記念の節目の折り会長の職を後任の方にお願いし、会長の職を辞しました。会長在職中は皆様のご尽力により大過なく過ごさせていただきましたことを深く感謝いたします。

東京都バドミントン協会50年のあゆみの記念誌を刊行するには都協会の役員の方々の種々のご苦労があったかと存じますが、協会設立以来、幾多の苦難を乗り越え、また数多くの栄光を積み重ねながら今日の協会として歩んでまいりました、先賢のたゆまざる努力と当協会を盛り立ててご支援をいただきました関係各位の温かいご厚情があってこそと思います。

50年の歴史を考えますとき、いろいろな事柄が思い出され尽きることがありませんが、会長在職中に勲五等に叙せられ皆様にお祝していただいたことをつい昨日のように嬉しく思い出され、感謝いたしておるしだいでございます。

おわりになりますが、都協会が皆様に愛される協会になるように、そしてこれからの目標を優秀な選手の育成、指導者の養成、会員の皆さんとのコミュニケーションを図り、今後の協会の発展に努力してほしいと思います。またこれからも皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いすると同時に、新会長をもりたてて協会がますます発展をいたしますようお願いいたします。皆様と50年という大きな節目のお祝いを共に祝うことが出来ましたことを心より感謝申し上げ、記念誌発刊にあたってのご挨拶といたします。



## ごあいさつ



# 先人達の築いた業績を活かしたい

東京都バドミントン協会
理事長　花岡牧夫

日本でのバドミントンは何時どのように渡来したかはいろいろ説があるが、太平洋戦争による中断こそあれ、昭和21年に再開されて、日本バドミントン協会が設立され、翌昭和22年５月15日に東京都バドミントン協会が創立、平成９年５月に50周年を迎えることが出来ました。

会員の皆様のバドミントンを愛する情熱と運営にあたっている私たちはともすれば、今までの諸先輩が築いたこの協会の歴史を振り返ることを忘れがちですが、この50周年の節目にあたり、バドミントンの指導・育成・普及に努力している関係者の皆さんとともに、東京都バドミントン協会の50周年を祝福し、これからのますますの発展を祈念したいと思います。

去る平成９年５月29日に関係者各位のご出席のもとで、創立50周年の記念祝賀会を開催いたしました。そして記念誌を発刊すべく編集制作をすすめ、かぎられた体制と期間のなかでまとめた冊子ですが、先々の記録の土台としていただけたらと思います。

おわりに、この記念誌を刊行するにあたりご協力いただきました当協会の皆様に厚くお礼申し上げます。

また、記念誌の編集にご協力していただいた多くの方々に深く感謝いたします。



■ 祝　辞 ■



# 底辺拡大と組織充実で停滞脱却

財団法人
日本バドミントン協会
会長　桜内義雄

東京都協会創立50周年を迎えられ、心よりお慶び申しあげます。

昭和22年５月15日、貴協会が戦後の混乱期に競技スポーツの団体として設立され、バドミントン競技の普及発展と愛好者の交流に思う存分力を発揮されましたことは、たいへん素晴しいことと思います。また、協会を盛り立てられました会員の皆様と歴代役員、会長の皆様の努力に対し深甚な敬意を表す次第でございます。

今や、会員数8914名と全国一の協会に成長されましたことは喜ばしいかぎりでございます。

日本のバドミントン協会の発展は、東京都バドミントン協会の一層の充実とともにあり、貴協会が各道府県の模範となることにより、日本のバドミントンのより一層のレベルアップにつながることは申すまでもありません。

東京では、国際大会、国内の大会等多くの競技会が行われますが、現在、日本のバドミントン界は、残念ながら停滞しております。

「夢よもう一度」ではありませんが、今こそ各都道府県を挙げて、有能な選手の発掘と育成が望まれている時であります。貴協会の発展は、わが日本の発展を促すものと大いに期待するところでございます。

ここに記念すべき創立50周年の記念誌が発行され、財団法人日本バドミントン協会の歴史の一頁として収録され、次代を担う若人に引き継がれることは、わが国のバドミントン界にとってかけがえのない財産となるものと確信いたしております。

どうか、東京都バドミントン協会におかれましては、本誌の発刊を機に、さらに底辺の拡大と組織の充実ならびに競技力向上を目指し、来るべき21世紀に向け、大いなる飛躍・発展を遂げられますよう祈念申しあげ、発刊に寄せる祝辞といたします。

## ■祝　辞■



# 活力ある東京の街づくりに貢献

財団法人
東京都体育協会
会長　鈴木俊一

東京都バドミントン協会が創立50周年を迎えられ、これまでの歩みを収録した記念誌を刊行されますことは、誠に意義深いことと存じ、心からお喜びを申しあげます。

貴協会は、戦後の混乱が未だ続く昭和23年、わが国に紹介されて間もないバドミントンを普及奨励し、都民スポーツの振興に寄与するため、関係者のご努力により、創設されたと承っております。

爾来、創設期における幾多の困難や試練を克服され、半世紀にわたり、東京はもとよりのことわが国バドミントン競技の普及発展に、大きな役割を果たしてこられました。この間、特に、バドミントンがわが国では、日の浅い競技であったため、選手や支部組織の育成、指導者・審判員の養成、講習会、都民体育大会をはじめ各種競技会を開催されるなど、普及事業と競技力向上事業に精力的に取り組まれました。これらのご努力は、国民体育大会・国際大会での都選手団や登録選手の、数々の活躍となって結実しているのであります。

そして、今では、都内各地に45の地区組織をもつほか、実業団・学体連、家庭婦人など７つの連盟を支部組織にもち、会員１万数千名を擁する統括競技団体へと発展され、都民スポーツの振興を通じ、明るく活力ある首都東京のまちづくりに、多大の貢献をされているのであります。

貴協会のこのような充実発展は、歴代会長をはじめ、役員・加盟団体の方々の並々ならないご尽力によるものと存じ、深甚なる敬意を表するものでございます。また、東京都体育協会の有力な加盟団体として、率先ご協力をいただいておりますことに、厚く御礼を申しあげます。

さて、21世紀を目前にし、本格的な少子高齢社会が進むなか、生涯スポーツ社会の実現を願う都民の方々から、老若男女を問わず幅広い愛好者をもつ、貴協会に寄せる期待には、誠に大きなものがございます。

創立50周年を機に、貴協会がこれまでに培われた優れた実績と信頼を基盤に、更に一層ご尽力され、都民の方々のこの大きな期待に応えてくださるよう念願してやみません。

終りに、貴協会の今後のますますのご発展と関係各位のご活躍を祈念いたしまして、私のお祝いのことばといたします。

# もくじ

## ごあいさつ


❊ジュニアの強化・育成を目標に ……東京都バドミントン協会会長　清水　務……2

❊50周年記念誌の発刊に寄せて ……東京都バドミントン協会　顧問(前会長)　玉手　庸……3

❊先人達の築いた業績を活かしたい ……東京都バドミントン協会　理事長　花岡　牧夫……4


## 祝　辞


❊底辺拡大と組織充実で停滞脱出 ……財団法人日本バドミントン協会会長　桜内　義雄……5

❊活力ある東京の街づくりに貢献 ……財団法人東京都体育協会会長　鈴木　俊一……6


## 東京都バドミントン協会の役員紹介


……9


## 沿　革〈年史・50年の歩み〉(昭和21年～平成10年)


……17

・昭和21年……18
・昭和22年……20
・昭和23年……21
・昭和24年……22
・昭和25年……23
・昭和26年……24
・昭和27年……25
・昭和28年……26
・昭和29年……27
・昭和30年……28
・昭和31年……29
・昭和32年……30
・昭和33年……31
・昭和34年……32
・昭和35年……33
・昭和36年……34
・昭和37年……35
・昭和38年……36
・昭和39年……38
・昭和40年……39
・昭和41年……40
・昭和42年……41
・昭和43年……42
・昭和44年……43
・昭和45年……44
・昭和46年……45
・昭和47年……46
・昭和48年……47
・昭和49年……48
・昭和50年……50
・昭和51年……51
・昭和52年……52
・昭和53年……54
・昭和54年……55
・昭和55年……56
・昭和56年……57
・昭和57年……58
・昭和58年……60
・昭和59年……62
・昭和60年……64
・昭和61年……66
・昭和62年……68
・昭和63年……70
・昭和64年(平成元年)……72
・平成2年……73
・平成3年……75
・平成4年……76
・平成5年……77
・平成6年……80
・平成7年……81
・平成8年……82
・平成9年……83
・平成10年……86

## 大会記録 ……87

☆国民体育大会成績及び選手名簿……88
☆東京都民大会成績及び参加地区数……94
☆東京都前期・後期支部対抗戦成績及び参加地区数……96
☆東京都シングルス・ダブルス・混合ダブルス選手権大会成績 ……101
☆東京都家庭婦人大会成績 ……108
☆東京都母(父)と子供の大会成績 ……110
☆国民体育大会予選成績 ……111
☆東京都青年大会記録 ……113
☆高校総体記録 ……115
☆東京都小学生大会(チーム戦、個人戦) ……117
☆全日本総合選手権大会記録 ……127

## 回　顧

★歴代会長および理事長 ……138
★座談会「急速な発展期と国際化を振り返る」 ……139

## 構成・組織

■N．B．A公認指導者名簿 ……150
■N．B．A公認審判員名簿 ……151
■常任理事の就任期間 ……159
■東京都バドミントン協会役員名簿(理事含む)・評議員、支部役員 ……162

## 東京都バドミントン協会略史 ……187

## 支部紹介 ……193

・千代田区 ……194
・中央区 ……195
・港　区 ……196
・新宿区 ……197
・文京区 ……198
・台東区 ……199
・墨田区 ……201
・江東区 ……202
・品川区 ……204
・目黒区 ……206
・大田区 ……207
・世田谷区 ……208
・渋谷区 ……209
・中野区 ……210
・杉並区 ……211
・豊島区 ……212
・北　区 ……214
・荒川区 ……215
・板橋区 ……216
・練馬区 ……217
・足立区 ……219
・葛飾区 ……220
・江戸川区 ……222
・八王子市 ……224
・立川市 ……226
・武蔵野市 ……227
・三鷹市 ……228
・青梅市 ……230
・府中市 ……231
・昭島市 ……232
・町田市 ……233
・小金井市 ……234
・小平市 ……235
・日野市 ……236
・国分寺市 ……237
・国立市 ……238
・田無市 ……239
・福生市 ……240
・狛江市 ……241
・東大和市 ……242
・多摩市 ……243
・稲城市 ……244
・あきる野市 ……245
・瑞穂町 ……246
・東京都実業団 ……248
・家庭婦人 ……249
・都・教職員 ……250
・高体連 ……253
・都・ジュニア ……256

## 資料および規約 ……257

■バドミントン　はじめて物語（蘭　和真） ……258
■東京都バドミントン協会の規約 ……264
■東京都バドミントン協会会員登録一覧表および登録会員の推移 …… 巻付
■国内・外主要大会年表 1946～1999(S21～H11) …… 巻付

# ● 東京都バドミントン協会の役員紹介



# 東京都バドミントン協会

# 役員紹介



会　長
清水　　務



顧　問
玉手　　庸



顧　問
杉田　安雄



副会長
浅岡　　武



副会長
宮永　武司



副会長
武田　昭二



副会長
根岸　知子



参　与
組村　　明



参　与
清水　善一



参　与
鈴木　　潔



参　与
福井　正康



参　与
増田　　稔



理事長
花岡　牧夫



副理事長
千葉　健夫



副理事長
山崎　博光



副理事長
前田　耕作



副理事長
杉山　郁郎



総務部
彌永　正信



総務部
竹内ヒロ子



総務部登録
池田　公子



総務部財務
今来　サキ



競技部
稲村　　昇



競技部
小林　正人



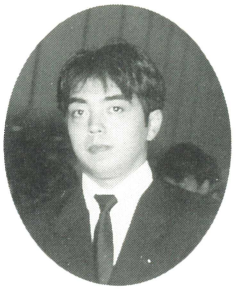
競技部
小川　　弘



競技部
近岡　　昭



競技部
石森　敏男



競技部
菅原　　満



審判部
高橋　秀男



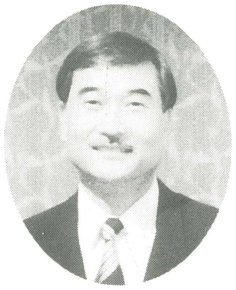
審判部
高橋　英夫



審判部
宮路　秀憲



指導部
殿川　宣勝



指導部
兒嶋　　昇



企画部
増田　英男



企画部
石田　　純

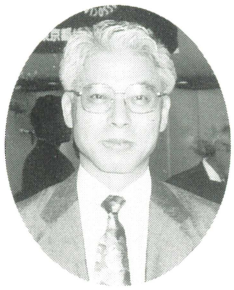


監　事
藤川　俊雄



監　事
高田　知子

# 理　事



理事（新宿区）
鏑木　興司



理事（台東区）
平川　隆秋



理事（墨田区）
毒島正太郎



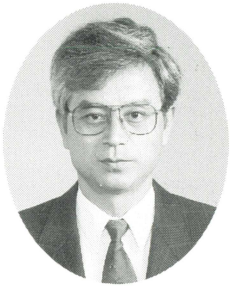
理事（江東区）
賀田久実子



理事（大田区）
菅原　幸雄



理事（世田谷区）
森脇　籌夫



理事（渋谷区）
石田　昭訓



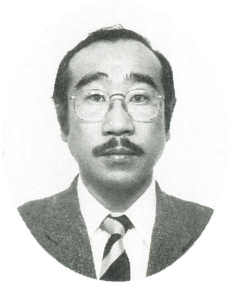
理事（中野区）
堺　　栄一



理事（北区）
麻生　了輔



理事（荒川区）
久保田忠宜



理事（板橋区）
原　　正人

理事（足立区）
宮本　道雄



理事（江戸川区）
簑　　栄三

理事（狛江市）
新井　　拓



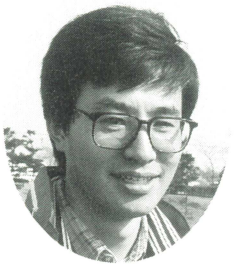
理事（東久留米市）
小山　鎮幸



理事（福生市）
沖山　和男



理事（八王子市）
小笹　勝司



理事（立川市）
奥村　　優



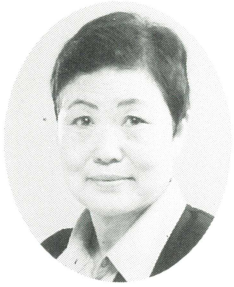
理事（武蔵野市）
沼田　昭子



理事（三鷹市）
宮本　容子



理事（青梅市）
川杉　通昌



理事（府中市）
森山美奈子



理事（昭島市）
露木　博保

理事（調布市）
金子　　聡



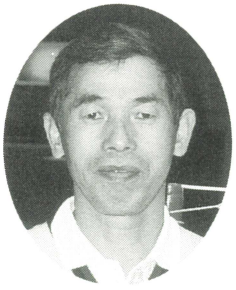
理事（小金井市）
佐久間富子

理事（日野市）
渡辺　慶子



理事（東村山市）
樋地　正秀

理事（国分寺市）
加藤　光男



理事（国立市）
石森　泰司



理事（田無市）
北田　清孝



理事（多摩市）
秋元みや子



理事（瑞穂町）
丸山美津子



理事（教職員）
関根　　忠



理事（教職員）
稲石　一雄



理事（家庭婦人）
小松加代子



理事（ジュニア）
平川　卓弘



理事（ジュニア）
野方　　孝



理事（会長推薦）
田中　伴幸

# ● 沿革（年史・50年の歩み）



# 1946年（昭和21年）

昭和21年11月２日

●日本バドミントン協会創立

理事長　宮沢　宏之

理　事　今村　正雄

清水　太郎

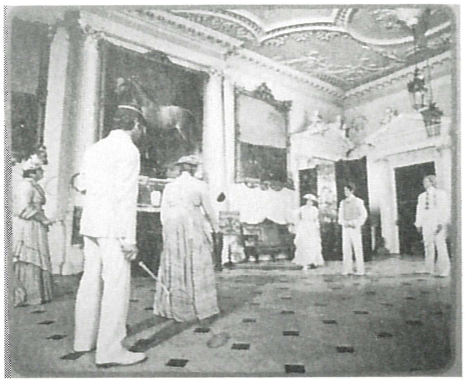
仲池　幹雄

池田　　鮮　就任





宮沢　宏之氏



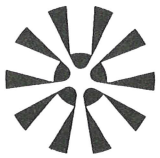
協会マークの変遷




創立当初のもの

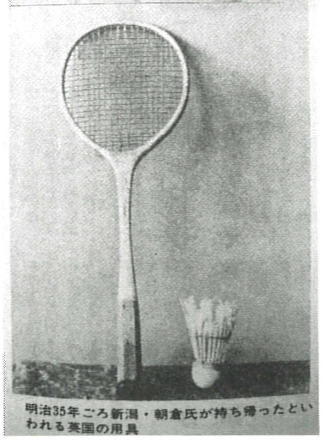



昭和39年頃のもの

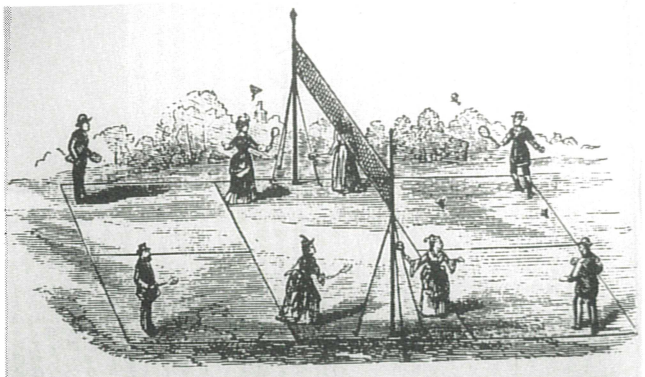


現在のマーク



明治35年ごろ新潟・朝倉氏が持ち帰ったといわれる英国の用具

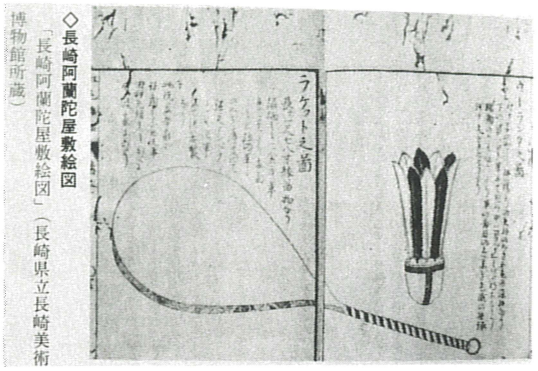


1883年のバドミントン。センターラインはサービスラインで止まっているが、それ以前には、つながっている例が多かった

# 1946年（昭和21年）



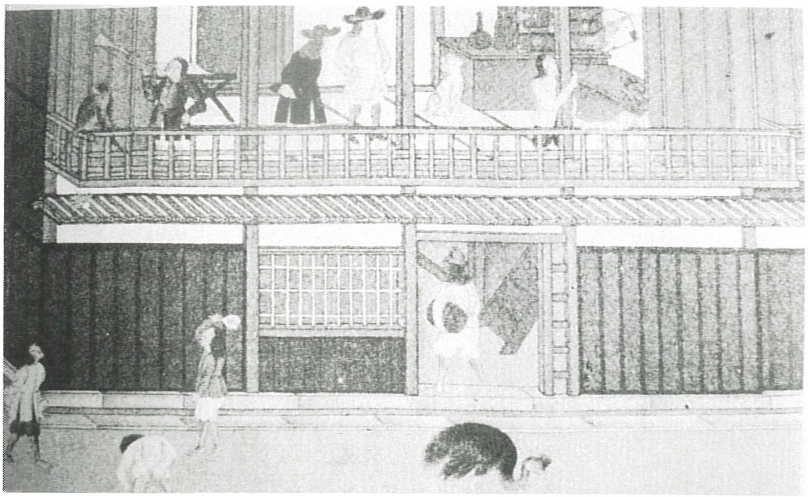

「紅毛雑話より」

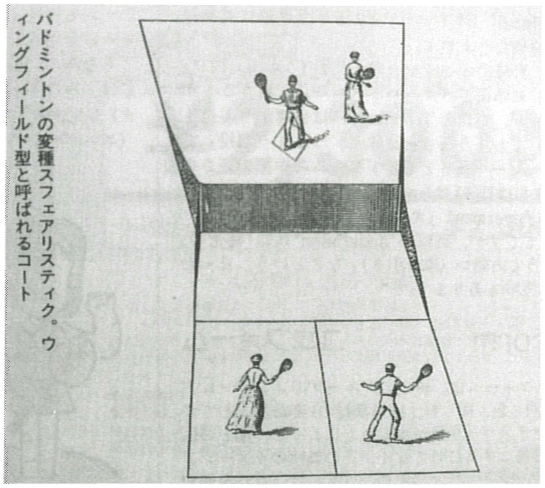


◇長崎阿蘭陀屋敷絵図

「長崎阿蘭陀屋敷絵図」（長崎県立長崎美術博物館所蔵）





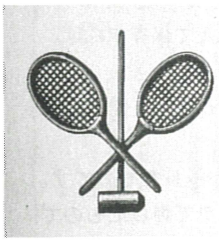
バドミントンの変種スフェアリスティク。ウイングフィールド型と呼ばれるコート

昭和22年

- ●東京バドミントン協会の名称で発足
  会長に山田文雄、
  理事長に宮沢宏之が就任
- ●５月15日　日本バドミントン協会加盟

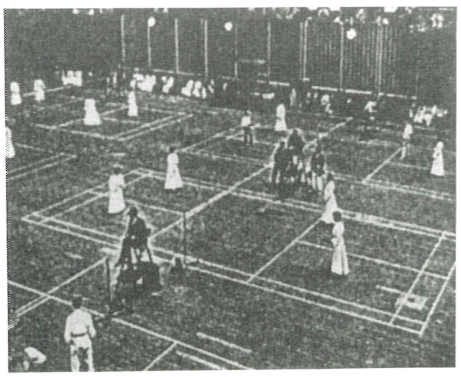


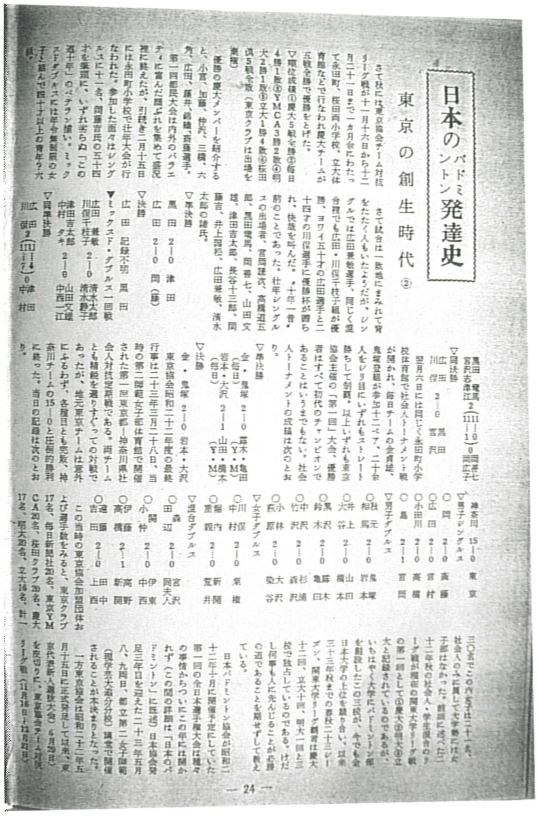
山田　文雄氏











日本のバドミントン発達史

東京の創生時代 ②

# 1948年（昭和23年）


外人選手も交え
なごやかな國際戦展開
第一回都民バドミントン
男性的な三段戦法
選手の養成は分業的に

昭和23年

●第１回都民大会
（個人戦、現東京都選手権）開催
（都立八中）

●第１回全日本選手権　東京で開催
（青山学院）

●会長に山田孝雄、
理事長に安村正和が就任




世界のバドミントン



第Ｉ回全日本選手権大会記念品
ALL TAPAN と印字されている

# 1949年（昭和24年）

昭和24年

●東京都体育協会加盟

●第４回国民体育大会にオープン参加

（個人戦）東京YMCA体育館

一般男子単１位　広田　敏秀（東京）

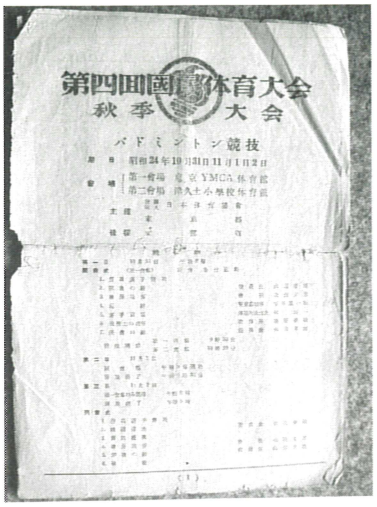
３位　藤井　光男（東京）

一般男子複１位　広田・藤井組

（東京）

●山田文雄前会長、日本協会会長に就任

都理事長に加賀幹雄が就任






加賀　幹雄氏






# 1950年（昭和25年）

昭和25年

●第５回国体（愛知）より正式参加

一般男子優勝

選手／広田　敏秀

藤井　光男

小宮　淳宏

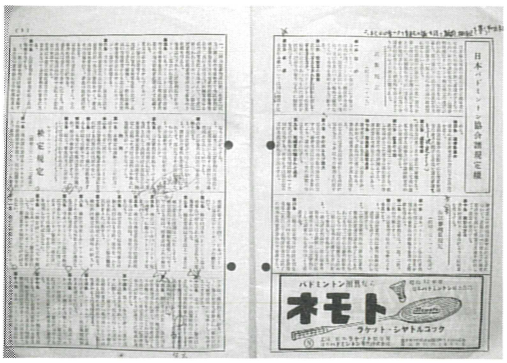
山田　康久

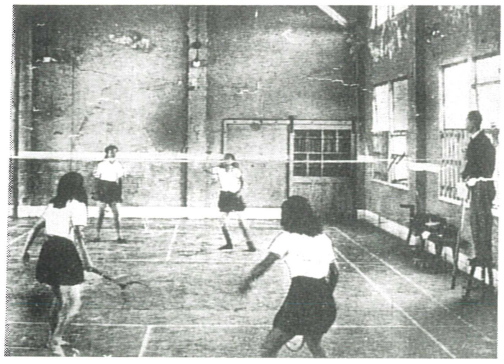
●理事長に森友徳兵衛が就任






故 森友徳兵衛氏



国体プログラムより

# 1951年（昭和26年）

昭和26年

●最初の支部として千代田区協会発足

●第６回国体（広島）

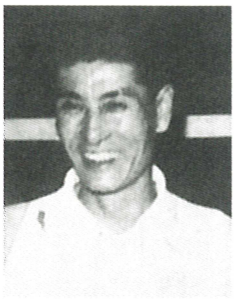
一般男子優勝

選手／広田　敏秀

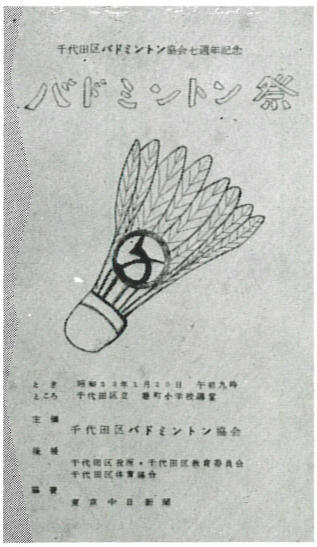
岡　　道明

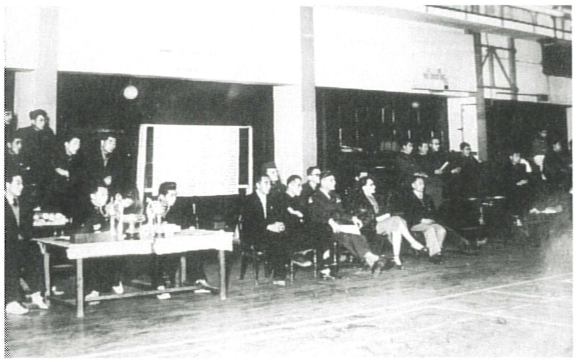
山田　康久

●理事長に今井　先が就任

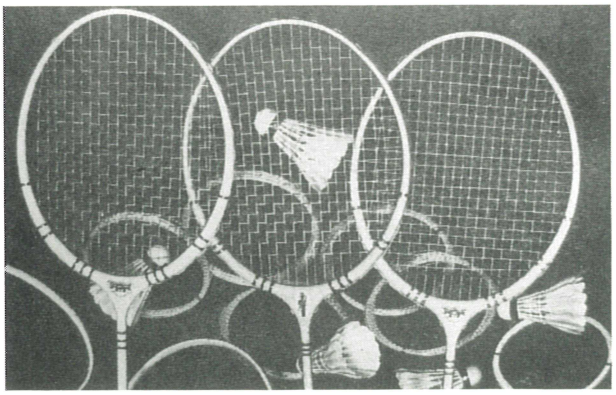


故 今井　先氏



第１回全日本学生大会／国民体育館



# 1952年（昭和27年）

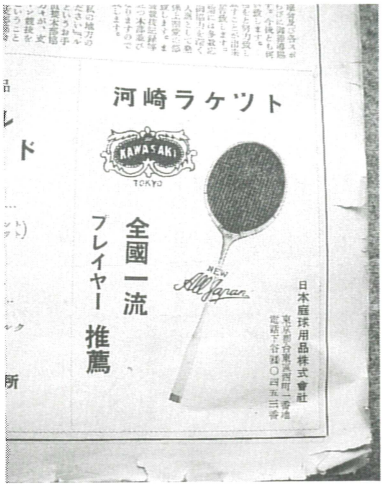
昭和27年

●第１回全日本実業団選手権大会
東京で開催（神田・国民体育館）

●第７回国体（宮城県）
高校男子優勝
選手／望月　文雄
倉田　一彦
力石　　潔
鈴木　隆治

一般女子２位
選手／田中知江子
中谷　成子
生之瀬京子
小野寺京子

一般男子３位
選手／江井　　実
小宮　章敏
山崎　　茂
佐藤　芳朗









# 1953年（昭和28年）

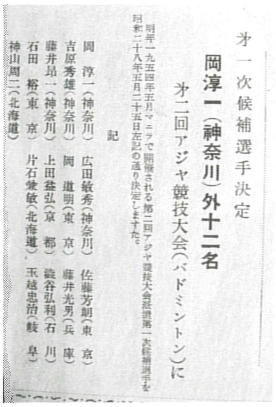


昭和二十八年度日本バドミントン協會

## 全國總會開く
## 會長に山田文雄氏再選

昭和28年

- ●第７回東京都民大会にオープン参加
- ●第８回国体（香川）
  - 一般男子２位
    - 選手／藤井　光男
    - 諸江　秀一
    - 相川十一郎
    - 萩原　誠
- ●理事長に安村正和が就任



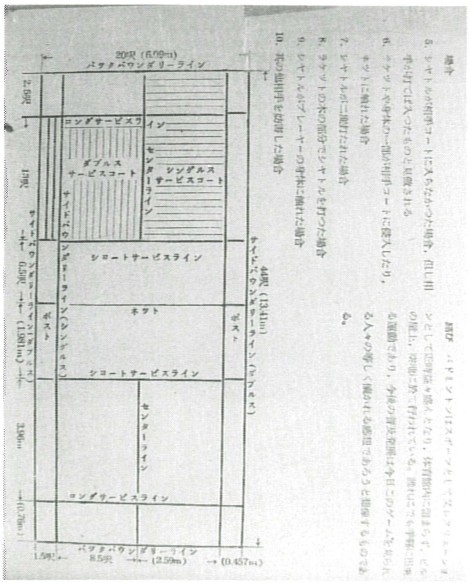
才一次候補選手決定

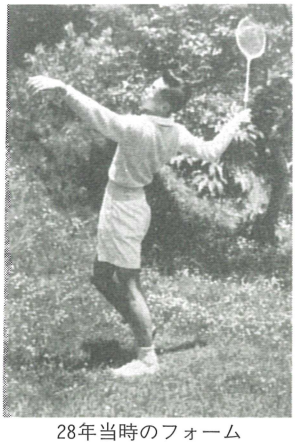
## 岡淳一（神奈川）外十二名
### 才二回アジヤ競技大会（バドミントン）に



## 第八回國民体育大會
## 一般男子は東京か神奈川か
### ……各種目わからぬ優勝の行方……







28年当時のフォーム

# 1954年（昭和29年）



村山　幸雄氏



トーマス杯争奪世界バドミントン選手権大会

## 日本代表選手候補決定

望月文雄（東京）外十二名

## 第一次強化合宿練習終る



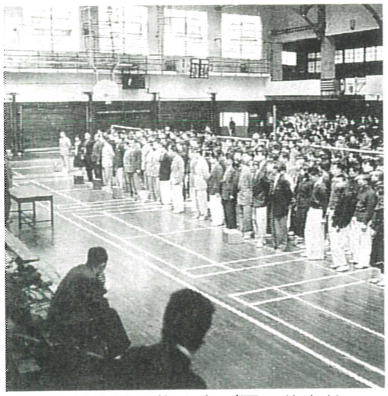
東京都　昭和二十九年度

## わが協会のホープ

推薦者　東京都バドミントン協会理事　佐野美代子

北島裕子　十七才　学生（女子聖学院高等部二年）

推薦者のことば



全日本選手権大会／国民体育館

昭和29年

●第８回東京都民体育大会より正式種目となる

東京都体育館

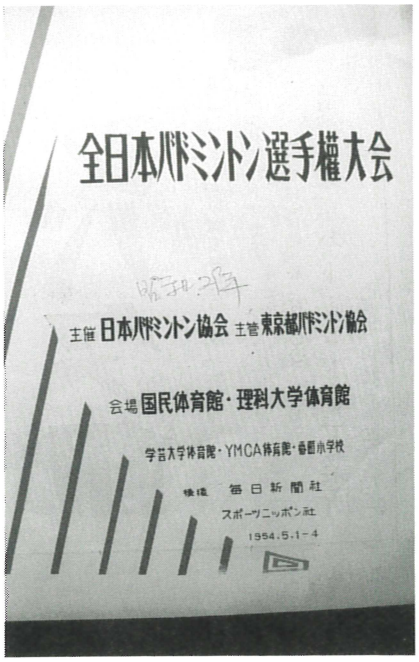
優勝　男子　北区

　　女子　台東区

参加　男子　10地区

　　女子　11地区

●理事長に村山幸雄が就任



# 1955年（昭和30年）

昭和30年

●第10回国体（神奈川）
高校男子優勝
選手／永井　栄一
北島　克英
小野岡順一

●第９回都民体育大会　東京体育館

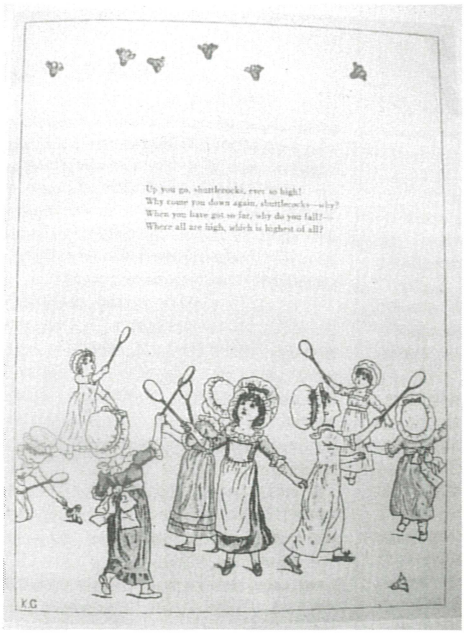
●会長に北島義彦、
理事長に羽生一美が就任

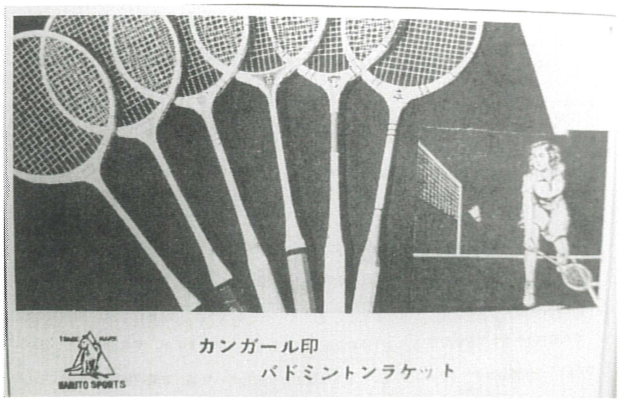






北島　義彦氏







◇紅毛雑話

「紅毛雑話」（長崎市立博物館所蔵）は、森島中良（江戸の人、一七五四年～一八〇六年）が編集し、その兄桂川国瑞が天明七年（一七八七年）に同行したもので、徳川鎖国時代唯一の門戸であった長崎出島に来航した紅毛人（オランダ人）の風習や奇談更に蘭書にのせられた珍説などを収録したもので、外国事情を絵入りで紹介した珍書として当時太田南畝著「瓊浦（けいほ）雑綴」などと共に非常にもてはやされた書物である。

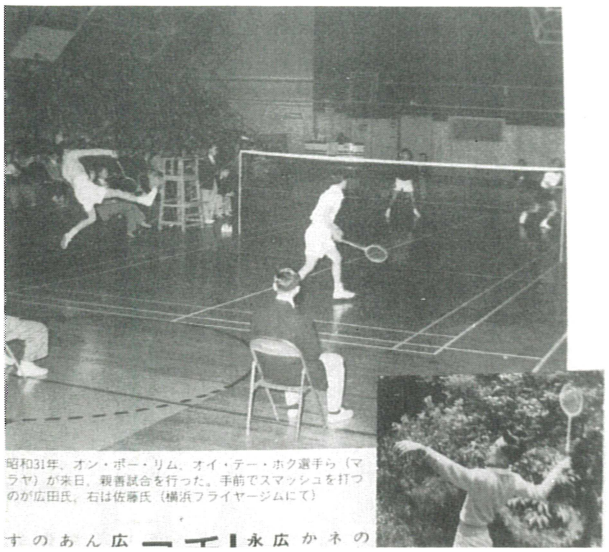
これは全五巻からなり、その第一巻に下記の事が記されている。

# 1956年（昭和31年）

昭和31年

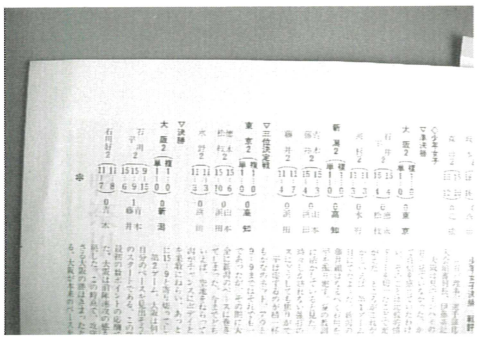
●マラヤチームを招待
親善大会を開催

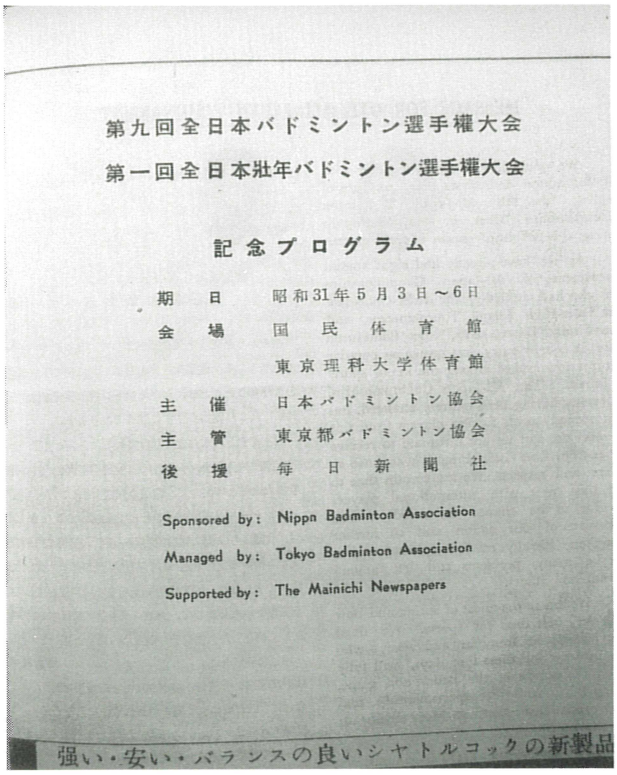
●第10回都民体育大会　東京体育館



昭和31年、オン・ポー・リム、オイ・テー・ホク選手ら（マラヤ）が来日、親善試合を行った。手前でスマッシュを打つのが広田氏、右は佐藤氏（横浜フライヤージムにて）

すのあん広 永広かネの





第九回全日本バドミントン選手権大会
第一回全日本壮年バドミントン選手権大会

記念プログラム

期　日　昭和31年5月3日～6日
会　場　国民体育館
　　東京理科大学体育館
主　催　日本バドミントン協会
主　管　東京都バドミントン協会
後　援　毎日新聞社

Sponsored by: Nippn Badminton Association
Managed by: Tokyo Badminton Association
Supported by: The Mainichi Newspapers

強い・安い・バランスの良いシャトルコックの新製品

# 1957年（昭和32年）

昭和32年

●第12回国体（静岡）

一般男子２位

選手／望月　文雄

力石　　潔

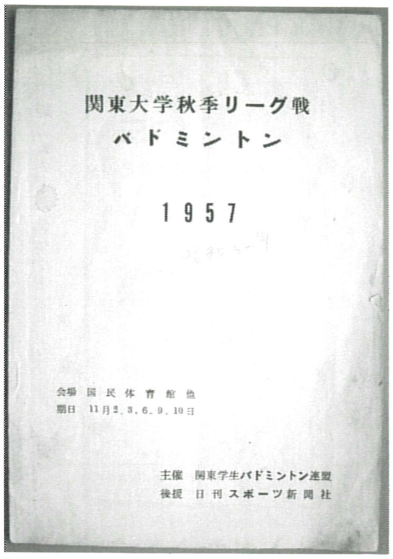
鈴木　峻三

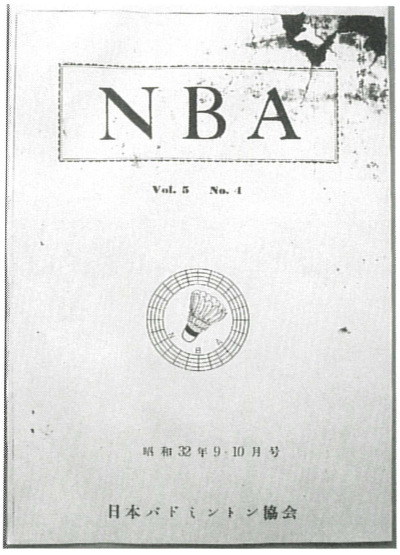
●第11回都民体育大会　東京体育館

●理事長に森友徳兵衛が就任



故 森友徳兵衛氏






# 1958年（昭和33年）



33年度役員表

支部協会一覧

昭和33年

●第３回アジア競技大会東京で開催
バドミントン種目オープンで初参加する（戸山高校）
参加国／日本・タイ・中国台北の３ヵ国
男子のみ

●第13回国体で総合優勝（富山）
一般男子優勝
選手／片石　兼敏
越川　　啓
花岡　牧夫
高校男子２位
選手／鈴木　幸春
宮永　武司
貝戸　　肇

●第12回都民体育大会　東京体育館

●会長に小林富次郎が就任

●日本協会表彰制度発足
第１回支部表彰で受賞する



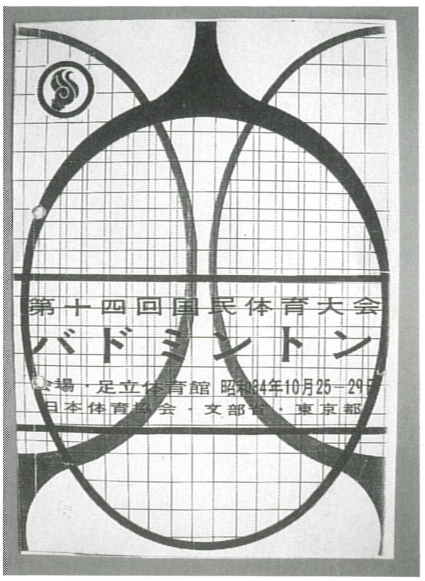
（左から）越川、花岡、片石、森友監督

# 1959年（昭和34年）

昭和34年

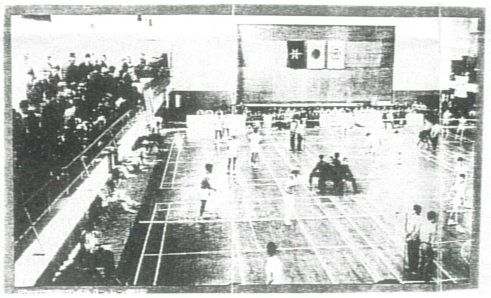
●第14回国体東京で開催（足立体育館）
　天皇陛下ご来臨
　新種目教員男子３位
　　選手／平田登志郎
　　市川　和司
　　柳田　直規
●第13回都民体育大会　東京体育館
●理事長に杉田安雄が就任


杉田　安雄氏





昭和天皇と本田日本協会会長


国　体

# 1960年（昭和35年）

昭和35年

●実業団連盟と社会人連盟が一元化する

●第15回国体（熊本）

一般男子優勝

選手／永井　栄一

北島　克英

貝戸　肇

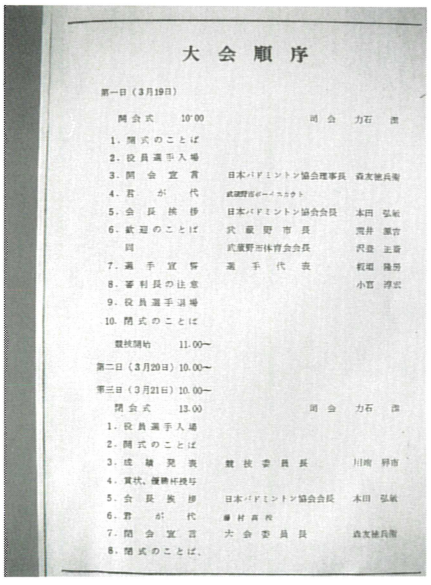



35年度大会



立大、5戦全勝して10連覇

30年春以来5年連続、12度目の優勝



大会順序

第一日（3月19日）

開会式　10'00　司会　力石　潔

1. 開式のことば
2. 役員選手入場
3. 開会宣言　日本バドミントン協会理事長　森友徳兵衛
4. 君が代　武蔵野市ボーイスカウト
5. 会長挨拶　日本バドミントン協会会長　本田弘敏
6. 歓迎のことば　武蔵野市長　荒井源吉
　同　武蔵野市体育会会長　沢登正喜
7. 選手宣誓　選手代表　戦場隆男
8. 審判長の注意　小宮淳宏
9. 役員選手退場
10. 閉式のことば

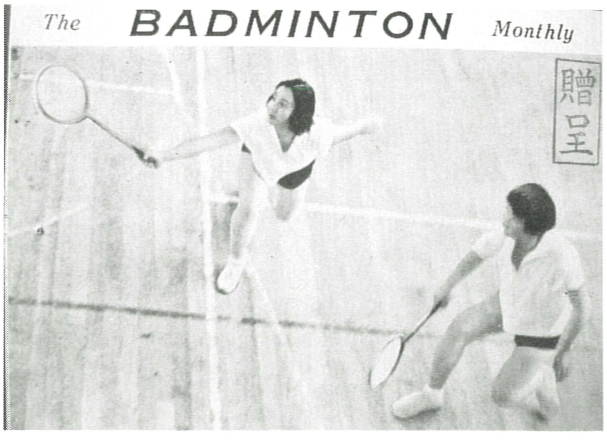
競技開始　11.00～

第二日（3月20日）10.00～

第三日（3月21日）10.00～

閉会式　13.00　司会　力石　潔

1. 役員選手入場
2. 開式のことば
3. 成績発表　競技委員長　川南幹市
4. 賞状、優勝杯授与
5. 会長挨拶　日本バドミントン協会会長　本田弘敏
6. 君が代　藤村高校
7. 閉会宣言　大会委員長　森友徳兵衛
8. 閉式のことば



# 1961年（昭和36年）

昭和36年

●第16回国体（秋田）

一般男子優勝

選手／片石　兼敏

永井　栄一

星野　忠男

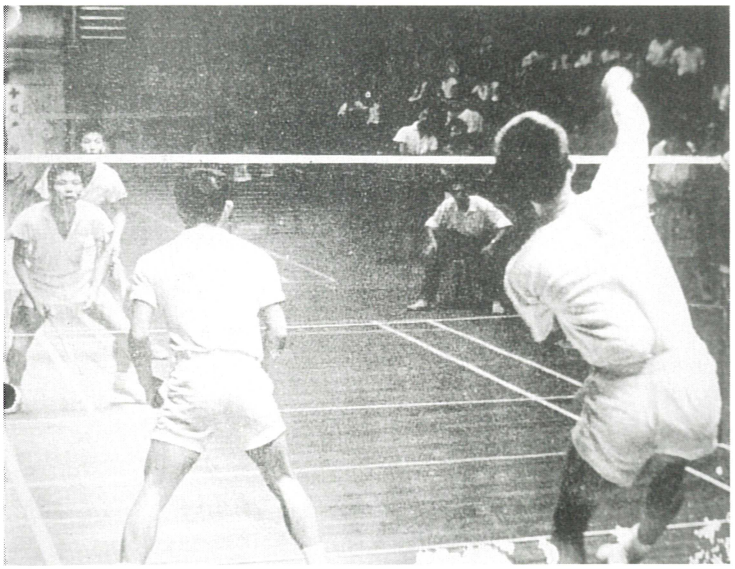
●第14回都民体育大会　東京体育館

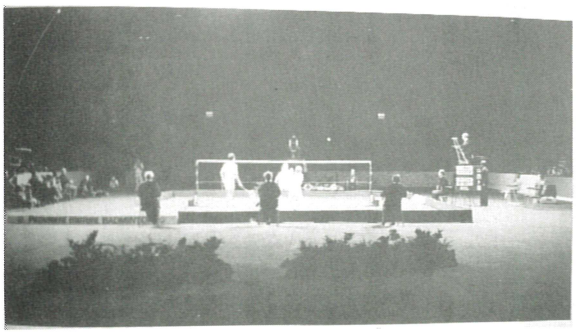
●日本協会理事長に森友徳兵衛が就任

都理事長に権田正一が就任



権田　正一氏





# 1962年（昭和37年）

昭和37年

●第17回国体で総合優勝（岡山）

一般男子優勝

選手／星野　忠男

富田　　豊

井門　鎮雄

高校男子２位

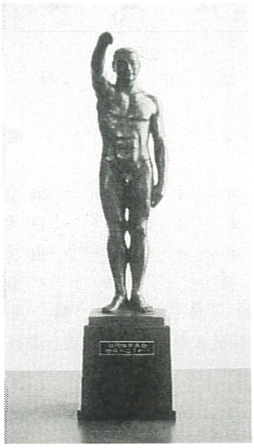
選手／西野　一征

須田　孝夫

関　　一誠

●第15回都民体育大会　東京体育館

都理事長に醍醐安之助が就任



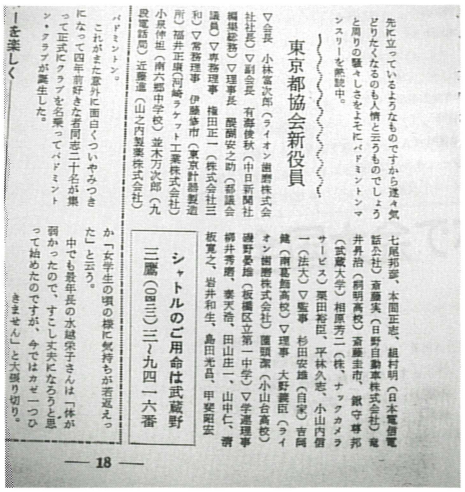
国民体育大会会長トロフィ



全日本教職員バドミントン優勝楯



醍醐安之助氏



東京都協会新役員

先に立っているようなものですから選手気どりたくなるのも人情と言うものでしょう。井井治（桐明高校）斎藤実（日野自動車株式会社）竜と周りの騒々しさをよそにバドミントンマシスリーを熱読中。

▽会長　小林富次郎（ライオン歯磨株式会社社長）▽副会長　有馬律秋（中日新聞社編集総務）▽理事長　醍醐安之助（都議会議員）▽専務理事　権田正一（株式会社三和）▽常務理事　伊藤幸市（東京計器製造所）福井正興（向崎ラケット工業株式会社）小泉伸也（南六郷中学校）並木万次郎（九段電話局）近藤達（山之内製薬株式会社）

七尾邦彦、本間正志、組村明（日本電信電話公社）斎藤実（日野自動車株式会社）竜井井治（桐明高校）斎藤圭市、鍛守尊邦（武蔵大学）相原秀二（株、ナックカメラサービス）栗田裕臣、平林久志、小山内信一（法大）▽監事　杉田安雄（自家）吉岡健（南葛飾高校）▽理事　大野義臣（ライオン歯磨株式会社）篭瀬潔（小山台高校）磯野泰輝（板橋区立第一中学）▽学連理事　網井秀磨、秦天奇、田山庄一、山中仁、清板寛之、岩井和生、島田光昌、甲斐昭宏

**シャトルのご用命は武蔵野**

**三鷹（0422）三一九四一六番**

バドミントン。

ここおかまた意外に面白くついやみつきになって四年前好きな若同志二十名が集って正式にクラブを名乗ってバドミントン・クラブが誕生した。

かつて女学生の頃の様に気持ちが若返えった」と云う。

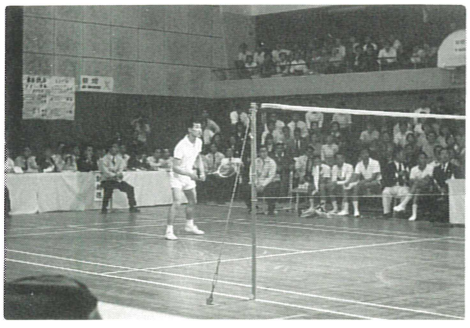
中でも最年長の水越栄子さんは「体が弱かったので、すこし丈夫になろうと思って始めたのですが、今ではカゼ一つひきません」と大張り切り。

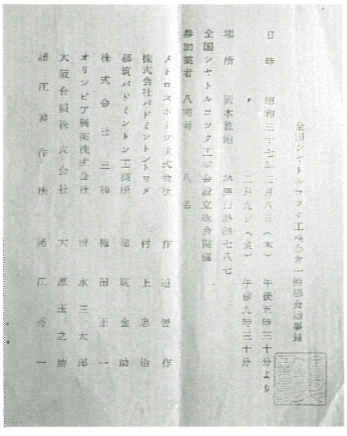
ーを楽しく

— 18 —



世界選手権優勝杯





# 1963年（昭和38年）

昭和38年

●第18回国体（山口）

一般男子２位

選手／井門　鎮雄

宮永　武司

堺　栄一

高校男子２位

選手／関　一誠

中村　安

古屋　和正

●第16回都民体育大会　東京体育館

●会長に福田篤泰、

理事長に醍醐安之助が再任

日本協会初代事務局長に村山幸雄が就任



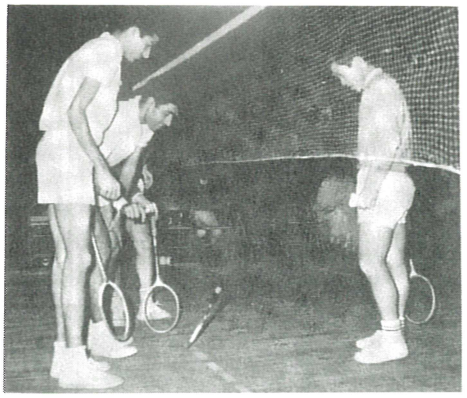
故 田中角栄首相と醍醐理事長



福田　篤泰氏



二階堂長官と懇談する醍醐理事長

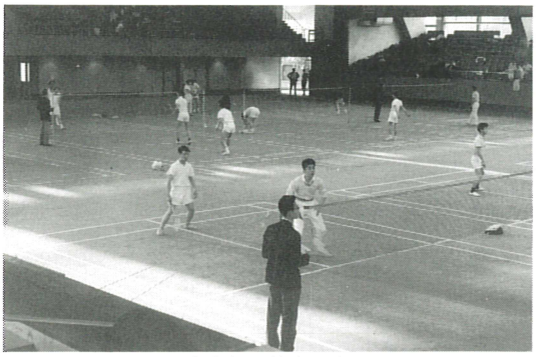


試合前のトスはラケットを回す

# 1963年（昭和38年）

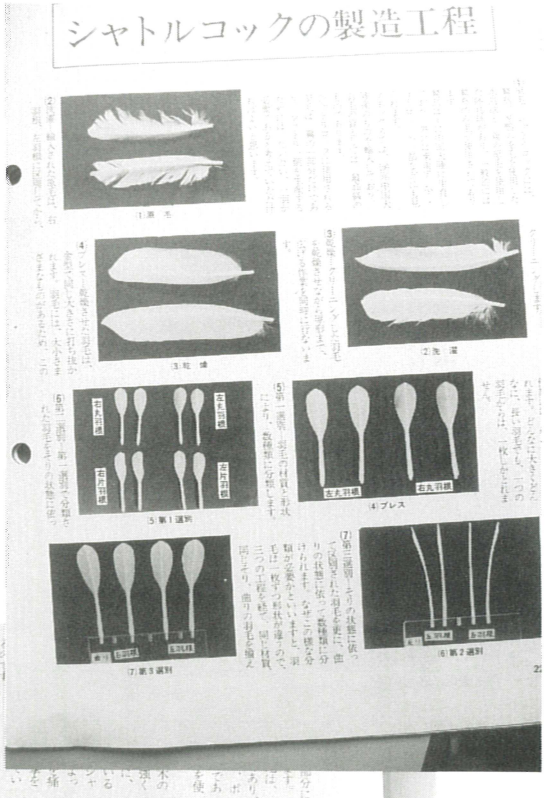


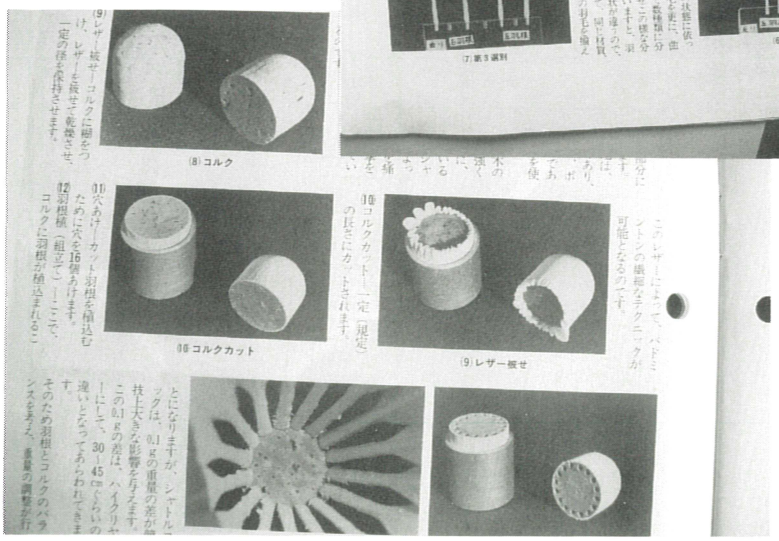
全日本総合選手権大会



東京都民体育大会

シャトルコックの製造工程⇩⇨



# 1964年（昭和39年）

昭和39年

●第６回トマス杯インターゾーン東京大会
開催・日本チーム準決勝でタイに敗退
（東京体育館）

●第19回国体（新潟）
一般男子２位
選手／永井　栄一
宮永　武司
堺　栄一

●日・加国際親善女子バドミントン競技
東京大会主管（東京YMCA体育館）

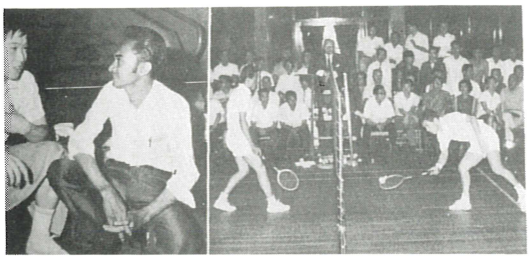
●第17回都民体育大会
東京オリンピック開催の為中止



台頭する十文字学園
関東で二位の実力確



他に例を見ない蕾
お嬢さん学校の千代田学園



外国人の友人も多くできた
このアジアでの経験がヨーロッパでも役立った



永井　栄一氏



このような野外コートが全国至る
ところにある（マレーシア）

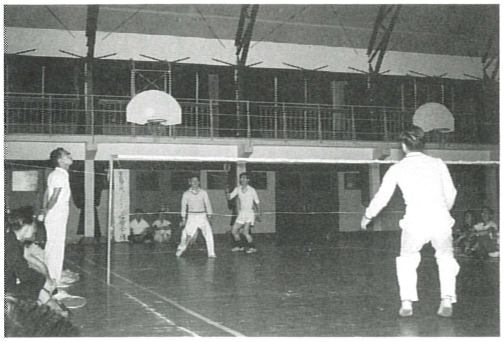
# 1965年（昭和40年）



玉手　庸氏



都民大会　東京体育館



昭和40年

●第１回日韓高校大会東京で開催
（大田区体育館）
各区郡市協会を支部とする現行の支部体制を実施

●第３回関東選手権大会開催
（大田区体育館）

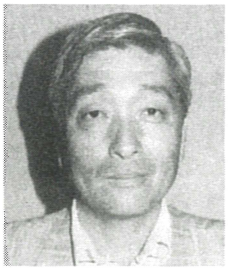
●第20回国体（岐阜）
一般男子２位
選手／宮永　武司
堺　栄一
田上　十六

●第18回都民体育大会　東京体育館

●第１回東京都総合バドミントン選手権大会開催

●都理事長に玉手　庸が就任

●第15回日本スポーツ賞候補に宮永武司（明治生命）が選出される



宮永　武司氏

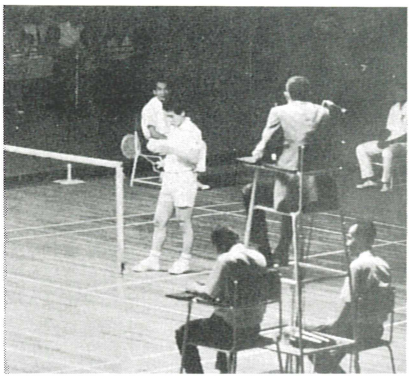
# 1966年（昭和41年）

昭和41年

●事務所を設置（千代田区麹町）

●第19回都民体育大会　東京体育館

●第２回東京都総合バドミントン
選手権大会



トマス杯試合中



全日本オールメンバー（トマ杯）



# 1967年（昭和42年）



故 小口　政雄氏

昭和42年

●第22回国体（埼玉）
　一般男子３位
　　選手／堺　　栄一
　　田上　十六
　　本橋　平八
●第20回都民体育大会　東京体育館
●第３回東京都総合バドミントン
　選手権大会
●福田篤泰会長が名誉会長となり新会長に
　小口政雄副会長が就任






# 1968年（昭和43年）

昭和43年

●支部対抗戦はじまる（神田体育館）

●第23回国体（福井）

一般女子２位

選手／高橋とも子

水野小夜子

田仲美津江

一般男子３位

選手／堺　　栄一

西野　一征

関　　一誠

●第４回国際学生バドミントン選手権大会

主管

優勝　・男子団体　・女子団体

・男子複　・女子単・複

２位　・男子単

●第21回都民体育大会　東京体育館

●第４回東京都総合バドミントン

選手権大会



電々東京初優勝

＝実業団女子バド＝

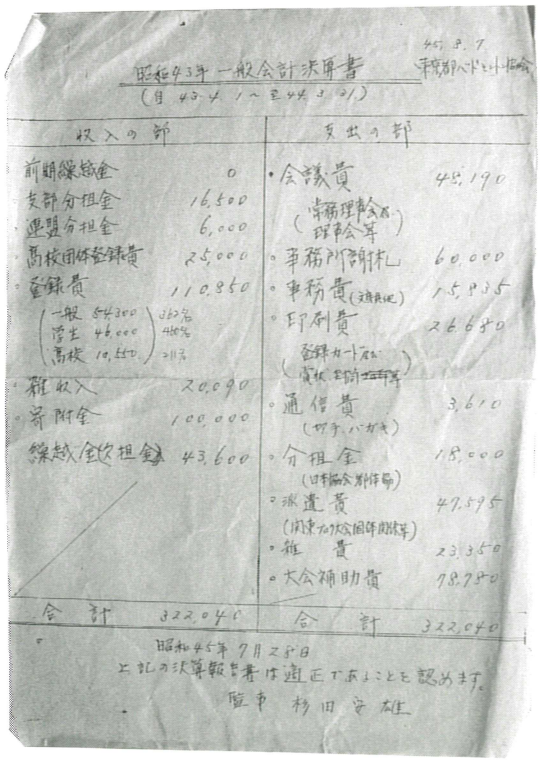
北辰電機を降し

紅毛雑話（第18回諏早大会プログラムより）



組に初勝利

マレーシアでの初の国際試合に優勝した私たち



昭和43年一般会計決算書

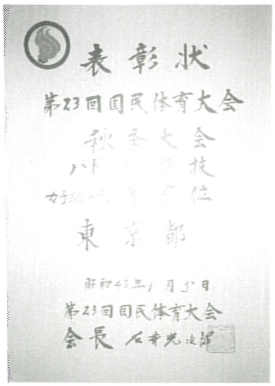
（自 43.4.1 至 44.3.31）

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---|---|---|---|
| 前期繰越金 | 0 | ・会議費 | 45,190 |
| 支部分担金 | 16,500 | （事務理事会 理事会等） | |
| 連盟分担金 | 6,000 | ・事務所諸払 | 60,000 |
| 高校団体登録費 | 25,000 | ・事務費（通信費） | 15,935 |
| 登録費 | 110,850 | ・印刷費 | 26,650 |
| （一般 54,300 学生 46,000 高校 10,550） | | （登録カード他 賞状 記録証等） | |
| 雑収入 | 20,090 | ・通信費（切手、ハガキ） | 3,610 |
| ・寄附金 | 100,000 | ・分担金（日本協会負担分） | 15,000 |
| 繰越金（次期分担金） | 43,600 | ・旅費（関東九大会国体関係等） | 47,695 |
| | | ・雑費 | 23,340 |
| | | ・大会補助費 | 78,750 |
| 合計 | 322,040 | 合計 | 322,040 |

昭和45年7月27日

上記の決算報告書は適正であることを認めます。

監事　杉田安雄



表彰状

第23回国民体育大会

秋季大会

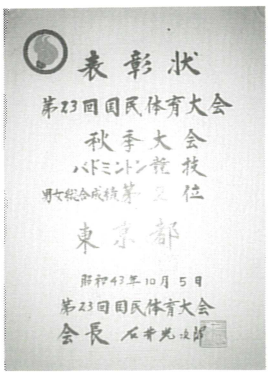
バドミントン競技

東京都

昭和43年10月5日

第23回国民体育大会

会長　石井光次郎



表彰状

第23回国民体育大会

秋季大会

バドミントン競技

男女総合成績第２位

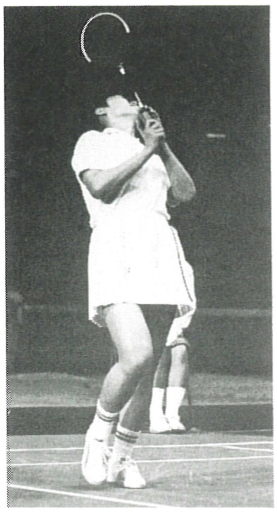
東京都

昭和43年10月5日

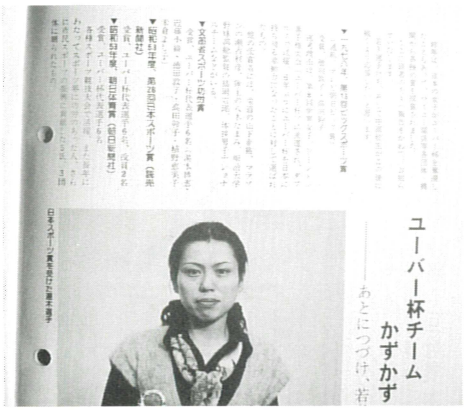
第23回国民体育大会

会長　石井光次郎

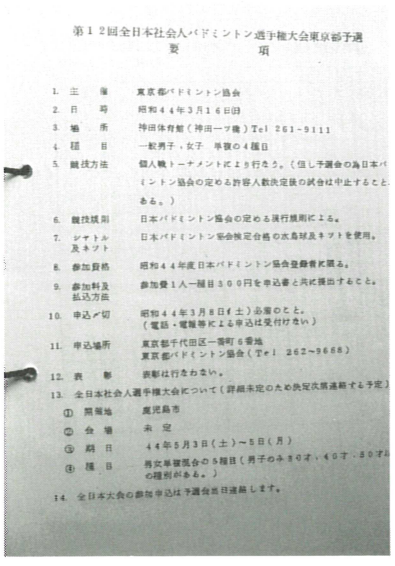
# 1969年（昭和44年）



湯木　博江氏



ユーバー杯チーム　かずかず
――あとにつづけ、若

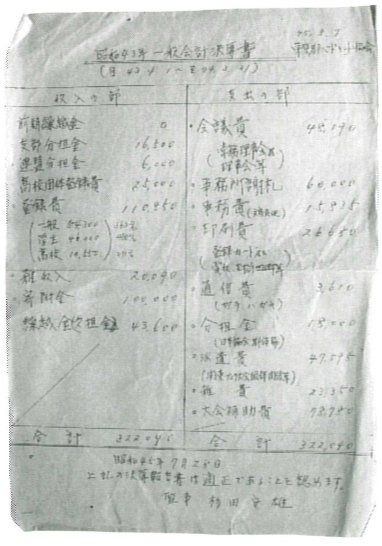


第１２回全日本社会人バドミントン選手権大会東京都予選
要　　項

1. 主　催　東京都バドミントン協会
2. 日　時　昭和４４年３月１６日(日)
3. 場　所　神田体育館（神田一ツ橋）Tel 261-9111
4. 種　目　一般男子・女子　単複の４種目
5. 競技方法　個人戦トーナメントにより行なう。（但し予選会の為日本バドミントン協会の定める許容人数決定後の試合は中止することもある。）
6. 競技規則　日本バドミントン協会の定める競技規則による。
7. シャトル及ネット　日本バドミントン協会検定合格の水鳥球及ネットを使用。
8. 参加資格　昭和４４年度日本バドミントン協会登録者に限る。
9. 参加料及払込方法　参加費１人一種目３００円を申込書と共に提出すること。
10. 申込〆切　昭和４４年３月８日(土)必着のこと。（電話・電報等による申込は受付けない）
11. 申込場所　東京都千代田区一番町６番地　東京都バドミントン協会（Tel 262-9668）
12. 表　彰　表彰は行なわない。
13. 全日本社会人選手権大会について（詳細未定のため決定次第連絡する予定）
    ① 開催地　鹿児島市
    ② 会　場　未　定
    ③ 期　日　４４年５月３日(土)～５日(月)
    ④ 種　目　男女単複混合の５種目（男子のみ３０才・４０才・５０才の種別がある。）
14. 全日本大会の参加申込は予選会当日連絡します。

昭和44年

●第５回ユーバー杯東京で開催、満員の東京体育館で初防衛なる
●第７回関東大会（横浜）で食中毒事件発生、個人戦中止となる
●都民の日記念母子・親子大会はじまる（駒沢体育館）
●第24回国体（長崎）
　一般女子２位　　一般男子３位
　選手／高橋とも子　選手／堺　栄一
　　水野小夜子　　西野　一征
　　田仲美津江　　関　一誠
●第１回日中交流大会開催
●第59回全英選手権大会で湯木博江、シングルスで日本女子初の優勝を飾る（同複３位）
●第22回都民体育大会　東京体育館６／１
●第５回東京都総合バドミントン選手権大会
●前期支部対抗戦７／13
●後期支部対抗戦
　文京区総合体育館　45年／４／５



# 1970年（昭和45年）

昭和45年

●第19回全国青年大会に初参加
（目黒体育館）

●第25回国体（岩手）
一般男子２位
選手／池田　信孝
栂野尾昌一
鈴木　健二

●第60回全英選手権大会で竹中悦子、女子シングルスで優勝を飾る

●第１回全日本女子チャンピオンズトーナメント主管
優勝／湯木　博江
２位　竹中　悦子
３位　柴山きよ子・小片千恵子

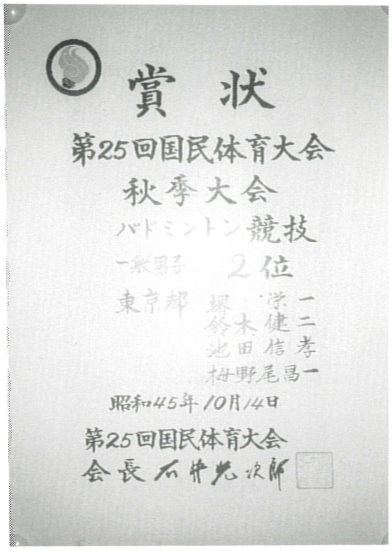
●第23回都民体育大会　東京体育館６／７

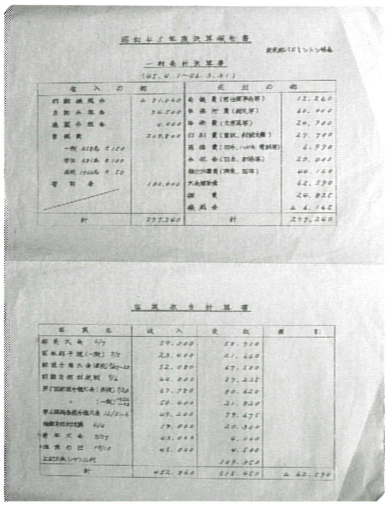
●第６回東京都総合バドミントン選手権大会

●前期支部対抗戦　板橋体育館９／６

●東京都青年大会　駒沢体育館　９／27
１部優勝　荒川区
２部優勝　大田区

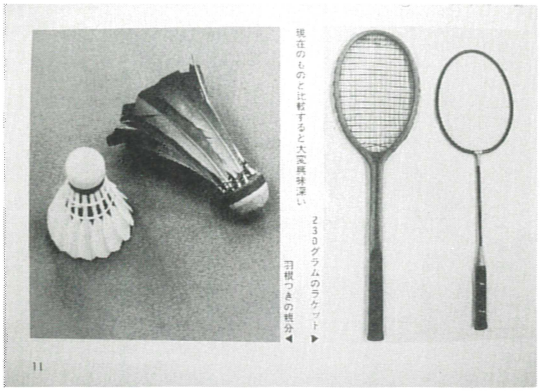
●後期支部対抗戦
文京区総合体育館　46年／４／４


賞状
第25回国民体育大会
秋季大会
バドミントン競技
一般男子　2位
東京都　堀　栄一
鈴木健二
池田信孝
栂野尾昌一
昭和45年10月14日
第25回国民体育大会
会長 石井光次郎





# 1971年（昭和46年）




昭和46年

●第１回全国中学生大会主管
（東京体育館）７／26～28

●第61回全英選手権大会で高木紀子／湯木博江組で女子ダブルス初優勝を飾る

●第２回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　中山紀子

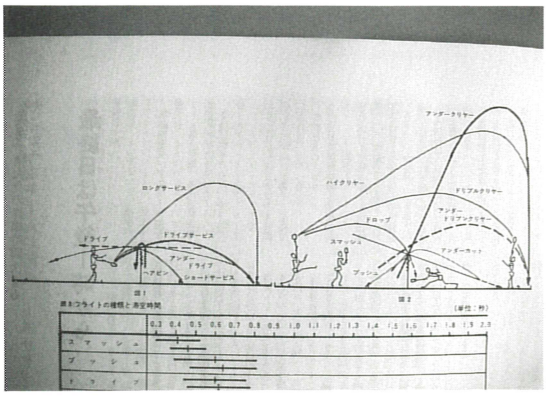
●第24回都民体育大会　東京体育館６／６

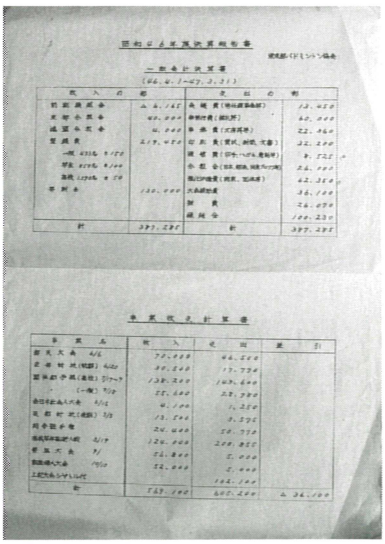
●前期支部対抗戦　板橋体育館　６／20

●第７回東京都総合バドミントン選手権大会

●東京都青年大会　駒沢体育館　９／19
１部優勝　武蔵野市
２部優勝　田無市

●後期支部対抗戦
目黒区立体育館　47年／３／５



# 1972年（昭和47年）

昭和47年

●第27回国体で総合優勝（鹿児島）
一般女子優勝
選手／湯木　博恵
竹中　悦子
石崎　茂子
一般男子２位
選手／池田　信孝
栂野尾昌一
鈴木　健二

●第１回国際女子競技大会・日本対デンマーク東京大会主管（代々木第二体育館）＝ジャパンオープン前身大会

●第９回トマス杯アジアゾーン／第６回ユーバー杯インターゾン開催（代々木第一体育館）ユーバー杯３連続防衛

●ミュンヘンオリンピックで初めてバドミントン競技のデモンストレーション開催される。女子単で中山紀子優勝

●第62回全英選手権大会で中山紀子女子シングルス優勝・相沢マチ子／竹中悦子組女子ダブルス優勝を飾る

●第３回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　中山紀子

●第25回都民体育大会　東京体育館６／４

●国体予選　文京区総合体育館　６／28

●前期支部対抗戦
文京区総合体育館７／30

●東京都青年大会　駒沢体育館　９／17
１部優勝　大田区
２部優勝　三鷹市

●東京都総合バドミントン選手権大会
千代田区立総合体育館　48年／４／１

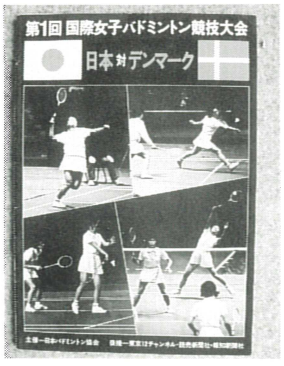
●後期支部対抗戦
千代田区立総合体育館　48年／４／１





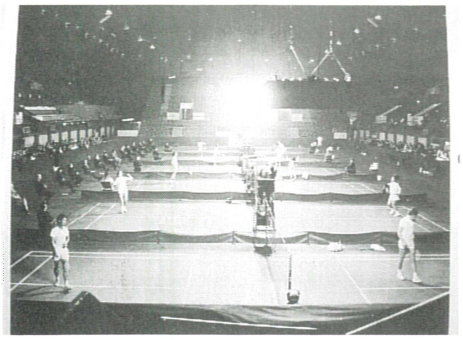


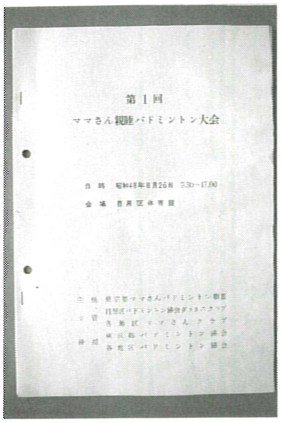


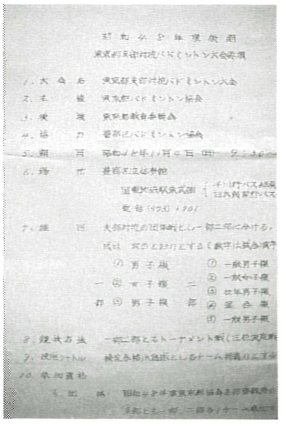



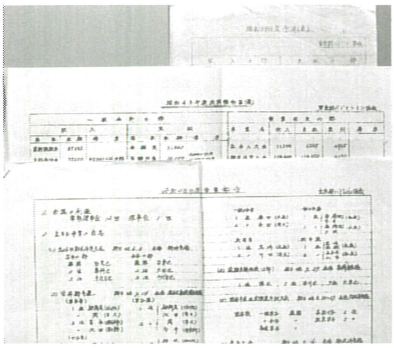
# 1973年（昭和48年）







昭和48年

●第１回日中競技大会主管
（代々木第二体育館）　９／２
日本２－５中国

●第11回関東大会主管
（大田区体育館）　８／24～27

●第28回国体で総合優勝（千葉）
一般女子優勝
選手／湯木　博恵　竹中　悦子
相沢マチ子
一般男子２位
選手／池田　信孝　栂野尾昌一
関　一誠

●第２回国際女子競技大会・日本対欧州選抜東京大会主管（代々木第二体育館）

●第４回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　湯木博恵

●東京都実業団連盟設立総会
ホテルグランドパレス　６／30

●玉手庸理事長が東京都体育協会
体育功労賞受賞　10／10

●第１回母と子の大会主管
（二階堂高校）５／３・５

●第26回都民体育大会　東京体育館６／３

●国体予選
渋谷区勤労福祉会館体育館　７／14

●前期支部対抗戦　葛飾区立体育館７／29

●東京都青年大会　駒沢体育館　９／16
１部優勝　荒川区Ａ
２部優勝　蛇の目ミシン

●第１回都民の日家庭婦人バドミントン大会　駒沢体育館　10／１

●東京都総合バドミントン選手権大会
豊島区立体育館　11／３

●後期支部対抗戦
千代田区立総合体育館　11／４

# 1974年（昭和49年）

昭和49年

●玉手庸理事長が副会長となり新理事長に
浅岡武副理事長が就任

●第４回全国中学生大会主管
（駒沢体育館）８／17～19

●協会事務所を目黒区鷹番に移転

●第29回国体（茨城）で総合３連覇
一般女子優勝
選手／石崎　茂子　今田真知子
柴山きよ子
一般男子優勝
選手／池田　信孝　栂野尾昌一
今井　茂満

●第３回国際競技大会・日本・デンマーク・西ドイツ・オランダ参加／東京大会主管（代々木第二体育館）

●玉手庸副会長が日本協会功労賞受賞

●第５回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　湯木博恵

●昭和49年度総会
千代田区体育館会議室　９／４

●第27回都民体育大会　東京体育館６／２

●東京都総合バドミントン選手権大会
台東区立体育館　２／９

●前期支部対抗戦
文京区総合体育館　６／16

●東京都青年大会　駒沢体育館　９／15
１部優勝　足立区
２部優勝　千代田区

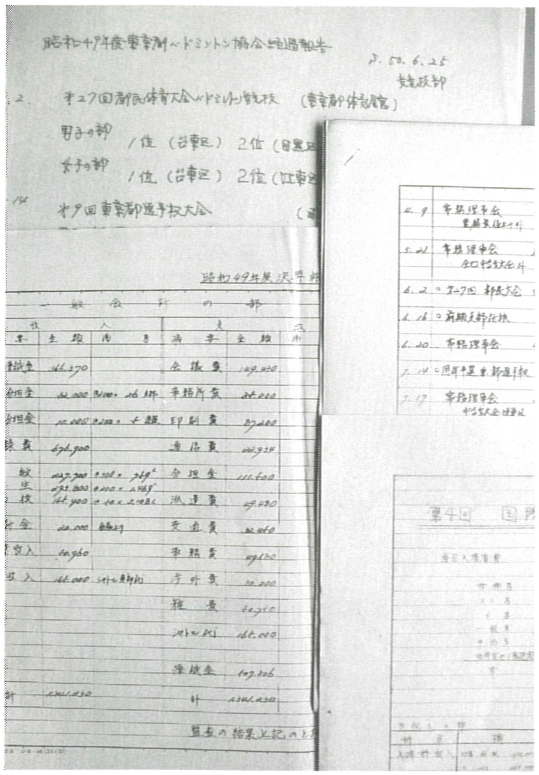
●第２回全東京母と子のバドミントン大会
江東スポーツ会館

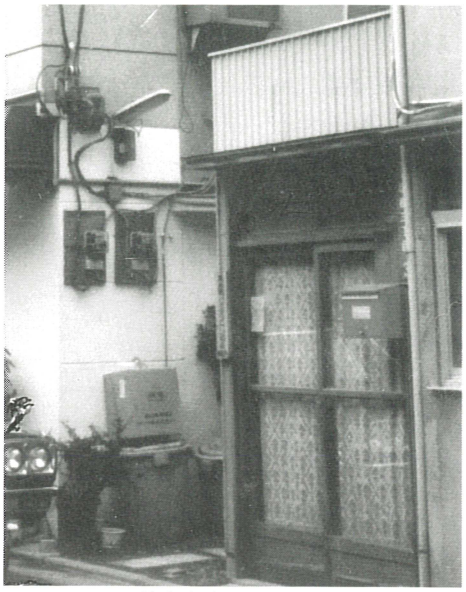
●後期支部対抗戦
台東区立総合体育館　50年／２／９


浅岡　武氏

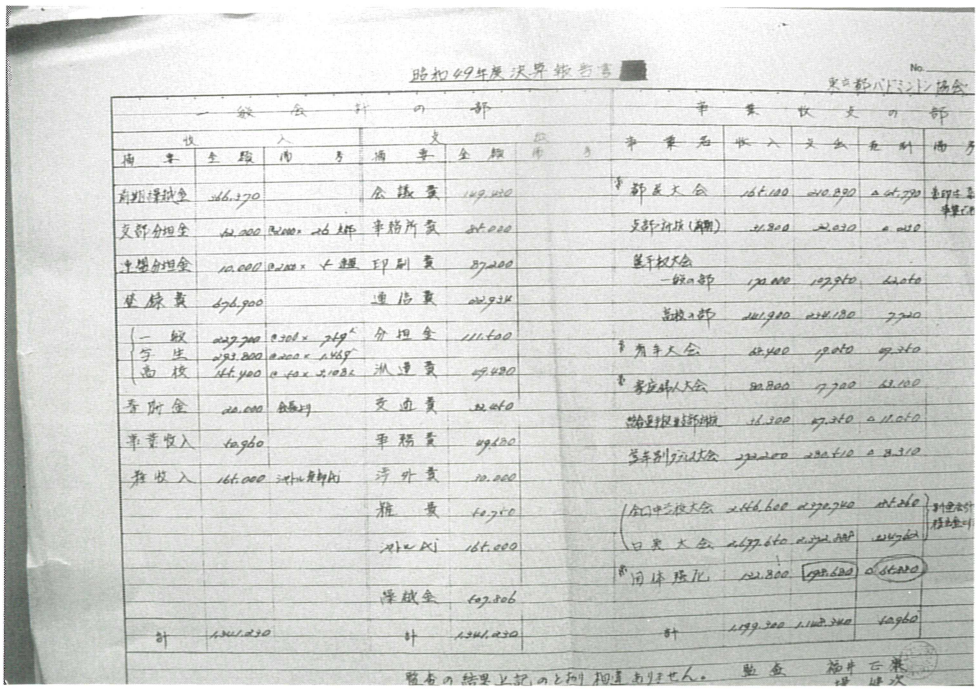


# 1974年（昭和49年）





協会事務所・目黒区



# 1975年（昭和50年）

昭和50年

●第４回国際競技東京大会（日英対抗戦）
主管（代々木第二体育館）１／19
日本０－５イギリス

●第30回国体（三重）
成年女子優勝
選手／湯木博恵・池田美加・柴山きよ子
成年男子２位
選手／池田信孝・栂野尾昌一・銭谷欽治

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区大会
主管

●第４回日中競技会主管
（代々木第二体育館）　日本１－４中国

●第65回全英選手権大会で湯木博江が女子シングルス、相沢マチ子／竹中悦子組が女子ダブルス優勝を飾る

●第１回全日本男子オールスターダブルス'75　主管　台東区体育館
優勝　飯野／土田２－０小島／銭谷

●第１回全日本総合バドミントン選手権大会（団体戦）主管　（代々木第二体育館）

●第６回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　湯木博恵

●第５回全国中学生バドミントン大会主管
８／17～19　大田区体育館

●第28回都民体育大会　東京体育館６／１

●昭和50年度総会
岸記念体育会館会議室　６／25

●前期支部対抗戦　文京区体育館　８／10

●第３回全東京母と子のバドミントン大会
江東スポーツ会館

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　９／14　優勝　八王子市

●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１

●後期支部対抗戦
千代田区総合体育館　51年／２／８

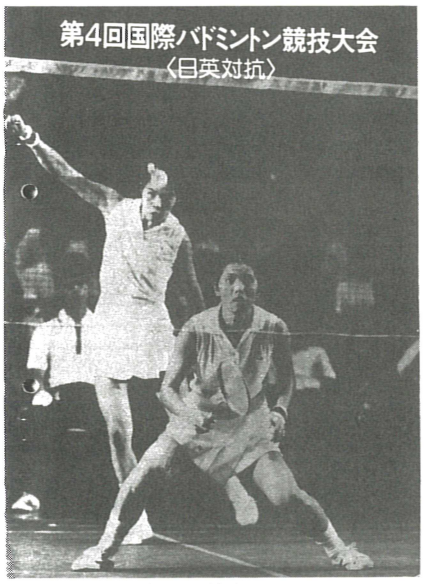
●東京都総合バドミントン選手権大会
目黒区中央体育館　51年／２／22


日本、ユーバー杯を防衛
米国と並ぶ三連勝


バドミントン女子ペア
中山・湯木に輝く
世界の５大タイトル独占

湯木　博恵





相沢・竹中ペア



# 1976年（昭和51年）

昭和51年

●役員懇親大会始まる（YMCA）

●第５回国際大会（日独対抗戦）東京大会
主管（代々木第二体育館）２／11
日本４－１西ドイツ

●本田弘敏日本協会会長と主要役員との懇談会開催される

●第29回都民体育大会より年齢別を採用する

●第15回全国教職員大会主管（駒沢体育館）

●浅岡武理事長が日中大会役員として訪中

●第31回国体（佐賀）成年女子優勝
選手／湯木博恵　石崎茂子　今田真知子
少年女子３位
選手／徳永順子　松枝睦子　永野ふみ子

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区決勝大会主管

●第７回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　湯木博恵２－１池田美加

●昭和51年度総会
岸記念体育会館会議室　５／17

●第29回都民体育大会
女子　多摩スポーツ会館　５／23
男子　品川体育館　５／23

●国体予選　調布市・東京重機工業㈱体育館　７／18

●前期支部対抗戦　台東区体育館　７／25

●第４回全東京母と子のバドミントン大会
江東スポーツ会館

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　９／12　優勝足立区

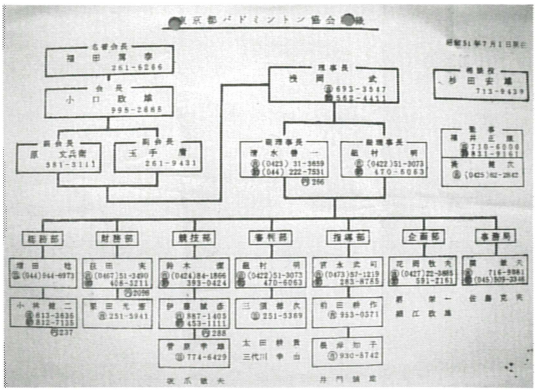
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場

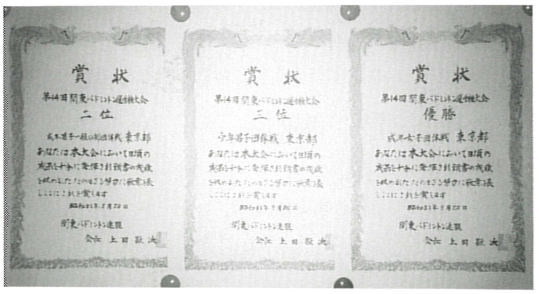
●役員懇親大会
目黒区民センター　52年／１／16

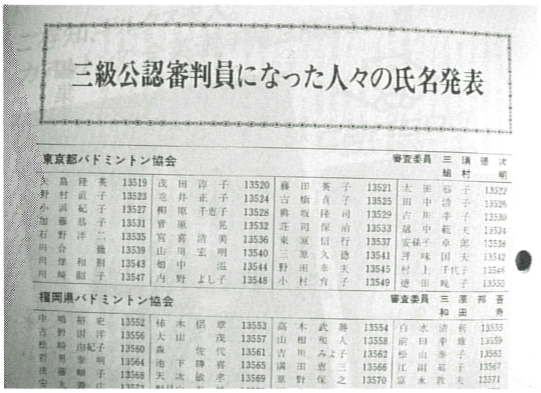
●第11回東京都総合バドミントン選手権大会　葛飾区体育館　52年／２／20

●後期支部対抗戦
豊島区立体育館　52年／３／30





# 1977年（昭和52年）

昭和52年

●第６回国際競技大会（欧州選抜）主管
（代々木第二体育館）２／13
全日本３－３欧州選抜

●小口政雄会長が日本協会副会長兼理事長に就任

●日・加親善大会主管
（代々木第二体育館）９／５
男子　日本２－０カナダ
女子　日本２－１カナダ

●第32回国体（青森）で成年女子６連覇
成年女子優勝
選手／湯木博恵　池田茂子　池田美加
成年男子２位
選手／池田信孝　栂野尾昌一　銭谷欽治

●第67回全英選手権大会で湯木博江が女子シングルスで４度目、栂野尾悦子／植野恵美子組女子ダブルス優勝

●第26回全国青年大会　昭島市チーム優勝

●第１回世界選手権（個人）で栂野尾悦子／植野恵美子組女子ダブルス優勝

●第８回ユーバー杯アジアゾーン東地区決勝大会主管（台東体育館）10／23
日本VS韓国

●第８回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）４／24
優勝　湯木博恵２－１徳田敦子

●玉手庸副会長が文部大臣表彰受賞

●第５回全東京母と子のバドミントン大会
目黒中央体育館　５／１

●昭和52年度総会
岸記念体育会館　５／14

●第30回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場　６／５
男子　駒沢体育館　６／５

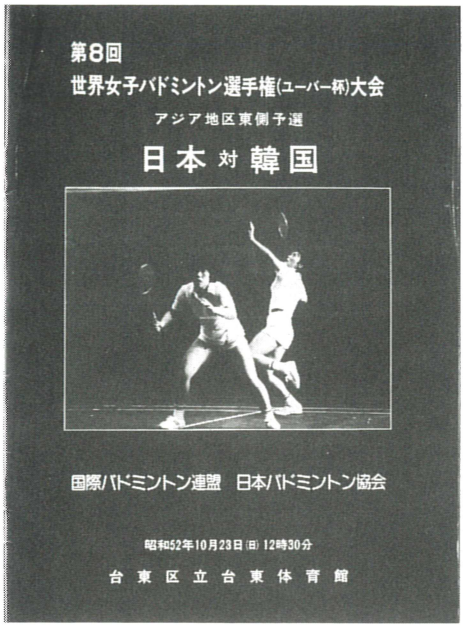
●国体予選　巣鴨体育館　７／17


国体選手団・民泊所

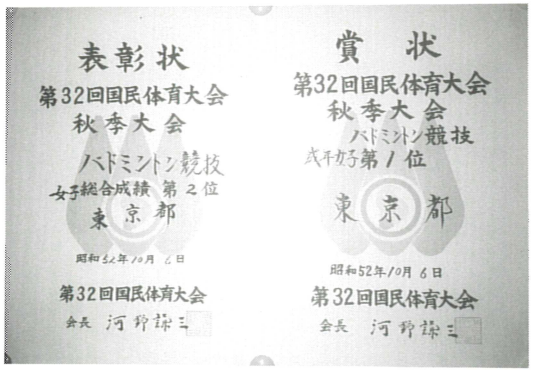





# 1977年（昭和52年）

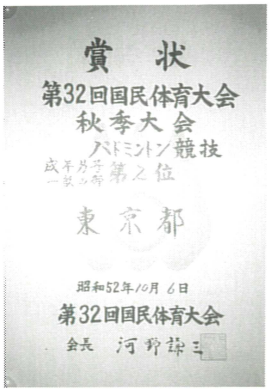


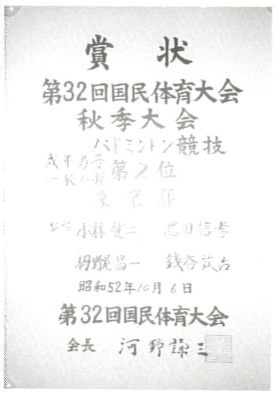

●前期支部対抗戦
目黒区中央体育館　7／31
●全国青年大会東京都予選　駒沢体育館
優勝　昭島市　9／11
●東京都ダブルス選手権大会
巣鴨体育館　9／25
●加盟支部理事長会議開催
岸記念体育会館会議室　9／26
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●都協会元理事長会議開催　渋谷獅子林
●東京都シングルス選手権大会
巣鴨体育館　11／27
●役員懇親大会
目黒区民センター　53年／1／8
●後期支部対抗戦
葛飾区立体育館　53年／2／5
●創立30周年記念式典祝賀会　岸記念体育会館スポーツマンクラブ　53年／3／3

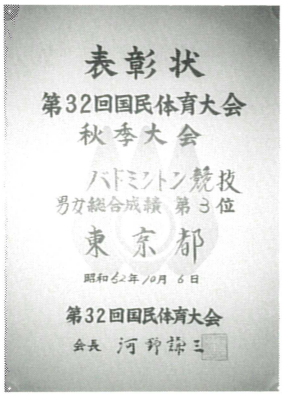








# 1978年（昭和53年）

昭和53年

●第７回国際競技大会東京大会主管（代々木第二体育館）１／28～29参加国日本・デンマーク・スウェーデン・イギリス・オランダ　合計24選手

●第32回全日本総合選手権大会主管（代々木第二体育館）

●第９回全日本女子チャンピオンズトーナメント（横浜文化体育館）４／30
優勝　湯木博恵

●WBF（世界バドミントン連盟）結成

●第28回全日本実業団選手権大会主管
駒沢体育館　６／13～18

●昭和53年度総会　渋谷区勤労福祉会館

●第31回都民体育大会
女子　駒沢体育館　６／９

●第31回都民体育大会
男子　駒沢屋内球技場　６／９

●国体予選　目黒区民センター　６／11

●前期支部対抗戦
板橋区立体育館　５／28

●第６回全東京母と子のバドミントン大会
江東区スポーツ会館　７／23

●加盟支部理事長会議開催
岸記念体育会館会議室　９／５

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　９／10　優勝　墨田区

●東京都ダブルス選手権大会
駒沢体育館　９／17

●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１

●東京都シングルス選手権大会
台東区体育館　12／10

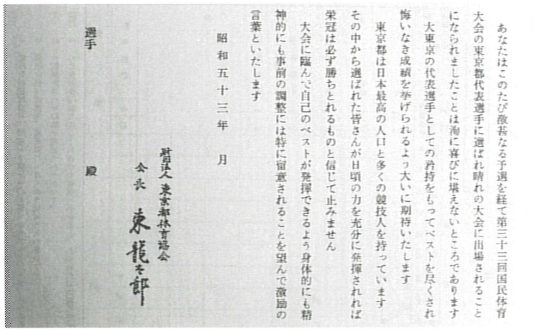
●役員懇親大会
板橋区体育館　54年／１／７

●後期支部対抗戦
葛飾区立体育館　54年／２／４






パーティーは本田会長のあいさつでオープニング


あなたはこのたび厳寒なる予選を経て第三十三回国民体育大会の東京都代表選手に選ばれ晴れの大会に出場されることになられましたことは衷心に堪えないところであります
大東京の代表選手としての矜持をもってベストを尽くされ悔いなき成績を挙げられるよう大いに期待いたします
東京都は日本最高の人口と多くの競技人を持っています
その中から選ばれた皆さんが日頃の力を充分に発揮されれば栄冠は必ず勝ちとれるものと信じて止みません
大会に臨んで自己のベストが発揮できるよう身体的にも精神的にも事前の調整には特に留意されることを望んで激励の言葉といたします
昭和五十三年　月
財団法人 東京都体育協会
会長 東龍太郎
選手
殿



# 1979年（昭和54年）



湯木さんからユーバ杯奪還を報告、陛下（昭和天皇もニッコリ）



ワールドカップを舞台裏から支えた事務局の面々







昭和54年

●第33回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）

●第10回全日本女子チャンピオンズトーナメント主管（代々木第二体育館）
優勝　徳田敦子２－１米倉よし子

●第１回ワールドチャンピオンズカップトーナメント'79（前年までの国際競技大会）主管（代々木第二体育館）
１／19～21

●第１回日本リーグ東京大会主管
（代々木第二体育館）優勝／男子ヨネックススポーツ、女子サントリー

●第32回都民体育大会
女子　駒沢屋内競技場　５／26～27
男子　駒沢屋内球技場　５／26～27

●昭和54年度総会
岸記念体育会館　６／９

●国体予選　八王子市民体育館　６／17

●東京都シングルス選手権大会　足立区立総合スポーツセンター　７／８

●第７回全東京母と子のバドミントン大会
江東スポーツ会館　７／25

●前期支部対抗戦
文京区立体育館　８／12

●東京都ダブルス選手権大会
台東区立体育館　９／15

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　９／15　優勝　足立区

●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１

●新年役員懇親大会
目黒区民センター　55年／１／６

●後期支部対抗戦
葛飾区立体育館　55年／２／３

# 1980年（昭和55年）

昭和55年

●第34回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）

●第11回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）　2／17
優勝　米倉よし子2－0東海林文子

●第35回国体（栃木）　成年女子優勝
選手／端　洋護　渡辺多喜子　高岸陽子

●第2回日本リーグ東京大会主管　12／8
（代々木第二体育館）
優勝　男子　電々東京
女子　カワサキラケット

●昭和55年度総会
渋谷区勤労福祉会館　6／7

●第33回都民体育大会
女子　駒沢屋内競技場　5／24～25
男子　駒沢屋内球技場　5／24～25

●第35回国体予選
八王子市民体育館　6／29

●第8回全東京母と子のバドミントン大会
板橋区立体育館　7／6

●東京都ダブルス選手権大会
足立区総合スポーツセンター　7／27

●前期支部対抗戦
中央区総合体育館　8／3

●全国青年大会東京都予選　東京体育館小体育室　9／14　優勝　板橋区

●東京都シングルス選手権大会
台東体育館　9／23

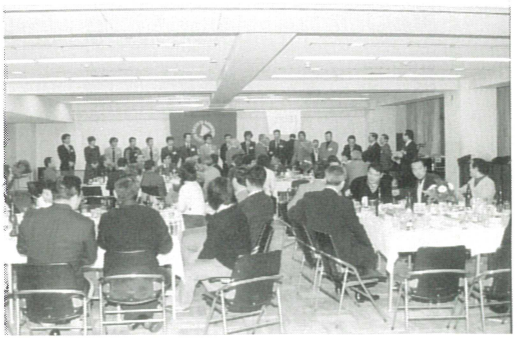
●都民の日家庭婦人バドミントン大会　福生市民体育館・駒沢屋内球技場　10／1

●役員懇親大会
目黒区民センター　56年／1／11

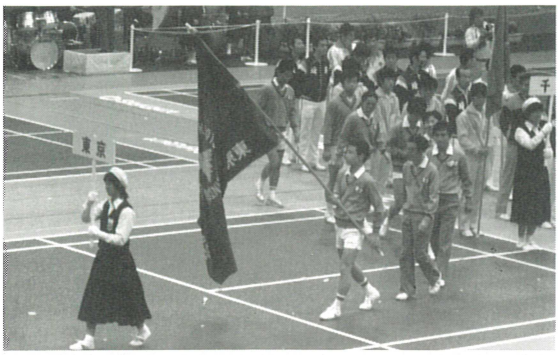
●後期支部対抗戦
葛飾区立体育館　56年／2／1


第11回全日本女子チャンピオンズ・トーナメント
米倉〝4代目〟チャンピオンに
北田健闘、偉材ぶり発揮


新年懇親会・小口会長



# 1981年（昭和56年）

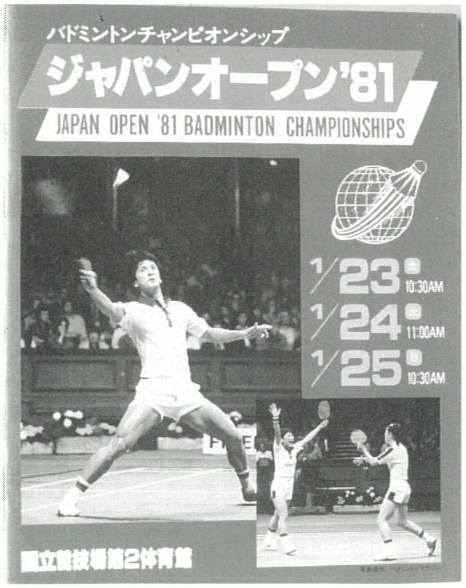





国体選手団

◆ユーバー杯大会優勝国・準優勝国

| 回 | 年 | 優勝 | 準優勝 |
|---|---|---|---|
| 1 | 1956～57 | アメリカ | デンマーク |
| 2 | 1959～60 | アメリカ | デンマーク |
| 3 | 1962～63 | アメリカ | イギリス |
| 4 | 1965～66 | 日本 | アメリカ |
| 5 | 1968～69 | 日本 | インドネシア |
| 6 | 1971～72 | 日本 | インドネシア |
| 7 | 1974～75 | インドネシア | 日本 |
| 8 | 1977～78 | 日本 | インドネシア |
| 9 | 1980～81 | 日本 | インドネシア |




昭和56年

●第35回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）

●第12回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）２／15
優勝　近藤小織２－１徳田敦子

●第１回ジャパンオープン'81（前年のワールドカップ）主管　女子複徳田／米倉組
優勝（佐々木第二体育館）１／23－25

●第36回国体（滋賀）　成年女子優勝
選手／湯木博恵・高岸陽子・月岡広美

●新IBF結成される（IBFとWBFが合体）

●第９回ユーバー杯インターゾーン東京大会主管

●日本協会本田弘敏会長逝去により桜内義雄が新会長に就任

●第３回日本リーグ東京大会主管（代々木第二体育館）
優勝　男子　電々東京
女子　サントリー

●第36回国体関東地区大会
立川市民体育館　８／27－30

●第34回都民体育大会
男子　青梅市体育館　５／17
女子　青梅市体育館　５／24

●第36回団体予選
八王子市民体育館　６／21

●前期支部対抗戦　板橋区立体育館 7／12

●昭和56年度総会
渋谷勤労福祉会館　７／23

●全国青年大会東京都予選
東京体育館小体育室　９／13

●東京都シングルス選手権大会
台東体育館　９／15

●東京都ダブルス選手権大会
八王子市民体育館　12／６

●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館・駒沢屋内球技場

●役員懇親大会　目黒区民センター 1／10

●後期支部対抗戦　葛飾区立体育館　2／7

# 1982年（昭和57年）

昭和57年

●第36回全日本総合選手権大会主管
（大田区体育館・代々木第二体育館）
12／13～19

●第13回全日本女子チャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
優勝　徳田敦子２－０米倉よし子

●第１回全日本ジュニア選手権大会主管
大田区体育館・代々木第二体育館
12／14～15

●第４回日本リーグ東京大会主管（八王子市民体育館）　優勝　男子　電々東京
女子　サントリー　10／17

●日中国交正常化10周年記念　第８回日中競技東京大会（代々木第二体育館）
7／8

●第33回全日本学生選手権大会主管
10／

●第32回全日本実業団選手権大会主管
（立川市民体育館）６／17～20

●協会事務所を移転６／13（日本リーグ／日本実連／都実連／都協会の４団体事務局として西新宿に設置される）

●第１回ヨネックスカップジャパンオープン'83（賞金総額1000万円）（代々木第二体育館）

●第１回日中学生交流大会（代々木第二体育館）３／20　男子　日本０－３中国
女子　日本０－３中国

●昭和57年度総会
千代田区立体育館会議室　５／22

●東京都体育協会表彰　鈴木　潔氏受賞

●第35回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場　５／30
男子　駒沢体育館５／30

●第37回国体予選ダブルス
八王子市民体育館　６／27


鈴木　潔氏



日中大会記念バッジ

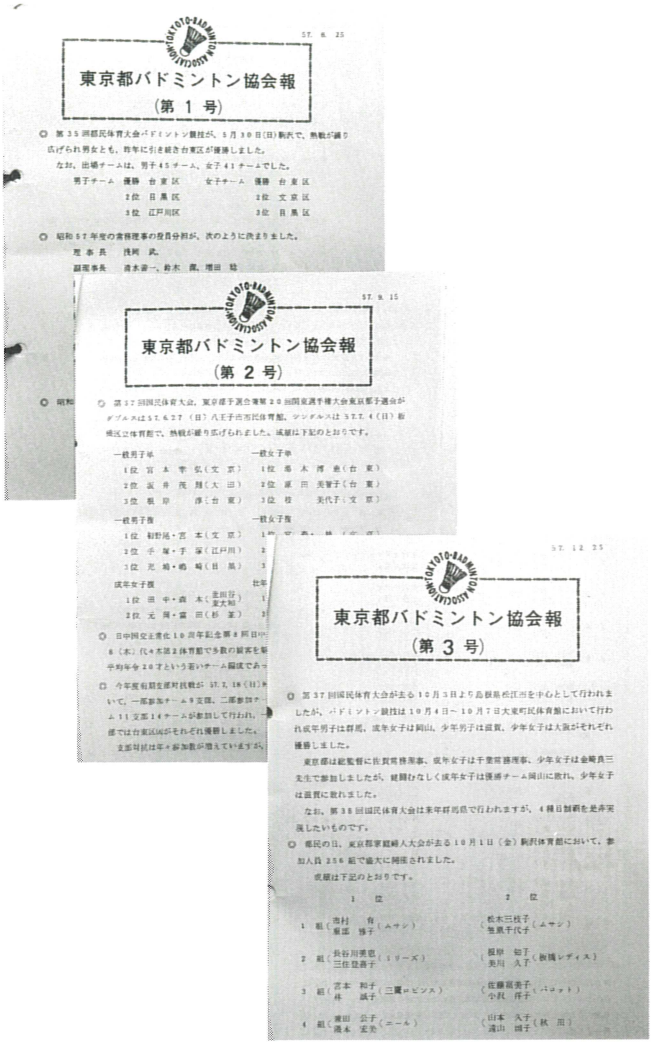

台北市訪台選手団





国体成年女子選手団

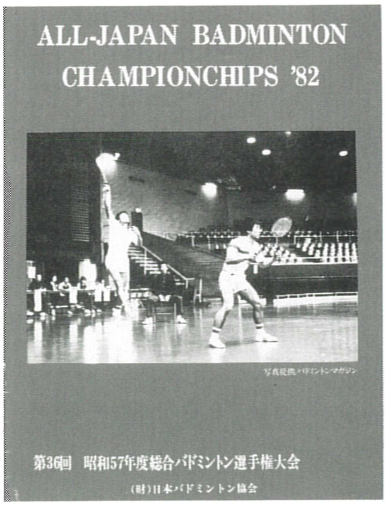
# 1982年（昭和57年）

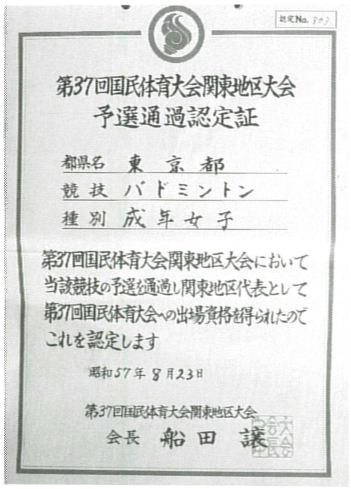

東京都バドミントン協会報
（第１号）

東京都バドミントン協会報
（第２号）

東京都バドミントン協会報
（第３号）

●国体予選シングルス
　板橋区立体育館　7／4
●前期支部対抗戦
　江戸川スポーツセンター　7／18
●全国青年大会東京都予選
　駒沢体育館　9／5　優勝　葛飾区
●東京都ダブルス選手権大会
　台東区立体育館　9／15
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
　駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●東京都シングルス選手権大会
　江戸川区総合体育館　12／12
●新年役員懇親大会
　中央区築地社会教育会館　58年1／9
●後期支部対抗戦
　葛飾区立体育館　58年2／6





第37回国民体育大会関東地区大会
予選通過認定証

都県名　東京都
競技　バドミントン
種別　成年女子

第37回国民体育大会関東地区大会において当該競技の予選を通過し関東地区代表として第37回国民体育大会への出場資格を得られたのでこれを認定します

昭和57年8月23日

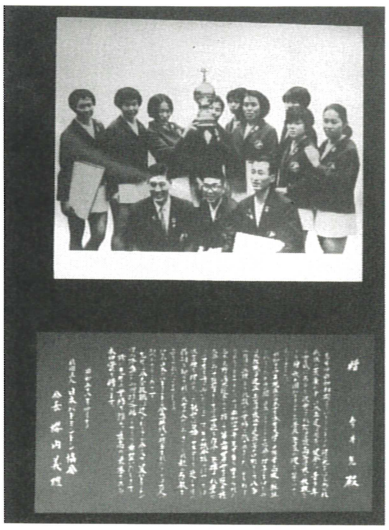
第37回国民体育大会関東地区大会
会長　船田譲

# 1983年（昭和58年）

昭和58年

●第37回全日本総合選手権大会主管（駒沢体育館・代々木第二体育館）12／20～25
●第14回全日本レディースチャンピオンズトーナメント大会主管（代々木第二体育館）優勝　河本小織２－１米倉よし子
●第２回全日本ジュニア大会主管（駒沢体育館・代々木第二体育館）12／26～28
●第２回ヨネックスカップジャパンオープン'84（代々木第二体育館）賞金総額1500万円
●日本家庭婦人連盟設立される・初代理事長に玉手　庸東京都協会会長が就任
●第１回全日本家庭婦人競技大会主管（板橋区立小豆沢体育館・駒沢体育館）都道府県対抗・クラブチーム対抗共に優勝
●第１回日本協会本田賞・今井　先氏受賞
●第２回日中学生交流大会（代々木第二体育館）３／21　男子　日本０－３中国
　女子　日本０－３中国
●第５回日本リーグ東京大会主管（代々木第二体育館）優勝　男子　ヨネックス
　女子　サントリー
●第38回国体（群馬）　成年女子３位
　選手／枝　美代子　月岡広美　高峯尚子
●㈶日本協会理事に清水善一、増田稔両副理事長が就任
●第33回全国青年大会　足立区チーム優勝
●昭和58年度総会
　渋谷区勤労福祉会館　５／26
●東京都体育協会表彰　佐賀武兵氏受賞
●全日本家庭婦人バドミントン競技大会都予選　板橋区立体育館　７／６
●第36回都民体育大会
　女子　駒沢屋内球技場
　男子　駒沢体育館
●第38回国体予選ダブルス
　八王子市民体育館　６／19





今井氏の本田賞

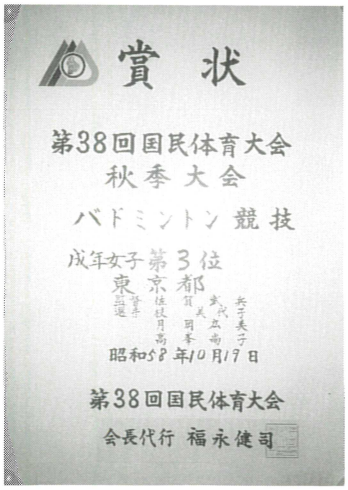

佐賀　武兵氏

# 1983年（昭和58年）





第38回国体（群馬）代表選手団

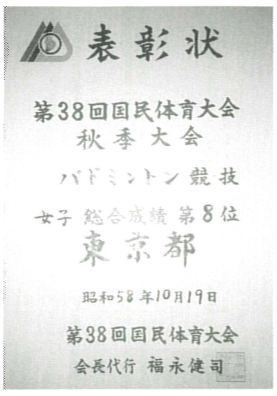

賞状

第38回国民体育大会
秋季大会
バドミントン競技

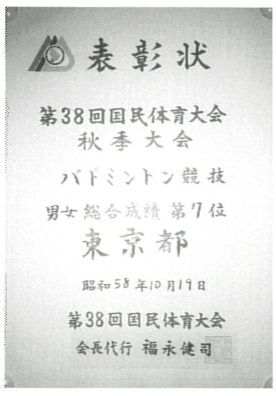
成年女子 第3位
東京都

昭和58年10月19日

第38回国民体育大会
会長代行 福永健司


表彰状

第38回国民体育大会
秋季大会
バドミントン競技
女子 総合成績 第8位
東京都
昭和58年10月19日
第38回国民体育大会
会長代行 福永健司


表彰状

第38回国民体育大会
秋季大会
バドミントン競技
男女 総合成績 第7位
東京都
昭和58年10月19日
第38回国民体育大会
会長代行 福永健司

●第38回国体予選シングルス
板橋区立体育館　6／5
●前期支部対抗戦
府中市健康センター　7／3
●東京都ダブルス選手権大会
立川市民体育館 9／23
●全国青年大会東京都予選　駒沢体育館
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●東京都シングルス選手権大会
板橋区立赤塚体育館11／13　一般の部
千代田体育館　59年／1／8　年齢別の部
●新年役員懇親大会
中央区築地社会教育会館　59年／1／8
●後期支部対抗戦　江戸川区総合スポーツセンター　59年／2／5
●東京都ミックス選手権大会
千代田区立総合体育館　59年／3／25

# 1984年（昭和59年）

昭和59年

●第38回全日本総合選手権大会主管（大田区体育館・代々木第二体育館）12／11～16

●第15回全日本レディースチャンピオンズトーナメント大会主管
（八王子市民体育館） 12／19
優勝　米倉よし子２－１北田スミ子

●第３回ヨネックスカップジャパンオープン'85（代々木第二体育館）
入場者数(土)(日)　4299名

●第３回日・韓交流バドミントン競技東京大会主管（代々木第二体育館）７／８
男子　日本２－１韓国
女子　日本０－５韓国

●第３回全日本ジュニア選手権大会主管（代々木第二体育館）12／22～24

●第６回日本リーグ東京大会主管（代々木第二体育館）
優勝　男子電々東京　女子サントリー

●第８回全国高専大会主管

●第２回全日本家庭婦人競技大会主管（台東リバーサイドスポーツセンター）

●第39回国体（奈良）　成年女子３位
選手／枝　美代子　森山弘美　三田知佳子

●昭和59年度総会
渋谷区勤労福祉会館　５／12

●第37回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場　５／27
男子　駒沢体育館　５／27

●第39回国体予選ダブルス
駒沢体育館　６／24

●第39回国体予選シングルス
駒沢体育館　６／17

●前期支部対抗戦
府中市健康センター　７／１

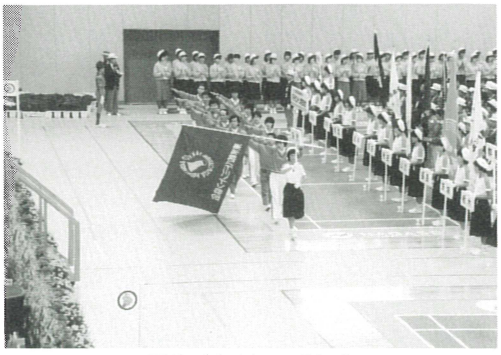
●第２回全日本家庭婦人競技大会都予選会
目黒区立体育館　７／６



宮沢宏之氏に第２回本田賞




第３回日韓大会日本選手団



国体（奈良）入場行進

# 1984年（昭和59年）



1位東京Aチーム




2位東京Bチーム




国体報告／新年会

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　9／2　優勝　足立区
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●東京都ダブルス選手権大会
多摩市民体育館　12／23
●新年役員懇親大会
中央区築地社会教育　会館　60年／1／6
●後期支部対抗戦
立川市民体育館　60年／1／15
●東京都混合ダブルス選手権大会　江戸川
総合スポーツセンター　60年／2／3
●韓国セマール親善交流会
学研体育館　60年／3／13（水）
●東京都シングルス選手権大会　小豆沢体
育館　一般の部　60年／3／21
年齢別の部　60年／3／23



# 1985年（昭和60年）

昭和60年

●第16回全日本レディースチャンピオンズトーナメント（代々木第二体育館）
2／11　この大会で最終回となる
優勝　北田スミ子２－０米倉よし子
３位　陣内貴美子・鴻原春美

●第４回ヨネックスカップジャパンオープン'86（代々木第二体育館）
入場者数㈯㈰　3358名　１／21～26

●第３回日中学生交流大会主管（代々木第二体育館）７／28　男子日本１－２中国
女子日本２－１中国

●第４回全日本ジュニア選手権大会主管（代々木第二体育館）12／21～23

●第３回全日本家庭婦人競技大会　都道府県対抗（台東リバーサイド・代々木第二）５／２～４　クラブ対抗　８／23～24

●第７回日本リーグ東京大会主管（代々木第二体育館）優勝　男子NTT東京・女子サントリー　12／１

●プロケネックスグランプリファイナル'85（代々木第二体育館）12／11～15

●小口会長逝去により玉手庸副会長が新会長に就任

●㈶日本協会理事に清水善一、増田稔両副理事長が再任

●台北交流大会選手団派遣　台北市
5／9～15

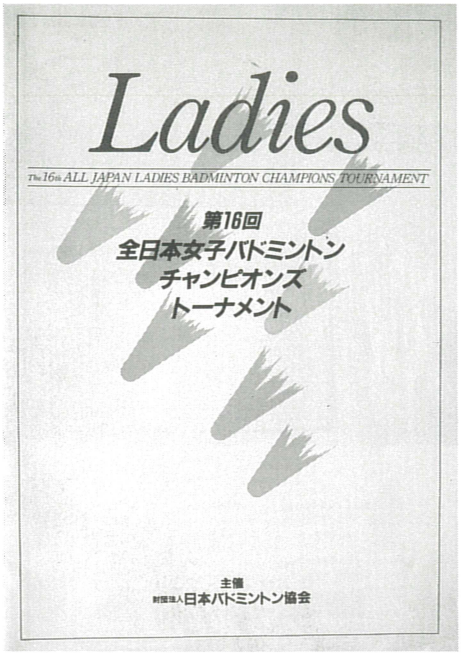
●東京都体育協会表彰　伊藤　誠彦氏受賞

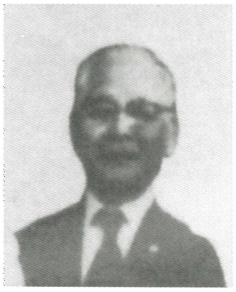
●昭和60年度総会
岸記念体育会館　６／27

●第３回全日本家庭婦人競技大会都予選会
板橋区立小豆沢体育館　60年／３／23

●第38回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場５／26
男子　駒沢体育館５／26

●国体予選ダブルス　駒沢体育館　６／16





故 小口会長


玉手新会長


増田　　稔氏


清水　善一氏


故 伊藤　誠彦氏

# 1985年（昭和60年）



ヨネックスカップ'86レセプション



台北交流選手団




東京都選手団

●国体予選シングルス
駒沢体育館　6／30
●東京都ダブルス選手権大会
江戸川区総合スポーツセンター　7／14
●前期支部対抗戦
荒川区総合スポーツセンター　7／28
駒沢体育館　年齢別の部　9／1
●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　9／1
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●新年役員懇親大会
目黒区民センター　61年／1／5
●東京都シングルス選手権大会
葛飾区総合スポーツセンター　一般の部
61年／1／19
●後期支部対抗戦　江戸川区総合スポーツセンター　61年／2／9
●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区小豆沢体育館　61年／3／23



# 1986年（昭和61年）

昭和61年

●第40回全日本総合選手権大会主管
（大田区立体育館・代々木第二体育館）
12／9～14

●第5回ヨネックスカップジャパンオープン'87（代々木第二体育館）

●第4回日中学生交流大会主管
（代々木第二体育館）7／29

●第4回全日本家庭婦人競技大会主管
8／21～23　台東区リバーサイド体育館・東京都郵政体育館

●第5回日韓競技会東京大会主管
NTT両国体育館　6／28
男子　日本2－3韓国
女子　日本2－3韓国

●第8回日本リーグ東京大会主管
（多摩市立総合体育館）11／2～3

●第4回全日本ジュニア大会　12／21～23

●第36回全国青年大会
八王子市チーム優勝

●昭和61年度総会
渋谷区勤労福祉会館　5／29

●東京都体育協会表彰　三須徳次氏受賞

●第4回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田区体育館　5／2

●第39回都民体育大会
女子　駒沢体育館5／24
男子　駒沢屋内球技場　5／24

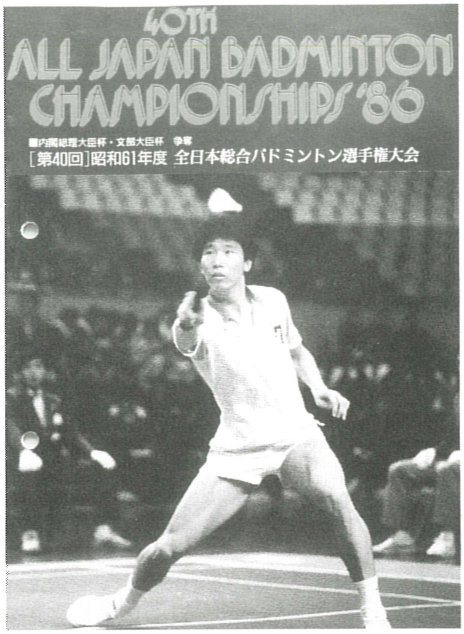
●第41回国体予選ダブルス
駒沢屋内球技場　6／1

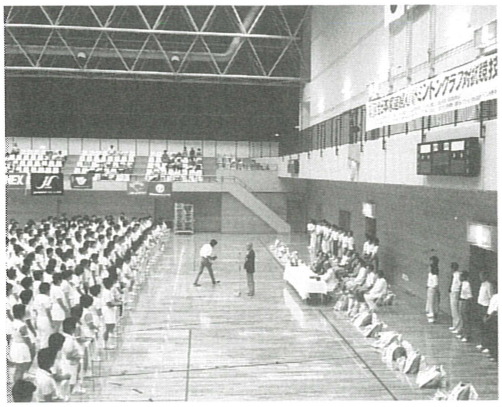
●第41回国体予選シングルス
駒沢屋内球技場　6／29

●東京都ダブルス選手権大会
江戸川区総合スポーツセンター　7／13

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　7／27

●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　9／7





第4回全日本家庭婦人大会開会式

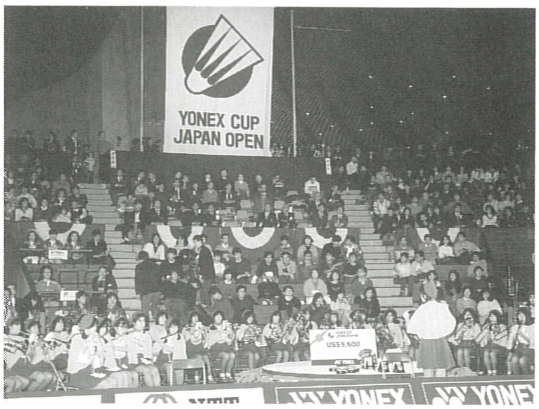

三須　徳次氏

# 1986年（昭和61年）



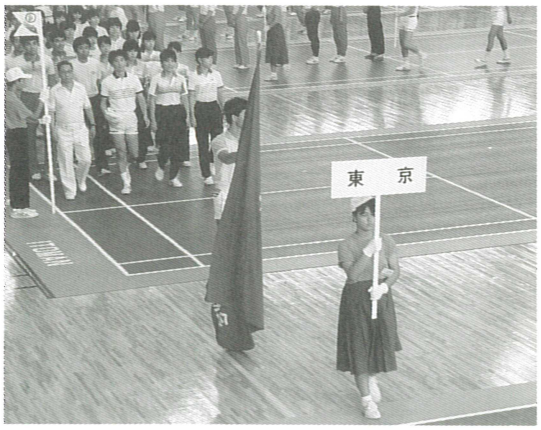
優勝　東京Ａチーム

●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　9／7
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●新年役員懇親大会
文京区総合体育館　62年／1／11
●後期支部対抗戦
多摩市総合体育館　62年／2／8
●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区立小豆沢体育館　62年／3／30

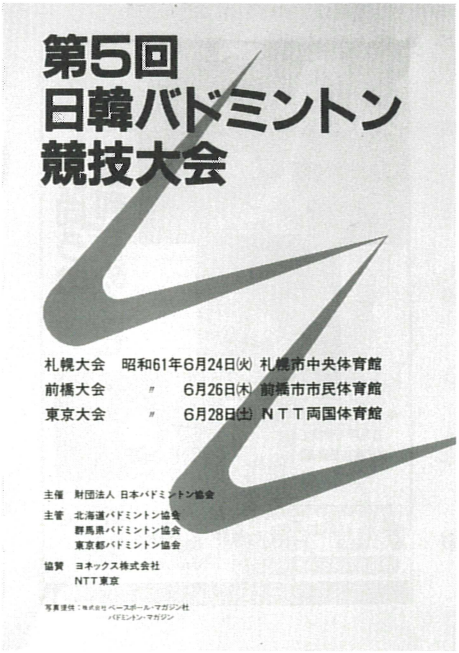








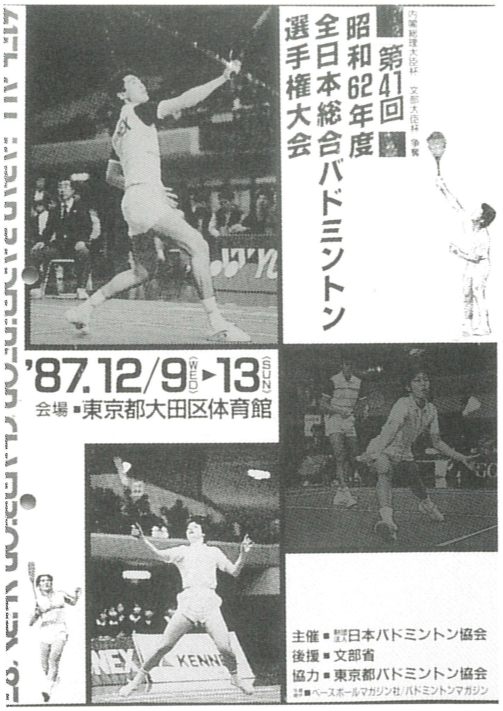
社会人大会　入場行進



# 1987年（昭和62年）

昭和62年

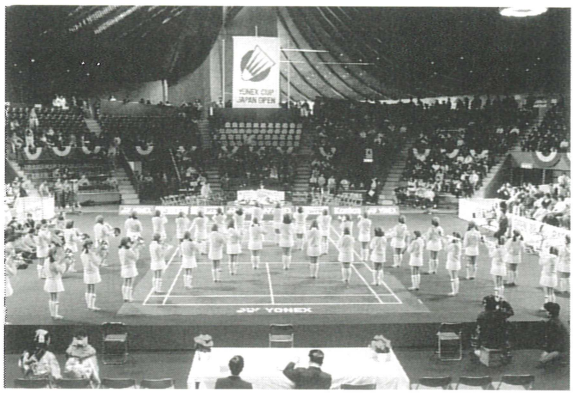
●第41回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）　12／8～13
●第4回全日本シニア選手権大会主管
（立川市民体育館）　10／3～5
●第9回日本リーグ東京大会主管
（立川市民体育館）11／29
●第6回ヨネックスカップジャパンオープン'88主管（代々木第二体育館）
入場者数（土）（日）4909名
●第5回全日本家庭婦人競技大会主管
●㈶日本協会理事に松浪鋭四郎、千葉健夫両常務理事が就任
●㈶日本バドミントン協会創立40周年記念祝賀会挙行される
京王プラザホテル　2／21
●日本協会名誉会員に堺栄一氏、佐藤芳朗氏、永井栄一氏推薦される
●昭和62年度総会
渋谷区勤労福祉会館　5／29
●浅岡武理事長が副会長に就任、理事長に花岡牧夫副理事長が就任
●東京都体育協会表彰　浅岡　武氏が受賞
●第5回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田区体育館　5／11
●第40回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場　5／23
男子　駒沢体育館　5／23
●第42回国体予選ダブルス
大田体育館　6／7
●第42回国体予選シングルス
駒沢屋内球技場　6／28
●東京都ダブルス選手権大会
江戸川区総合スポーツセンター　7／12
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　7／26
●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　9／6
●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　9／13
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1






# 1987年（昭和62年）

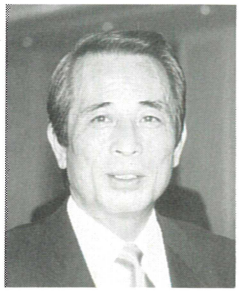
●新年役員懇親大会
豊島区立体育館　63年／１／10
●後期支部対抗戦
江戸川区総合スポーツセンター
63年／１／17
●東京都混合ダブルス選手権大会
葛飾区総合スポーツセンター
63年／３／21



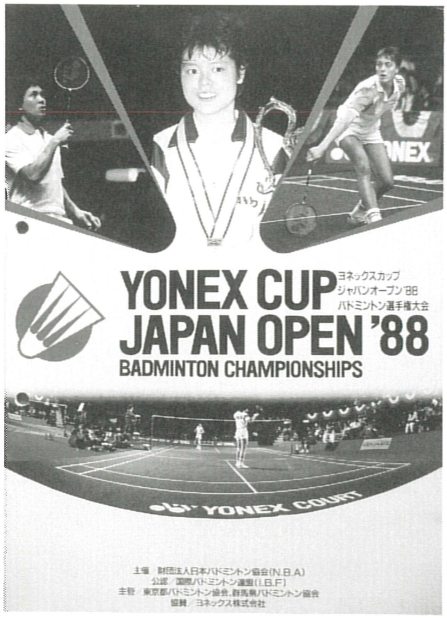
ヨネックス ジャパン オープン'88


千葉　健夫氏


松浪鋭四郎氏


花岡　牧夫氏


浅岡　武氏






全日本社会人選手権大会入場行進


日韓ジュニア交流会

# 1988年（昭和63年）

昭和63年

●第42回全日本総合選手権（大会主管）
（代々木第二体育館）
●第７回ヨネックスカップジャパンオープン'89主管（代々木第二体育館）
１／17～22
●第６回全日本家庭婦人競技大会主管
立川市立総合体育館　８／11～13
●第26回関東総合選手権大会（荒川区総合スポーツセンター）９／23～25
●第24回ソウルオリンピック競技会に公開競技として参加
●第10回日本リーグ東京大会主管
（板橋区立小豆沢体育館）11／５
●第１回全国スポ・レク祭参加
甲府市　11／
●㈶日本バドミントン協会顕讃彰受賞
増田　稔氏／前田耕作氏／菅原幸雄氏
●昭和63年度総会
渋谷区勤労福祉会館　６／25
●東京都体育協会表彰　菅原幸雄氏受賞
●C級スポーツ指導員養成講習会
東板橋体育館
●第６回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田区体育館　５／９
●第41回都民体育大会
女子　駒沢屋内球技場　５／28～29
男子　駒沢体育館　５／28～29
●第43回国体予選ダブルス
大田体育館　６／５
●第43回国体予選シングルス
駒沢体育館　６／26
●東京都ダブルス選手権大会
多摩市立総合体育館　７／10
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／24
●東京都シングルス選手権大会
江戸川総合スポーツセンター　９／11
●協会創立40周年記念式典
ホテルグランドパレス11／19



桜内日バ会長　ヨネックス米山社長　玉手会長




桜内　義雄氏




原　文兵衛氏





# 1988年（昭和63年）

●後期支部対抗戦　台東リバーサイドスポーツセンター　昭和64年／2／5
●東京都混合ダブルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター
昭和64年／3／19
●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　9／4
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1
●新年役員懇親大会　昭和64年／1／7
6時33分昭和天皇崩御により中止
●東京都高体連バドミントン専門部
創立40周年



各種表彰状





増田　稔氏


菅原　幸雄氏


前田　耕作氏

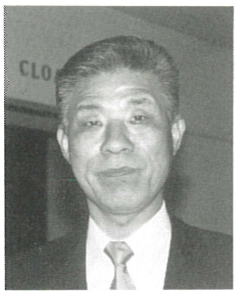

ソウルオリンピック会場



# 1989年（昭和64年・平成元年）

昭和64年・平成元年

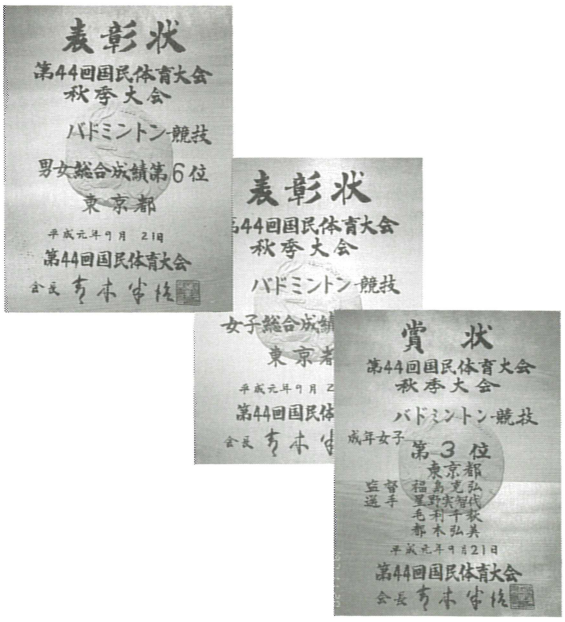
●第43回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）12／19～24（64）
●第８回ヨネックスカップジャパンオープン'90（代々木第二体育館）　１／22～28
●第11回日本リーグ
（板橋区立小豆沢体育館）　11／25
●日米ソ三国対抗戦
（立川市民体育館）　５／12～14
●第18回全国高校選抜
（葛飾区総合スポーツセンター）3/26～29
●第44回国体（北海道）
成年女子３位
選手／都木弘美　毛利千秋　星野実智代
●㈶日本バドミントン協会顕讃彰受賞
関敏夫氏／根岸知子氏／小林健二氏／
町田栄一氏
●㈶日本協会理事に花岡牧夫理事長、
千葉健夫常務理事が就任
●平成元年度総会
千代田区立総合体育館　５／20
●東京都体育協会表彰　前田耕作氏受賞
●第７回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田区体育館　５／９
●第42回都民体育大会
女子　駒沢体育館　５／27～28
男子　駒沢屋内球技場　５／27～28
●第44回国体予選ダブルス
小平市民総合体育館　６／４
●第44回国体予選シングルス
江戸川総合スポーツセンター　６／25
●東京都ダブルス選手権大会
府中市体育館　７／９
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／30
●全国青年大会東京都予選
駒沢体育館　９／３
●第１回都民スポ・レク大会
駒沢体育館　９／９
30女D・40男D・50XD
●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　９／10
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１
●新年役員懇親大会
千代田区立体育館　２年／１／７
●後期支部対抗戦
多摩市総合体育館　２年／２／４
●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区立小豆沢体育館　２年／３／18


関　敏夫氏


根岸　知子氏





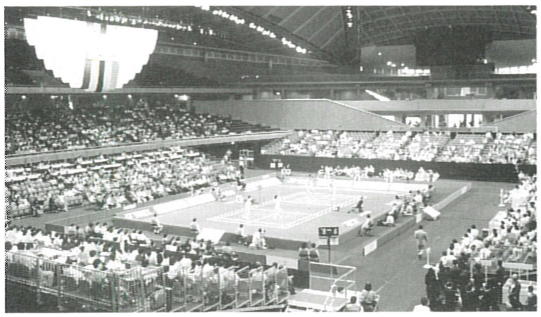



# 1990年（平成２年）

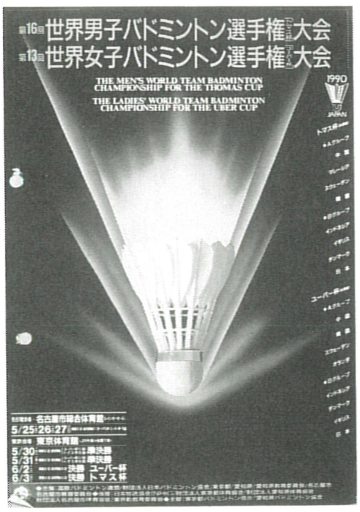





ト杯・ユ杯 レセプション



決勝戦・東京体育館




ポスター

平成２年

●第44回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）12／11～16

●第９回ヨネックスカップジャパンオープン'91（代々木第二体育館）　１／15～20

●第16回トマス杯／第13回ユーバー杯
東京・名古屋で開催される。
（東京体育館）５／30～６／３

●玉手　庸会長IBFより表彰される

●第45回国体関東地区大会　荒川区総合スポーツセンター　８／25－26

●第12回バドミントン日本リーグ東京大会
（立川市）

●東京都体育協会表彰　関　敏夫氏受賞

●平成２年度総会
千代田区立総合体育館　６／21

●第８回全日本家庭婦人競技大会都予選会
上板橋体育館　５／10

●第43回都民体育大会
女子　駒沢体育館　５／19～20
男子　駒沢屋内球技場　５／19～20

●第45回国体予選ダブルス
目黒中央体育館　７／８

●第45回国体予選シングルス
小平市民体育館　６／10

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／29

●第２回都民スポ・レク大会／全国青年大会東京都予選　駒沢体育館　９／２

●東京都ダブルス選手権大会
江戸川総合スポーツセンター　９／９

●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　11／８

●後期支部対抗戦
府中市総合体育館　３年／３／３

●東京都混合ダブルス選手権大会
小豆沢体育館　３年／３／17

# 1990年(平成2年)

●役員懇親大会
　目黒区民センター　1／6
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
　駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1



関　敏夫氏



世界選手権 開会式



桜内会長より祝福される玉手会長




記　念　品




立川駅前看板



ＩＢＦ表彰（写真左から　玉手　村山　小飼　鈴木　栂野尾　新沼　中山の各氏）

# 1991年(平成３年)



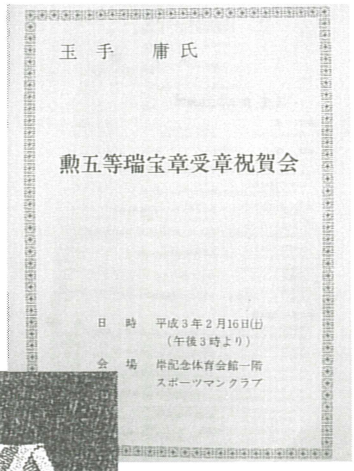
山崎　博光氏

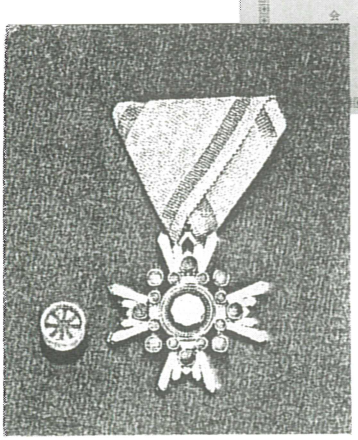


杉山　郁郎氏



小松　加代子氏



勲五等瑞宝章

平成３年

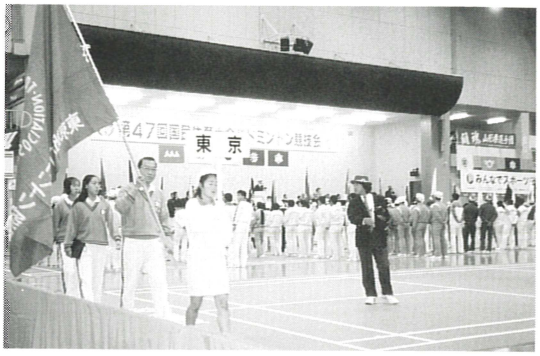
●第45回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）12／10～15
●第10回ヨネックスジャパンオープン'92
（代々木第二体育館）　１／13～19
●第９回全日本家庭婦人大会主管
（町田市立体育館）　７／26－28
●日本協会法人化10周年記念懇親会
椿山荘　10／
●第13回バドミントン日本リーグ東京大会
主管（府中市・町田市）　11／17・24
●第46回国体（石川）　成年女子優勝
選手／田児よし子　都木弘美　立花久枝
●㈶日本協会理事に浅岡武副会長、花岡牧夫理事長が就任
●㈶日本バドミントン協会顕讃彰受賞
山崎博光氏/杉山郁郎氏/小松加代子氏
●玉手　庸会長　勲五等瑞宝章受賞
●平成３年度総会
千代田区立総合体育館　５／31
●第９回全日本家庭婦人競技大会都予選会
上板橋体育館　５／７
●東京都体育協会表彰　山崎博光氏受賞
●第44回都民体育大会
女子　駒沢体育館　５／18～19
男子　駒沢屋内球技場　５／18～19
●第46回国体予選シングルス
駒沢体育館　６／２
●第46回国体予選ダブルス
目黒区中央体育館　７／７
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／28
●第３回都民スポ・レク大会／全国青年大会都予選　北区滝野川体育館　９／１
●東京都ダブルス選手権大会
江戸川区総合スポーツセンター　９／８
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１
●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　11／17
●新年役員懇親大会
目黒区民センター　４年／１／６
●後期支部対抗戦
多摩市総合体育館　４年／２／16
●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区立小豆沢体育館　４年／３／29

# 1992年（平成４年）

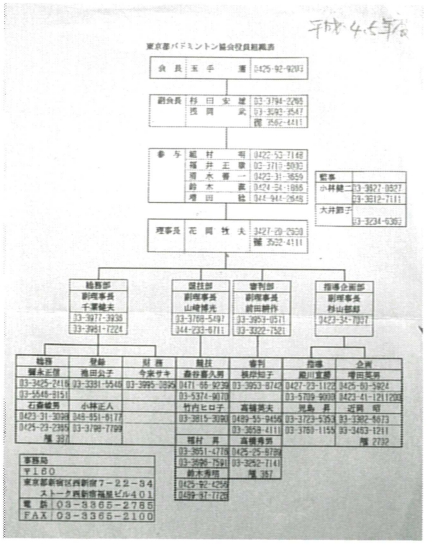
平成４年

●第46回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）
●第11回ヨネックスジャパンオープン'93
（代々木第二体育館）　１／12～17
●第22回全国土木健保大会（駒沢体育館）
●第２回全国障害者大会
（夢の島体育館）　11／21～22
●第41回全国青年大会主管
（上板橋体育館）　杉並区チーム優勝
●関東シニア大会
（町田市立体育館）　２／27～28
●第47回国体（山形）　成年女子３位
選手/田児よし子 岡山登紀子 立花久枝
●バルセロナオリンピック開催される
●平成４年度総会
千代田区立総合体育館　５／30
●第10回全日本家庭婦人競技大会都予選会
東板橋体育館　５／７
●第45回都民体育大会
女子　多摩市総合体育館　５／17
男子　多摩市総合体育館　５／24
●第47回国体予選シングルス
小平市民体育館　６／７
●第47回国体予選ダブルス
目黒区中央体育館　６／28
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／19
●第４回都民スポ・レク大会／全国青年大会都予選　北区滝野川体育館　９／６
●東京都ダブルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　９／13
●都民の日家庭婦人バドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１
●東京都シングルス選手権大会
江戸川区総合スポーツセンター　11／22
●新年役員懇親大会
千代田区総合体育館　５年／１／10
●後期支部対抗戦
多摩市総合体育館　５年／２／14
●東京都混合ダブルス選手権大会
小豆沢体育館　５年／３／28



国体入場行進


協会組織図

# 1993年（平成５年）



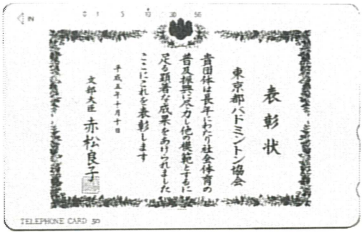
竹内ヒロ子氏



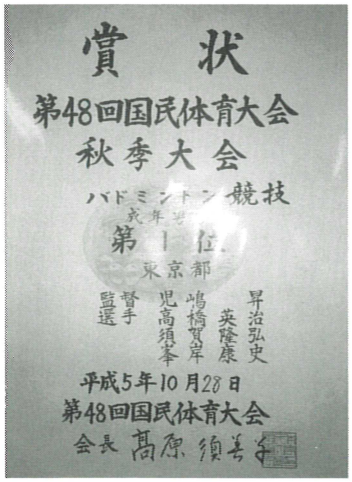
鷲尾弥太郎氏



杉山　郁郎氏




テレカになった表彰状




平成５年

●第47回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）　12／15～19

●第12回ヨネックスジャパンオープン'94
（代々木第二体育館）　１／18～23

●全日本シニア選手権大会主管
（町田市体育館）　12／24～26

●第11回全日本家庭婦人競技大会主管
（東京体育館）　８／24～26

●第42回全国青年大会主管
（上板橋体育館）　杉並区チーム出場
２年連続優勝　11／13～14

●第48回国体（香川）　成年男子優勝
選手／高橋英治　峯岸康史　須賀隆弘

●㈶日本協会理事に浅岡武副会長、
千葉健夫副理事長が就任

●㈶日本バドミントン協会顕讃彰受賞
竹内ヒロ子氏／鷲尾弥太郎氏

●浅岡武副会長文部大臣表彰受賞

●第11回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田区体育館　５／９

●平成５年度総会
千代田区立総合体育館　５／22

●東京都体育協会表彰　杉山郁郎氏受賞

●第46回都民体育大会
女子　多摩市総合体育館　５／23
男子　多摩市総合体育館　５／30

●第48回国体予選ダブルス
稲城市総合体育館　６／13

●第48回国体予選シングルス
青梅市総合市民体育館　７／４

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／25

●第５回都民スポ・レク大会／全国青年大会東京都予選 北区滝野川体育館 ９／５

●東京都ダブルス選手権大会　一部・二部
立川市柴崎市民体育館　９／12

# 1993年（平成５年）

●東京都ダブルス選手権大会　年齢別
　荒川区総合スポーツセンター　９／19
●都民の日レディースバドミントン大会
　羽村スポーツセンター／立川市泉体育館
　10／１
●東京都シングルス選手権大会
　江戸川区西葛西体育館　10／31
●新年役員懇親大会
　千代田区総合体育館　６年／１／９
●後期支部対抗戦
　立川市泉市民体育館　６年／２／20
●東京都混合ダブルス選手権大会
　板橋区立小豆沢体育館　６年／３／27





東四国国体／香川・選手歓迎会









# 1993年（平成５年）







杉田顧問に感謝状



総　会

# 1994年（平成6年）

平成6年

●第13回ヨネックスジャパンオープン'95
（代々木第二体育館）　1／24～29

●第43回全国青年大会主管
上板橋体育館　　出場杉並区チーム
第3位　11／12～13

●第49回国体（愛知）　成年男子優勝
選手／須賀隆弘　片山卓哉　久保田雄三
成年女子優勝
選手／松尾知美　道上彰子　阪本雅子

●第4回全日本混合ダブルス競技大会
（町田市民総合体育館）7／21～23

●バドミントン日本リーグ'94
（府中市民体育館）11／5・11／27

●第8回関東家庭婦人競技大会（台東区リバーサイドスポーツセンター）5／25

●第40回関東高校選手権大会（駒沢体育館／駒沢屋内球技場）6／10～12

●千葉健夫副理事長日韓中親善交流大会団長として韓国に派遣される

●東京都体育協会50周年記念表彰　永年理事　玉手庸会長　永年評議員　浅岡武副会長　功労者　花岡牧夫／前田耕作／根岸知子／千葉健夫／殿川宣勝の5氏

●平成6年度総会
千代田区立総合体育館　5／28

●第12回全日本家庭婦人競技大会都予選会
上板橋体育館　5／9

●第47回都民体育大会
女子　多摩市民体育館　5／22
男子　葛飾区総合スポーツセンター
5／29

●第49回国体予選シングルス
武蔵野市総合体育館　6／12

●第49回国体予選ダブルス
江戸川総合スポーツセンター　6／26

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　7／24

●東京都ダブルス選手権大会
府中市民体育館　8／21

●第6回都民スポ・レク大会／全国青年大会都予選　北区滝野川体育館　9／4

●東京都シングルス選手権大会
荒川区総合スポーツセンター　9／18

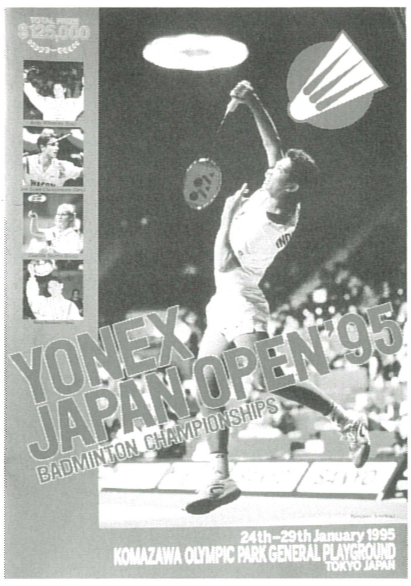
●都民の日レディースバドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／1

●新年役員懇親大会
千代田区総合体育館　7年／1／8

●後期支部対抗戦
小平市民総合体育館　7年／2／26

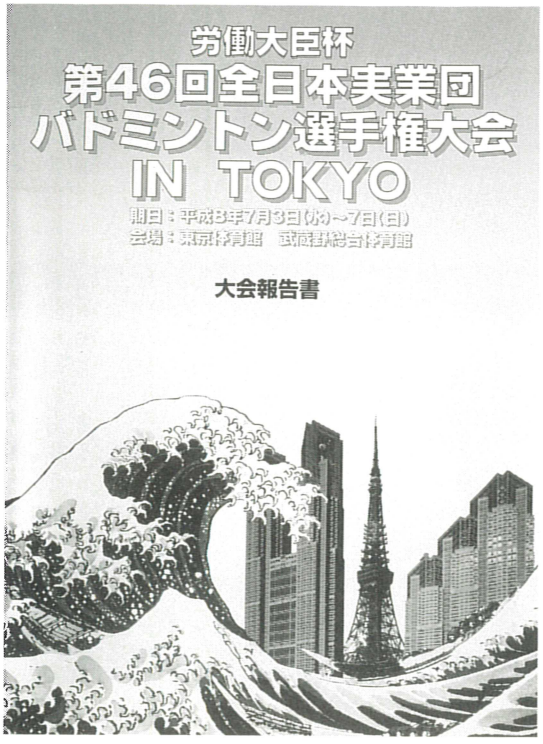
●東京都混合ダブルス選手権大会
小豆沢体育館　7年／3／26



# 1995年（平成７年）




平成７年

●第49回全日本総合選手権大会主管
（代々木第二体育館）　12／12～17

●第14回ヨネックスジャパンオープン'96
（代々木第二体育館）　１／16～21

●バドミントン日本リーグ95
10／28～12／３

●第44回全国青年大会主管
（上板橋体育館）出場杉並区チーム
準優勝　11／11～12

●㈶日本協会理事に、千葉健夫副理事長が就任

●千葉健夫副理事長ジュニア交流合宿団長としてマレーシアに派遣される
８／23～28

●平成７年度総会
千代田区立総合体育館　５／20

●第13回全日本家庭婦人競技大会都予選会
大田体育館　５／９

●第48回都民体育大会
男子　葛飾区総合スポーツセンター
５／21
女子　多摩市立総合体育館　５／28

●第50回国体予選シングルス
武蔵野市総合体育館　６／４

●第50回国体予選ダブルス
江戸川総合スポーツセンター　７／２

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／30

●第７回都民スポ・レク大会／全国青年大会東京都予選　北区滝野川体育館
９／３

●東京都ダブルス選手権大会
稲城市総合体育館　９／17

●東京都シングルス選手権大会
調布市総合体育館　９／23

●都民の日レディースバドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１

●新年役員懇親大会
千代田区立総合体育館　８年／１／７

●後期支部対抗戦
立川市泉市民体育館　８年／２／25

●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区立小豆沢体育館　８年／３／24

# 1996年（平成８年）

平成８年

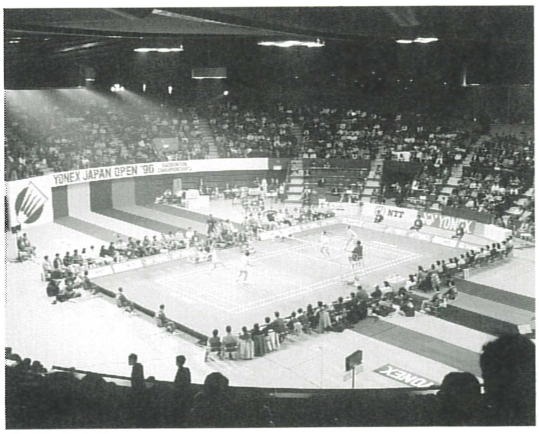
●第15回ヨネックスジャパンオープン'97
（代々木第二体育館）　１／14～19
●全日本実業団選手権大会主管
（東京体育館）　７／３～７
●日本協会創立50周年記念式典
京王プラザホテル　６／29
●アトランタオリンピック選手団壮行会
品川プリンスホテル　７／20
●第45回全国青年大会主管
（上板橋体育館）　出場練馬区チーム
第３位　11／９～10
●バドミントン日本リーグ'96東京大会主管
●平成８年度総会
千代田区立総合体育館　５／25
●第14回全日本家庭婦人競技大会都予選会
上板橋体育館
●東京都体育協会表彰　今来サキ氏受賞
●第49回都民体育大会
女子　多摩市総合体育館　５／26
男子　葛飾区総合スポーツセンター
６／２
●第51回国体予選シングルス
武蔵野市総合体育館　６／９
●第51回国体予選ダブルス
江戸川区総合スポーツセンター　６／30
●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／28
●第８回都民スポ・レク大会／全国青年大会都予選　北区滝野川体育館　９／１
●東京都ダブルス選手権大会　一部・二部
荒川区総合スポーツセンター　９／22
●東京都ダブルス選手権大会　三部－六部
上板橋体育館　９／29
●都民の日レディースバドミントン大会
駒沢体育館／駒沢屋内球技場　10／１
●東京都シングルス選手権大会
青梅市総合体育館　11／24
●新年役員懇親大会
千代田区総合体育館　９年／１／５
●後期支部対抗戦
立川市泉市民体育館　９年／３／23
●東京都混合ダブルス選手権大会
板橋区小豆沢体育館　９年／３／30


今来　サキ氏



アトランタオリンピック壮行式


ヨネックスオープンでの受付



# 1997年(平成９年)



玉手　庸氏


清水新会長と玉手前会長



戸田日バ副会長



表　彰　式

平成９年

●第16回ヨネックスジャパンオープン'98
（代々木第二体育館）

●創立50周年記念式典・祝賀会挙行
ホテルグランドパレス　５／24

●玉手　庸会長退任により、新会長に清水務氏就任

●第52回国体（大阪）成年男子優勝
選手／町田文彦　須賀隆弘　久保田雄三
少年女子５位入賞

●第46回全国青年大会主管
（上板橋体育館）　出場国分寺市チーム優勝　11／８～９

●第26回全日本高校選抜選手権大会
駒沢体育館　10年／３／21～24

●第52回国体関東ブロック大会
町田市総合体育館　３チーム通過全組出場初　８／23～24

●関東総合選手権大会
町田市総合体育館　９／６～７
㈶日本協会理事に浅岡武副会長、花岡牧夫理事長が就任

●千葉健夫副理事長日韓交流大会団長として韓国に派遣される

●平成９年度総会
千代田区立総合体育館　５／24

●第15回全日本家庭婦人競技大会都予選会
上板橋体育館　５／８

●東京都体育協会表彰　池田公子氏受賞

●第50回都民体育大会
女子　多摩市総合体育館　６／１
男子　武蔵野市総合体育館　６／１

●第52回国体予選シングルス
江戸川総合スポーツセンター　６／22

●第52回国体予選ダブルス
中央区総合スポーツセンター　６／29

●前期支部対抗戦
葛飾区総合スポーツセンター　７／27

●第９回都民スポ・レク大会／全国青年大会都予選　北区滝野川体育館　９／７

# 1997年（平成９年）

●東京都ダブルス選手権大会
　府中市総合体育館　９／14
●東京都シングルス選手権大会
　荒川区総合スポーツセンター　11／30
●新年役員懇親大会
　千代田区総合体育館　10年／１／５
●後期支部対抗戦
　立川市泉市民体育館　10年／３／21
●東京都混合ダブルス選手権大会
　板橋区立小豆沢体育館　10年／３／29
●Ｃ級スポーツ指導員養成講習会
　上板橋体育館







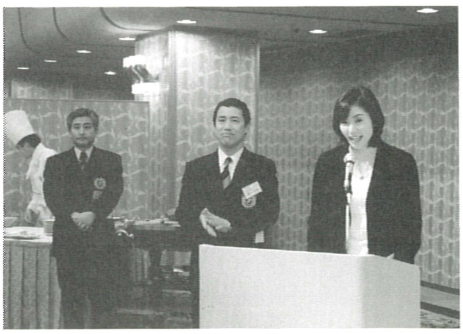

総　会



家庭婦人選手団



総　会


司会は陣内貴美子さん

# 1997年（平成９年）



清水　務氏



池田　公子氏



第52回国体東京選手団 旗手 町田文彦選手






第52回国体少年女子選手



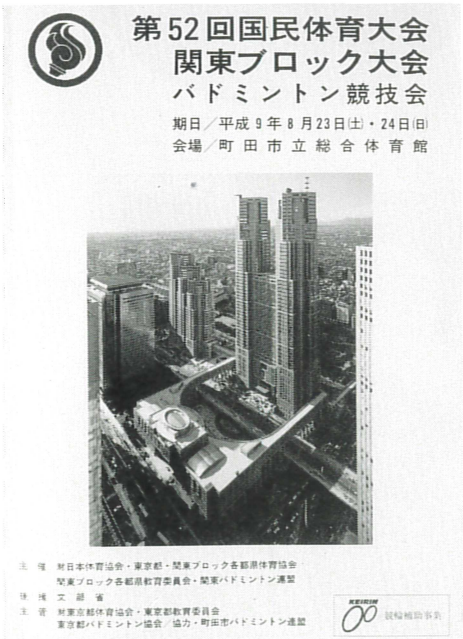



国体入場行進（大東市）

# 1998年（平成10年）


4F 東京バドミントン協会
3F 樽澤司法行政事務所




第52回国民体育大会
関東ブロック大会
バドミントン競技会
期日／平成9年8月23日(土)・24日(日)
会場／町田市立総合体育館


浅岡 武さん藍綬褒章 受章祝賀会
財団法人日本バドミントン協会

# ● 大会記録



# 国民体育大会の成績および選手名

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | | |
| (昭和)24 | 4 | 東京 | | 広田　敏秀<br>藤井　光男 | | | | | | | | | |
| 25 | 5 | 愛知 | | 広田　敏秀<br>藤井　光男<br>小宮　淳宏<br>山田　康久 | 優勝 | | | | | | | | |
| 26 | 6 | 広島 | | 広田　敏秀<br>岡　道明<br>山田　康久 | 優勝 | | | | | | | | |
| 27 | 7 | 宮城 | 氏家三千助<br>白石　鉱造 | 江井　実<br>小宮　章敬<br>佐藤　芳朗<br>山崎　茂 | 3位 | 田村知江子<br>中谷　成子<br>佐之瀬教子<br>小野寺京子 | 2位 | 望月　文雄<br>倉田　一彦<br>力石　潔<br>鈴木　隆治 | 優勝 | | | | |
| 28 | 8 | 香川 | 氏家三千助<br>佐野美代子 | 藤井　光男<br>諸江　秀一<br>相川十一郎<br>萩原　誠 | | 田村知江子<br>畠等美智子<br>中谷　成子<br>高島　祥子 | | 鈴木　隆治<br>永井　栄一<br>大宮　幹雄<br>三浦　秀夫 | | 北島　裕子<br>平野喜久子<br>加藤　淑子<br>篠原千代子 | | | |
| 29 | 9 | 札幌 | 森友徳兵衛<br>佐野美代子 | 藤井　光男<br>正木　繁治<br>鈴木　峻三 | | | | | | 北島　裕子<br>平野喜久子<br>加藤　淑子 | | | |
| 30 | 10 | 神奈川 | 森友徳兵衛<br>福田　応彦<br>望月　文雄<br>佐野美代子 | 藤井　光男<br>藤川　俊雄<br>葛西　英俊 | | 氏家由紀子<br>平野喜久子<br>加藤　淑子 | | 永井　栄一<br>北島　克英<br>小野岡順一 | | 篠田　裕子<br>小野寺葉子<br>斉藤　晃江 | | | |
| 31 | 11 | 兵庫 | 佐野美代子 | 吉原　秀雄<br>山崎　茂<br>遠藤　芳呂 | | | | | | 斉藤　晃江<br>新谷紀代美<br>西野　高子 | | | |

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 教員男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 |
| 32 | 12 | 静岡 | 森友徳兵衛<br>佐野美代子 | 鈴木　峻三<br>望月　文雄<br>力石　　潔 | 2位 | | | 諸田みや子<br>平野喜久子<br>長内　ひさ | | | | 斉藤　晃江<br>新谷紀代美<br>西野　高子 | |
| 33 | 13 | 富山 **総合優勝** | 森友徳兵衛<br>佐野美代子 | 片石　兼敏<br>越川　　啓<br>花岡　牧夫 | 優勝 | | | 佐藤千鶴子<br>諸田みや子<br>中込　美子 | | 鈴木　幸春<br>宮永　武司<br>貝戸　　肇 | 2位 | | |
| 34 | 14 | 東京 | 森友徳兵衛<br>佐野美代子 | 岡　　道明<br>江井　　実<br>花岡　牧夫 | | 平田登志郎<br>市川　和司<br>柳田　直規 | 3位 | 佐藤千鶴子<br>中込　美子<br>神道　富子 | | 松下　邦彦<br>田中　　進<br>田上　十六 | | 富山　陽子<br>飯田　博子<br>滝沢　芳江 | |
| 35 | 15 | 熊本 | 並木万次郎 | 永井　栄一<br>北島　克英<br>貝戸　　肇 | 優勝 | | | 有木とみ子<br>三原　弘美<br>神道　富子 | | | | | |
| 36 | 16 | 秋田 | 並木万次郎<br>福井　正康 | 片石　兼敏<br>永井　栄一<br>星野　忠男 | 優勝 | | | 有木とみ子<br>三原　弘美<br>太田　良子 | | | | | |
| 37 | 17 | 岡山 **総合優勝** | 権田　正一<br>並木万次郎<br>本間　正志 | 星野　忠男<br>井門　鎮雄<br>富田　　豊 | 優勝 | | | 三原　弘美<br>有木とみ子<br>佐藤　照子 | | 須田　孝夫<br>西野　一征<br>関　　一誠 | 2位 | | |
| 38 | 18 | 山口 | 権田　正一<br>並木万次郎<br>近藤　　進 | 井門　鎮雄<br>宮永　武司<br>堺　　栄一 | 2位 | | | 有木とみ子<br>三原　弘美<br>秋山　文子 | | 関　　一誠<br>中村　　安<br>古賀　和正 | 2位 | | |
| 39 | 19 | 新潟 | 福井　正康<br>権田　正一 | 永井　栄一<br>宮永　武司<br>堺　　栄一 | 2位 | | | 秋山　文子<br>有木とみ子<br>星野　弘美 | | | | | |
| 40 | 20 | 岐阜 | 福井　正康<br>組村　　明 | 堺　　栄一<br>宮永　武司<br>田上　十六 | 2位 | | | 秋山　文子<br>有木とみ子<br>功力　淑子 | | | | | |

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | | |
| 41 | 21 | 大分 | 福井　正康<br>組村　　明 | 堺　　栄一<br>田上　十六<br>轟　　勝彦 | | 功力　淑子<br>望月　光枝<br>有木とみ子 | | | | | | | |
| 42 | 22 | 埼玉 | 浅岡　　武<br>清水　善一<br>大島　一郎 | 堺　　栄一<br>田上　十六<br>本橋　平八 | 3位 | 功力　淑子<br>岡部ふさ子<br>叶内留美子 | | 竹内　秀樹<br>浅見　初男<br>大和田盛久 | 2位 | | | | |
| 43 | 23 | 福井 | 福井　正康<br>清水　善一<br>里見　光徳 | 堺　　栄一<br>西野　一征<br>関　　一誠 | | 高橋とも子<br>水野小夜子<br>田仲美津枝 | 2位 | 浅見　初男<br>大和田盛久<br>堂下　　昇 | | | | | |
| 44 | 24 | 長崎 | 清水　善一<br>三須　徳次 | 西野　一征<br>堺　　栄一<br>関　　一誠 | 3位 | 高橋とも子<br>水野小夜子<br>田仲美津枝 | 2位 | | | | | | |
| 45 | 25 | 岩手 | 堺　　栄一 | 鈴木　健二<br>池田　信孝<br>栂野尾昌一 | 2位 | | | | | | | | |
| 46 | 26 | 和歌山 | 杉田　安雄 | 鈴木　健二<br>池田　信孝<br>堺　　栄一 | | | | | | | | | |
| 47 | 27 | 鹿児島<br>**総合優勝** | 杉田　安雄<br>森脇　籌夫 | 池田　信孝<br>鈴木　健二<br>栂野尾昌一 | 2位 | 湯木　博恵<br>竹中　悦子<br>石崎　茂子 | 優勝 | | | | | | |
| 48 | 28 | 千葉<br>**総合優勝** | 鈴木　　潔<br>川田　喜一<br>前田　耕作 | 池田　信孝<br>栂野尾昌一<br>関　　一誠 | 2位 | 湯木　博恵<br>相沢マチ子<br>竹中　悦子 | 優勝 | 榎　　博久<br>中谷　明人<br>福田　利男 | | 山口久美子 | | | |
| 49 | 29 | 茨城<br>**総合優勝** | 鈴木　　潔<br>関　　敏夫<br>前田　耕作 | 池田　信孝<br>栂野尾昌一<br>今井　茂満 | 優勝 | 石崎　茂子<br>柴山きよ子<br>今田眞知子 | 優勝 | 成田　歓次<br>伊東　勝之<br>佐々木靖雄 | | | | | |

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 教員男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 |
| 50 | 30 | 三重 | 関　敏夫<br>増田　稔<br>安野　智<br>池田　昌道<br>前田　耕作 | 池田　信孝<br>銭谷　欽治<br>栂野尾昌一 | 2位 | 伊藤　澄<br>中村　裕<br>後藤　哲 | 予選 | 湯木　博恵<br>池田　美加<br>柴山きよ子 | 優勝 | 中谷　治男<br>沢田　和峻<br>藤波　哲治 | 予選 | 徳永　順子<br>水野　昌子<br>伊能　悦子 | |
| 51 | 31 | 佐賀 | 花岡　牧夫<br>増田　稔<br>前田　耕作<br>池田　昌道<br>宮崎　重勝 | 今井　茂満<br>斉藤　敏行<br>平井　克英 | | 伊藤　澄<br>中村　裕<br>上野　利三 | 予選 | 湯木　博恵<br>今田眞知子<br>池田　茂子 | 優勝 | 中谷　治男<br>沢田　和峻<br>漆原　亨 | 予選 | 徳永　順子<br>松枝　睦子<br>水野ふみ子 | |
| 52 | 32 | 青森 | 小林　健二<br>花岡　牧夫<br>前田　耕作<br>宮崎　重勝 | 池田　信孝<br>銭谷　欽治<br>栂野尾昌一 | 2位 | | | 湯木　博恵<br>池田　美加<br>池田　茂子 | 優勝 | | | | |
| 53 | 33 | 長野 | 栗田　光憲<br>小林　健二<br>伊藤　澄<br>前田　耕作<br>宮崎　重勝 | 今井　茂満<br>池田　隆治<br>関　一誠 | | 伊藤　澄<br>保坂　佳人<br>佐藤　隆広 | 予選 | 稲垣　和美<br>高田　玲子<br>渡辺多喜子 | | 西玉　靖<br>浅井　勉<br>渡辺　勇樹 | 予選 | 平野　仁子<br>湯浅登美子<br>北原美佐恵 | 予選 |
| 54 | 34 | 宮崎 | 小泉　直担<br>宮永　武司<br>前田　耕作<br>宮崎　重勝 | 角田　重男<br>根岸　淳<br>遠藤　正弘 | 予選 | | | 千葉　陽子<br>沢内真由美<br>渡辺多喜子 | 予選 | | | | |
| 55 | 35 | 栃木 | 伊藤　誠彦<br>宮永　武司<br>前田　耕作<br>金崎　良三 | 遠藤　正弘<br>宮森　庄吉<br>佐藤　隆広 | 予選 | | | 端　洋護<br>渡辺多喜子<br>高岸　陽子 | 優勝 | 佐藤　次郎<br>長谷川和弥<br>北村　喬樹 | 予選 | 岡安千江美<br>長岡みゆき<br>杉村ともか | 予選 |
| 56 | 36 | 滋賀 | 千葉　健夫<br>伊藤　誠彦<br>前田　耕作<br>野田　益男 | 栂野尾昌一<br>林田　草樹<br>別府　雅典 | 予選 | | | 湯木　博恵<br>高岸　陽子<br>月岡　広美 | 優勝 | 宗形　一志<br>北村　喬樹<br>渋谷　実 | | 福田　晴世<br>和田　千尋<br>加藤　明美 | |
| 57 | 37 | 島根 | 佐賀　武兵<br>千葉　健夫<br>前田　耕作<br>金崎　良三 | 栂野尾昌一<br>宮本　幸弘<br>別府　雅典 | 予選 | | | 湯木　博恵<br>宮森ソノエ<br>枝　美代子 | | 菊地　勲<br>福田　昭典<br>高瀬　彰 | 予選 | 和田　千尋<br>割出　順子<br>野津山まり子 | |
| 58 | 38 | 群馬 | 荻田　実<br>佐賀　武兵<br>前田　耕作<br>金崎　良三 | 栂野尾昌一<br>遠藤　正弘<br>坂井　茂則 | 5位 | | | 枝　美代子<br>月岡　広美<br>高峯　尚子 | 3位 | 小林　重徳<br>大富　哲夫<br>福田　昭典 | 予選 | 関　由紀<br>吉田　幸子<br>湯本かおる | 予選 |

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | |
| 59 | 39 | 奈良 | 菅原　幸雄<br>鈴木　潔<br>前田　耕作<br>佐藤　清春 | 栂野尾昌一<br>丹藤　勇一<br>坂井　茂則 | | 枝　美代子<br>森山　弘美<br>三田知佳子 | 3位 | 長田　淳<br>嚊津耕太郎<br>正田　章二 | 予選 | 大間亜希子<br>神崎　恵子<br>菅野　純世 | | |
| 60 | 40 | 鳥取 | 松波鋭四郎<br>花岡　牧夫<br>前田　耕作<br>金崎　良三 | 丹藤　勇一<br>石場　隆雄<br>長内　政美 | | 三田知佳子<br>長谷　詔子<br>森山　弘美 | | 的場　工<br>平野　信治<br>入江　俊行 | | 植竹　由美<br>山本　久美<br>奥山　保子 | 予選 | |
| 61 | 41 | 山梨 | 花岡　牧夫<br>殿川　宣勝<br>関根　忠<br>金崎　良三 | 長内　征美<br>本田　浩二<br>池田　隆治 | 予選 | 久保知佳子<br>上村　美香<br>徳光由美子 | | 川鍋　健次<br>大屋　貴司<br>井部　信宏 | 予選 | 青木　朋美<br>西沢亜矢子<br>森　真由美 | 予選 | |
| 62 | 42 | 沖縄 | 菅原　幸雄<br>殿川　宣勝<br>本間　研一<br>高橋　英夫 | 栂野尾昌一<br>宮本　幸弘<br>池田　隆治 | | 久保知佳子<br>小飼　真弓<br>青木まゆみ | | 野田　好彦<br>古谷　恵一<br>市平　裕二 | 予選 | 簔　朋子<br>関根　裕子<br>多田富美子 | 予選 | |
| 63 | 43 | 京都 | 兒島　昇<br>森谷喜久男<br>本間　研一<br>前田　耕作 | 笹林　義春<br>後藤　勝<br>小林　賢治 | 予選 | 星野実智代<br>松尾　知美<br>毛利　千秋 | 4位 | 渡辺　哲義<br>宮崎　浩一<br>上田　祐一 | 予選 | 西村　弘子<br>須藤久美子<br>本山　友利 | 予選 | |
| (平成)1 | 44 | 北海道 | 森谷喜久男<br>福島　克弘<br>渋谷　実<br>関根　忠 | 本田　浩二<br>笹林　義春<br>矢野　弘和 | 予選 | 都木　弘美<br>毛利　千秋<br>星野実智代 | 3位 | 榎本　堅一<br>武田　亨<br>簔　浩之 | | 宍倉　玲子<br>伊藤　真希<br>安藤　昌子 | 予選 | |
| 2 | 45 | 福岡 | 兒島　昇<br>森谷喜久男<br>関根　忠<br>渋谷　実 | 本田　浩二<br>高橋　英治<br>清水　保則 | | 上村　美香<br>都木　弘美<br>立花　久枝 | | 山形　誠<br>簔　浩之<br>高橋　真司 | 予選 | 米谷真智子<br>田所　一美<br>田所　宏美 | 予選 | |
| 3 | 46 | 石川 | 兒島　昇<br>森谷喜久男<br>渋谷　実<br>関根　忠 | 本田　浩二<br>高橋　英治<br>清水　保則 | | 田児よし子<br>都木　弘美<br>立花　久枝 | 優勝 | 吉岡　秀樹<br>大徳　修康<br>戸祭　潤 | 予選 | 米谷真智子<br>田所　一美<br>田所　宏美 | 予選 | |
| 4 | 47 | 山形 | 兒島　昇<br>森谷喜久男<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | | | 田児よし子<br>岡山登紀子<br>立花　久枝 | 3位 | | | | | |

| 年度 | 回数 | 開催地 | 監督 | 成年男子 | | 成年女子 | | 少年男子 | | 少年女子 | | 教員男子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 | 選手 | 成績 |
| 5 | 48 | 香川 | 兒島　昇<br>殿川　宣勝<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | 高橋　英治<br>峯岸　康史<br>須賀　隆弘 | 優勝 | 田児よし子<br>岡山登紀子<br>立花　久枝 | 5位 | 山下　大介<br>田口　智一<br>山口　将治 | | | | | |
| 6 | 49 | 愛知 | 兒島　昇<br>殿川　宣勝<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | 須賀　隆弘<br>片山　卓哉<br>久保田雄三 | 優勝 | 松尾　知美<br>道上　彰子<br>阪本　雅子 | 優勝 | | | 渡辺　夕子<br>斉藤　和美<br>浅野加奈子 | | | |
| 7 | 50 | 福島 | 殿川　宣勝<br>兒島　昇<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | 渡辺　清一<br>久保田雄三<br>高橋　英治 | | 道上　彰子<br>阪本　雅子<br>岩田　良子 | 予選 | 福島<br>平山<br>中野 | 予選 | 渡辺　夕子<br>斉藤　和美<br>浅野加奈子 | 予選 | | |
| 8 | 51 | 広島 | 兒島　昇<br>殿川　宣勝<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | 町田　文彦<br>渡辺　清一<br>久保田雄三 | 予選 | 田児よし子<br>阪本　雅子<br>太田　裕子 | 4位 | 山口　博之<br>佐藤　友彦<br>平場　俊之 | | 常世　奈奈<br>須々木志帆<br>山田万莉子 | | | |
| 9 | 52 | 大阪 | 兒島　昇<br>高橋　英治<br>渋谷　実<br>落合　久夫 | 町田　文彦<br>須賀　隆弘<br>久保田雄三 | 優勝 | 田児よし子<br>阪本　雅子<br>石井知恵美 | | 松井　洋太<br>坂崎　勇樹<br>下川　裕一 | | 山田万莉子<br>須々木志帆<br>黒川　真緒 | 5位 | | |



# 東京都民大会成績（男子の部）

| 年度 | 回数/成績 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | 4　位 | 5　位 | 6　位 | 7　位 | 8　位 | 参加地区数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S30 | 8 | 北　区 | 中央区 | 練馬区 | 杉並区 | （千代田区・港区・台東区・中野区） | | | | 10 |
| 31 | 9 | | | | | | | | | |
| 32 | 10 | | | | | | | | | |
| 33 | 11 | 大田区 | | | | | | | | |
| 34 | 12 | 千代田区 | 目黒区 | 渋谷区 | 台東区 | （中野区・世田谷区・中央区・練馬区） | | | | 18 |
| 35 | 13 | 中央区 | 千代田区 | 中野区 | 台東区 | （大田区・目黒区・豊島区・渋谷区） | | | | 20 |
| 36 | 14 | 中央区 | 千代田区 | 豊島区 | 杉並区 | （世田谷区・目黒区・台東区・渋谷区） | | | | 23 |
| 37 | 15 | 千代田区 | 豊島区 | 練馬区 | 大田区 | （葛飾区・足立区・港区・渋谷区） | | | | 20 |
| 38 | 16 | 中央区 | 港　区 | 江東区 | 台東区 | （武蔵野市・新宿区・目黒区・豊島区） | | | | 23 |
| 39 | 17 | 東京オリンピックのため中止 | | | | | | | | |
| 40 | 18 | 大田区 | 豊島区 | 目黒区 | 北　区 | （葛飾区・品川区・板橋区・荒川区） | | | | 25 |
| 41 | 19 | 千代田区 | 大田区 | 新宿区 | 港　区 | （文京区・墨田区・目黒区・台東区） | | | | 28 |
| 42 | 20 | 千代田区 | 大田区 | 練馬区 | 江東区 | （台東区・墨田区・国分寺市・文京区） | | | | 29 |
| 43 | 21 | 目黒区 | 台東区 | 千代田区 | 大田区 | （文京区・江東区・練馬区・国分寺市） | | | | 35 |
| 44 | 22 | 台東区 | 葛飾区 | 大田区 | 練馬区 | （文京区・江東区・新宿区・国分寺市） | | | | 33 |
| 45 | 23 | 台東区 | 目黒区 | 北　区 | 豊島区 | （千代田区・大田区・葛飾区・調布市） | | | | 33 |
| 46 | 24 | 目黒区 | 台東区 | 千代田区 | 大田区 | （豊島区・北区・葛飾区・調布市） | | | | 37 |
| 47 | 25 | 目黒区 | 練馬区 | 台東区 | 荒川区 | （豊島区・大田区・江東区・調布市） | | | | 38 |
| 48 | 26 | 目黒区 | 葛飾区 | 千代田区 | 品川区 | （豊島区・文京区・杉並区・北区） | | | | 39 |
| 49 | 27 | 台東区 | 目黒区 | 港　区 | 品川区 | （千代田区・葛飾区・杉並区・北区） | | | | 43 |
| 50 | 28 | 台東区 | 目黒区 | 品川区 | 小平市 | （千代田区・港区・豊島区・江戸川区） | | | | 43 |
| 51 | 29 | 台東区 | 目黒区 | （練馬区・品川区） | | （大田区・港区・杉並区・小平市） | | | | 44 |
| 52 | 30 | 台東区 | 目黒区 | 品川区 | 中野区 | （千代田区・文京区・練馬区・江戸川区） | | | | 44 |
| 53 | 31 | 台東区 | 目黒区 | 品川区 | 千代田区 | （町田市・文京区・中野区・大田区） | | | | 43 |
| 54 | 32 | 台東区 | 江戸川区 | 品川区 | 中央区 | （大田区・千代田区・調布市・目黒区） | | | | 40 |
| 55 | 33 | 台東区 | 大田区 | 目黒区 | 品川区 | （練馬区・中央区・府中市・文京区） | | | | 42 |
| 56 | 34 | 台東区 | 大田区 | 品川区 | 練馬区 | （新宿区・杉並区・江戸川区・町田市） | | | | 46 |
| 57 | 35 | 台東区 | 目黒区 | 江戸川区 | 国立市 | （文京区・江東区・品川区・渋谷区） | | | | 44 |
| 58 | 36 | 台東区 | 目黒区 | （大田区・江戸川区） | | （渋谷区・千代田区・江東区・文京区） | | | | 41 |
| 59 | 37 | （台東区・目黒区） | | （大田区・江戸川区） | | （文京区・江東区・渋谷区・豊島区） | | | | 45 |
| 60 | 38 | （大田区・江戸川区） | | （品川区・目黒区） | | （江東区・渋谷区・練馬区・小平市） | | | | 47 |
| 61 | 39 | 文京区 | 江戸川区 | （品川区・目黒区） | | （台東区・江東区・練馬区・八王子市） | | | | 46 |
| 62 | 40 | 文京区 | 江戸川区 | （台東区・八王子市） | | （江東区・武蔵野市・東村山市・多摩市） | | | | 45 |
| 63 | 41 | 江戸川区 | 足立区 | （港区・台東区） | | （杉並区・大田区・中野区・小平市） | | | | 42 |
| H1 | 42 | 台東区 | 文京区 | （渋谷区・杉並区） | | （港区・江東区・目黒区・江戸川区） | | | | 39 |
| 2 | 43 | 練馬区 | 渋谷区 | （大田区・文京区） | | （八王子市・江東区・足立区・調布市） | | | | 44 |
| 3 | 44 | 港　区 | 世田谷区 | （目黒区・足立区） | | （渋谷区・中野区・江戸川区・調布市） | | | | 46 |
| 4 | 45 | 港　区 | 練馬区 | （台東区・世田谷区） | | （品川区・足立区・江戸川区・八王子市） | | | | 48 |
| 5 | 46 | 台東区 | 江戸川区 | （八王子市・足立区） | | （港区・世田谷区・品川区・練馬区） | | | | 47 |
| 6 | 47 | 江東区 | 台東区 | （杉並区・目黒区） | | （練馬区・墨田区・武蔵野市・品川区） | | | | 46 |
| 7 | 48 | 台東区 | 江東区 | （練馬区・江戸川区） | | （品川区・杉並区・町田市・武蔵野市） | | | | 46 |
| 8 | 49 | 台東区 | 練馬区 | （品川区・武蔵野市） | | （杉並区・板橋区・町田市・足立区） | | | | 46 |
| 9 | 50 | 練馬区 | 台東区 | （目黒区・杉並区） | | （足立区・府中市・品川区・武蔵野市） | | | | 46 |
| 10 | 51 | 武蔵野市 | 町田市 | （練馬区・江東区） | | （杉並区・台東区・足立区・品川区） | | | | 45 |

# 東京都民大会成績（女子の部）

| 年度 | 回数/成績 | 1　位 | 2　位 | 3　位 | 4　位 | 5　位 | 6　位 | 7　位 | 8　位 | 参加地区数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| S30 | 8 | 台東区 | 世田谷区 | 北　区 | 中央区 | （港区・中野区・豊島区） | | | （千代田区）（杉並区）（練馬区） | 11 |
| 31 | 9 | | | | | | | | | |
| 32 | 10 | | | | | | | | | |
| 33 | 11 | 大田区 | | | | | | | | |
| 34 | 12 | 北　区 | 千代田区 | 中野区 | 大田区 | （文京区・墨田区・中央区・港区） | | | | 16 |
| 35 | 13 | 千代田区 | 台東区 | 練馬区 | 大田区 | （文京区・三鷹市・品川区・港区） | | | | 17 |
| 36 | 14 | 千代田区 | 港　区 | 大田区 | 台東区 | （豊島区・中央区・世田谷区・葛飾区） | | | | 18 |
| 37 | 15 | 千代田区 | 豊島区 | 大田区 | 葛飾区 | （台東区・新宿区・世田谷区・三鷹市） | | | | 15 |
| 38 | 16 | 千代田区 | 新宿区 | 杉並区 | 港　区 | （板橋区・葛飾区・世田谷区・大田区） | | | | 15 |
| 39 | 17 | 東京オリンピックのため中止 | | | | | | | | |
| 40 | 18 | 葛飾区 | 台東区 | 中野区 | 目黒区 | （大田区・足立区・中央区・杉並区） | | | | 16 |
| 41 | 19 | 千代田区 | 文京区 | 練馬区 | 豊島区 | （板橋区・台東区・中央区・杉並区） | | | | 19 |
| 42 | 20 | 千代田区 | 文京区 | 練馬区 | 新宿区 | （江東区・台東区・葛飾区・新宿区） | | | | 17 |
| 43 | 21 | 目黒区 | 大田区 | 台東区 | 江東区 | （中央区・新宿区・文京区・中野区） | | | | 23 |
| 44 | 22 | 大田区 | 江東区 | 中央区 | 台東区 | （千代田区・新宿区・文京区・足立区） | | | | 22 |
| 45 | 23 | 大田区 | 文京区 | 千代田区 | 練馬区 | （中央区・新宿区・台東区・世田谷区） | | | | 23 |
| 46 | 24 | 千代田区 | 台東区 | 大田区 | 世田谷区 | （文京区・江東区・目黒区・足立区） | | | | 27 |
| 47 | 25 | 大田区 | 千代田区 | 台東区 | 世田谷区 | （港区・江東区・中野区・杉並区） | | | | 29 |
| 48 | 26 | 台東区 | 大田区 | 千代田区 | 世田谷区 | （文京区・江東区・中野区・目黒区） | | | | 32 |
| 49 | 27 | 台東区 | 江東区 | 港　区 | 新宿区 | （千代田区・文京区・中野区・目黒区） | | | | 33 |
| 50 | 28 | 文京区 | 港　区 | 台東区 | 江東区 | （千代田区・杉並区・町田市・目黒区） | | | | 34 |
| 51 | 29 | 杉並区 | 文京区 | （目黒区・町田市） | | （千代田区・港区・台東区・江東区） | | | | 36 |
| 52 | 30 | 台東区 | 文京区 | 港　区 | 杉並区 | （目黒区・中野区・町田市・江東区） | | | | 40 |
| 53 | 31 | 台東区 | 練馬区 | 杉並区 | 文京区 | （目黒区・中野区・港区・品川区） | | | | 42 |
| 54 | 32 | 台東区 | 世田谷区 | 文京区 | 中央区 | （中野区・目黒区・足立区・調布市） | | | | 38 |
| 55 | 33 | 台東区 | 世田谷区 | 文京区 | 墨田区 | （中野区・練馬区・渋谷区・調布市） | | | | 41 |
| 56 | 34 | 台東区 | 世田谷区 | 文京区 | 中野区 | （墨田区・渋谷区・杉並区・調布市） | | | | 42 |
| 57 | 35 | 台東区 | 文京区 | 目黒区 | 昭島市 | （墨田区・葛飾区・江戸川区・町田市） | | | | 40 |
| 58 | 36 | 文京区 | 台東区 | （立川市・中野区） | | （葛飾区・三鷹市・福生市・大田区） | | | | 40 |
| 59 | 37 | 台東区 | 文京区 | （中野区・昭島市） | | （大田区・練馬区・三鷹市・秋川市） | | | | 45 |
| 60 | 38 | 文京区 | 練馬区 | （台東区・中野区） | | （中央区・大田区・葛飾区・江戸川区） | | | | 44 |
| 61 | 39 | 文京区 | 中野区 | （台東区・江戸川区） | | （目黒区・大田区・世田谷区・葛飾区） | | | | 45 |
| 62 | 40 | 文京区 | 葛飾区 | （台東区・江戸川区） | | （新宿区・中野区・練馬区・小平市） | | | | 45 |
| 63 | 41 | 文京区 | 葛飾区 | （昭島市・世田谷区） | | （練馬区・港区・杉並区・立川市） | | | | 45 |
| H1 | 42 | 葛飾区 | 文京区 | （杉並区・昭島市） | | （新宿区・江戸川区・八王子市・調布市） | | | | 42 |
| 2 | 43 | 文京区 | 足立区 | （杉並区・多摩市） | | （葛飾区・目黒区・府中市・青梅市） | | | | 42 |
| 3 | 44 | 文京区 | 中野区 | （足立区・葛飾区） | | （目黒区・八王子市・調布市・日野市） | | | | 44 |
| 4 | 45 | 文京区 | 三鷹市 | （杉並区・立川市） | | （目黒区・大田区・青梅市・日野市） | | | | 44 |
| 5 | 46 | 文京区 | 三鷹市 | （立川市・世田谷区） | | （葛飾区・青梅市・八王子市・国分寺市） | | | | 44 |
| 6 | 47 | 文京区 | 調布市 | （葛飾区・府中市） | | （八王子市・東村山市・台東区・町田市） | | | | 45 |
| 7 | 48 | 文京区 | 立川市 | （三鷹市・大田区） | | （杉並区・江東区・葛飾区・調布市） | | | | 46 |
| 8 | 49 | 文京区 | 杉並区 | （三鷹市・大田区） | | （調布市・葛飾区・江東区・立川市） | | | | 46 |
| 9 | 50 | 文京区 | 三鷹市 | （調布市・杉並区） | | （江東区・練馬区・八王子市・国分寺市） | | | | 46 |
| 10 | 51 | 調布市 | 文京区 | （中野区・小平市） | | （目黒区・葛飾区・千代田区・杉並区） | | | | 44 |

# 東京都支部対抗戦（前期・後期）成績

| 年度（前期・後期） | クラス | 参加数 | 優　勝 | 準優勝 | 第三位 | 開催会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和44年度後期 | 1部 | 参加チーム 練馬区・中央区・港区・新宿区・江東区・文京区・千代田区・調布市 | | | | 文京区 |
| | 2部 | 11 | 港区 | 品川区 | 新宿区・練馬区 | |
| 昭和45年度前期 | 1部 | 6 | 港区・練馬区 | | 新宿区・大田区 | 板橋区 |
| | 2部 | 10 | 港区・新宿区・練馬区・文京区 | | | 文京区 |
| 昭和45年度後期 | 1部 | | 大田区 | 練馬区 | 千代田区 | 文京区 |
| | 2部 | | 文京区 | 港区 | 練馬区 | |
| 昭和46年度前期 | 1部 | 7 | 大田区 | 練馬区 | 豊島区 | 板橋区 |
| | 2部 | 10 | 練馬区 | 品川区 | 港区・千代田区 | |
| 昭和46年度後期 | 1部 | | | | | 目黒区 |
| | 2部 | 9 | 品川区 | 大田区 | 文京区・目黒区 | |
| 昭和47年度前期 | 1部 | 参加チーム大田区・文京区・目黒区・千代田区 | | | | 文京区 |
| | 2部 | 品川区・世田谷区・千代田区・港区・板橋区・文京区・三鷹市 | | | | |
| 昭和47年度後期 | 1部 | | | | | 千代田区 |
| | 2部 | 参加チーム大田区・文京区・千代田区・港区・品川区・小金井市・八王子市 | | | | |
| 昭和48年度前期 | 1部 | | | | | |
| | 2部 | 13 | 港区 | 品川区 | 文京区・葛飾区 | |
| 昭和48年度後期 | 1部 | 4 | 港区 | 文京区 | 小金井市・豊島区 | 豊島区 |
| | 2部 | 8 | 品川区 | 港区 | 文京区 | |
| 昭和49年度前期 | 1部 | 7 | 品川区 | 江戸川区 | 港区 | 文京区 |
| | 2部 | 11 | 文京区 | 板橋区 | 練馬区 | |
| 昭和49年度後期 | 1部 | 7 | 港区 | 千代田区 | 江戸川区 | 台東区 |
| | 2部 | 12 | 千代田区 | 文京区 | 板橋区 | |
| 昭和50年度前期 | 1部 | 3 | 三鷹市 | 千代田区 | 文京区 | 文京区 |
| | 2部 | 6 | 新宿区 | 世田谷区 | 千代田区 | |
| 昭和50年度後期 | 1部 | 6 | 品川区 | 豊島区 | 文京区 | 千代田区 |
| | 2部 | 9 | 千代田区 | 板橋区 | 世田谷区 | |
| 昭和51年度前期 | 1部 | 4 | 千代田区 | 台東区 | 江東区 | 台東区 |
| | 2部 | 10 | 千代田区 | 台東区 | 板橋区 | |
| 昭和51年度後期 | 1部 | 6 | 台東区 | 墨田区 | 江戸川区 | 豊島区 |
| | 2部 | 13 | 中野区 | 豊島区 | 台東区A | |
| 昭和52年度前期 | 1部 | 9 | 江戸川区 | 台東区 | 文京区 | 目黒区 |
| | 2部 | 19 | 文京区 | 台東区B | 江戸川区 | |

| 年度（前期・後期） | クラス | 参加数 | 優　勝 | 準優勝 | 第三位 | 開催会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和52年後期 | 1部<br>2部 | 11<br>9 | 江戸川区<br>台東区A | 台東区<br>台東区B | 文京区<br>文京区 | 葛飾区 |
| 昭和53年前期 | 1部<br>2部 | 5<br>10 | 台東区A<br>台東区B | 千代田区A<br>品川区B | 品川区A<br>千代田区B | 板橋区 |
| 昭和53年後期 | 1部<br>2部 | 6<br>11 | 台東区A<br>台東区B | 葛飾区<br>江戸川区 | 練馬区<br>板橋区 | 葛飾区 |
| 昭和54年前期 | 1部<br>2部 | 4<br>12 | 千代田区<br>台東区B | 調布市<br>世田谷区 | <br>文京区 | 文京区 |
| 昭和54年後期 | 1部<br>2部 | 9<br>13 | 台東区<br>文京区 | 葛飾区A<br>台東区A | 調布市<br>台東区B | 葛飾区 |
| 昭和55年前期 | 1部<br>2部 | 8<br>13 | 江戸川区<br>目黒区 | 千代田区<br>台東区 | 杉並区<br>文京区 | 中央区 |
| 昭和55年後期 | 1部<br>2部<br>3部 | 7<br>12<br>13 | 江戸川区<br>台東区A<br>文京区 | 千代田区<br>台東区B<br>調布市 | 練馬区・目黒区<br>杉並区・千代田区<br>目黒区・台東区A | 葛飾区 |
| 昭和56年前期 | 1部<br>2部<br>3部 | 6<br>18<br>9 | 墨田区<br>台東区A<br>台東区B | 新宿区<br>台東区B<br>台東区A | 千代田区<br>渋谷区<br>文京区A | 板橋区 |
| 昭和56年後期 | 1部<br>2部<br>3部 | 7<br>16<br>10 | 墨田区<br>台東区A<br>文京区 | 新宿区<br>台東区B<br>台東区B | 渋谷区・足立区<br>調布市・江戸川区<br>台東区A・新宿区 | 葛飾区 |
| 昭和57年前期 | 1部<br>2部<br>3部 | 9<br>16<br>10 | 目黒区<br>文京区A<br>台東区A | 江戸川区<br>台東区<br>台東区B | 墨田区<br>練馬区A<br>文京区 | 江戸川区 |
| 昭和57年後期 | 1部<br>2部<br>3部 | 6<br>12<br>9 | 目黒区<br>台東区<br>文京区 | 渋谷区<br>杉並区<br>台東区 | <br>練馬区<br>千代田区 | 葛飾区 |
| 昭和58年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 9<br>24<br>15<br>10 | 江東区<br>中野区A<br>武蔵野市<br>台東区 | 渋谷区<br>杉並区<br>杉並区<br>福生市 | 新宿区<br>品川区<br>目黒区<br>練馬区 | 府中市<br>健康センター |
| 昭和58年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 9<br>14<br>11<br>11 | 江戸川区A<br>杉並区<br>武蔵野市<br>台東区 | 江戸川区B<br>調布市<br>台東区<br>杉並区 | 目黒区<br>台東区<br>千代田区<br>練馬区 | 江戸川区 |
| 昭和59年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 3<br>15<br>7<br>10 | 江戸川区<br>台東区<br>台東区<br>江戸川区 | 足立区<br>杉並区<br>品川区<br>台東区 | <br>府中市B<br>杉並区<br>杉並区 | 府中市<br>健康センター |

| 年度（前期・後期） | クラス | 参加数 | 優　勝 | 準優勝 | 第三位 | 開催会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和59年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 4<br>15<br>9<br>13 | 渋谷区<br>台東区<br>八王子市<br>八王子市 | 足立区<br>新宿区<br>調布市<br>目黒区 | 昭島市<br>調布市<br>文京区<br>台東区 | 立川市<br>市民体育館 |
| 昭和60年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 5<br>16<br>9<br>12 | 足立区<br>江東区<br>台東区<br>台東区 | 墨田区<br>板橋区<br>品川区<br>多摩市 | 渋谷区<br>荒川区<br>杉並区<br>秋川市 | 荒川区<br>総合体育館 |
| 昭和60年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 4<br>11<br>10<br>15 | 江戸川区<br>調布市<br>調布市<br>多摩市 | 豊島区<br>荒川区<br>杉並区<br>文京区 | <br>板橋区<br>台東区<br>台東区 | 江戸川区<br>スポーツセンター |
| 昭和61年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 3<br>10<br>9<br>7 | 足立区<br>台東区<br>台東区<br>台東区 | 杉並区<br>千代田区<br>杉並区<br>多摩市 | <br>練馬区・新宿区<br>江東区・荒川区<br>杉並区・江東区 | 葛飾区<br>総合スポーツ<br>センター |
| 昭和61年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | <br>10<br>7<br>11 | <br>台東区<br>調布市<br>多摩市 | <br>荒川区<br>国立市<br>台東区 | <br>調布市<br>板橋区<br>秋川市 | 多摩市<br>総合体育館 |
| 昭和62年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 5<br>13<br>10<br>9 | 足立区<br>渋谷区<br>台東区<br>多摩市 | 新宿区<br>国立市<br>板橋区<br>台東区 | 台東区<br>千代田区<br>江東区<br>江東区 | 葛飾区<br>総合スポーツ<br>センター |
| 昭和62年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 5<br>13<br>11<br>8 | 足立区<br>調布市<br>江戸川区<br>多摩市 | 新宿区<br>国立市<br>杉並区<br>台東区 | 江戸川区<br>立川市<br>国立市<br>杉並区 | 江戸川区<br>スポーツセンター |
| 昭和63年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 6<br>12<br>12<br>8 | 足立区<br>千代田区<br>江戸川区<br>台東区 | 台東区<br>豊島区<br>板橋区<br>杉並区 | 調布市<br>新宿区<br>調布市<br>千代田区 | 江戸川区<br>スポーツセンター |
| 昭和63年後期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 6<br>9<br>10<br>8 | 調布市<br>荒川区<br>台東区<br>台東区A | 台東区<br>新宿区<br>調布市<br>台東区B | 杉並区<br>千代田区<br>新宿区<br>調布市 | 台東区<br>リバーサイド<br>スポーツセンター |
| 平成元年前期 | 1部<br>2部<br>3部<br>4部 | 7<br>10<br>10<br>5 | 足立区<br>千代田区<br>台東区<br>台東区 | 杉並区<br>練馬区<br>新宿区<br>千代田区 | 台東区<br>板橋区<br>千代田区<br>豊島区 | 葛飾区<br>総合スポーツ<br>センター |

| 年度（前期・後期） | クラス | 参加数 | 優　勝 | 準優勝 | 第三位 | 開催会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成元年後期 | 1部 | 6 | 杉並区 | 調布市 | 渋谷区 | 多摩市 |
| | 2部 | 8 | 立川市 | 千代田区 | 日野市 | 総合体育館 |
| | 3部 | 10 | 台東区 | 新宿区 | 板橋区 | |
| | 4部 | 10 | 台東区 | 多摩市 | 調布市 | |
| 平成2年前期 | 1部 | 6 | 調布市 | 杉並区 | 練馬区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 8 | 豊島区 | 台東区 | 杉並区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 11 | 台東区 | 江東区 | 板橋区 | センター |
| | 4部 | 10 | 多摩市 | 目黒区 | 台東区 | |
| 平成2年後期 | 1部 | 6 | 台東区 | 調布市 | 渋谷区 | 府中市 |
| | 2部 | 12 | 立川市 | 豊島区 | 渋谷区 | 総合体育館 |
| | 3部 | 11 | 台東区 | 調布市 | 目黒区 | |
| | 4部 | 10 | 台東区 | 目黒区 | 杉並区 | |
| 平成3年前期 | 1部 | 7 | 調布市 | 練馬区 | 中野区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 10 | 台東区 | 千代田区 | 杉並区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 12 | 渋谷区 | 台東区 | 調布市 | センター |
| | 4部 | 12 | 文京区 | 台東区 | 調布市 | |
| 平成3年後期 | 1部 | 5 | 調布市 | 国分寺市 | 渋谷区 | 多摩市 |
| | 2部 | 10 | 杉並区 | 渋谷区 | 新宿区 | 総合体育館 |
| | 3部 | 11 | 台東区 | 杉並区 | 調布市 | |
| | 4部 | 10 | 多摩市 | 青梅市 | 台東区 | |
| 平成4年前期 | 1部 | 10 | 調布市 | 新宿区 | 練馬区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 11 | 杉並区 | 荒川区 | 千代田区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 12 | 台東区 | 東村山市 | 立川市 | センター |
| | 4部 | 13 | 目黒区 | 青梅市 | 調布市 | |
| 平成4年後期 | 1部 | 5 | 調布市 | 中央区 | 新宿区 | 多摩市 |
| | 2部 | 10 | 杉並区 | 荒川区 | 千代田区 | 総合体育館 |
| | 3部 | 9 | 調布市 | 東村山市 | 三鷹市 | |
| | 4部 | 12 | 多摩市 | 台東区 | 目黒区 | |
| 平成5年前期 | 1部 | 4 | 杉並区 | 調布市 | 足立区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 11 | 台東区 | 千代田区 | 墨田区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 9 | 台東区 | 江東区 | 墨田区 | センター |
| | 4部 | 12 | 練馬区 | 台東区 | 目黒区 | |
| 平成5年後期 | 1部 | 7 | 練馬区 | 台東区 | 調布市 | 立川市 |
| | 2部 | 11 | 台東区 | 墨田区 | 国分寺市 | 泉市民体育館 |
| | 3部 | 14 | 台東区 | 調布市 | 東村山市 | |
| | 4部 | 13 | 調布市 | 日野市 | 青梅市 | |
| 平成6年前期 | 1部 | 11 | 練馬区 | 台東区 | 文京区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 12 | 千代田区 | 調布市 | 墨田区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 9 | 調布市 | 江東区 | 武蔵野市 | センター |
| | 4部 | 11 | 文京区 | 日野市 | 調布市 | |

| 年度（前期・後期） | クラス | 参加数 | 優　勝 | 準優勝 | 第三位 | 開催会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成6年後期 | 1部 | 9 | 台東区 | 練馬区 | 国分寺市 | 小平市民 |
| | 2部 | 8 | 台東区 | 立川市 | 小平市 | 総合体育館 |
| | 3部 | 9 | 江東区 | 三鷹市 | 練馬区 | |
| | 4部 | 17 | 文京区 | 練馬区 | 板橋区 | |
| 平成7年前期 | 1部 | 12 | 台東区 | 練馬区 | 調布市 | 葛飾区 |
| | 2部 | 13 | 台東区 | 国分寺市 | 調布市 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 13 | 豊島区 | 調布市 | 小平市 | センター |
| | 4部 | 16 | 調布市 | 江戸川区 | 青梅市 | |
| 平成7年後期 | 1部 | 9 | 台東区 | 練馬区 | 国分寺市 | 小平市民 |
| | 2部 | 8 | 台東区 | 立川市 | 小平市 | 総合体育館 |
| | 3部 | 9 | 江東区 | 三鷹市 | 練馬区 | |
| | 4部 | 17 | 文京区 | 練馬区 | 板橋区 | |
| 平成8年前期 | 1部 | 4 | 杉並区 | 台東区 | 練馬区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 8 | 渋谷区 | 杉並区 | 墨田区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 11 | 台東区 | 豊島区 | 墨田区 | センター |
| | 4部 | 15 | 文京区 | 台東区 | 品川区 | |
| 平成8年後期 | 1部 | 13 | 練馬区 | 立川市 | 杉並区 | 立川市 |
| | 2部 | 4 | 渋谷区 | 新宿区 | 杉並区 | 泉市民体育館 |
| | 3部 | 11 | 小平市 | 墨田区 | 調布市 | |
| | 4部 | 15 | 青梅市 | 調布市 | 東村山市 | |
| 平成9年前期 | 1部 | 8 | 調布市 | 国分寺市 | 台東区 | 葛飾区 |
| | 2部 | 11 | 杉並区 | 国分寺市 | 葛飾区 | 総合スポーツ |
| | 3部 | 11 | 豊島区 | 台東区 | 墨田区 | センター |
| | 4部 | 16 | 調布市 | 練馬区 | 東村山市 | |
| 平成9年後期 | 1部 | 10 | 国分寺市 | 練馬区 | 八王子市 | 立川市 |
| | 2部 | 6 | 渋谷区 | 板橋区 | 杉並区 | 泉市民体育館 |
| | 3部 | 7 | 調布市 | 台東区 | 新宿区 | |
| | 4部 | 19 | 調布市 | 品川区 | 青梅市 | |



# ☆東京都シングルス・ダブルス・混合ダブルス選手権大会成績☆

## シングルス

### （男子）

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|
| 昭50 | | 兒嶋(目黒) | 山村(江戸川) | 草島(目黒) |
| 51 | | 遠藤(墨田) | 山村(江戸川) | 漆原(高体連) |
| 52 | 1部 | 池田　隆治 | 遠藤　正弘 | 山村徳太郎 |
| | 2部 | 遠藤　秀信 | 内田　由雄 | 安藤　　功 |
| 53 | 1部 | 鏑木　智博 | 池田　隆治 | 藤平　　守 |
| | 2部 | 向井　晴久 | 能美　知康 | 簔　　栄三 |
| 54 | 1部 | 遠藤　正弘 | 山村徳太郎 | 根岸　　淳 |
| | 2部 | 安藤　　功 | 簔　　栄三 | 葭田　敏夫 |
| 55 | 1部 | 遠藤　正弘 | 根岸　　淳 | 石黒　伸久・山村徳太郎 |
| | 2部 | 渋谷　　実 | 谷古宇義則 | 鵜沢　敏信・栗田　英俊 |
| | 30才 | 馬場　猛夫 | 新井　春雄 | 松井　秋男・松井久美則 |
| | 40才 | 吉野　嘉保 | 杉田　光男 | 高橋　秀男・鈴木　一広 |
| | 50才 | 柳田　直樹 | 斉藤健太郎 | 上口　正一・森脇　籌夫 |
| 56 | 1部 | 池田　隆治 | 石黒　伸久 | 遠藤　正弘・後藤　　勝 |
| | 2部 | 岡本　和夫 | 福士　　栄 | 深谷　吉男・原　　章智 |
| | 30才 | 新井　春雄 | 松井　秋男 | 水上　英二・松井久美則 |
| | 40才 | 杉田　光男 | 秋葉　武保 | |
| | 50才 | 柳田　直樹 | 斉藤健太郎 | |
| 57 | 1部 | 坂井　茂則 | 手塚　雅志 | 野村　雅之・山村徳太郎 |
| | 2部 | 松井久美則 | 木村　友昭 | 渡辺　栄一・松永　　浩 |
| | 30才 | 新井　春雄 | 松井　秋男 | |
| | 40才 | 簔　　栄三 | 島田　　稔 | |
| | 50才 | 柳田　直規 | | |
| 58 | 1部 | 野村　雅之 | 池田　隆治 | 手塚　雅志・小林　賢二 |
| | 2部 | 磯見　武雄 | 田中　　淳 | 山縣　義文・堀内　栄二 |
| | 30才 | 松井　秋男 | 木村　伸一 | |
| | 40才 | 簔　　栄三 | 佐藤　　敦 | |
| | 50才 | 藤川　俊雄 | 川田　喜一 | |
| 59 | 1部 | 石場　隆雄 | 野村　雅之 | 坂井　茂則 |
| | 2部 | 樅木　敏明 | 島田　　稔 | 板倉　　勝 |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 古明地正邦 | 松井　秋男 |
| | 40才 | 柳田　直規 | 都筑　正照 | |

### （女子）

| 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|
| | 流　(高体連) | 筒井(高体連) | 前田(高体連) |
| | 松枝(高体連) | 渡辺(台東) | 堀川(千代田) |
| 1部 | 白壁せつ子 | 高橋真知子 | |
| 2部 | 内田久美子 | 佐藤喜代江 | |
| 1部 | 原田美智子 | 内田香代子 | 鹿野美恵子 |
| 2部 | 杉本　孝子 | 藤森　恵子 | 長田　悦子 |
| | | | |
| 2部 | 薄井　俊子 | 内海　暢子 | |
| 1部 | 橋本　直子 | 及川　栄子 | 福田　晴世・福本　節子 |
| 2部 | 寺島めぐみ | 簔　　妙子 | 伊藤しのぶ・星　八重子 |
| 30才 | 小倉　洋子 | 内海　暢子 | 小川由紀子・稲吉久仁子 |
| 40才 | 福住　幸子 | 鳥井　愛子 | 山田ミヨ子・千葉貴美子 |
| | | | |
| 1部 | | | |
| 2部 | 明石　　薫 | 前田　春美 | 湯木かおる・伊藤しのぶ |
| 30才 | 森本みどり | 三井　宣江 | 小倉　洋子・稲吉久仁子 |
| 40才 | 長田　悦子 | 福住　幸子 | 山田ミヨ子・鳥居　信子 |
| | | | |
| 1部 | 岩沢千賀子 | 長岡みゆき | 花見　圭子 |
| 2部 | 飯野　早苗 | 石川　節子 | |
| 30才 | 簔　　妙子 | | |
| 40才 | 松本三枝子 | 鳥居　信子 | |
| | | | |
| 1部 | 三田知佳子 | 小嶽江里香 | 岡崎　仁子 |
| 2部 | 皆川　京子 | 石和田知世 | |
| 30才 | | | |
| 40才 | 白倉久実子 | 松本三枝子 | |
| | | | |
| 1部 | 高峯　尚子 | 岡崎　仁子 | 小嶽江里香 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭60 | 1部 | 池田　隆治 | 笹林　義春 | 野村　雅之 | 1部 | 徳光由美子 | 合田早奈子 | 菊地　葉子 |
| | 2部 | 簔　栄三 | 永田　伸一 | 太田　博之 | 2部 | 久下　香織 | 大久保真枝 | |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 松井　秋男 | 浅井　良伸 | | | | |
| | 40才 | 柳田　直規 | 石松　清史 | 内田　淳吉 | | | | |
| 61 | 1部 | 池田　隆治 | 石原　泰造 | 柳　敬三 | 1部 | 小河原雅子 | 猪田　邦子 | 高梨　法子 |
| | 2部 | 内村　実 | 本間　重児 | 石坂　義弘 | | | | |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 浅井　良伸 | 中津不二雄 | | | | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 久保田和雄 | 横島　忠生 | | | | |
| | 50才 | 柳田　直規 | 石松　清史 | 秋葉　武保 | | | | |
| 62 | 1部 | 笹林　義春 | 大森　誠一 | 阿部　浩 | 1部 | 松尾　知美 | 長谷　詔子 | 星野実智代 |
| | 2部 | 斉藤　純 | 小宮　啓 | 西村　洋造 | 2部 | 工藤真由美 | 岡部　澄子 | 松橋　恵子 |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 向井　晴久 | 古明地正邦 | 50才 | 秋元みや子 | 湯沢　謁子 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 久保田和雄 | 簔　栄三 | | | | |
| | 50才 | 柳田　直規 | 石松　清史 | 秋葉　武保 | | | | |
| 63 | 1部 | 池田　隆治 | 小林　賢治 | 手塚　雅志 | 1部 | 松尾　知美 | 菊地　葉子 | 毛利　千秋 |
| | 2部 | 佐々木　拓 | 玉腰　康成 | 渡部　英一 | 2部 | | | |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 古明地正邦 | 樅木　敏明 | 50才 | 秋元みや子 | 鳥居　信子 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 簔　栄三 | 島田　稔 | | | | |
| | 50才 | 柳田　直規 | 石松　清史 | 久野　貞夫 | | | | |
| 平元 | 1部 | 後藤　勝 | 宮本　道雄 | 小林　賢治 | 1部 | 菊地　葉子 | 笹林　朋子 | 根津　邦子 |
| | 2部 | 川又　繁夫 | 渡辺　健賢 | 佐藤　英明 | 2部 | 山村　貴子 | 長田　悦子 | 原　真弓 |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 石坂　義弘 | 安藤　功 | 50才 | 光中　博美 | 坂巻　敦子 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 蓑　栄三 | 新井　春男 | | | | |
| | 50才 | 柳田　直規 | 石松　清史 | | | | | |
| 2 | 1部 | 高橋　英治 | 佐藤　輝行 | 正田　章二 | 1部 | 菊地　葉子 | 河村真由美 | 土居　広恵 |
| | 2部 | 谷本　浩史 | 渡部　英一 | 塚野　英樹 | 2部 | 露木　淳子 | | |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 石坂　義弘 | | 50才 | 橋本　富子 | 鳥居　信子 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 松井久美則 | 島田　稔 | | | | |
| | 50才 | 本間　正志 | 柳田　直規 | | | | | |
| 3 | 1部 | 峯岸　康史 | 立本　敬人 | 菊地　修 | 1部 | 佐藤なおみ | 菊地　葉子 | 杉谷　真里 |
| | 2部 | 春日井　茂 | 篠原　良友 | 近藤　浩 | 2部 | 佐藤　栄子 | 小川　由紀 | 内野　知美 |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 木戸間重文 | 石坂　義弘 | 40才 | 米山　幸子 | 金子由美子 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 松井久美則 | 簔　栄三 | 50才 | 小守　一枝 | 賀田久實子 | 松木三枝子 |
| | 50才 | 柳田　直規 | 本間　正志 | 山本　章二 | | | | |
| 4 | 1部 | 宮本　道雄 | 小林　賢治 | 荒木　康伸 | 1部 | 佐藤なおみ | 堤　真由美 | 武田　美奈 |
| | 2部 | 渡部　英一 | 綾野　孝義 | 長門　忠雄 | 2部 | 後藤みゆき | 岸野　和代 | 郡　佐和子 |
| | 30才 | 柳　敬三 | 小林　静男 | 宮路　秀憲 | 40才 | 田倉テイ子 | 三住　時子 | 高橋　靖代 |
| | 40才 | 松井　秋男 | 松井久美則 | 菊地泰次郎 | 50才 | 橋本　富子 | 八木万千子 | 賀田久實子 |
| | 50才 | 簔　栄三 | 本間　正志 | 杉田　光男 | | | | |

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平5 | 1部 | 上田　祐一 | 荒木　康伸 | 村上　　勝 | 1部 | 佐藤なおみ | 河村真由美 | 佐藤　澄世 |
| | 2部 | 大井　　聡 | 長嶺　充秀 | 福田　健司 | 2部 | 藤村　紋子 | 井上　敦子 | 唐鎌　良子 |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 小林　静男 | 木戸間重文 | 40才 | 光中　博美 | 高橋　靖代 | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 山村徳太郎 | 松井久美則 | 50才 | | | |
| | 50才 | 簑　　栄三 | 本間　正志 | 杉田　光男 | | | | |
| 6 | 1部 | 正田　章二 | 深尾　　昇 | 上田　祐一 | 1部 | 小野寺恵美子 | 石井知恵美 | 後藤さゆり |
| | 2部 | 小川　靖彦 | 五十嵐大地 | 上田　　学 | 2部 | 田倉テイ子 | 野嶽　　愛 | 植田さおり |
| | 30才 | 石原　泰造 | 有賀　一秀 | 野村　雅之 | 40才 | | | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 山村徳太郎 | 松井久美則 | 50才 | | | |
| | 50才 | 簑　　栄三 | 美川　雅寛 | 島田　　稔 | | | | |
| 7 | 1部 | 清水　保則 | 上田　祐一 | 内村　　実 | 1部 | 小野寺恵美子 | 石井知恵美 | 後藤さゆり |
| | 2部 | 橋本　太一 | 谷口　泰教 | 小椋　　彰 | 2部 | 田倉テイ子 | 野嶽　　愛 | 植田さおり |
| | 30才 | 有賀　一秀 | 小池　博幸 | 酒井　昌男 | 40才 | | | |
| | 40才 | 松井　秋男 | 山村徳太郎 | 松井久美則 | 50才 | | | |
| | 50才 | 簑　　栄三 | 美川　雅寛 | 杉田　光男 | | | | |
| 8 | 1部 | 峯岸　康史 | 上田　祐一 | 笹林　義春 | 1部 | 堤　真由美 | 椿　　理恵 | 神谷　知子 |
| | 2部 | 大西　尊久 | 山崎　　修 | 寺西　浩之 | 2部 | 三船由紀子 | 高坂　いつ | |
| | 30才 | 石原　泰造 | 有賀　一秀 | 真鍋　建史 | 40才 | | | |
| | 40才 | 山村徳太郎 | 菊地泰次郎 | 酒井　昌男 | 50才 | | | |
| | 50才 | 松井　秋男 | 本間　正志 | 殿川　宣勝 | | | | |
| 9 | 1部 | 峯岸　康史 | 深尾　　昇 | 中島　真実 | 1部 | 千葉　昌恵 | 椿　　理恵 | 渡辺久美子 |
| | 2部 | 稲葉　一通 | 上平　哲也 | 西田　宏之 | 2部 | 小田　昌子 | 釘村　直子 | 長　　寿恵 |
| | 3部 | 内村　　実 | 橋本　　栄 | 小塩　　信 | 3部 | 谷垣ゆう子 | 磯　　美和 | |
| | 4部 | 柳　　敬三 | 石原　泰造 | 後藤　　勝 | | | | |
| | 5部 | 松井　秋男 | 島田　　稔 | 簑　　栄三 | | | | |



# ☆東京都シングルス・ダブルス・混合ダブルス選手権大会成績☆

## ダブルス

### (男子)

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|
| 昭50 | 1部 | 兒嶋・草島 | 千葉・鈴木 | 山村・小室 |
| 51 | 1部 | 西野・秋葉 | 角田・辻 | 竹俣・門前 |
| 52 | 1部 | 池田・遠藤 | 石井・秋葉 | 榎　・落合 |
| | 2部 | 金子・内田 | 葭田・深沢 | 武田・奥田 |
| 53 | 1部 | 長谷川・西山 | 菅　・米山 | 多田・吉岡 |
| | 2部 | 石原・佐野 | 岡村・吉野 | 矢作・鶴沢 |
| 54 | 1部 | 山本・若生 | 榎　・落合 | 遠藤・山村 |
| | 2部 | 中村・坂本 | 竹中・滝沢 | 小沢・南 |
| 55 | 1部 | 遠藤・藤平 | 今井・角田 | 中津・有賀 |
| | 2部 | 能美・永井 | 武田・山中 | 北川・梅沢 |
| | 30才 | 馬場・森江 | 菊地・松井 | 千葉・中村 |
| | 40才 | 杉田・野口 | 杉山・荒川 | 高橋・熊谷 |
| | 50才 | 斉藤・柳田 | 茂木・吉川 | 西山・岡田 |
| 56 | 1部 | 遠藤・池田 | 山村・別府 | 高橋・鎌田 |
| | 2部 | 若林・青山 | 佐藤・木城 | 根岸・杉本 |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 米山・岩波 | 中村・森江 |
| | 40才 | 小宮・伊藤 | 細江・遠藤 | 藤川・加藤 |
| | 50才 | 柳田・平田 | 森脇・川田 | 三田村・小林 |
| 57 | 1部 | 手塚・手塚 | 佐藤・野村 | 柳　・山崎／兒嶋・落合 |
| | 2部 | 深谷・佐藤 | 岡本・原 | 疇津・長田／永吉・清水 |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 中村・山本 | 横田・馬場 |
| | 40才 | 平川・竹中 | 簔　・石松 | 望月・湯橋／杉田・池田 |
| | 50才 | 柳田・平田 | 秋葉・染谷 | |
| 58 | 1部 | 遠藤・池田 | 佐藤・野村 | 手塚・手塚／兒嶋・落合 |
| | 2部 | 木城・内田 | 彌永・佐藤 | 佐藤・鈴木／大木・安藤 |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 浅井・新井 | 松井・深谷 |
| | 40才 | 島田・竹中 | 高田・佐藤 | 佐藤・田中 |
| | 50才 | 柳田・平田 | 秋葉・川田 | |
| 59 | 1部 | 野村・池田 | 坂井・関根 | 別府・山村 |
| | 2部 | 佐川・真貝 | 岩本・加藤 | 杉山・森 |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 鈴木・山口 | 松井・千葉 |
| | 40才 | 簔　・佐藤 | 柳田・藤川 | 柴崎・井口 |

### (女子)

| 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|
| 1部 | 流　・筒井 | 杉野・村澤 | 石川・荒井 |
| 1部 | 藤井・山本 | 渡辺・堀江 | 松枝・水野 |
| 1部 | 山本・藤井 | 西野・渡辺 | 白壁・梅沢 |
| 2部 | 篠崎・長田 | 設楽・吉田 | |
| 1部 | 鹿野・中沢 | 藤井・松枝 | 松田・大江 |
| 2部 | 山本・杉本 | 白倉・水口 | 長田・寺沢 |
| 1部 | 菅原・西野 | 橋本・佐藤 | 稲垣・高田 |
| 2部 | 白倉・水口 | 西岡・笛吹 | 三井・徳田 |
| 1部 | 西野・菅原 | 岡安・長岡 | 佐々木・小林 |
| 2部 | 福住・小川 | 村上・寺島 | 小林・田沢 |
| 30才 | 小守・寺田 | 宮越・三宅 | 簔　・小倉 |
| 40才 | 白倉・水口 | 前田・五十嵐 | 江原・荒川 |
| | | | |
| 1部 | 中井・佐藤 | 西野・菅原 | 和田・割出 |
| 2部 | 三浦・高見 | 三井・有賀 | 土居・岡安 |
| 30才 | 森本・田中 | 小守・寺田 | 小沢・村田 |
| 40才 | 佐藤・加藤 | 荒川・山田 | 内山・佐久間 |
| | | | |
| 1部 | 西野・菅原 | 渡辺・原田 | 藤井・松枝／佐藤・福本 |
| 2部 | 須藤・竹中 | 大間・神崎 | 伊藤・飯野／中村・安味 |
| 30才 | 森本・長田 | 元岡・富田 | 三井・高木 |
| 40才 | 前田・五十嵐 | 白倉・水口 | 江原・小守 |
| 50才 | 根岸・海老 | 真壁・住吉 | |
| 1部 | 三田・岡崎 | 藤井・松枝 | 花見・小塩／本橋・長谷 |
| 2部 | 逸見・村田 | 植竹・笠原 | 福住・高木／諸田・真山 |
| 30才 | 森本・宮本 | 三井・高木 | 元岡・中村 |
| 40才 | 白倉・秋元 | 山田・荒川 | 松木・平本 |
| 50才 | 青木・水口 | 清水・村杉 | |
| 1部 | 藤井・高峯 | 枝　・森山 | 三田・岡崎 |
| 2部 | 高坂・服部 | 奥村・福住 | 鈴木・森脇 |
| 30才 | 宮本・小西 | 前田・西野 | 逸見・村田 |
| 40才 | 秋元・岸野 | 簔　・有賀 | 三井・高木 |

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭60 | 1部 | 本田・長内 | 野村・池田 | 笹林・宮本 | 1部 | 米倉・平井 | 和田・中山 | 鎌田・岡安 |
| | 2部 | 栗原・木村 | 桑原・高井 | 坂倉・増田 | 2部 | | | |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 松井・中村 | 殿川・千葉 | 30才 | 前田・西野 | 宮本・小西 | 石川・水谷 |
| | 40才 | 簑　・佐藤 | 石田・笹沢 | | 40才 | 秋元・岸野 | 簑　・小守 | 白倉・山田 |
| | 50才 | 秋葉・石松 | 小泉・平田 | | | | | |
| 61 | 1部 | 本田・長内 | 池田・別府 | 小林・後藤 | 1部 | 上村・平井 | 星野・小飼 | 中山・永田 |
| | 2部 | 板谷・西村 | 小貫・福西 | 新江・菅野 | 2部 | | | |
| | 30才 | 中津・有賀 | 古明地・鈴木 | 長谷川・佐藤 | 30才 | 前田・西野 | 逸見・小西 | 宮崎・渡辺 |
| | 40才 | 島田・松崎 | 松井・中村 | 簑　・佐藤 | 40才 | 簑　・宮本 | 三井・高木 | 長田・小守 |
| | 50才 | 秋葉・石松 | 花岡・吉村 | 三田村・小林 | 50才 | 秋元・水口 | 根岸・竹内 | 的場・小松 |
| 62 | 1部 | 清水・柳 | 池田・別府 | 笹林・宮本 | 1部 | 松尾・毛利 | 星野・小飼 | 佐々木・長谷 |
| | 2部 | 瓜生・湯本 | 原　・石坂 | 森本・大芝 | 2部 | 立野・平 | 広瀬・大木 | 良峰・岡崎 |
| | 30才 | 古明地・鈴木 | 中津・有賀 | 樅木・池端 | 30才 | 前田・西野 | 中沢・今井 | 佐藤・福島 |
| | 40才 | 殿川・千葉 | 松井・中村 | 美川・落合 | 40才 | 簑　・宮本 | 藤篠・小守 | 中村・内田 |
| | 50才 | 秋葉・石松 | 鈴木・小川 | 小柳・尾嶋 | 50才 | 秋元・江原 | 大井・山田 | 根岸・佐々木 |
| 63 | 1部 | 佐賀・宮 | 笹林・宮本 | 清水・柳 | 1部 | 平尾・長谷 | 浅見・樋田 | 菊地・福田 |
| | 2部 | 木下・木村 | 奥山・遠藤 | 野崎・大木 | 2部 | 樋渡・小堀 | 江口・山村 | 桑山・秋山 |
| | 30才 | 中谷・今井 | 宝金・森本 | 木城・上条 | 30才 | 宮崎・小西 | 逸見・金丸 | 清水・国府田 |
| | 40才 | 簑　・佐藤 | 水上・内田 | 美川・落合 | 40才 | 簑　・宮本 | 村田・小沢 | 藤篠・小守 |
| | 50才 | | | | 50才 | 秋元・水口 | 白倉・山田 | 川島・山下 |
| 平成元年 | 1部 | 清水・柳 | 笹林・平林 | 神谷・田澤 | 1部 | 高岸・長谷 | 平尾・笹林 | 合田・佐藤 |
| | 2部 | 中村・前島 | 藤田・二方 | 遠山・山中 | 2部 | 中村・直井 | 三田・森 | 大木・広瀬 |
| | 30才 | 吉澤・川村 | 木村・木下 | 中沢・森本 | 30才 | 宮崎・佐藤 | 印波・宮崎 | 三田・村田 |
| | 40才 | 中村・松井 | 簑　・佐藤 | 水上・菊地 | 40才 | 中村・岸野 | 内田・小守 | 織田・星 |
| | 50才 | 藤川・加藤 | 秋葉・石松 | | 50才 | 秋元・水口 | 竹内・堀内 | |
| 2年 | 1部 | 清水・柳 | 山本・楠本 | 石塚・曽根 | 1部 | 蛭川・工藤 | 杉谷・土居 | 椎原・山村 |
| | 2部 | 斉藤・横沢 | 宇田川・市原 | 由比・松村 | 2部 | 床板・川島 | 原　・遠田 | 龍田・岡田 |
| | 30才 | 吉岡・一戸 | 阿部・小野 | | 30才 | 佐藤・前田 | 井戸・宮崎 | 宮崎・今川 |
| | 40才 | 中村・松井 | 水上・菊地 | 竹中・深谷 | 40才 | 簑　・宮本 | 織田・長田 | 中沢・岡戸 |
| | 50才 | 久野・高田 | 鈴木・小川 | | 50才 | 秋元・水口 | 大井・山下 | 後藤・佐藤 |
| 3年 | 1部 | 清水・柳 | 矢野・小林 | 加藤・沖田 | 1部 | 佐藤・上田 | 土屋・武田 | 江沢・諸田 |
| | 2部 | 河崎・喜多 | 冨川・甲斐 | 阿部・小野 | 2部 | 小島・原 | 高津・宮口 | 小川・杉本 |
| | 30才 | 小池・木下 | 鈴木・古明地 | 樅木・浪岡 | 30才 | 佐藤・前田 | 合田・大久保 | 樋田・坂戸 |
| | 40才 | 中村・松井 | 近藤・柿谷 | 水上・菊地 | 40才 | 西野・渡辺 | 宮本・篠原 | 高坂・田倉 |
| | 50才 | 本間・堺 | 山本・賀田 | 山本・西本 | 50才 | 小守・内田 | 長田・池田 | 秋元・宇佐美 |
| 4年 | 1部 | 貫井・田澤 | 清水・柳 | 神谷・深尾 | 1部 | 佐藤・堤 | 土居・杉谷 | 河村・武田 |
| | 2部 | 福田・森尻 | 小林・林 | 能田・上野 | 2部 | 大庭・坂井 | 尾池・森 | 中村・小路 |
| | 30才 | 宮路・斉藤 | 有賀・植田 | 石原・厚川 | 30才 | 佐藤・前田 | 樋田・城戸 | 山本・佐藤 |
| | 40才 | 中村・松井 | 浅見・新田 | 水上・佐藤 | 40才 | 西野・渡辺 | 宮本・篠原 | 井戸・矢代 |
| | 50才 | 竹中・簑 | 本間・神 | 片桐・並木 | 50才 | 小守・内田 | 長田・田中 | 秋元・宇佐美 |

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平5 | 1部 | 加藤・荒木 | 村上・平林 | 貫井・田澤 | 1部 | 佐藤・堤 | 土居・武田 | 福田・千葉 |
| | 2部 | 西村・長門 | 篠原・長嶺 | 中原・島津 | 2部 | 唐鎌・多田 | 切替・斉藤 | 佐藤・小暮 |
| | 30才 | 有賀・古明地 | 押野・山崎 | 杉山・堀内 | 30才 | 佐藤・前田 | 清水・国府田 | 樋田・城戸 |
| | 40才 | 鈴木・川村 | 松井・中村 | 菊地・倉田 | 40才 | 大塚・小笠原 | 田倉・宮崎 | 宮本・篠原 |
| | 50才 | 松崎・島田 | 竹中・簔 | 本間・神 | 50才 | 小守・内田 | 長田・池田 | 隈本・長谷川 |
| 6 | 1部 | 神谷・深尾 | 正田・曽根 | 柳　・清水 | 1部 | 岩田・後藤 | 石井・小野寺 | 椿　・森 |
| | 2部 | 萩原・増岡 | 渋谷・平野 | 出崎・浅原 | 2部 | 金丸・中村 | 森田・高橋 | 森下・蓑 |
| | 30才 | 宮路・野村 | 有賀・古明地 | 杉山・堀内 | 30才 | 清水・国府田 | 樋田・城戸 | 谷垣・松村 |
| | 40才 | 松井・中村 | 松井・町田 | 川村・吉澤 | 40才 | 佐藤・前田 | 井戸・矢代 | 宮崎・西村 |
| | 50才 | 美川・小宮 | 小草・横島 | 本間・神 | 50才 | 小守・内田 | 田中・遠田 | 隈本・長谷川 |
| | 60才 | | | | 60才 | 小松・水口 | 大井・根岸 | 山本・青木 |
| 7 | 1部 | 神谷・深尾 | 田澤・貫井 | 北村・佐藤 | 1部 | 杉谷・菅野 | 福田・千葉 | 多田・河村 |
| | 2部 | 中本・森本 | 橋本・西田 | 沢田・ソーダ・スーン | 2部 | 森　・山田 | 堀本・山田 | 松井・端 |
| | 30才 | 北島・柳 | 石原・橋本 | 押野・山崎 | 30才 | 谷垣・松村 | 樋田・城戸 | 上田・平兮 |
| | 40才 | 松井・中村 | 佐藤・明田 | 鈴木・永井 | 40才 | 矢代・大久保 | 前田・国府田 | 宮崎・西村 |
| | 50才 | 松崎・島田 | 本間・神 | 小草・横島 | 50才 | 田中・服部 | 隈本・長谷川 | 岡戸・遠田 |
| | 60才 | 柳田・藤川 | 望月・須田 | | 60才 | 小松・水口 | 原　・長沼 | 陣内・橋村 |
| 8 | 1部 | 神谷・深尾 | 野口・柳川 | 正田・千葉 | 1部 | 杉谷・菅野 | 上田・千葉 | 土屋・神谷 |
| | 2部 | 山崎・谷口 | 北澤・寺西 | 遠藤・盛武 | 2部 | 植田・山村 | 神野・川合 | 藤森・川崎 |
| | 30才 | 厚川・平野 | 中島・石田 | 江川・橋本 | 30才 | 植田・平兮 | 石井・富所 | 谷垣・松村 |
| | 40才 | 佐藤・明田 | 佐藤・酒井 | 松井・小宮山 | 40才 | 宮崎・西村 | 宮本・大塚 | 小島・原 |
| | 50才 | 松井・中村 | 松永・徳保 | 本間・神 | 50才 | 小守・織田 | 服部・田中 | 岡戸・秋元 |
| | 60才 | 柳田・石松 | 杉田・上田 | | 60才 | 大井・山下 | 小松・水口 | 陣内・橋村 |
| 9 | 1部 | 鈴木・増田 | 藤瀬・吉田 | 田中・兮田 | 1部 | 斉藤・菅野 | 西山・上田 | 橋本・堤 |
| | 2部 | 金子・牧岡 | 西嶋・上平 | 中原・岡田 | 2部 | 高橋・大木 | 加藤・加藤 | 市田・白鳥 |
| | 30才 | 厚川・平野 | 江川・橋本 | 中津・山村 | 30才 | 小塩・平兮 | 遠江・長谷 | 太田・井上 |
| | 40才 | 佐藤・山崎 | 菊地・佐々木 | 松井・小宮山 | 40才 | 宮崎・西村 | 木伏・田倉 | 矢代・大久保 |
| | 50才 | 松井・中村 | 美川・水上 | 伊藤・久富 | 50才 | 小守・織田 | 米口・宮本 | 鳥島・遠藤 |
| | 60才 | 柳田・石松 | 杉田・上田 | 鈴木・小川 | 60才 | 山田・前田 | 根岸・秋元 | 大井・山下 |



# ☆東京都シングルス・ダブルス・混合ダブルス選手権大会成績大会☆

## 混合ダブルス

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|
| 昭58 | 一般 | 中津・中津 | 柿谷・長谷 | 貫井・小川<br>山崎・福島 |
| | 70才以上 | 古明地・木村 | 簑　・前田 | 松井・小守 |
| | 90才以上 | 島田・根岸 | 花岡・前田 | 佐藤・白倉<br>鬼柳・大井 |
| 59 | 一般 | 中津・中津 | 山崎・福島 | 清水・清水 |
| | 70才以上 | 古明地・広田 | 松井・小守 | 森山・宮本 |
| | 90才以上 | 中村・水口 | 伊藤・青木 | 花岡・前田 |
| 60 | 一般 | 神谷・長谷 | 貫井・合田 | 山崎・福島 |
| | 70才以上 | 松井・小守 | 樅木・小沢 | 小宮・宮崎 |
| | 90才以上 | 中村・水口 | 美川・秋元 | 佐藤・白倉 |
| 61 | 一般 | 笹林・稲原 | 貫井・佐藤 | 神谷・長谷 |
| | 70才以上 | 樅木・小沢 | 中村・岸野 | 森山・宮本 |
| | 85才以上 | 松井・小守 | 草島・海老 | 美川・秋元 |
| | 100才以上 | 島田・根岸 | | |
| 62 | 一般 | 落合・細見 | 笹林・笹林 | 山村・長谷 |
| | 70才以上 | 森山・宮本 | 上條・有沢 | 樅木・小沢 |
| | 85才以上 | 松井・小守 | 草島・水口 | 小宮・岡戸 |
| | 100才以上 | 島田・根岸 | 兒嶋・海老 | 小川・小川 |
| 63 | 1部 | 笹林・笹林 | 落合・長谷 | 貫井・合田 |
| | 2部 | 松崎・伊藤 | 佐藤・石川 | 樅木・小沢 |
| | 3部 | 松井・小守 | 小宮・服部 | 深谷・山田 |
| | 4部 | 島田・根岸 | 花岡・金子 | 鏑木・白倉 |
| 平元 | 1部 | 笹林・笹林 | 貫井・合田 | 山村・長谷 |
| | 2部 | 樅木・小沢 | 松崎・佐藤 | 木下・井戸 |
| | 3部 | 松井・小守 | 簑　・田倉 | 深谷・中川 |
| | 4部 | 竹中・山田 | 島田・根岸 | 平井・水島 |
| 2 | 1部 | 高橋・長谷 | 笹林・笹林 | 貫井・城戸 |
| | 2部 | 小林・国府田 | 佐藤・佐藤 | 木村・小笠原 |
| | 3部 | 松井・小守 | 簑　・田倉 | 深谷・三井 |
| | 4部 | 島田・根岸 | 平川・山田 | 鏑木・賀田 |
| 3 | 1部 | 貫井・城戸 | 神谷・武田 | 田澤・樋田 |
| | 2部 | 柳　・太田 | 大下・井戸 | 小林・国府田 |
| | 3部 | 簑　・田倉 | 松井・小守 | 樅木・小沢 |
| | 4部 | 上野・篠原 | 落合・根岸 | 横渡・小野 |

| 年 | 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 1部 | 貫井・城戸 | 神谷・武田 | 笹林・根津 |
| | 2部 | 小林・佐藤 | 柳　・太田 | 玉越・田倉 |
| | 3部 | 松井・小守 | 盾　・宮崎 | 樅木・小沢 |
| | 4部 | 名越・藤田 | 落合・根岸 | 殿川・八木 |
| 5 | 1部 | 近藤・椿 | 曽根・千葉 | 貫井・城戸 |
| | 2部 | 小林・佐藤 | 柳　・太田 | 玉越・西村 |
| | 3部 | 松井・小守 | 佐藤・篠原 | 小野・上山 |
| | 4部 | 簑　・遠田 | 根岸・根岸 | 美川・美川 |
| 6 | 1部 | 曽根・千葉 | 加藤・森 | 貫井・城戸 |
| | 2部 | 小林・佐藤 | 清水・清水 | 野村・江沢 |
| | 3部 | 小野・宮崎 | 松井・小守 | 阿佐野・宮崎 |
| | 4部 | | | |
| | 5部 | 竹中・山田 | 美川・根岸 | 高木・里美 |
| 7 | 1部 | 曽根・千葉 | 貫井・城戸 | 新木・菊地 |
| | 2部 | 小林・佐藤 | 明田・明田 | 石田・菊地 |
| | 3部 | 山村・菅野 | 小野・宮崎 | 倉田・佐々木 |
| | 4部 | 殿川・池田 | 高木・加藤 | 美川・美川 |
| | 5部 | 高田・大神田 | 久野・賀田 | 高谷・根岸 |
| 8 | 1部 | 荒木・千葉 | 貫井・城戸 | 峯岸・椿 |
| | 2部 | 小塩・小塩 | 中島・太田 | 坂巻・坂巻 |
| | 3部 | 柳　・福島 | 倉田・佐々木 | 小宮山・前田 |
| | 4部 | 松井・小守 | 千葉・織田 | 高木・加藤 |
| | 5部 | 久野・大平 | 高田・大神田 | 上田・根岸 |
| 9 | 1部 | 戸祭・岩田 | 野口・菅野 | 荒木・千葉 |
| | 2部 | 千葉・大村 | 小池・井上 | 石田・菊地 |
| | 3部 | 佐藤・土田 | 倉田・佐々木 | 小宮山・前田 |
| | 4部 | 松井・小守 | 殿川・三住 | 千葉・宮本 |
| | 5部 | 高田・大平 | 花岡・池田 | 上田・根岸 |

# 東京都民の日家庭婦人大会優勝者

| 年度 | 氏名の頭にあるアルファベットまたは数字はブロックを示します | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 昭51 | A.熊川／田中 | B.長谷川／海老 | C.水島／岡野 | D.高橋／原 | E.戸田／高野 |
| | F.上田／奥村 | G.須藤／森 | H.三浦／野口 | I.吉田／山口 | J.中田／小浜 |
| | K.横田／吉武 | L.古田／谷村 | | | |
| 52 | 7ブロック　112組参加 | | | | |
| 53 | 18ブロック　219組参加 | | | | |
| 54 | 14ブロック　204組参加 | | | | |
| 55 | A.森本／田中 | B.太田／萩原 | C.新井／福田 | D.太田／山口 | E.星野／中里 |
| | F.坂井／石田 | | | | |
| | A.水口／岸野 | B.田中／浅井 | C.川戸／赤岡 | D.横田／小宮 | E.矢崎／大川 |
| | F.加藤／小峰 | G.遠田／本山 | | | |
| 56 | 1.森本／浪江 | 2.荒井／山田 | 3.下田／篠原 | 4.甲斐／岩端 | 6.小松／桂 |
| | 7.木村／酒葉 | 8.中島／浜田 | 9.田中／浅井 | 10.渡辺／谷 | 11.八木／金山 |
| | 12.平井／星野 | 13.金沢／安倍 | 14.中谷／堀内 | 15.内田／大塚 | 16.安田／高橋 |
| | 5.鈴木（親子） | | | | |
| 57 | 1.市村／服部 | 2.三住／長谷川 | 3.宮本／林 | 4.兼田／隈本 | 5.平野／太田 |
| | 6.山下／石井 | 7.末永／山本 | 8.和田／前田 | 10.竹内／長谷川 | 11.仲野／湯沢 |
| | 12.川島／市川 | 13.伊藤／村山 | 14.糸井／長谷川 | 15.高橋／佐藤 | |
| 58 | 1.中村／元岡 | 2.池田／浜田 | 3.内山／大井 | 4.水谷／中村 | 5.浅尾／橋浦 |
| | 6.前田／沼田 | 7.山田／市川 | 8.下川／八谷 | 9.堀内／中谷 | 10.仲條／渡辺 |
| | 11.吉岡／中嶋 | 12.金子／松田 | 13.延明／長谷川 | 14.明田／岸本 | 15.石川／五十嵐 |
| 59 | 1.佐藤／福島 | 2.後藤／飯田 | 3.鈴木／明石 | 4.森　／小林 | 5.上野／鈴木 |
| | 6.島田／浅井 | 7.千脇／皆川 | 8.宮崎／山内 | 9.酒井／吉田 | 10.大平／牛久 |
| | 11.中沢／宮崎 | 12.富田／佐藤 | 13.竹本／星 | 14.木村／岸部 | 15.吉川／宮入 |
| 60 | 1.三井／高木 | 2.根岸／美川 | 3.松浦／須々木 | 4.出村／中村 | 5.野間／渡辺 |
| | 6.酒向／森井 | 7.辻　／三田 | 8.黒木／桑山 | 9.竹本／加藤 | 10.田中／富永 |
| | 11.遠藤／関 | 12.塚田／横溝 | 13.辻　／松村 | 14.福岡／寺沢 | 15.浅津／大塚 |
| | 16.宮川／山下 | | | | |
| 61 | 1.田倉／宇佐美 | 2.江原／皆川 | 3.藤田／片山 | 4.江川／梨本 | 5.松島／庄司 |
| | 6.松下／芳賀 | 7.服部／有好 | 8.板倉／松沢 | 9.小林／土井 | 10.中村／大葉 |
| | 11.湯佐／丹 | 12.福岡／寺沢 | 13.加藤／太田 | 14.森岡／菊地 | 15.加藤／永野 |
| | 16.小玉／高野 | | | | |
| 62 | 1.鴨門／永野 | 2.絹川／白石 | 3.山田／伊藤 | 4.田倉／宇佐美 | 5.伊藤／長谷川 |
| | 6.山崎／西川 | 7.飯山／松木 | 8.矢野／小林 | | |
| | 1.佐藤／大塚 | 2.笠原／奥山 | 3.林　／寺本 | 4.小林／土井 | 5.井上／小島 |
| | 6.飴谷／内田 | 7.藤田／宮崎 | 8.坂田／赤坂 | | |
| 63 | 1.江原／荒木 | 2.高宮／松本 | 3.山本／岡田 | 4.湯佐／丹 | 5.西崎／太田 |
| | 6.村田／熊倉 | 7.宮本／前田 | 8.大池／山本 | 9.大西／大波羅 | 10.田辺／花沢 |
| | 11.松木／雨宮 | 12.永治／福元 | 13.天野／田倉 | 14.河内／西山 | 15.斉藤／伊倉 |
| | 16.竹内／田中 | | | | |

| 年度 | 氏名の頭にあるアルファベットまたは数字はブロックを示します | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 平元 | 1.宮崎／三笠 | 2.松林／鳥飼 | 3.杉山／村瀬 | 4.福元／渡辺 | 5.田倉／佐々木 |
| | 6.吉海／下部 | 7.及川／小庭 | 8.大島／小林 | 9.竹内／荒木 | 10.岡田／金山 |
| | 11.宮川／有馬 | 12.永田／佐田 | 13.村上／松原 | 14.佐竹／植木 | 15.田中／佐藤 |
| | 16.根岸／中本 | | | | |
| 2 | 1.内田／宮口 | 2.猪爪／松長 | 3.大井／山下 | 4.川嶋／山川 | 5.下村／日下部 |
| | 6.大和／中島 | 7.酒井／沢田 | 8.森　／永井 | 9.大塚／高橋 | 10.中川／古谷 |
| | 11.福岡／水沼 | 12.鈴木／宮川 | 13.福永／下迫 | 14.佐藤／武田 | 15.前田／瀬戸 |
| | 16.宮沢／原 | 17.石崎／鈴木 | 18.大庭／石井 | | |
| 3 | 1.宮坂／阿部 | 2.酒井／三井 | 3.皆川／松尾 | 4.佐藤／前田 | 5.宮永／岩堀 |
| | 6.仁藤／大野 | 7.鈴木／山田 | 8.石川／高野 | 9.光中／小沢 | 10.竹木／菅野 |
| | 11.中川／藤田 | 12.竹内／島田 | 13.伊藤／松木 | 14.川村／斉藤 | 15.石黒／中谷 |
| | 16.田口／野原 | 17.佐田／大平 | 18.中里／渡辺 | | |
| 4 | 1.内田／小庭 | 2.三住／木伏 | 3.福地／西田 | 4.岡田／白坂 | 5.鈴木／津久井 |
| | 6.関口／小河原 | 7.工藤／黒岩 | 8.乾　／上原 | 9.金山／増田 | 10.野田／伊地知 |
| | 11.鈴木／元屋敷 | 12.石井／橋本 | | | |
| 5 | 1.宮崎／西村 | 2.三住／新川 | 3.山田／朴 | 4.阿閉／蔦森 | 5.茂木／村木 |
| | 6.駒井／中嶋 | 7.高野／後藤 | 8.野田／鈴木 | 9.新井／風間 | 10.永田／佐久間 |
| | 11.吉田／栗尾 | 12.杉山／山本 | 13.柴田／前野 | 14.板東／鈴木 | 15.竹田／木内 |
| | 16.粟井／飯田 | | | | |
| 6 | 1.宮崎／原田 | 2.皆川／松尾 | 3.秋元／山口 | 4.北間／白坂 | 5.松井／稲見 |
| | 6.谷津／酒井 | 7.森　／山田 | 8.福地／西田 | 9.出蔵／秋山 | 10.服部／服部 |
| | 11.半田／中村 | 12.鈴木／牛島 | 13.小林／今井 | 14.松木／加藤 | 15.高橋／田名網 |
| | 16.糸井／谷田部 | | | | |
| 7 | 1.宮本／大塚 | 2.猪爪／石井 | 3.藤田／武田 | 4.関原／絹川 | 5.中村／山田 |
| | 6.関口／小河原 | 7.笠原／寺田 | 8.三池／浅野 | 9.浦山／池田 | 10.六車／増田 |
| | 11.杉本／長船 | 12.大関／仙波 | 13.井上／早川 | 14.大野／田島 | 15.林　／杉坂 |
| | 16.吉川／益田 | | | | |



# ▶ 全東京母と父と子供の大会成績 ◀

| 年度 | クラス | 参加数 | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 50年度<br>江東区スポーツ会館 | 母と小学生 | | 和田組(杉並) | 内野組(三鷹) | 真田組(台東)・大神田組(練馬) |
| | 母と中学生男子 | | 森組(太田) | 上田組(武蔵野) | |
| | 母と中学生女子 | | 村杉組(北) | 永堀組(台東) | |
| 51年度<br>江東区スポーツ会館 | 母と小学生 | 4 | 和田組 | 内野組 | 森組・込山組 |
| | 母と中学生男子 | 3 | 吉川組 | 阪本組 | 上田組 |
| | 母と中学生女子 | 16 | 宗像組 | 長田組 | 村杉組 |
| 52年度<br>江東区スポーツ会館 | 母と小学生 | 17 | 内野組(世田谷) | 的場組(台東) | 真田組(台東)・中田組(目黒) |
| | 母と中学生男子 | 4 | 吉川組(台東) | 坂本組(北) | |
| | 母と中学生女子 | 11 | 和田組(杉並) | 宗像組(目黒) | |
| | 父と小学生 | 3 | 秋池組(世田谷) | 浅井組(練馬) | |
| | 父と中学生男子 | 3 | 平田組(練馬) | 樋渡組(杉並) | |
| | 父と中学生女子 | 4 | 柳沢組(板橋) | 佐藤組(中野) | |
| 53年度<br>江東区スポーツ会館 | 母と小学生 | 17 | 麻生組(台東) | 大竹組(江東) | 真砂野組(杉並)・鈴木組(江東) |
| | 母と中学生男子 | 8 | 佐藤組(台東) | 児島組(台東) | 小川組(中央)・内田組(中央) |
| | 母と中学生女子 | 13 | 和田組(杉並) | 太田組(世田谷) | 川瀬組(杉並)・国吉組(東大和) |
| | 父と小学生 | 3 | 杉山組(台東) | 床板組(台東) | |
| | 父と中学生男子 | | | | |
| | 父と中学生女子 | 6 | 菅野組(八王子) | 小川組(中央) | |
| 54年度<br>江東区スポーツ会館 | 母と小学生 | | 中田元子・恵子 | 柿沢みつ子・由子 | |
| | 母と中学生男子 | | 長田悦子・淳 | 増子信子・寿和 | |
| | 母と中学生女子 | | 和田多恵子・千尋 | 川瀬与利子・慶子 | |
| | 父と小学生 | | 菅野仁悦・純世 | 簑　栄三・朋子 | |
| | 父と中学生女子 | | 柳沢博昭・真弓 | 内利三郎・朋江 | |
| 55年度<br>板橋区体育館 | 母と小学生 | | 村田町子・欣巳 | 村田和子・明紀 | |
| | 母と中学生女子 | | 中田元子・恵子 | 鳥居信子・由恵 | |
| | 父と小学生 | | 菅野仁悦・純世 | 森　泉・真由美 | |

# 国体予選シングルス大会

## （男子）　　（女子）

| 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭50 | 銭谷　欽治 | 池田　隆治 | 栂野尾・今井 | 湯木　博恵 | 柴山きよ子 | 石崎・今田 |
| 51 | 平井　克英 | 斉藤　敏行 | 今井・竹俣 | 湯木　博恵 | 石崎　茂子 | 清水・今田 |
| 52 | 銭谷　欽治 | 栂野尾昌一 | | 池田　美加 | 湯木　博恵 | 池田　茂子 |
| 53 | 池田　隆治 | 市村　栄文 | | 渡辺多喜子 | 稲垣　和美 | |
| 54 | 遠藤　正弘 | 山村徳太郎 | 角田・藤平 | 千葉　陽子 | 沢内真由美 | 原田・渡辺 |
| 55 | 遠藤　正弘 | 宮森　庄吉 | 家串・杉本 | 端　　洋護 | 渡辺多喜子 | 土田・三田 |
| 56 | 遠藤　正弘 | 栂野尾昌一 | 石黒・林田 | 徳永　順子 | 湯木　博恵 | 月岡・三田 |
| 57 | 宮本　幸弘 | 坂井　茂則 | 根岸　淳 | 湯木　博恵 | 原田美智子 | 枝　美代子 |
| 58 | 坂井　茂則 | 栂野尾昌一 | 遠藤　正弘 | 枝　美代子 | 三田千佳子 | 小獄江利香 |
| 59 | 坂井　茂則 | 栂野尾昌一 | 池田・別府 | 枝　美代子 | 三田千佳子 | 岡崎　仁子 |
| 60 | 長内　正美 | 本田　浩二 | 坂井・池田 | 久保千佳子 | 長谷　詔子 | 藤井・森山 |
| 61 | 長内　正美 | 本田　浩二 | 有賀・池田 | 久保千佳子 | 徳永由美子 | 上村・星野 |
| 62 | 池田　隆治 | 栂野尾昌一 | 宮本・手塚 | 青木きよみ | 星野実智代 | 久保・松尾 |
| 63 | 後藤　　勝 | 手塚　雅志 | 笹林・有賀 | 星野実智代 | 松尾　知美 | 森山・徳光 |
| 平元 | 笹林　義春 | 本田　浩二 | 小林・近藤 | 星野実智代 | 都木　弘美 | 毛利・立花 |
| 2 | 立本　敬人 | 清水　保則 | 笹林・本田 | 上村　美香 | 立花　久枝 | 毛利・都木 |
| 3 | 清水　保則 | 立本　敬人 | 高橋・本田 | 田児よし子 | 星　　和枝 | 立木・都木 |
| 4 | 清水　保則 | 立本　敬人 | 高橋・近藤 | 田児よし子 | 立花　久枝 | 上村・都木 |
| 5 | 須賀　隆弘 | 高橋　英治 | 峯岸・大屋 | 田児よし子 | 立花　久枝 | 武田・岡山 |
| 6 | 須賀　隆弘 | 渡辺　清一 | 峯岸・高橋 | 立花　久枝 | 道上　彰子 | 松尾・岡山 |
| 7 | 須賀　隆弘 | 渡辺　清一 | 久保田・片山 | 松尾　知美 | 道上　彰子 | 阪本・米谷 |
| 8 | 須賀　隆弘 | 久保田雄三 | 町田・渡辺 | 阪本　雅子 | 石井知恵美 | 岩田・太田 |
| 9 | 須賀　隆弘 | 久保田雄三 | 町田・渡辺 | 石井知恵美 | 永峰　弘子 | 阪本　雅子 |

# 国体予選ダブルス大会

## (男子)

| 年 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|---|
| 50 | 池田・栂野尾 | 今井・銭谷 | 今井・角田<br>鈴木・板垣 |
| 51 | 今井・斉藤 | 山村・加治屋 | 阿部・佐藤<br>竹俣・門前 |
| 52 | 池田・栂野尾 | 遠藤・池田 | |
| 53 | 今井・関 | 遠藤・池田 | |
| 54 | 角田・根岸 | 杉本・中谷 | 山村・遠藤<br>市村・伊東 |
| 55 | 角田・根岸 | 林田・宮森 | 山村・市村<br>遠藤・藤平 |
| 56 | 角田・根岸 | 林田・栂野尾 | 遠藤・藤平<br>山村・別府 |
| 57 | 宮本・栂野尾 | 手塚・手塚 | 兒嶋・嶋崎 |
| 58 | 丹藤・栂野尾 | 坂井・関根 | 別府・遠藤 |
| 59 | 丹藤・栂野尾 | 坂井・関根 | 別府・池田 |
| 60 | 小林・後藤 | 丹藤・石場 | 中谷・藤波<br>手塚・手塚 |
| 61 | 池田・別府 | 本田・長内 | 市村・山村<br>榎　・落合 |
| 62 | 宮本・栂野尾 | 池田・別府 | 市村・山村<br>手塚・手塚 |
| 63 | 小林・後藤 | 手塚・手塚 | 田沢・神谷<br>柳　・北島 |
| 平元 | 小林・矢野 | 柳　・清水 | 小林・後藤<br>宮本・永田 |
| 2 | 高橋・佐藤 | 疇津・正田 | 柳　・清水<br>笹林・宮本 |
| 3 | 高橋・本田 | 清水・佐藤 | 疇津・正田<br>笹林・宮本 |
| 4 | 峯岸・大屋 | 宮森・高橋 | 疇津・正田<br>石塚・曽根 |
| 5 | 高橋・須賀 | 峯岸・大屋 | |
| 6 | 片山・久保田 | 須賀・渡辺 | 神谷・深尾<br>峯岸・大屋 |
| 7 | 片山・久保田 | 須賀・渡辺 | 神谷・深尾<br>高橋・曽根 |
| 8 | 町田・渡辺 | 大屋・簑 | 笹林・村上<br>野口・柳川 |
| 9 | 片山・久保田 | 神谷・深尾 | 武田・戸祭 |

## (女子)

| 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|---|---|
| 湯木・池田 | 石崎・今田 | 柴山・阿部 |
| 石崎・今田 | 湯木・渡辺 | 菅原・中鉢<br>清水・梅原 |
| 湯木・池田 | 池田・今田 | |
| 高田・渡辺 | 稲垣・堀川 | |
| 千葉・沢内 | 渡辺・原田 | 稲垣・橋本 |
| 渡辺・沢内 | 端　・高岸 | 岩沢・今村<br>土田・三田 |
| 湯木・高岸 | 関根・月岡 | 枝　・徳永<br>渡辺・原田 |
| 宮森・枝 | 湯木・山下 | 藤井・松枝 |
| 月岡・高峰 | 湯木・高岸 | 枝　・森山 |
| 枝　・森山 | 宮森・栂野尾 | 三田・岡崎 |
| 久保・平井 | 森山・藤井 | 西山・徳光<br>長谷・佐藤 |
| 藤井・徳光 | 久保・小飼 | 中津・長谷<br>稲原・大里 |
| 久保・小飼 | 松尾・毛利 | 福島・佐藤<br>高岸・長谷 |
| 松尾・毛利 | 長谷・高岸 | 森山・徳光<br>福田・千葉 |
| 星野・立花 | 都木・毛利 | 高岸・長谷<br>福田・千葉 |
| 上村・立花 | 都木・岡山 | 菊地・本田<br>福田・千葉 |
| 都木・岡山 | 上村・立花 | 諸田・福田<br>福田・千葉 |
| 都木・岡山 | 上村・立花 | 川村・武田<br>元田・千葉 |
| 田児・立花 | 武田・岡山 | |
| 岡山・立花 | 道上・阪本 | 河村・元田<br>椿　・森 |
| 松尾・阪本 | 岩田・石井 | 立花・岸<br>道上・岡山 |
| 松尾・立花 | 酒井・田児 | 笹林・村上<br>野口・柳 |
| 田児・阪本 | 石井・太田 | 井川・永峰 |

# 東京都青年大会成績

| 年度 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和45 | 1部 | 荒川区 | 品川区 | 江戸川区・台東区A |
| | 2部 | 北辰電機(大田) | 蛇の目ミシン(小金井市) | シチズン(田無)・航空宇宙研(調布) |
| 46 | 1部 | 武蔵野市 | 練馬区 | 板橋区・足立区 |
| | 2部 | シチズン(田無) | 航空宇宙研(調布) | タカラ部品(中央)・東京計器(大田) |
| 47 | 1部 | 大田区 | 荒川区 | 品川区・足立区 |
| | 2部 | 日本無線(三鷹市) | 東京計器(大田) | 警視庁(千代田)・八王子市役所 |
| 48 | 1部 | 荒川区A・昭島市・品川区 | | |
| | 2部 | 蛇の目ミシン(小金井) | 東京計器(大田) | |
| 49 | 1部 | 足立区 | 葛飾区 | 府中市 |
| | 2部 | 国際電機(千代田区) | 大成建設(板橋区) | メッセ(江東) |
| 50 | 1部 | 八王子A | 府中市 | 中野区・武蔵野市 |
| 51 | | 足立区 | 中野区 | 中央区・昭島市 |
| 52 | | 昭島市 | 大田区 | 渋谷区B・青梅市 |
| 53 | | 墨田区 | 八王子市 | 足立区・目黒区 |
| 54 | | 足立区 | 荒川区A | 清瀬市・大田区 |
| 55 | | 板橋区 | 昭島市 | 葛飾区A・荒川区A |
| 56 | | 昭島市 | 葛飾区 | 足立区A・足立区B |
| 57 | | 葛飾区 | 足立区A | 目黒区・大田区A |
| 58 | | 調布市 | 大田区B | 八王子市・江戸川区 |
| 59 | | 足立区 | 大田区A | 大田区B・江戸川区 |
| 60 | | 調布市 | 渋谷区 | 大田区B・八王子市 |
| 61 | | 葛飾区 | 目黒区 | 大田区B・大田区A |

| 年度 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 62 | | 八王子市 | 大田区Ａ | 大田区Ｂ・中野区 |
| 63 | | 荒川区Ａ | 中野区 | 大田区Ａ・板橋区 |
| 平元 | | 大田区 | 墨田区 | 日野市・葛飾区 |
| 2 | | 杉並区 | 町田市 | 渋谷区・葛飾区 |
| 3 | | 町田市 | 荒川区 | 渋谷区Ａ・渋谷区Ｂ |
| 4 | | 杉並区 | 中央区 | 荒川区・墨田区Ａ |
| 5 | | 杉並区 | 大田区Ａ | 調布市・練馬区 |
| 6 | | 杉並区 | 墨田区Ａ | 大田区Ａ・練馬区 |
| 7 | | 杉並区 | 国分寺市 | 品川区・練馬区 |
| 8 | | 練馬区 | 国分寺市 | 品川区・杉並区 |
| 9 | | 国分寺市 | 練馬区 | 大田区Ａ・杉並区 |



# 東京都高等学校総合体育大会 バドミントン競技
## 優秀校・優勝者一覧

（男子）

| 年度 | 団体 | 個人（シングルス） | 個人（ダブルス） |
|---|---|---|---|
| 25 | 聖学院 | | |
| 26 | 聖学院 | | |
| 27 | 聖学院 | | |
| 28 | 聖学院 | | |
| 29 | 聖学院 | | |
| 30 | 聖学院 | 永井栄一（聖学院） | 永井・小野岡（聖学院） |
| 31 | 聖学院 | 吉野嘉保（聖学院） | 吉野・稲永（聖学院） |
| 32 | 聖学院 | 山岸祥浩（聖学院） | 山岸・石神（聖学院） |
| 33 | 聖学院 | 宮永武司（麻布） | 鈴木・貝戸（聖学院） |
| 34 | 第四商業 | 田上十六（第四商業） | 鈴木・轟（第四商業） |
| 35 | 麻布 | 馬場義宣（麻布） | 実吉・北浦（麻布） |
| 36 | 聖学院 | 西野一征（聖学院） | 西野・須田（聖学院） |
| 37 | 聖学院 | 西野一征（聖学院） | 西野・須田（聖学院） |
| 38 | 聖学院 | 関一誠（聖学院） | 関・中村（聖学院） |
| 39 | 聖学院 | 横川純夫（聖学院） | 横川・石戸（聖学院） |
| 40 | 聖学院 | 石戸康雄（聖学院） | 西野・本橋（聖学院） |
| 41 | 聖学院 | 新田英夫（聖学院） | 新田・高瀬（聖学院） |
| 42 | 聖学院 | 竹内秀樹（麻布） | 浅見・大和田（聖学院） |
| 43 | 聖学院 | 浅見初男（聖学院） | 浅見・大和田（聖学院） |
| 44 | 日大鶴ケ丘 | 南雲文彦（日大鶴ケ丘） | 南雲・市村（日大鶴ケ丘） |
| 45 | 聖学院 | 市村栄文（日大鶴ケ丘） | 永吉・遠藤（聖学院） |
| 46 | 日大鶴ケ丘 | 遠藤喜明（聖学院） | 後藤・遠藤（日大鶴ケ丘） |
| 47 | 日大鶴ケ丘 | 遠藤武信（日大鶴ケ丘） | 後藤・遠藤（日大鶴ケ丘） |
| 48 | 日大鶴ケ丘 | 榎博久（日大鶴ケ丘） | 榎・中谷（日大鶴ケ丘） |
| 49 | 日大鶴ケ丘 | 成田勧次（日大鶴ケ丘） | 伊藤・佐々木（日大鶴ケ丘） |
| 50 | 日大鶴ケ丘 | 別府雅典（第三商業） | 今井・橋本（桐朋） |
| 51 | 日大鶴ケ丘 | 中谷治男（日大鶴ケ丘） | 沢田・中谷（日大鶴ケ丘） |
| 52 | 日大鶴ケ丘 | 漆原亨（日大鶴ケ丘） | 山野・菊池（堀越） |
| 53 | 日大鶴ケ丘 | 西玉靖（日大鶴ケ丘） | 西玉・山崎（日大鶴ケ丘） |
| 54 | 日大鶴ケ丘 | 手塚浩志（向島工業） | 手塚・手塚（向島工業） |
| 55 | 日大鶴ケ丘 | 佐藤次郎（日大鶴ケ丘） | 佐藤・長谷川（日大鶴ケ丘） |
| 56 | 日大鶴ケ丘 | 北村喬樹（日大鶴ケ丘） | 宗形・平田（日大鶴ケ丘） |
| 57 | 日大鶴ケ丘 | 菊地勲（聖学院） | 菊地・福田（聖学院） |
| 58 | 日大鶴ケ丘 | 福田昭典（聖学院） | 津田・畑山（日大鶴ケ丘） |
| 59 | 日大鶴ケ丘 | 長田淳（日大鶴ケ丘） | 畔津・正田（日大鶴ケ丘） |
| 60 | 日大鶴ケ丘 | 北代隆仁（聖学院） | 的場・曽根（日大鶴ケ丘） |
| 61 | 日大鶴ケ丘 | 井部信宏（高輪） | 川鍋・大屋（聖学院） |
| 62 | 日大鶴ケ丘 | 古谷恵一（日大鶴ケ丘） | 古谷・古平（日大鶴ケ丘） |
| 63 | 関東第一 | 渡辺哲義（久留米） | 渡辺・妹尾（久留米） |
| 元 | 関東第一 | 榎本賢一（日大鶴ケ丘） | 武田・二村（関東第一） |
| 2 | 関東第一 | 高橋真司（大森東） | 高橋・永島（関東第一） |
| 3 | 関東第一 | 吉岡秀樹（関東第一） | 吉岡・大徳（関東第一） |
| 4 | 関東第一 | 戸祭潤（関東第一） | 川森・鈴木（関東第一） |
| 5 | 関東第一 | 山下大介（関東第一） | 山下・田口（関東第一） |
| 6 | 関東第一 | 山口将治（関東第一） | 中村・佐藤（淑徳巣鴨） |
| 7 | 関東第一 | 平山卓哉（関東第一） | 工藤・赤嶺（関東第一） |
| 8 | 関東第一 | 山口博之（関東第一） | 山口・佐藤（関東第一） |
| 9 | 淑徳巣鴨 | 板崎勇樹（関東第一） | 白鳥・田端（明星） |
| 10 | 関東第一 | 佐藤翔治（関東第一） | 山下・佐野（関東第一） |

（女子）

| 年度 | 団体 | 個人（シングルス） | 個人（ダブルス） |
|---|---|---|---|
| 25 | 八潮 | | |
| 26 | 九段 | | |
| 27 | 九段 | | |
| 28 | 女子聖学院 | | |
| 29 | 女子聖学院 | | |
| 30 | 女子聖学院 | 斉藤晃江（女子聖学院） | 篠田・小野寺（女子聖学院） |
| 31 | 女子聖学院 | 斉藤晃江（女子聖学院） | 斉藤・新谷（女子聖学院） |
| 32 | 女子聖学院 | 斉藤晃江（女子聖学院） | 斉藤・新谷（女子聖学院） |
| 33 | 千代田女学園 | 若山一枝（第四商業） | 関原・牧田（女子聖学院） |
| 34 | 女子聖学院 | 富山陽子（女子聖学院） | 富山・滝沢（女子聖学院） |
| 35 | 第三商業 | 飯田博子（第三商業） | 大野・飯田（第三商業） |
| 36 | 十文字 | 小暮義子（十文字） | 小暮・芝田（十文字） |
| 37 | 十文字 | 織田啓子（十文字） | 吉野・漆原（千代田女学園） |
| 38 | 十文字 | 織田啓子（十文字） | 織田・鈴木（十文字） |
| 39 | 南葛飾 | 井熊愛子（日女体大二階堂） | 西川・篠田（南葛飾） |
| 40 | 淑徳学園 | 岡田仁子（南葛飾） | 斉藤・宮川（日女体大二階堂） |
| 41 | 日女体大二階堂 | 岡田仁子（南葛飾） | 杉浦・水野（日女体大二階堂） |
| 42 | 淑徳学園 | 水野小夜子（日女体大二階堂） | 水野・小倉（日女体大二階堂） |
| 43 | 淑徳学園 | 黒崎あゆみ（淑徳学園） | 鈴木・中田（淑徳巣鴨） |
| 44 | 桐朋女子 | 川村正子（日女体大二階堂） | 田中・川村（日女体大二階堂） |
| 45 | 桐朋女子 | 長谷川京子（桐朋女子） | 稲垣・関口（千代田女学園） |
| 46 | 桐朋女子 | 池田美智子（淑徳巣鴨） | 大場・村田（日女体大二階堂） |
| 47 | 日女体大二階堂 | 大場三弥子（日女体大二階堂） | 大場・村田（日女体大二階堂） |
| 48 | 淑徳巣鴨 | 山口久美子（淑徳巣鴨） | 鳥海・山口（淑徳巣鴨） |
| 49 | 淑徳巣鴨 | 水野昌子（淑徳巣鴨） | 徳久・野口（淑徳巣鴨） |
| 50 | 淑徳巣鴨 | 徳永順子（淑徳巣鴨） | 水野・佐藤（淑徳巣鴨） |
| 51 | 淑徳巣鴨 | 徳永順子（淑徳巣鴨） | 徳永・喜多川（淑徳巣鴨） |
| 52 | 淑徳巣鴨 | 斉藤ゆう子（淑徳巣鴨） | 清藤・片岡（淑徳巣鴨） |
| 53 | 淑徳巣鴨 | 平野仁子（淑徳巣鴨） | 平野・湯浅（淑徳巣鴨） |
| 54 | 日大鶴ケ丘 | 及川栄子（中延学園） | 及川・杉山（中延学園） |
| 55 | 淑徳巣鴨 | 岡安千江美（日大鶴ケ丘） | 岡安・長岡（日大鶴ケ丘） |
| 56 | 淑徳巣鴨 | 和田千尋（日大鶴ケ丘） | 大熊・石橋（淑徳巣鴨） |
| 57 | 日大鶴ケ丘 | 野津山まり子（三鷹） | 和田・割出（日大鶴ケ丘） |
| 58 | 日体桜華女子 | 野津山まり子（三鷹） | 関・吉田（日体桜華女子） |
| 59 | 日大鶴ケ丘 | 大間亜希子（日大鶴ケ丘） | 大間・神崎（日大鶴ケ丘） |
| 60 | 日体桜華女子 | 菅野純世（八王子東） | 宇梶・野崎（日体桜華女子） |
| 61 | 日体桜華女子 | 宗像美佐恵（日体桜華女子） | 井上・林（日体桜華女子） |
| 62 | 淑徳巣鴨 | 簔朋子（愛国） | 関根・伊木（日大鶴ケ丘） |
| 63 | 淑徳巣鴨 | 須藤久美子（淑徳巣鴨） | 須藤・木村（淑徳巣鴨） |
| 元 | 淑徳巣鴨 | 安藤昌子（日女体大二階堂） | 本多・増島（日体桜華女子） |
| 2 | 淑徳巣鴨 | 米谷真智子（文化女子大杉並） | 田所・田所（淑徳巣鴨） |
| 3 | 淑徳巣鴨 | 米谷真智子（文化女子大杉並） | 田所・田所（淑徳巣鴨） |
| 4 | 淑徳巣鴨 | 田所一美（淑徳巣鴨） | 田所・田所（淑徳巣鴨） |
| 5 | 日本橋女学館 | 田村早苗（日本橋女学館） | 勝本・若月（淑徳巣鴨） |
| 6 | 日本橋女学館 | 浅野加代子（日本橋女学館） | 荏原・小島（日本橋女学館） |
| 7 | 日本橋女学館 | 渡辺夕子（日本橋女学館） | 渡辺・斉藤（日本橋女学館） |
| 8 | 日本橋女学館 | 常世奈奈（日本橋女学館） | 岡田・冨永（日大鶴ケ丘） |
| 9 | 日本橋女学館 | 山田万莉子（日本橋女学館） | 常世・須々木（日本橋女学館） |
| 10 | 日本橋女学館 | 黒川真緒（日本橋女学館） | 黒川・佐藤（日本橋女学館） |

# 栄光の記録

# 東京都小学生大会
## シングルス（男子）

| 回・年度 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 | | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1回 昭和52年 | 男女分けず | 由　利（ダックス） | 林　（福　生） | 林　（福　生） | 田　丸（福　生） | |
| 2回 53年 | 〃 | 伊　東（府中か） | 林　（福　生） | 市　川（小平J） | 新　井（福　生） | |
| 3回 54年 | 〃 | 菅　野（八王子） | 林　（福　生） | 鳥　居（福　生） | 増　田（芝久保） | |
| 4回 55年 | 〃 | 山　田（芝久保） | 井　上（武蔵野） | 深　浦（福　生） | 今　野（芝久保） | |
| 5回 56年 | 学年分けず | 菅　野（八王子） | 大久保（国分寺） | 斉　藤（芝久保） | 田　中（芝久保） | |
| 6回 57年 | 〃 | 斉　藤（芝久保） | 村　田（西　原） | 宇　梶（芝久保） | 五十嵐（西　原） | 54 |
| 7回 58年 | 5・6年<br>4　年 | 下　村（成燐小）<br>内　田（成燐小） | 米　谷（小平J）<br>伊　藤（成燐小） | 秋　山（成燐小）<br>村　岡（成燐小） | 柚　下（福　生）<br>椎　名（小平J） | 62 |
| 8回 59年 | 6年<br>5年<br>4年 | 高　田（石神台）<br>内　田（成燐小）<br>赤　松（成燐小） | 赤　松（成燐小）<br>伊　藤（成燐小）<br>直　塚（小平J） | 大　野（成燐小）<br>太　田（成燐小）<br>船　木（成燐小） | 森　（小平J）<br>村　岡（成燐小）<br>星　野（石神台） | 105 |
| 9回 60年 | 6年<br>5年<br>4年 | 内　田（成燐小）<br>赤　松（成燐小）<br>橋　本（サーノ） | 大　貫（成燐小）<br>星　野（石神台）<br>高　杉（小平J） | 本　木（成燐小）<br>船　木（成燐小）<br>篠　原（豊　玉） | 村　岡（成燐小）<br>小　川（成燐小）<br>猪　瀬（サーノ） | 72 |
| 10回 61年 | 6年<br>5年<br>4年 | 赤　松（成燐小）<br>斉　藤（大泉二）<br>内　藤（大泉二） | 星　野（石神台）<br>（成燐小）<br>本　橋（石神台） | 玉　川（ダックス）<br>八重樫（大泉二）<br>佐　渡（アイボリ） | 小　川（成燐小）<br>猪　瀬（成燐小）<br>原　田（オーム） | 50 |
| 11回 62年 | 6年<br>5年<br>4年 | 斉　藤（大泉二）<br>本　橋（石神台）<br>内　藤（大泉二） | 矢　島（アイボリ）<br>佐　渡（アイボリ）<br>松　村（福生田） | 湊　（アイボリ）<br>戸　張（鷹　番）<br>小　町（福生田） | 加　藤（鷹　番）<br>橋　本（成燐小）<br>明　利（福生田） | 76 |
| 12回 63年 | 6年<br>5年<br>4年 | 本　橋（石神台）<br>内　藤（練馬J）<br>明　利（福生田） | 戸　張（鷹　番）<br>村　松（高　嶺）<br>石　井（ホワイト） | 平　野（大泉二）<br>菅　井（福生田）<br>竹　下（石神台） | 鈴　木（鷹　番）<br>小　町（福生田）<br>永　井（大泉二） | 69 |

| 回・年度 | クラス | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 | | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第13回<br>平成元年 | 6年 | 内 藤（練 馬 J） | 森 川（練 馬 J） | 菅 井（福 生 田） | 小 町（福 生 田） | 111 |
| | 5年 | 明 利（福 生 田） | 石 井（ホワイト） | 野 口（小 平 J） | 蒲 田（アイボリ） | |
| | 4年 | 永 井（大 泉 二） | 石 井（ホワイト） | 杉 原（下 石 神） | 松 尾（深 川 シ） | |
| 14回 2年 | 6年 | 渡 辺（深 川 シ） | 石 井（ホワイト） | 野 口（小 平 J） | 吉 川（福 生 田） | 114 |
| | 5年 | 田 端（府 中 6） | 石 井（ホワイト） | 松 尾（深 川 シ） | 黒 川（小 平 J） | |
| | 4年 | 樅 木（福 生 田） | 五十嵐（練 馬 J） | 小 幡（深 川 シ） | 相 原（福 生 田） | |
| 15回 3年 | 6年 | 石 井（ホワイト） | 田 端（府 中 6） | 松 尾（深 川 シ） | 永 井（練 馬 J） | 123 |
| | 5年 | 樅 木（福 生 田） | 山 田（オ ー ム） | 平 山（深 川 シ） | 相 原（福 生 田） | |
| | 4年 | 佐 藤（小 平 J） | 近 藤（オ ー ム） | 小 林（オ ー ム） | 木 下（アイボリ） | |
| 16回 4年 | 6年 | 山 田（オ ー ム） | 樅 木（福 生 田） | 高 村（オ ー ム） | 山 崎（オ ー ム） | 108 |
| | 5年 | 佐 藤（小 平 J） | 木 下（アイボリ） | 小 林（オ ー ム） | 近 藤（オ ー ム） | |
| | 4年 | 高 野（オ ー ム） | 西 江（シャ深川） | 荒 井（オ ー ム） | 座 間（オ ー ム） | |
| 17回 5年 | 6年 | 下 川（シャ深川） | 小 林（オ ー ム） | 木 下（アイボリ） | 三 田（アイボリ） | 93 |
| | 5年 | 佐 藤（小 平 J） | 高 野（オ ー ム） | 屋 良（シャ深川） | 西 江（シャ深川） | |
| | 4年 | 大 野（小 平 J） | 土 田（小 平 J） | 座 間（オ ー ム） | 今 村（鷹 番 J） | |
| 18回 6年 | 6年 | 佐 藤（小 平 J） | 屋 良（シャ深川） | 荒 井（オ ー ム） | 高 野（オ ー ム） | 105 |
| | 5年 | 大 野（小 平 J） | 座 間（オ ー ム） | 尾又和（アイボリ） | 藤 田（小 平 J） | |
| | 4年 | 土 田（小 平 J） | 荒 川（オ ー ム） | 森 川（練 馬 J） | 青 山（国 立 J） | |
| 19回 7年 | 6年 | 大 野（小 平 J） | 加 澤（小 平 J） | 比留間（小 平 J） | 堤 （小 平 J） | 109 |
| | 5年 | 土 田（小 平 J） | 宮 村（小 平 J） | 佐々木（練 馬 J） | 荒 井（国分寺J） | |
| | 4年 | 青 山（国 立 J） | 飯 塚（月島スポ） | 藤 田（小 平 J） | 青 山（国 立 J） | |
| 20回 8年 | 6年 | 土 田（小 平 J） | 佐々木（練 馬 J） | 森 川（練 馬 J） | 宮 村（小 平 J） | 168 |
| | 5年 | 青 山（国 立 J） | 刀 祢（小 平 J） | 五十嵐（国分寺J） | 松 本（シャ深川） | |
| | 4年 | 藤 田（小 平 J） | 青 山（国 立 J） | 小 川（国 立 J） | 宮 村（小 平 J） | |
| 21回 9年 | 6年 | 青 山（国 立 J） | 刀 祢（小 平 J） | 入 月（小 平 J） | 宮 島（小 平 J） | 85 |
| | 5年 | 藤 田（小 平 J） | 古 屋（小 平 J） | 小 川（国 立 J） | 国 定（小 平 J） | |
| | 4年 | 宮 村（小 平 J） | 青 山（国 立 J） | 山 田（シャトラ） | 本 田（あらかわ） | |

# 栄光の記録

# 東京都小学生大会
## シングルス（女子）

| 回・年度 | クラス | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 | | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1回 昭和52年 | 男女分けず | 由 利（ダックス） | 林 （福 生） | 林 （福 生） | 田 丸（福 生） | |
| 2回 53年 | 〃 | 伊 東（府中か） | 林 （福 生） | 市 川（小平J） | 新 井（福 生） | |
| 3回 54年 | 〃 | 菅 野（八王子） | 林 （福 生） | 鳥 居（福 生） | 増 田（芝久保） | |
| 4回 55年 | 〃 | 山 田（芝久保） | 井 上（武蔵野） | 深 浦（福 生） | 今 野（芝久保） | |
| 5回 56年 | 学年分けず | 吉 津（国分寺） | 村 松（小平J） | 鹿 島（小平J） | 金 子（国分寺） | |
| 6回 57年 | 〃 | 米 倉（小平J） | 板 橋（小平J） | 豊 蔵（国分寺） | 和久井（国分寺） | 121 |
| 7回 58年 | 5・6年<br>4 年 | 豊 蔵（国分寺）<br>益 本（小平J） | 広 崎（国分寺）<br>大 塚（福 生） | 西 川（西 原）<br>吉 野（府中か） | 春 原（国分寺）<br>斉 藤（小平J） | 232 |
| 8回 59年 | 6年<br>5年<br>4年 | 河 野（国分寺）<br>渡 辺（国分寺）<br>菊 地（小平J） | 相 沢（西 原）<br>向 平（国分寺）<br>渡 辺（小平J） | 奥 谷（国分寺）<br>大 塚（福 生）<br>森 田（上北小） | 菊 地（小平J）<br>益 本（小平J）<br>村 山（サーノ） | 336 |
| 9回 60年 | 6年<br>5年<br>4年 | 渡 辺（国分寺）<br>菊 地（小平J）<br>横 山（スワン） | 向 平（国分寺）<br>山 田（風の子）<br>小 島（風の子） | 大 塚（福 生）<br>石 井（国分寺） | 岡 崎（柴崎J）<br>増 子（土曜ク） | 367 |
| 10回 61年 | 6年<br>5年<br>4年 | 川 崎（小平J）<br>岡 部（共 成）<br>米 倉（小平J） | 石 井（ダック）<br>小 島（風の子）<br>川 崎（小平J） | 菅 原（小平J）<br>横 山（スワン）<br>多 田（石神井） | 森 田（福生田）<br>竹 田（福生田）<br>中 田（小平J） | 345 |
| 11回 62年 | 6年<br>5年<br>4年 | 喜 多（福生田）<br>米 倉（小平J）<br>岡 崎（柴崎J） | 富 田（オーム）<br>川 崎（小平J）<br>本 多（スワン） | 宮 沢（大泉二）<br>菅 原（国立J）<br>高 島（オーム） | 本 多（大泉二）<br>中 田（小平J）<br>大 野（国分寺） | 361 |
| 12回 63年 | 6年<br>5年<br>4年 | 米 倉（小平J）<br>野 本（深川シ）<br>富 永（小平J） | 小 島（風の子）<br>池 田（スワン）<br>船 木（スワン） | 中 田（小平J）<br>岡 崎（柴崎J）<br>川 田（大泉二） | 鳥 島（小平J）<br>玉 川（小平J）<br>児 島（福生田） | 339 |

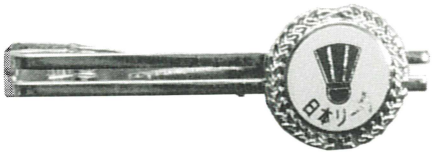
| 回・年度 | クラス | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 | | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第13回<br>平成元年 | 6年 | 野 本（深 川 シ） | 玉 川（小 平 J） | 浅 野（練 馬 J） | 丹 内（オ ー ム） | 208 |
| | 5年 | 富 永（小 平 J） | 川 田（大 泉 二） | 宮 崎（練 馬 J） | 児 島（福 生 田） | |
| | 4年 | 安 藤（ア イ ボ） | 高 田（小 平 J） | 丹 内（オ ー ム） | 辻 （ス ワ ン） | |
| 14回 2年 | 6年 | 宮 崎（練 馬 J） | 三 沢（小 平 J） | 富 永（小 平 J） | 吉 野（小 平 J） | 304 |
| | 5年 | 久 家（小 平 J） | 高 田（小 平 J） | 安 藤（ア イ ボ） | 大 石（練 馬 J） | |
| | 4年 | 山 田（深 川 シ） | 高見沢（オ ー ム） | 小宮山（府 中 か） | 鎌 倉（練 馬 J） | |
| 15回 3年 | 6年 | 久 家（小 平 J） | 高 田（小 平 J） | 荻 山（石 神 台） | 大 石（練 馬 J） | 246 |
| | 5年 | 佐 藤（小 平 J） | 高見沢（オ ー ム） | 山 田（深 川 シ） | 黒 川（小 平 J） | |
| | 4年 | 大 野（オ ー ム） | 服 部（上 石 北） | 依 田（小 平 J） | 田 中（練 馬 J） | |
| 16回 4年 | 6年 | 佐 藤（小 平 J） | 黒 川（小 平 J） | 山 田（深 川 シ） | 高見沢（オ ー ム） | 288 |
| | 5年 | 大 野（小 平 J） | 依 田（小 平 J） | 小 畑（小 平 J） | 服 部（上 石 北） | |
| | 4年 | 鬼 木（小 平 J） | 斉 藤（オ ー ム） | 野 村（シャ深川） | 島 崎（小 平 J） | |
| 17回 5年 | 6年 | 依 田（小 平 J） | 土 田（小 平 J） | 大 野（小 平 J） | 小 畑（小 平 J） | 250 |
| | 5年 | 鬼 木（小 平 J） | 大 野（小 平 J） | 小 森（ス ワ ン） | 嶋 田（月 島 ス） | |
| | 4年 | 三 垣（ア イ ボ） | 島 崎（小 平 J） | 神 （明 石 イ） | 小 畑（小 平 J） | |
| 18回 6年 | 6年 | 鬼 木（小 平 J） | 大 野（小 平 J） | 丸 山（小 平 J） | 岩 井（月島スポ） | 308 |
| | 5年 | 島 崎（小 平 J） | 刀 祢（小 平 J） | 佐々木（小 平 J） | 小 畑（小 平 J） | |
| | 4年 | 角 本（オ ー ム） | 角 本（オーム） | 野 谷（銀 座 キ） | 茂手木（月 島 ス） | |
| 19回 7年 | 6年 | 小 畑（小 平 J） | 刀 祢（小 平 J） | 島 崎（上 北 小） | 佐々木（小 平 J） | 280 |
| | 5年 | 浅 井（国分寺J） | 村 山（小 平 J） | 藤 間（石神台小） | 茂手木（月島スポ） | |
| | 4年 | 神 （C S A） | 宮 村（小 平 J） | 角 本（国分寺J） | 尾 関（銀 座 キ） | |
| 20回 8年 | 6年 | 浅 井（ダックス） | 村 山（小 平 J） | 茂手木（月島スポ） | 鈴 木（国 立 J） | 240 |
| | 5年 | 神 （C S A） | 宮 村（小 平 J） | 加 澤（小 平 J） | 角 本（国分寺J） | |
| | 4年 | 茂手木（月島スポ） | 柴 （青 梅 J） | 柴 （青 梅 J） | 佐 藤（月島スポ） | |
| 21回 9年 | 6年 | 宮 村（小 平 J） | 神 （C S A） | 加 澤（小 平 J） | 角 本（国分寺J） | 219 |
| | 5年 | 茂手木（月島スポ） | 高 橋（青 梅 J） | 永 山（青 梅 J） | 柴 （青 梅 J） | |
| | 4年 | 村 山（小 平 J） | 土 田（小 平 J） | 佐 藤（月島スポ） | 村 山（国分寺J） | |

# 栄光の記録

# 東京都小学生大会
## ダブルス（男子）

| 回・年度 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第2回 昭和53年 | 男女分けず | 伊東/峰岸(府中) | 海老原/水谷(府中) | 大坪/峰岸(府中)　・池田/佐々木(府中) |
| 3回 54年 | 〃 | 林　/村野(福生) | 伊東/峰岸(府中) | 菅野/菅野(八王子スポ少)　・新井/深浦(福生) |
| 4回 55年 | 〃 | 菅野/菅野(八王子スポ小) | 林　/鳥居(福生) | 増田/丸山(芝久保)　・藤川/石坂(小平ジュニア) |
| 5回 56年 | 学年分けず | 山田/安達(芝久保小) | 深浦/長嶋(福生) | 井上/倉光(武蔵野四小)　・峰岸/本田(府中) |
| 6回 57年 | 〃 | 斉藤/高橋(西原二小) | 七五三木/長倉(西原二小) | 清水/三浦(サーノ)　・島崎/小田(芝久保小) |
| 7回 58年 | 〃 | 内田/大村(成隣) | 知葉/浅野(国立スポ小) | 中村/鍛沼(小平ジュニア)　・斉藤/柚下(福生) |
| 8回 59年 | 6年 | 高田/清水(下石神井) | 松野/後藤(芝久保) | 後藤/山崎(芝久保)　・勝又/長谷川(芝久保) |
| | 5年 | 伊藤/本木(成隣) | 内田/小町(成隣) | 太田/奥山(成隣)　・大村/田熊(下石神井) |
| | 4年 | 赤松/泉　(成隣) | 星野/知(石神井台) | 船木/島根(成隣)　・信沢/橋本(成隣) |
| 9回 60年 | 6年 | 伊藤/大貫(サーノ) | 内田/太田(成隣) | 田中/中元(土曜ク)　・村岡/本木(成隣) |
| | 5年 | 赤松/船木(成隣) | 星野/矢口(石神井台) | 信沢/高井(成隣)　・小川/島根(成隣) |
| | 4年 | 橋本/高橋(成隣) | 斉藤/箕田(大泉二) | 飯田/橋本(成隣)　・八重樫/内藤(大泉二) |
| 10回 61年 | 6年 | 星野/矢口(石神井台) | 玉川/吉田(ダックス) | 赤松/高井(成隣)　・小川/船木(成隣) |
| | 5年 | 斉藤/箕田(大泉二) | 八重樫/内藤(大泉二) | 稲泉/福島(成隣)　・稲泉/福島(成隣) |
| | 4年 | 島根/秋山(成隣) | 橋本/原田(成隣) | 鈴木/木村(オーム)　・佐渡/山本(アイボリー) |
| 11回 62年 | 6年 | 斉藤/内藤(大泉二) | 鎌田/矢島(アイボリー) | 加藤/戸張(鷹番J)　・八重樫/箕田(大泉二) |
| | 5年 | 佐渡/山本(アイボリー) | 橋本/出口(成隣) | 原田/荒沢(成隣)　・松苗/荷山(土曜) |
| | 4年 | 山口/明利(田園) | 小町/野方(福生J) | 野村/浦野(アイボリー)　・菅井/越前(福生J) |
| 12回 63年 | 6年 | 阿竹/平野(大泉二) | 本橋/森川(大泉二) | 内藤/唐沢(大泉二)　・千蔵/松谷(チューズディ) |
| | 5年 | 小野/野方(福生田園) | 山口/明利(福生田園) | 菅井/越前(福生田園)　・末谷/野口(小平J) |
| | 4年 | 石井/石井(ホワイト) | 木村/鈴木(オーム) | 竹下/本橋(石神台)　・定方/永井(大泉二) |
| 13回 平成元年 | 6年 | 内藤/森川(練馬J) | 森/上地(芝久保) | 菅井/山口(福生田園)　・小町/中村(福生田園) |
| | 5年 | 石井/石井(ホワイト) | 明利/吉川(福生田園) | 松本／柴田(府中6)　・森下/荒澤(成隣) |
| | 4年 | 田端/佐藤(府中6) | 永井/鹿島(大泉二) | 松添/五十嵐(練馬J)　・近藤/山田(オーム) |
| 14回 2年 | 6年 | 石井/石井(ホワイト) | 吉川/明利(福生田園) | 大越/加藤(育英)　・内田/定方(練馬J) |
| | 5年 | 田端/佐藤(府中6) | 永井/鹿島(練馬J) | 熊村/小林(洗足池)　・生良/黒川(小平J) |
| | 4年 | 樅木/安中(福生田園) | 道上/斉藤(国立J) | 近藤/山田(オーム)　・平山/小幡(シャ深川) |
| 15回 3年 | 6年 | 田端/佐藤(府中6) | 黒川/大橋(小平J) | 佐々木/樅木(福生田園)　・永井/鹿島(練馬J) |
| | 5年 | 山田/高村(オーム) | 河野/相原(福生田園) | 安井/谷川(福生田園)　・吉久/五十嵐(練馬J) |
| | 4年 | 近藤/小林(オーム) | 小林/増田(福生田園) | 橋本/服部(サーノ)　・小堀/西江(シャ深川) |

| 回・年度 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第16回 平成4年 | 6年 | 山田/高村(オーム) | 下川/平山(シャ深川) | 河野/相原(福生田園)　・江藤/山崎(オーム) |
| | 5年 | 近藤/小林(オーム) | 小堀/西江(シャ深川) | 木下/三田(アイボリー)　・原/石井(アイボリー) |
| | 4年 | 佐藤/土田(小平Ｊ) | 高野/座間(オーム) | 石崎/森川(練馬Ｊ)　・小林/深沢(練馬Ｊ) |
| 17回 5年 | 6年 | 近藤/小林(オーム) | 道上/佐藤(小平ダックス) | 河瀬/石崎(練馬)　・小堀/下川(シャ深川) |
| | 5年 | 高野/座間(オーム) | 西江/小川(洗足池) | 中村/小川(洗足池)　・佐竹/石崎(練馬Ｊ) |
| | 4年 | 大野/土田(小平Ｊ) | 尾又/原(アイボリー) | 森川/佐々木(練馬Ｊ)　・加沢/藤田(小平Ｊ) |
| 18回 6年 | 6年 | 堤　/佐藤(小平Ｊ) | 高野/座間(オーム) | 荒井/尾崎(オーム)　・佐竹/小林(練馬Ｊ) |
| | 5年 | 大野/加沢(小平Ｊ) | 比留間/藤田(小平Ｊ) | 田中/尾亦(アイボリー)　・佐藤/松村(青梅Ｊ) |
| | 4年 | 土田/宮村(小平Ｊ) | 森川/佐々木(練馬Ｊ) | 荒井/藤堂(オーム)　・青山/鈴木(国立Ｊ) |
| 19回 7年 | 6年 | 大野/加沢(小平Ｊ) | 堤/比留間(小平Ｊ) | 石崎/馬詰(練馬Ｊ)　・座間/尾崎(国分寺Ｊ) |
| | 5年 | 土田/宮村(小平Ｊ) | 森川/佐々木(練馬Ｊ) | 荒川/藤堂(オーム)　・村井/山田(ステップ) |
| | 4年 | 刀祢/藤田(小平Ｊ) | 青山/青山(国立Ｊ) | 飯塚/富川(月島ス)　・宮村/野村(小平Ｊ) |
| 20回 8年 | 6年 | 土田/宮村(小平Ｊ) | 森川/佐々木(練馬Ｊ) | 石川/鈴木(シャ深川)　・藤堂/五十嵐(国分寺Ｊ) |
| | 5年 | 青山/青山(国立Ｊ) | 刀祢/入月(小平Ｊ) | 本多/波多野(あらかわＪ)　・松本/稲生(シャ深川) |
| | 4年 | 藤田/古屋(小平Ｊ) | 宮村/国定(小平Ｊ) | 富川/中尾(月島ス)　・石川/山田(シャ深川) |
| 21回 9年 | 6年 | 青山/青山(国立Ｊ) | 刀祢/入月(小平Ｊ) | 宮島/藤田(小平Ｊ)　・松本/本田(シャ深川) |
| | 5年 | 古屋/国定(小平Ｊ) | 富川/小淵(月島ス) | 立和田/山岡(国分寺Ｊ)　・蔵前/大泉(練馬Ｊ) |
| | 4年 | 宮村/竹内(小平Ｊ) | 鈴木/野村(小平Ｊ) | 新田/石崎(練馬Ｊ)　山田/石川(シャ深川) |



# 栄光の記録

# 東京都小学生大会
## ダブルス（女子）

| 年度・回 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第2回 昭和53年 | 男女分けず | 伊東/峰岸(府中) | 海老沢/水谷(府中) | 大坪/峰岸(府中)　・池田/佐々木(府中) |
| 3回 54年 | 〃 | 木下/村野(福生) | 伊東/峰岸(府中) | 菅野/菅野(八王子スポ少)　・新井/深浦(福生) |
| 4回 55年 | 〃 | 管野/菅野(八王子スポ少) | 林　/鳥居(福生) | 増田/丸山(芝久保)　・藤川/石坂(小平ジュニア) |
| 5回 56年 | 学年分けず | 山田/安達(芝久保) | 深浦/長崎(福生) | 井上/倉光(武蔵野4)　・峰岸/本田(府中) |
| 6回 57年 | 〃 | 吉津/豊蔵(国分寺スポ少) | 金子/大野(国分寺スポ少) | 村松/鹿島(小平ジュニア)　・武沢/河野(国分寺スポ少) |
| 7回 58年 | 〃 | 和久井/豊蔵(国分寺スポ少) | 米倉/板橋(小平ジュニア) | 山本/藤田(福生)　・武佐和／河野(国分寺スポ少) |
| 8回 59年 | 6年 | 河野/渡辺(国分寺スポ少) | 広坂/北川(石神井台) | 田所/田所(アドレー)　・岩川/佐久間(上北小) |
| | 5年 | 向手/河合(国分寺スポ少) | 益本/斉藤(小平J) | 大塚/林(福生J)　・広原/塩出(国分寺スポ少) |
| | 4年 | 山田/酒井(風の子) | 村上/上杉(サーノ) | 菊地/渡辺(小平J)　・森田/玉置(上北小) |
| 9回 60年 | 6年 | 渡辺/向平(国分寺スポ少) | 柿沼/河合(国分寺スポ少) | 岡崎/長谷川(柴崎J)　・田所/田所(マドレー) |
| | 5年 | 菊地/渡辺(小平J) | 浅野/菅原(小平J) | 村山／畦池(サーノ)　・伊藤/上杉(サーノ) |
| | 4年 | 本田/宮澤(大泉二) | 本橋/岡部(共成) | 横山/関根(スワン)　・石川/岡部(共成) |
| 10回 61年 | 6年 | 川崎/菅原(小平J) | 渡辺/中田(小平J) | 菊地/浅野(小平J)　・本名/大野(ダックス) |
| | 5年 | 松尾/米倉(小平J) | 竹田/喜多(福生J) | 本田/宮澤(大泉二)　・本橋/岡部(共成) |
| | 4年 | 中田/川崎(小平J) | 小島/古峰(風の子) | 関根/袴田(ダックス)　・安藤/本橋(上北小) |
| 11回 62年 | 6年 | 本田/宮澤(大泉二) | 竹田／喜多(福生J) | 大井/富田(オーム)　・菅原/川上(福生J) |
| | 5年 | 米倉/中田(小平J) | 小島/古峰(風の子) | 益本/浅見(小平J)　・多田/高橋(石神台) |
| | 4年 | 岡崎/佐藤(柴崎J) | 古谷/前野(鷹番) | 玉川/高崎(オーム)　・安藤/富永(小平J) |
| 12回 63年 | 6年 | 米倉/中田(小平J) | 浅野/浅野(大泉二) | 原島/天川(福生田園)　・伊藤/明利(福生田園) |
| | 5年 | 玉川/小川(小平J) | 松野/弓木(高嶺J) | 鈴木/栗原(福生田園)　・坂井/野口(芝久保) |
| | 4年 | 土井/富永(小平J) | 道上/菅原(国立J) | 川田/宮崎(大泉二)　・船木/信田(スワン) |
| 13回 平成元年 | 6年 | 浅野/永井(練馬J) | 玉川/小川(小平J) | 野本/松尾(シャ深川)　・坂井/野口(芝久保) |
| | 5年 | 宮崎/川田(練馬J) | 富永/吉野(小平J) | 道上/吉野(国立J)　・小島/吉本(福生田園) |
| | 4年 | 甲斐/荻山(石神井) | 近藤/伊達(オーム) | 高田/久家(小平J)　・森/高見(オーム) |
| 14回 2年 | 6年 | 宮崎/川田(練馬J) | 富永/吉野(小平J) | 三沢/都築(小平J)　・小島/吉元(福生田園) |
| | 5年 | 久家/高田(小平J) | 森/島田(オーム) | 山田/山田(シャ深川)　・甲斐/荻山(石神井) |
| | 4年 | 高見沢/円内(オーム) | 内藤/額田(練馬J) | 熊田/山方(オーム)　・鎌倉/諏佐(練馬J) |
| 15回 3年 | 6年 | 久家/高田(小平J) | 甲斐/荻山(石神台) | 山田/山田(シャ深川)　・森/近藤(オーム) |
| | 5年 | 佐藤/黒川(小平J) | 高見沢/円内(オーム) | 折原/岡田(風の子)　・三浦/川畑(福生田園) |
| | 4年 | 矢治/小畑(小平J) | 依田/高木(小平J) | 甲斐/松本(石神台)　・堀越/横山(上石神北) |

| 年度・回 | クラス | 第　1　位 | 第　2　位 | 第　3　位 |
|---|---|---|---|---|
| 第16回 平成4年 | 6年 | 佐藤/黒川(小平Ｊ) | 高見沢/円内(オーム) | 三浦/川畑(福生田園)　・山根/田内(小平Ｊ) |
| | 5年 | 依田/土田(小平Ｊ) | 小畑/大野(小平Ｊ) | 児島/小野(福生田園)　・船越/柳下(小平Ｊ) |
| | 4年 | 鬼木/島崎(小平Ｊ) | 斉藤/今井(オーム) | 牛山/小森(スワン)　・箱根/秋山(スワン) |
| 17回　5年 | 6年 | 小畑/船越(小平Ｊ) | 土田/大野(小平Ｊ) | 田中/甲斐(練馬Ｊ)　・依田/柳下(小平Ｊ) |
| | 5年 | 鬼木/大野(小平Ｊ) | 丸山/内田(小平Ｊ) | 牛山/小森(スワン)　・河林/盛岡(シャ深川) |
| | 4年 | 小畑/島崎(小平Ｊ) | 三垣/野口(アイボリー) | 谷内/鬼島(月島ス)　・刀祢/佐々木(小平Ｊ) |
| 18回　6年 | 6年 | 野谷/尾崎(銀座キ) | 今井/浅井(オーム) | 重野/角本(オーム)　・茂手木/岩崎(月島ス) |
| | 5年 | 刀祢/小畑(小平Ｊ) | 島崎/佐々木(小平Ｊ) | 谷内/鬼嶋(月島ス)　・三垣/野口(アイボリー) |
| | 4年 | 鬼木/大野(小平Ｊ) | 丸山/内田(小平Ｊ) | 野村/盛岡(シャ深川)　・小森/牛山(スワン) |
| 19回　7年 | 6年 | ・刀祢/佐々木(小平Ｊ) | 島崎/小畑(小平Ｊ) | 鈴木/山崎(小平Ｊ)　・谷内/津田(月島ス) |
| | 5年 | 荻山/寺本(石神井台) | 糸川/寺嶋(練馬Ｊ) | 石原/村山(小平Ｊ)　・野谷/渥美(銀座キ) |
| | 4年 | 宮村/加澤(小平Ｊ) | 茂手木/田丸(月島ス) | 仲田/小林(久松Ｊ)　・菅野/長島(スワン) |
| 20回　8年 | 6年 | 野谷/渥美(銀座キ) | 森/福島(銀座キ) | 糸川/山崎(練馬Ｊ)　・藤間/森岡(上北小) |
| | 5年 | 宮村/加澤(小平Ｊ) | 糟谷/高塚(小平Ｊ) | 石川/山田(シャ深川)　・小林/仲田(久松Ｊ) |
| | 4年 | 茂手木/佐藤(月島ス) | 高橋/柴(青梅Ｊ) | 鈴木/永山(青梅Ｊ)　・杉浦/阿部(飛鳥ク) |
| 21回　9年 | 6年 | 宮村/加澤(小平Ｊ) | 糟谷/高塚(小平Ｊ) | 神/平山(C.S.A.)　・石川/尾崎(シャ深川) |
| | 5年 | 高橋/松村(青梅Ｊ) | 柴/永山(青梅Ｊ) | 茂手木/佐藤(月島Ｊ)　・福沢/小松原(C.C.A) |
| | 4年 | 村山/村山(小平Ｊ) | 安原/管(久松Ｊ) | 角南/佐藤(月島Ｊ)　・吉田/上田(小平Ｊ) |



# 栄光の記録

## 東京都小学生大会
## クラブ団体戦（男子）

| 会　　場 | 優　　勝 | 準 優 勝 | 三　　位 |
|---|---|---|---|
| 第１回　S58. 9.23<br>福生市民体育館 | 成隣バドクラブ<br>（昭　島） | 石神井台小学校<br>（練　馬） | 芝久保バド（田　無）<br>小平Ｊ（小　平） |
| 第２回　S59. 6.30<br>小平市Ｂ・Ｓ体育館 | 芝久保バドクラブ<br>（田　無） | 石神井台小学校<br>（練　馬） | 成隣バド（昭　島） |
| 第３回　S60. 8.25<br>小平市民総合体育館 | 成隣バドクラブ<br>（昭　島） | 芝久保バドクラブ<br>（田　無） | 小平Ｊ（小　平）<br>サーノ（秋　川） |
| 第４回　S61. 8.24<br>小平市民総合体育館 | 成隣バドクラブ<br>（昭　島） | 土曜クラブ<br>（田　無） | 大泉第二小（練　馬） |
| 第５回　S62. 8.23<br>小平市民総合体育館 | 大泉第二小学校<br>（練　馬） | 成隣バドクラブ<br>（昭　島） | アイボリー（東大和）<br>芝久保バド（田　無） |
| 第６回　S63. 6.28<br>小平市民総合体育館 | 南大泉バドクラブ<br>（練　馬） | 福生田園バド<br>（福　生） | 成隣バド（昭　島）<br>アイボリー（東大和） |
| 第７回　H 1. 8.14<br>小平市民総合体育館 | アイボリー<br>（東大和） | 芝久保バドクラブ<br>（田　無） | 福生田園バドクラブ<br>（福　生） |
| 第８回　H 2. 8.19<br>小平市民総合体育館 | 福生田園バド<br>（福　生） | 府中六小バド<br>（府　中） | アイボリースポーツ<br>（東大和） |
| 第９回　H 3. 8.25<br>小平市民総合体育館 | 府中六小バド<br>（府　中） | 福生田園バド<br>（福　生） | 上石神井台小学校<br>（練　馬） |
| 第10回　H 4. 8.30<br>小平市民総合体育館 | オームクラブ<br>（国分寺） | 福生田園バド<br>（福　生） | アイボリースポーツ<br>（東大和） |
| 第11回　H 5. 8.29<br>小平市民総合体育館 | オームクラブ<br>（国分寺） | アイボリー<br>（東大和） | 小平Ｊ（小　平）<br>シャトル深川（江　東） |
| 第12回　H 6. 8.28<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | オームクラブ<br>（国分寺） | シャトル深川（江　東）<br>アイボリー（東大和） |
| 第13回　H 7. 8.27<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 国分寺ジュニア<br>（国分寺） | 青梅Ｊ（青　梅）<br>アイボリー（東大和） |
| 第14回　H 8. 8.24<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 国立ジュニア<br>（国　立） | 練馬Ｊ（練　馬）<br>深川シャトル（江　東） |
| 第15回　H 9. 8.30<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 国立ジュニア<br>（国　立） | 練馬Ｊ（練　馬）<br>深川シャトル（江　東） |

# 栄光の記録

## 東京都小学生大会
## クラブ団体戦（女子）

| 会　　場 | 優　　勝 | 準 優 勝 | 三　　位 |
|---|---|---|---|
| 第１回　Ｓ58．9.23<br>福生市民体育館 | 国分寺スポ少<br>（国分寺） | 上石神井北小<br>（練　馬） | 西原二小（田　無）<br>かえでＪ（府　中） |
| 第２回　Ｓ59．6.30<br>小平市Ｂ・Ｓ体育館 | 国分寺スポ少<br>（国分寺） | 福生ジュニア<br>（福　生） | 西原二小（田　無）<br>小平Ｊ（小　平） |
| 第３回　Ｓ60．8.25<br>小平市民総合体育館 | 国分寺スポ少<br>（国分寺） | 小平ジュニア<br>（小　平） | 西原バド（田　無）<br>福生Ｊ（福　生） |
| 第４回　Ｓ61．8.24<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 風の子バド<br>（立　川） | 福生Ｊ（福　生）<br>ダックス（国分寺） |
| 第５回　Ｓ62．8.23<br>小平市民総合体育館 | 福生ジュニア<br>（福　生） | 大泉第二小<br>（練　馬） | 小平Ｊ（小　平）<br>風の子（立　川） |
| 第６回　Ｓ63．6.28<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | オームクラブ<br>（国分寺） | 福生田園（福　生）<br>土曜クラブ（田　無） |
| 第７回　Ｈ１．8.14<br>小平市民総合体育館 | オームクラブ<br>（国分寺） | スワンクラブ<br>（練　馬） | 国立Ｊ（国　立）<br>小平Ｊ（小　平） |
| 第８回　Ｈ２．8.19<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 福生田園<br>（福　生） | 練馬Ｊ（練　馬）<br>スワン（練　馬） |
| 第９回　Ｈ３．8.25<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 石神井台小Ｂ<br>（練　馬） | 福生田園（福　生）<br>オーム（国分寺） |
| 第10回　Ｈ４．8.30<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 練馬ジュニア<br>（練　馬） | 福生田園（福　生）<br>オーム（国分寺） |
| 第11回　Ｈ５．8.29<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 上石神井北小<br>（練　馬） | 福生田園（福　生）<br>スワン（練　馬） |
| 第12回　Ｈ６．8.28<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | スワンクラブ<br>（練　馬） | オーム（国分寺）<br>月島（中　央） |
| 第13回　Ｈ７．8.27<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 国分寺ジュニア<br>（国分寺） | 銀座キッズ（中　央）<br>月島（中　央） |
| 第14回　Ｈ８．8.24<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 練馬ジュニア<br>（練　馬） | 国分寺Ｊ（国分寺）<br>上北小（練　馬） |
| 第15回　Ｈ９．8.30<br>小平市民総合体育館 | 小平ジュニア<br>（小　平） | 青梅ジュニア<br>（青　梅） | 久松ジュニア（久　松）<br>月島スポーツ少（中　央） |

# 全日本総合選手権大会

| | 成績順位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭和22年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 岡　淳一 | 藤井光男 | 広田敏秀 | 秋本 |
| ダブルス | 広田敏秀・藤井光男 | 相馬万吉・秋元 | 宮沢宏之・今村正雄 | 森　勇・岡　淳一 |
| 女子シングルス | 中村タキ | 川俣千枝子 | 小仲 | 岡　広子 |
| ダブルス | 川俣千枝子・中村タキ | 小仲　・岡　広子 | 川口　・金森 | 荒井　・新開 |
| 混合ダブルス | 森　勇・岡　広子 | 新開国広・山田清子 | 斉藤　・中西 | 鈴木芳久・吉田とよ子 |
| 昭和23年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 岡　淳一 | 広田敏秀 | 佐藤　保 | 藤井光男 |
| ダブルス | 広田敏秀・藤井光男 | 岡　淳一・井上正春 | 相馬万吉・秋元 | |
| 女子シングルス | 吉田とよ子 | 成瀬龍子 | 保田久子 | |
| ダブルス | 川俣千枝子・中村タキ | 小林歌子・遠藤文子 | 吉沢千里・後藤範子 | |
| 混合ダブルス | Eエマール・川俣千枝子 | 鈴木芳久・吉田とよ子 | 新開国広・山田清子 | |
| 昭和24年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 岡　淳一 | 広田敏秀 | 佐藤　保 | 藤井光男 |
| ダブルス | 岡　淳一・相馬万吉 | 藤井光男・広田敏秀 | 小宮淳宏・イスマエル | 佐藤　保・村上三郎 |
| 女子シングルス | 吉田とよ子 | 貝原マサエ | 吉沢千里 | 堀江綾子 |
| ダブルス | 吉田とよ子・田村知江子 | 小林歌子・遠藤文子 | 貝原マサエ・林　貝子 | 栗原澄子・佐賀信子 |
| 混合ダブルス | 山田康久・田村知江子 | 爪長憲一・沢田順子 | 奥本　暁・保田久子 | 蟹　永男・伊与田照子 |
| 昭和25年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 岡　淳一 | 広田敏秀 | | |
| ダブルス | 岡　淳一・岡　道明 | | | |
| 女子シングルス | 遠藤文子 | 堀江綾子 | 吉田とよ子 | |
| ダブルス | 遠藤文子・小林歌子 | | | |
| 混合ダブルス | 山田康久・田村知江子 | | | |
| 昭和26年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 広田敏秀 | 岡　淳一 | | |
| ダブルス | 広田敏秀・岡　道明 | | | |
| 女子シングルス | 登　悦子 | 堀江綾子 | | |
| ダブルス | 堀江綾子・保田久子 | 小林歌子・遠藤文子 | | |
| 混合ダブルス | 渋谷弘敏・小島　信 | | | |

| | 成　　績　　順　　位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭　和　27　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 広田敏秀 | 佐藤芳朗 | 岡　道明 | 藤井晃一 |
| ダブルス | 吉原秀雄・藤井昴一 | 岡　道明・石田　裕 | 佐藤芳朗・山崎　茂 | 広田敏秀・岡　淳一 |
| 女子シングルス | 吉田光子 | 荒川とみ子 | 保田久子 | 伊与田照子 |
| ダブルス | 遠藤文子・荒川とみ子 | 保田久子・伊与田照子 | 貝原マサエ・登　悦子 | 安沢　　・十二篤子 |
| 混合ダブルス | 渋谷弘敏・小島　信 | 岩月真平・保田久子 | 島中貞夫・広井津奈 | 西野泉三・荒井重子 |
| 昭　和　28　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 望月文雄 | 佐藤芳朗 | 岡　道明 | 吉原秀雄 |
| ダブルス | 佐藤芳朗・山崎　茂 | 江井　実・吉原秀雄 | 岡　道明・石田　裕 | 広田敏秀・杉田　博 |
| 女子シングルス | 荒川とみ子 | 西尾貞子 | 登　悦子 | 保田久子 |
| ダブルス | 小林歌子・荒川とみ子 | 遠藤文子・藤田光子 | 保田久子・伊与田照子 | 貝原マサエ・登　悦子 |
| 混合ダブルス | 渋谷弘敏・小島　信 | 野口　勇・堀江綾子 | 高見　　・後藤 | 岩月　　・保田久子 |
| 昭　和　29　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 上田益弘 | 佐藤芳朗 | 片石兼敏 | 杉田　博 |
| ダブルス | 片石兼敏・加藤正則 | 佐藤芳朗・望月文雄 | 上田益弘・高谷芳明 | 吉原秀雄・石田　裕 |
| 女子シングルス | 大川良子 | 荒川とみ子 | 藤田光子 | 小林歌子 |
| ダブルス | 大川良子・藤田光子 | 小林歌子・荒川とみ子 | 小野寺京子・斉藤千代子 | 後藤　　・十二篤子 |
| 混合ダブルス | 上谷茂巳・小沢良美 | 上田　稔・日向幸子 | 中島比佐司・村　正子 | 藤川　　・斉藤 |
| 昭　和　30　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 片石兼敏 | 杉田　博 | 佐藤芳朗 | 上田益弘 |
| ダブルス | 片石兼敏・加藤正則 | 望月文雄・永井栄一 | 河内　　・村野 | 越川　啓・石田　裕 |
| 女子シングルス | 権田節子 | 武田信子 | 大川良子 | 西堀冨美子 |
| ダブルス | 戸田寿子・小林桂子 | 権田節子・友野文子 | 横井キヌエ・井上桂子 | 谷津京子・小野寺静江 |
| 混合ダブルス | 小飼栄一・本庄純子 | 鈴木文雄・平野 | 毛利清志・光本政子 | 藤川　　・斉藤 |
| 昭　和　31　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 佐藤芳朗 | 片石兼敏 | 上田益弘 | 越川　啓 |
| ダブルス | 片石兼敏・永井栄一 | 佐藤芳朗・望月文雄 | 宮沢健一・北島克英 | 越川　啓・豊場 |
| 女子シングルス | 横井キヌエ | 戸田寿子 | 大川良子 | 西堀冨美子 |
| ダブルス | 大川良子・小林歌子 | 戸田寿子・小林桂子 | 横井キヌエ・井上桂子 | 大沢節子・花井洋子 |
| 混合ダブルス | 石原利道・戸田寿子 | 川崎一幸・諸田みや子 | 鈴木　　・平野 | 小飼栄一・本庄 |

| | 成　　績　　順　　位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭　和　32　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 永井栄一 | 佐藤芳朗 | | |
| ダ ブ ル ス | 永井栄一・並木伸裕 | | | |
| 女子シングルス | 田島外茂子 | 宮川ツヤ子 | | |
| ダ ブ ル ス | 田島外茂子・宮川ツヤ子 | | | |
| 混合ダ ブ ル ス | | | | |
| 昭　和　33　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 佐藤芳朗 | | | |
| ダ ブ ル ス | 永井栄一・並木伸裕 | | | |
| 女子シングルス | 田島外茂子 | | | |
| ダ ブ ル ス | 中島玲子・高島洋子 | | | |
| 混合ダ ブ ル ス | 貝戸　肇・諸田みや子 | | | |
| 昭　和　34　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 板垣隆房 | 永井栄一 | 板垣善憲 | 鈴木幸春 |
| ダ ブ ル ス | 山田善康・中村　智 | 板垣隆房・小宮好雄 | 永井栄一・北島克英 | 長谷川武司・板垣善憲 |
| 女子シングルス | 田島外茂子 | 橘美智子 | 山崎紀久子 | 秋山文子 |
| ダ ブ ル ス | 田島外茂子・山崎紀久子 | 高島洋子・中島玲子 | 大川良子・二見文子 | 志村　　・伊沢 |
| 混合ダ ブ ル ス | 北島克英・有木とみ子 | 毛利清志・根岸　純 | 小松　貴・湯浅光枝 | 増田保夫・布施賀世子 |
| 昭　和　35　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小宮好雄 | 岡崎恵三 | 永井栄一 | 板垣隆房 |
| ダ ブ ル ス | 沢田　力・森　晃一 | 板垣善憲・長谷川武司 | 小宮好雄・鈴木幸春 | 永井栄一・北島克英 |
| 女子シングルス | 橘美智子 | 田島外茂子 | 高島洋子 | 中島玲子 |
| ダ ブ ル ス | 高橋奉子・長崎文子 | 高島洋子・中島玲子 | 根岸　純・湯浅光枝 | 諸田みや子・青山博子 |
| 混合ダ ブ ル ス | 毛利清志・根岸　純 | 北島克英・有木とみ子 | 福井正康・中西 | 川崎　　・金塚 |
| 昭　和　36　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小宮好雄 | 永井栄一 | 森　晃一 | 片石兼敏 |
| ダ ブ ル ス | 沢田　力・森　晃一 | 板垣隆房・小宮好雄 | 板垣善憲・長谷川武司 | 片石兼敏・永井栄一 |
| 女子シングルス | 秋山文子 | 橘美智子 | 栂野尾桂子 | 田島外茂子 |
| ダ ブ ル ス | 木村政子・横山満子 | 高橋泰子・長崎文子 | 三原弘子・有木とみ子 | 秋山文子・田島外茂子 |
| 混合ダ ブ ル ス | 杉田　博・杉田良子 | 毛利清志・根岸　純 | 平尾正昭・福本和子 | 足立　　・宮美佐子 |

| | 成績順位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭和37年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 宮永武司 | 永井栄一 | 井門鎮雄 | 森　晃一 |
| ダブルス | 沢田　力・森　晃一 | 星野忠男・富田　豊 | 鈴木敏勝・岡崎恵三 | 堺　栄一・宮永武司 |
| 女子シングルス | 高木紀子 | 横山満子 | 橘美智子 | 田島外茂子 |
| ダブルス | 高木紀子・諸田みや子 | 横井文子・森　久子 | 功力淑江・柏原智恵子 | 高橋奉子・長崎文子 |
| 混合ダブルス | 星野忠男・有木とみ子 | 杉田　博・杉田良子 | 遠藤啓治・小林歌子 | 小泉伸担・岸川礼子 |
| 昭和38年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 渡部鉱一 | 東条義昭 | 秋山真男 | 沢田　力 |
| ダブルス | 鈴木幸春・東条義昭 | 渡辺鉱一・秋山真男 | 伊村　隆・中村富光 | 井門鎮雄・沢田　力 |
| 女子シングルス | 横井文子 | 高木紀子 | 田島外茂子 | 秋山文子 |
| ダブルス | 有木とみ子・三原弘美 | 高木紀子・天野博江 | 横井文子・森　久子 | 功力淑江・樋口 |
| 混合ダブルス | 星野忠男・有木とみ子 | 杉田　博・杉田良子 | 足立　明・宮美佐子 | |
| 昭和39年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 宮永武司 | 秋山真男 | 堺　栄一 | 板垣善憲 |
| ダブルス | 堺　栄一・宮永武司 | 本田　務・鈴木健二 | 小宮好雄・板垣善憲 | |
| 女子シングルス | 高木紀子 | 横山満子 | 横井文子 | 高塚淳子 |
| ダブルス | 高木紀子・天野博江 | 横山満子・高塚淳子 | 高橋とも子・宮崎和子 | 横井文子・森　久子 |
| 混合ダブルス | 星野忠男・有木とみ子 | 井門鎮雄・星野弘美 | 杉田　博・杉田良子 | 佐藤　　・小勝 |
| 昭和40年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 秋山真男 | 板垣善憲 | 小島一平 | 西野一征 |
| ダブルス | 堺　栄一・宮永武司 | 小宮好雄・板垣善憲 | 安沢武司・大竹鉱一 | 伊藤　隆・中村富光 |
| 女子シングルス | 横山満子 | 宮崎和子 | 高橋とも子 | 横井文子 |
| ダブルス | 高木紀子・天野博江 | 横山満子・横井文子 | 高橋とも子・後藤和子 | 石崎　　・竹内 |
| 混合ダブルス | 東条義昭・横井文子 | 板垣善憲・逢田順子 | 星野忠男・有木とみ子 | 河村博之・盛野 |
| 昭和41年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 秋山真男 | 西野一征 | ルディーニオ(ハルトノ) |
| ダブルス | 堺　栄一・宮永武司 | 秋山真男・小島一平 | 小宮好雄・板垣善憲 | 森　芳夫・池田信孝 |
| 女子シングルス | 高木紀子 | 高橋とも子 | 高塚淳子 | 近藤光枝 |
| ダブルス | 高木紀子・天野博江 | 横山満子・高塚淳子 | 横井文子・渡辺百合子 | 功力淑江・高橋とも子 |
| 混合ダブルス | 小宮好雄・上野明美 | 板垣善憲・逢田順子 | 星野忠男・有木とみ子 | |

| | 成　　績　　順　　位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭　和　42　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 秋山真男 | 西野一征 | 安沢武司 |
| ダ ブ ル ス | 秋山真男・小島一平 | 堺　栄一・宮永武司 | 森　芳夫・池田信孝 | 栂野尾昌一・児島　昇 |
| 女子シングルス | 高木紀子 | 相沢マチ子 | 湯木博江 | 浦口恵子 |
| ダ ブ ル ス | 高木紀子・天野博江 | 高橋とも子・宮崎和子 | 湯木博江・近藤光枝 | 後藤和子・五十嵐明美 |
| 混合ダ ブ ル ス | 板垣善憲・大田節子 | 鈴木幸春・有木とみ子 | 奥村　隆・山際トモ子 | 田上十六・叶内留美子 |
| 昭　和　43　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 本間順次 | 高林弘則 | 堀　幸矩 |
| ダ ブ ル ス | 秋山真男・小島一平 | 森　芳夫・池田信孝 | 高林弘則・本間順次 | 西野一征・関　一征 |
| 女子シングルス | 高橋とも子 | 高木紀子 | 後藤和子 | 相沢マチ子 |
| ダ ブ ル ス | 相沢マチ子・竹中悦子 | ・湯木博江 | 高木紀子・天野博江 | 後藤和子・五十嵐明美 |
| 混合ダ ブ ル ス | 鈴木健二・有木とみ子 | 山本洋彦・高橋とも子 | 森谷喜久男・田仲美津江 | 鈴木健二・奈良岡洋子 |
| 昭　和　44　年 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 本間順次 | 西野一征 | 秋山真男 |
| ダ ブ ル ス | 秋山真男・小島一平 | 堺　栄一・栂野尾昌一 | 本間順次・西野一征 | 森　芳夫・池田信孝 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 竹中悦子 | 高橋とも子 | 高木紀子 |
| ダ ブ ル ス | 相沢マチ子・竹中悦子 | 高木紀子・天野博江 | 湯木博江・本間恵美子 | 高橋とも子・水野小夜子 |
| 混合ダ ブ ル ス | 鈴木健二・有木とみ子 | 安沢武司・金子美智子 | 杉田　博・杉田良子 | 森谷喜久男・田仲美津江 |
| 昭　和　45　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 秋山真男 | 本間順次 | 栂野尾昌一 |
| ダ ブ ル ス | 堺　栄一・栂野尾昌一 | 秋山真男・小島一平 | 今泉　勉・岩下一雄 | 木戸純一・門間幹夫 |
| 女子シングルス | 竹中悦子 | 湯木博江 | 本間恵美子 | 高坂　薫 |
| ダ ブ ル ス | 相沢マチ子・竹中悦子 | 高木紀子・天野博江 | 湯木博江・本間恵美子 | 柴山きよ子・高崎弘子 |
| 混合ダ ブ ル ス | 堺　栄一・天野博江 | 山本洋彦・高橋とも子 | 清水芳隆・飯田恵美子 | 杉田　博・杉田良子 |
| 昭　和　46　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 栂野尾昌一 | 小島一平 | 本間順次 | 鈴木健二 |
| ダ ブ ル ス | 鈴木健二・池田信孝 | 今泉　勉・河村博之 | 木戸純一・門間幹夫 | 草島正治・田所光男 |
| 女子シングルス | 中山紀子 | 湯木博江 | 柴山きよ子 | 高崎弘子 |
| ダ ブ ル ス | 中山紀子・湯木博江 | 相沢マチ子・竹中悦子 | 柴山きよ子・高崎弘子 | 池田美加・塩崎睦子 |
| 混合ダ ブ ル ス | 堺　栄一・天野博江 | 杉田　博・杉田良子 | 星野義昭・土井治子 | 鈴木健二・奈良岡洋子 |

| | 成績順位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭和47年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 本間順次 | 今泉　勉 | 栂野尾昌一 |
| ダブルス | 秋山真男・小島一平 | 今泉　勉・河村博之 | 鈴木健二・池田信孝 | 草島正治・田所光男 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 西尾真理子 | 池田美加 | 堀川栄美子 |
| ダブルス | 相沢マチ子・竹中悦子 | 池田美加・塩崎睦子 | 石田雅子・吉田孝子 | 古谷成代・佐伯智子 |
| 混合ダブルス | 堺　栄一・天野博江 | 鈴木健二・石崎茂子 | 池田信孝・阿久津まさ子 | 佐藤信夫・高橋映子 |
| 昭和48年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 銭谷欽治 | 栂野尾昌一 | 舟山 |
| ダブルス | 池田信孝・栂野尾昌一 | 飯野佳孝・土田証雄 | 本間順次・今泉　勉 | 谷口　寛・田所光男 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 竹中悦子 | 西尾真理子 | 石崎茂子 |
| ダブルス | 相沢マチ子・竹中悦子 | 湯木博江・池田美加 | 西尾真理子・秋本八代美 | 柴山きよ子・石崎茂子 |
| 混合ダブルス | 栂野尾昌一・竹中悦子 | 木戸純一・相沢マチ子 | 堺　栄一・天野博江 | 鈴木健二・石崎茂子 |
| 昭和49年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 栂野尾昌一 | 小島一平 | 本間順次 |
| ダブルス | 池田信孝・栂野尾昌一 | 本間順次・谷口　寛 | 今泉　勉・河村博之 | 飯野佳孝・土田証雄 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 池田美加 | 竹中悦子 | 西尾真理子 |
| ダブルス | 湯木博江・池田美加 | 相沢マチ子・竹中悦子 | 秋本幸子・徳田敦子 | 西尾真理子・秋本八代美 |
| 混合ダブルス | 栂野尾昌一・竹中悦子 | 堺　栄一・湯木博江 | 今井茂満・池田美加 | 田所光男・今田真知子 |
| 昭和50年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 小島一平 | 銭谷欽治 | 辻　敏弘 | 秋山真男 |
| ダブルス | 飯野佳孝・土田証雄 | 池田信孝・栂野尾昌一 | 本間順次・谷口　寛 | 今泉　勉・河村博之 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 徳田敦子 | 竹中敦子 | ソン・ヒヤン・スーン |
| ダブルス | 竹中悦子・植野恵美子 | 湯木博江・池田美加 | 矢口洋子・沢内真由美 | 徳田敦子・高田幹子 |
| 混合ダブルス | 今井茂満・池田美加 | 田所光男・今田真知子 | 栂野尾昌一・竹中悦子 | 飯野佳孝・陣内裕子 |
| 昭和51年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 土田証雄 | 谷口　寛 | 小島一平 |
| ダブルス | 池田信孝・栂野尾昌一 | 飯野佳孝・土田証雄 | 今泉　勉・牧野光男 | 尾崎幹雄・銭谷欽治 |
| 女子シングルス | 湯木博江 | 栂野尾悦子 | 植野恵美子 | 呉　研漢 |
| ダブルス | 栂野尾悦子・植野恵美子 | 湯木博江・池田美加 | 谷美津代・秋本幸子 | 秋本八代美・徳田敦子 |
| 混合ダブルス | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 今井茂満・池田美加 | 堺　栄一・湯木博江 | 大場和博・古谷茂代 |

| | 成　　績　　順　　位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭　和　52　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 土田証雄 | 小島一平 | 谷口　寛 |
| ダブルス | 飯野佳孝・土田証雄 | 池田信孝・栂野尾昌一 | 中井基夫・銭谷欽治 | 尾崎幹雄・辻　敏弘 |
| 女子シングルス | 近藤小織 | 湯木博江 | 池田美加 | 関根和子 |
| ダブルス | 徳田敦子・高田幹子 | 湯木博江・近藤小織 | 田所静子・石原英子 | 谷美津代・秋本幸子 |
| 混合ダブルス | 日下　昇・牛田真由美 | 今井茂満・池田美加 | 中井基夫・千葉陽子 | 田所光男・今田真知子 |
| 昭　和　53　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 土田証雄 | 飯野佳孝 | 小島一平 |
| ダブルス | 飯野佳孝・土田証雄 | 池田信孝・栂野尾昌一 | 尾崎幹雄・辻　敏弘 | 田所光男・大場和博 |
| 女子シングルス | 徳田敦子 | 近藤小織 | 湯木博江 | 米倉よし子 |
| ダブルス | 徳田敦子・高田幹子 | 米倉よし子・植野恵美子 | 近藤小織・渡辺多喜子 | 谷美津代・秋本幸子 |
| 混合ダブルス | 中井基夫・千葉陽子 | 西野一征・飯野裕子 | 村元英美・松田敦子 | 日下　昇・牛田真由美 |
| 昭　和　54　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 土田証雄 | 長谷川博幸 | 辻　敏弘 |
| ダブルス | 池田信孝・尾崎幹雄 | 飯野佳孝・土田証雄 | 田所光男・大場和博 | 辻　敏弘・長谷川博幸 |
| 女子シングルス | 米倉よし子 | 湯木博江 | 近藤小織 | 徳田敦子 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 高田幹子・近藤小織 | 谷美津代・秋本幸子 | 関根和子・大塚ソノエ |
| 混合ダブルス | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 大場和博・飯野裕子 | 中井基夫・千葉陽子 | 関　一誠・石田 |
| 昭　和　55　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 長谷川博之 | 銭谷欽治 | 土田証雄 | 舛田吉光 |
| ダブルス | 飯野佳孝・土田証雄 | 辻　敏弘・長谷川博幸 | 田所光男・大場和博 | 池田信孝・尾崎幹雄 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 徳田敦子 | 近藤小織 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 高田幹子・近藤小織 | 関根和子・谷美津代 | 栂野尾悦子・月岡広美 |
| 混合ダブルス | 中井基夫・端　洋護 | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 大場和博・飯野裕子 | 斉藤敏行・渡辺多喜子 |
| 昭　和　56　年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 長谷川博幸 | 西山博司 | 辻　敏弘 |
| ダブルス | 銭谷欽治・西山博司 | 辻　敏弘・長谷川博幸 | 池田信孝・尾崎幹雄 | 今泉　勉・米沢和男 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 東海林文子 | 寺内貴美子 | 米倉よし子 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 北田スミ子・冨田美千代 | 栂野尾悦子・月岡広美 | 高田幹子・河本小織 |
| 混合ダブルス | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 中井基夫・端　洋護 | 宮森庄吉・三田知佳子 | 斉藤敏行・渡辺多喜子 |

| | 成績順位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭和57年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 長谷川博幸 | 土田証雄 | 権藤浩二 | 銭谷欽治 |
| ダブルス | 長谷川博幸・宮本幸弘 | 土田証雄・宮森庄吉 | 池田信孝・尾崎幹雄 | 今泉　勉・米沢和男 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 東海林文子 | 米倉よし子 | 河村茂美 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 高田幹子・河本小織 | 東海林文子・高峰和子 | 北田スミ子・陣内貴美子 |
| 混合ダブルス | 辻　敏弘・徳永順子 | 鈴木　裕・関根和子 | 宮森庄吉・三田知佳子 | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 |
| 昭和58年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 長谷川博幸 | 松浦進二 | 井上哲章 | 西山博司 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 宮森庄吉・井上哲章 | 長谷川博幸・宮本幸弘 | 池田信孝・尾崎幹雄 |
| 女子シングルス | 東海林文子 | 河本小織 | 米倉よし子 | 北田スミ子 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 東海林文子・菊池洋子 | 西村美千代・岩見洋子 | 高田幹子・河本小織 |
| 混合ダブルス | 鈴木　裕・関根和子 | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 山本　浩・高田幹子 | 和田泰寛・葛西明子 |
| 昭和59年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 銭谷欽治 | 西山博司 | 井上哲章 | 長谷川博幸 |
| ダブルス | 宮森庄吉・井上哲章 | 松野修二・松浦進二 | 長谷川博幸・宮本幸弘 | 尾崎幹雄・西山博司 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 米倉よし子 | 今川真理子 | 葛西明子 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 北田スミ子・富田美千代 | 菊池洋子・西村美千代 | 月岡広美・高峯尚子 |
| 混合ダブルス | 工士恭司・陣内貴美子 | 毛利達彦・彼島佳子 | 栂野尾昌一・栂野尾悦子 | 西山博司・三田千佳子 |
| 昭和60年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 西山博司 | 松浦進二 | 井上哲章 | 銭谷欽治 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 宮森庄吉・井上哲章 | 辻田泰昌・片桐哲也 | 尾崎幹雄・西山博司 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 陣内貴美子 | 鴻原春美 | 平山美恵子 |
| ダブルス | 高峯和子・星　和枝 | 陣内貴美子・高峯尚子 | 北田スミ子・鴻原春美 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合ダブルス | 冨田章夫・冨田美千代 | 工士恭司・陣内貴美子 | 谷田尚嗣・高峯和子 | 舛田吉光・小路和代 |
| 昭和61年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 松浦進二 | 松野修二 | 長谷川博幸 | 西山博司 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 宮森庄吉・井上哲章 | 本田浩二・小飼清統 | 工士恭司・権藤浩二 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 陣内貴美子 | 米倉よし子 | 北本久美子 |
| ダブルス | 米倉よし子・徳田敦子 | 月岡広美・野上満子 | 星　和枝・小泉陽子 | 原田真理恵・西村美千代 |
| 混合ダブルス | 谷田尚嗣・高峯和子 | 冨田章夫・冨田美千代 | 森下一夫・渡辺律子 | 鈴木　裕・月岡広美 |

| | 成績順位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 昭和62年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 西山博司 | 松野修二 | 柳谷辰哉 | 江藤裕樹 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 井上哲章・長谷川博幸 | 長内征美・柳谷辰哉 | 西山博司・宮森庄吉 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 田児よし子 | 小泉陽子 | 陣内貴美子 |
| ダブルス | 田児よし子・徳田敦子 | 北田スミ子・小泉陽子 | 谷地春子・廣田時子 | 月岡広美・野上満子 |
| 混合ダブルス | 長谷川博司・森山弘美 | 辻田泰昌・谷地春子 | 栂野尾昌一・藤井直子 | 冨田章夫・田代美智世 |
| 昭和63年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 松浦進二 | 松野修二 | 辻田泰昌 | 長谷川博司 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 濱北和彦・木船栄士 | 宮　康二・佐賀史昭 | 村尾　勉・山本裕幸 |
| 女子シングルス | 北田スミ子 | 陣内貴美子 | 鴻原春美 | 水井妃佐子 |
| ダブルス | 陣内貴美子・森　久子 | 谷地春子・廣田時子 | 鴻原春美・新木貴子 | 小泉陽子・田代美智世 |
| 混合ダブルス | 谷田尚嗣・広田時子 | 長谷川博幸・森山弘美 | 辻田泰昌・谷地春子 | 冨田章夫・田代美智世 |
| 平成元年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 松野修二 | 松野修二 | 辻田泰昌 | 江藤裕樹 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 辻田泰昌・奥野　勉 | 古賀勝志・須貝英徳 | 宮　康二・佐賀史昭 |
| 女子シングルス | 宮村愛子 | 金井和恵 | 小池由扶子 | 谷地春子 |
| ダブルス | 陣内貴美子・森　久子 | 捧　匡子・松尾知美 | 中原敬子・甲斐美和 | 鴻原春美・新木貴子 |
| 混合ダブルス | 谷田尚嗣・広田時子 | 村山友二・今村　薫 | 長谷川進・上浜陽子 | 冨田章夫・田代美智世 |
| 平成2年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 松浦進二 | 松野修二 | 西山博司 | 江藤裕樹 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 柳谷辰哉・西山博司 | 長内征美・江藤裕樹 | 早戸隆雄・村山友二 |
| 女子シングルス | 水井妃佐子 | 松尾知美 | 陣内貴美子 | 谷地春子 |
| ダブルス | 陣内貴美子・森　久子 | 捧　匡子・松尾知美 | 小池由扶子・廣田時子 | 中原敬子・甲斐美和 |
| 混合ダブルス | 早戸敬雄・田代美智世 | 宮　康二・上村美香 | 村山友二・今村　薫 | 毛利達彦・中尾仁美 |
| 平成3年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 松野修二 | 松浦進二 | 町田文彦 | 江藤裕樹 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 宮　康二・町田文彦 | 長内征美・柳谷辰哉 | 早戸隆雄・村山友二 |
| 女子シングルス | 松尾知美 | 水井妃佐子 | 北浦道代 | 金井和恵 |
| ダブルス | 松尾知美・捧　匡子 | 中原敬子・甲斐美和 | 田村富士美・岩田良子 | 小池由扶子・廣田時子 |
| 混合ダブルス | 辻田泰昌・松田治子 | 木船栄士・西田美和子 | 宮　康二・上村美香 | 中谷敏昭・谷藤千香 |

| | 成　　績　　順　　位 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 平成4年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 霜上和宏 | 本山秀和 | 辻田泰昌 | 町田文彦 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 宮　康二・町田文彦 | 濱北和彦・木船栄士 | 辻田泰昌・今井彰宏 |
| 女子シングルス | 宮村愛子 | 水井妃佐子 | 林矢須子 | 水井泰子 |
| ダブルス | 広田時子・小池由扶子 | 中原敬子・甲斐美和 | 松尾知美・捧　匡子 | 田村富士美・岩田良子 |
| 混合ダブルス | 古賀勝志・藤本暢子 | 吉野智昭・笠原千夏子 | 植村昭彦・田中佐妃子 | 角谷淳一・田中範子 |
| 平成5年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 町田文彦 | 霜上和宏 | 須賀隆弘 | 辻田泰昌 |
| ダブルス | 松野修二・松浦進二 | 辻田泰昌・今井彰宏 | 太田慎二・竹鼻拓也 | 宮　康二・町田文彦 |
| 女子シングルス | 水井妃佐子 | 水井泰子 | 日原恵美里 | 井田貴子 |
| ダブルス | 広田時子・小池由扶子 | 宮村愛子・松田治子 | 松尾知美・捧　匡子 | 中原敬子・甲斐美和 |
| 混合ダブルス | 今井彰広・甲斐美和 | 早戸敬雄・西田美由紀 | 鈴木草麻生・林　美希 | 古賀勝志・藤本暢子 |
| 平成6年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 町田文彦 | 本山秀和 | 須賀隆弘 | 林　貴昭 |
| ダブルス | 江藤裕樹・柳谷辰哉 | 大堀　均・気谷篤人 | 石井　隆・大谷知昌 | 今井紀夫・林　貴昭 |
| 女子シングルス | 水井妃佐子 | 大田貴子 | 阪本雅子 | 中山智香子 |
| ダブルス | 松尾知美・阪本雅子 | 水井妃佐子・水井泰子 | 中山智香子・増茂孝枝 | 井田貴子・貴田　泉 |
| 混合ダブルス | 今井彰広・甲斐美和 | 植村昭彦・田中佐妃子 | 気谷篤人・佐々木忍 | 今井紀夫・松田治子 |
| 平成7年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 町田文彦 | 舛田圭太 | 須賀隆弘 | 山田英孝 |
| ダブルス | 渡辺清一・町田文彦 | 太田慎二・竹鼻拓也 | 福田　茂・高橋幸治 | 今井彰宏・本田和裕 |
| 女子シングルス | 水井妃佐子 | 井田貴子 | 中山真理子 | 今井泰子 |
| ダブルス | 松尾知美・阪本雅子 | 宮村愛子・宮村亜貴子 | 岩田良子・石井知恵美 | 水井妃佐子・水井泰子 |
| 混合ダブルス | 気谷篤人・佐々木忍 | 大山宏司・林　美希 | 平野泰宏・谷藤千春 | 今井紀夫・松田治子 |
| 平成8年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 須賀隆弘 | 山田英孝 | 町田文彦 | 太田慎二 |
| ダブルス | 片山卓哉・久保田雄三 | 太田慎二・竹鼻拓也 | 渡辺清一・町田文彦 | 宮　康二・高橋英治 |
| 女子シングルス | 井田貴子 | 水井泰子 | 中山真理子 | 米倉加奈子 |
| ダブルス | 岩田良子・松田治子 | 宮村愛子・宮村亜貴子 | 水井妃佐子・水井泰子 | 中山智香子・増茂孝枝 |
| 混合ダブルス | 今井紀夫・松田治子 | 宮　康二・松尾知美 | 平井達也・貴田　泉 | 気谷篤人・佐々木忍 |
| 平成9年 | 1 | 2 | 3 | 3 |
| 男子シングルス | 太田慎二 | 舛田圭太 | 須賀隆弘 | 町田文彦 |
| ダブルス | 太田慎二・竹鼻拓也 | 渡辺清一・町田文彦 | 岸田明宏・平井達也 | 今井彰宏・本田和裕 |
| 女子シングルス | 井田貴子 | 田中美保 | 米倉加奈子 | 伊藤さおり |
| ダブルス | 中山智香子・増茂孝枝 | 村上直美・山田裕美 | 伊藤真弓・山本静香 | 石井知恵美・太田裕子 |
| 混合ダブルス | 宮　康二・田児よし子 | 今井紀夫・松田治子 | 平井達也・貴田　泉 | 清水文武・田村富士美 |

# ● 回 顧



# 歴代会長および理事長

| 年度 | 会長 | 理事長 | 年度 | 会長 | 理事長 |
|---|---|---|---|---|---|
| 22 | 山田　文雄 | 宮沢　宏之 | 48 | 小口　政雄 | 玉手　庸 |
| 23 | 山田　孝雄 | 安村　正和 | 49 | | 浅岡　武 |
| 24 | | 加賀　幹雄 | 50 | | |
| 25 | | 森友　徳兵衛 | 51 | | |
| 26 | | 今井　先 | 52 | | |
| 27 | | | 53 | | |
| 28 | | 安村　正和 | 54 | | |
| 29 | | 村山　幸雄 | 55 | | |
| 30 | 北島義彦 | | 56 | | |
| 31 | | 羽生　一美 | 57 | | |
| 32 | | 森友　徳兵衛 | 58 | | |
| 33 | | | 59 | | |
| 34 | 小林　富次郎 | 杉田　安雄 | 60 | 玉手　庸 | 花岡　牧夫 |
| 35 | | | 61 | | |
| 36 | | 権田　正一 | 62 | | |
| 37 | | | 63 | | |
| 38 | 福田　篤泰 | 醍醐　安之助 | 平成元 | | |
| 39 | | | 2 | | |
| 40 | | 玉手　庸 | 3 | | |
| 41 | | | 4 | | |
| 42 | 小口　政雄 | | 5 | | |
| 43 | | | 6 | | |
| 44 | | | 7 | | |
| 45 | | | 8 | | |
| 46 | | | 9 | 清水　務 | |
| 47 | | | 10 | | |

特別企画

## 歴代理事長座談会

# 急速な発展期と国際化を振り返る

出席者：村山幸雄　（第７代・昭和29年）
　　杉田安雄　（第10代・昭和34～35年）
　　権田正一　（第11代・昭和36～37年）
　　浅岡　武　（第14代・昭和49～62年）
　　花岡牧夫　（第15代・昭和63～現在）
　　（理事長在任期間）
司　会：編集委員会



**司会**　本日はお忙しいなかをご参集いただきまして、まことにありがとうございます。今回の歴代理事長座談会は、協会の草創期の経緯については、『創立30周年記念誌』ですでに触れられておりますので、それ以後の、発展期から現在までの道のりを振り返っていただきたいと思っております。

あいにく、本日ご出席の予定だった玉手庸さん（第13代理事長／昭和40～48年）が、この会場に向かわれる途中で、ご気分が悪くなられご帰宅されたとの連絡が入っております。玉手さんには別途ご寄稿を頂戴しようと考えております。ではまず、皆様の在任期間中の状況を、ご苦労なさったエピソードなどを交えましてお話ください。

### 仲良しクラブのような雰囲気

**村山**　私が理事長になった時は（昭和29年）、何の苦労も努力もなく１年間が過ぎたというのが印象です。まず、その頃は今と違いまして、試合をやるにも手伝う役員は手弁当持参なわけです。別に日当があるわけでもない。

たとえば、高校生の大会ですと、当時は男女とも20校ぐらいしかなかったのですが、運営は先生方が発言し、自ら実施すると。体育館はもちろん学校のものを使います。プログラムは普通は作らないのですが、作ったとしても、ガリ版で切って作るような代物ですから、経費がかかるのは、シャトルの代金だけ。すべてが無料でやるというような時代だったんです。



そもそも、当時スポーツをやろうという人は、特にバドミントンのような新しいスポーツをやる人は、〝特権階級〟のような人たちでしたから、プレーヤーじゃない人は、役員はもちろん、周りにもいなかった。したがって、協会は実に気楽で、仲良しクラブのような雰囲気だったんです。

## ママさんバドミントンをやる

**杉田**　私が就任していた頃の話は、国体が東京で開催されて、天皇・皇后両陛下がご来場なさったこととか、第１回全日本総合選手権を東京で開催したことなど、思い出話はいろいろあるのですが、『30周年記念誌』で一度しているので、そこは省きます。



とにかく私は、運がいい男だな、と思うんですよ。東京都協会に入って、世界選手権の監督になってみたり、親善試合で中国に行ったり、全英で英国に行ったり……。あらゆるところに行かせてもらいました。選手もわりあい強かったですしね。

あとは、まあ家庭婦人に関しては、皆さんご存じと思いますけれど、「ママさんバドミントン」というのを目黒体育館でやりましたよね。これを何とかまとめて全国大会にまでもっていきたいなと思って。今は「家庭婦人」という名称で日本全国で行なわれていますが、「ママさんバドミントン」っていうのは、私が勝手につけた名前なんですよ。

## アマ規定ができて辞めちゃう

**権田**　私は生まれも育ちも東京で、勤めは神奈川県の日産自動車でした。バドミントンは、昭和22年から日産で始めたんです。神奈川県協会のお手伝いとかもしていましたが、その日産を昭和30年に辞めて、東京に帰ってきました。



で、東京では大田区におりましたので、大田区の理事長を長くやっていました。その関係から、東京都の理事長をお引き受けすることになったんです。

ただ、ちょうどその頃、アマチュア規定というのが出来て、私は日産を辞めた後、(株)サンバタの専務をしていたことから、プロ・アマの問題で、協会は全部辞めちゃったんです。プロ、つまり業者の人間だからですね。そういう訳で、協会50周年のうち、実際に動いたのは15年くらい。その後は、ほとんど参加しない状態でした。

## スムーズに上げ潮に乗る

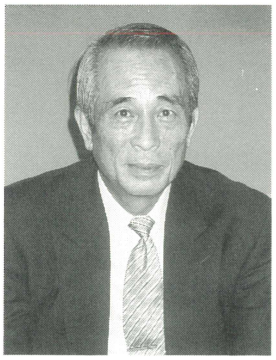
**浅岡**　先輩を前にして申し訳ないんですが、私がいちばん楽して、いちばん長かったんじゃないかなと(笑)。私が理事長になった昭和49年は、協会事務所を目黒の鷹番に移したんですね。杉田さんのご自宅の一角をお借りしたわけです。昭和57年に現在の西新宿に移転するまで、10年近くお世話になった。で、その間もその後も、登録人数は増え続けて、財政的にも、主管大会や国際大会を運営することによって、若干残せるようになってきた。



昔は１～２名の方が苦労されたということですが、これがだんだん協力してくれる方が10倍になり、20倍の数になってきた。やはり、東京の人材は豊富ですから、その人たちを発掘する苦労はありましたが、うまく軌道に乗ってスーッとやってこれた気がします。言ってみれば、東京都の現在の基盤を作った時代かなと。

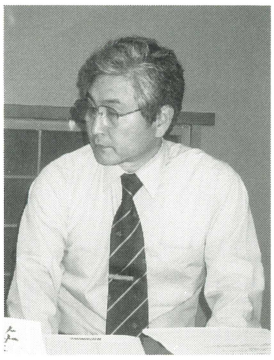
## 東京国体の宿舎は吉原にあった

**花岡**　浅岡前理事長の後を、昭和63年から引き継いで今現在理事長をやっております。私の協会との関わりは、最初は昭和33年、34年と国体選手で出て、33年は総合優勝したのですが、34年は大阪に天覧試合で負けてしまいました。それから10年くらいはバドミントン界から離れていたんですが、たまたま町田のほうで大会があり、それに勝てば都民大会に出してやるぞ、というこ



とがありました。都民大会に出たら、先輩たちがやっと出てきたかということで、昭和49年くらいから協会のお手伝いをし始めたんです。

まず、50年の日英対抗戦では、プログラムを作った記憶がございます。それから、日本リーグ設立時（第１回／昭和54年）には、森友さん（徳兵衛氏・故人／第４代・第９代理事長）からウェアの問題で、これではだめだ、白一色にしろとツバキを引っかけられながら怒られたこともありました。まあ、これに関しては、日本リーグだけは特別なものということで、各メーカーの協力もあって現在に至っております。



**司会**　ありがとうございました。では次に在職期間中だけではなく、今まで運営に携わってこられたなかで、何か思い出深いエピソード等がございましたらお聞かせください。

## 会場難、シャトル難で苦労する

**権田**　まず、われわれがやっていた頃は、会場がないということです。神田の国民体育館きりしかなかったんですから。中学校も高校も体育館を持っているところがなかった。

**杉田**　あそこは使いやすかったね。たしか３面だった。

**権田**　それとあとはシャトル難。当時は水鳥では無く陸鳥だったでしょう。ニワトリ。ニワトリの羽根を手でボーンと抜くんですが、ちょうど使える根本の部分が折れやすいんです。そんな羽根を作る苦労なんて、今の人はほとんど知らないでしょうけどね（笑）。

**村山**　年表を見ると、昭和29年に、都民大会でバドミントンが正式種目になるって書いてあるでしょう。その前の年にオープンで参加したと。で、さらにその前の年の27年の秋には、区対抗というのがあったんですよ。その区対抗が翌年のオープン大会に移行したわけなんです。つまり、区対抗の実績を都体協に報告したんです。このぐらい集まれるんだと。ちなみに、区対抗は20何チームか出て、優勝したのは杉並区でしたね。



## 「酒飲むな」で怒られる

**司会**　大会といえば、先ほど杉田さんや花岡さんのお話にも出ましたが、昭34年に東京国体が開催されています。この時のエピソードを何か。

**村山**　足立区でやったんです。両陛下がお越しになって。

**杉田**　そう。それで、両陛下がご入場になる時は、試合をストップさせるべきだという意見があったのを、私は反対したの。結局、ご退場の時だけ、中断してお見送りしたんです。

**浅岡**　34年って吉原に泊まったとき。宿舎が吉原の時代ですよ。

**司会**　国体の宿舎がですか。

**花岡**　そうそう。あの近辺が多かったんだよね。で、監督は森友さん。酒飲むなってうるさくてね。消灯は８時ですよ。見回りにくるんだもの。でね、ライトをタオルで巻いて、その下で花札やってた(笑)。知らないから負けるのはぼくだけなんですよ。で、おまえ酒買ってこいと。ゴミ箱に捨てておくと「おまえたちはまた酒飲んだ」って怒られて（笑)。

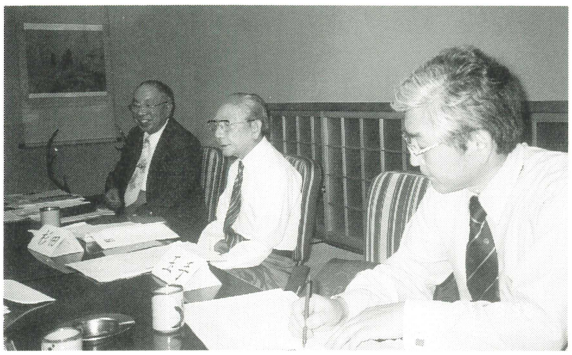
**権田**　森友さんは酒飲まなかったから、大変だったでしょうね。

**村山**　国体であああいう特飲街が宿になったのは、２度あるんだよね。東京のその34年の時と、もうひとつは、56年の滋賀国体。

## 名義貸し、どこからも支援なし

**浅岡**　国際大会の主管の話でいえば、苦労し

たのは、やはりお金の問題なんです。運営費ね。運営費の中の財源は、入場料収入しかないわけです。東京都の場合は、東京都、都教育委員会、都体協、どこに行ってもお金は一切出ません。世界大会だとしてもね。いわゆる名義貸しだけなんです。会場が安くなるわけでもない。だから入場料収入を上げるために、役員は前売り券を何枚か割り当てられて、必死になって売ったんです。それが今日に繋がっていることになりますね。



## スポンサーの支援が得られたのは…

**司会**　スポンサーの支援が得られるようになったのは、いつ頃からだったのですか。スポンサーがあれば財源は潤いますよね。

**浅岡**　うん。でもそれはバドミントンの愛好者が増えて、つまり、普及に伴ってメーカーというのかな、業者の方々の業績が良くなってきてからですね。

**権田**　そもそも、日本のバドミントンというのは、業者や運動具屋さんに関係する人が中心になって発展していったんですよ。だから、普及のためにバドミントンを盛り上げようとする。普及イコール自分たちが潤うことだからね。

例えば、最初に羽根を作って売っていた「ナルトスポーツ」とかは、町で売っている安いラケットも手掛けていたわけです。その他にも、「ジャワ商会」とか「トヨダスポーツ」とか、昔は業者が十何社ありました。ところが、皆潰れてしまった。羽根を作っても材料代が高くて、儲からなかったからなんです。それに、高校や大学に品物を納入しても、なかなか入金してこ



ない。部費とかはどこもそんなに多くないですからね。でも、羽根はすぐに壊れる(笑)。大会には寄付するという形が多かったですし。

## 昔は役員は何もかも自前!!

**村山**　結局、狭い世界で商売してたんだよね。言い換えれば、家族同然の人と商売してた訳だから、催促もできなかったんですよ。

**権田**　そう、役員の奉仕だけしてね。

**村山**　うん。昔の協会としては、狭い世界で広告を取ってくるから、バドミントンの広告だけになってしまう訳ですよ。

**杉田**　だけど、実際ね、戦後負けてさ、あの時どん底でしょう。焼け野原でしょう。業者だけでなくても、役員もみな大変な思いをしたんですよ。何もかも自前だったんだから。とくに、歴代理事長の中では、初期の頃の方たち、あれ、短いほど苦労したと思うんですよね。初代の宮沢さん（宏之氏）でしょう、それに、安村さん（正和氏・第2代）、森友さん、今井さん(先氏・第5代)、村山さん。

**村山**　ほんとにそう。今こうしてバドミントンがかなり普及して、いろいろなところから広告が入るようになったのは、結局、資金の回収



ができるようになったから。だから、投資もできる。

じゃあ、今度、役員は何かっていうと、名誉だけ得られればいいと。昔風のものの考え方ではね。役員は花を、業者や運動具屋さんはダンゴのほうを食べていると（笑）。

## 全国の中の東京都協会の役割

**司会**　都協会に関するほうに話を少し戻したいと思います。近年になって、支部も登録会員数も増大しましたが、その背景には、どのようなご苦労があったのでしょうか。



**浅岡**　うん、それはね。まず、会員を増やすために、大会をどのようにするかを考えた訳です。

それで、支部対抗戦を作ったり（昭和43年）、役員の懇親大会を始めましたよね（昭和51年）。支部対抗戦は、都民大会が各支部１チームしか出られないから、年齢別に分けて、前期と後期の大会を作ったんです。懇親大会は、各支部の上層部の方々と、もっと密な繋がりをもとう、ということで始めました。

**杉田**　昔はね、支部が４つしかなかったの。そこから始まって、23区はもちろん、三多摩地域にも支部を設置しようと広がっていったんだから。

**浅岡**　やはり、東京都バドミントン協会は何を狙うかっていうと、底辺拡充なんですよ。それと、もうひとつ大切なことといったら、上部団体のナショナル選手を育てること。日本の中心の協会としての意識を持って、それはやらなくちゃいけないんだよね。

**司会**　その日本の中心の協会としての意識というお話は、『30周年記念誌』の森友さんのご寄稿文にも書かれてありました。いわく〝N・B・Aが困った時、最後には救わなくてはならないのが、T・B・Aである。これを各自は決して忘れてはならない〟と。

**権田**　そう、東京都協会の理事長は、やっぱり日本協会の要職をやらなきゃだめ。

**浅岡**　だけどね、権田さん。東京、東京っていう考え方は、今では全国では通用しないんですよ。

**権田**　何でも東京に持っていっちゃうってことか。目の敵にされるんだ。

**浅岡**　そうなんです。

**杉田**　国体が始まって、全国にいい体育館ができたからね。それに今は新幹線も通って、各県にちゃんと飛行場もある。地方も東京も変わらないという時代になった。



### 地方でも国際試合ができる

**村山**　今では、どこの県でも国際試合やれっていえばできるんですよ。でも昔は、東京じゃなければできない大会っていくつもあった。だからしょうがないんです。今はね、同じ力があるのに何だ、となるわけ。

**杉田**　確かにそうかもしれない。全国の組織から見ると、地方も大都市も変わらないと。でもね、それだけじゃないんだよね、実際は。

**村山**　例えばこういうことがあったんですよ。反対に、東京もうかつだったという例。何年か前のジャパンオープンで、観客席の工事で代々木第２体育館が使えなくて、駒沢体育館でやったことがあるでしょう（平成７年）。われわれ東京に住んでいるものからすれば、会場が変わるのは、それほど苦じゃない。渋谷で乗り換えればいいんだから。ところが、地方の人は違うのね。２度も３度も東京で乗り換えるのは、苦痛以外の何物でもないわけ。なかには、乗り換えるために時刻表を調べようという人もいる。電車は始終出ている訳がない、という発想なんだね。

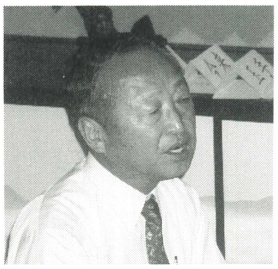
**権田**　まあ、地方の中には、１日数回しか乗り換えがないというところもあるからね。

**村山**　そういう、立場を変えて見てみると、なるほどと思うことは結構あるよ。

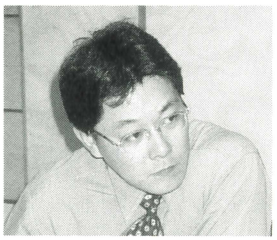
## 出る杭は打たず、出る芽を育てよ――

**司会**　まだまだお聞きしたいお話はあるのですが、紙数の都合もありますので、そろそろ、まとめに入りたいと思います。

当協会も、創立50周年を迎えまして晴れがましい限りではありますが、今後のことを見据えなければなりません。現状では、登録会員数も横バイであり、昨今の経済不況から、相次いで企業スポーツも撤退しつつあるという危機的状況です。そこで、今後の世代に対して、後輩に対して、最後に一言アドバイスをお願いいたします。



**村山**　私は今、東京都協会に関係していない立場だけれども、さっきも言ったように、今やどこの都道府県協会でも国際大会を運営できる時代になったわけ。なって望ましいんだけどね。でも、それと同じことが東京都内でも起こっていると思うんですよ。支部単位でできる形が整っている。それを、いいほうに伸ばしてあげる統率力を持つことが今の東京都協会には必要なことだと思うな。とにかく、多様化している時代というのは、力が四散しちゃうんですよ。それをどう統率するか。



石田　純氏

日本バドミントン協会の規則の中には、こう書いてあります。「日本バドミントン協会は、日本のバドミントンを統括する」と。ならば東京都バドミントン協会は、東京都のバドミントンを統括する訳でしょう。その統括ということを大事にしなければ統率はできないと思うな。各支部の力は、これからもどんどん大きくなっていきます。その上で指導力を持てるか持てないか。出る杭を打つのでなく、出る芽を伸ばすという方向でね。



**杉田**　私はね、やはり女の子２人、男の子２人の４人でいいから、世界に通用する強いジュニアをまず育てろ、といいたいね。それが普及に繋がると思うんですよ。

私は家庭婦人でやったけどね、家庭婦人の子供がいつかは育ってくれると思ったらとんでもない話で、ジュニアクラブ作ってそう思った。もう全然ね、ジュニアを育てたほうが10倍も進歩の度合いが早いんですよ。指導は早けりゃ早いほどいい。といっても、小学校２～３年生くらいかな。風船を打つところからはじめてもいいんですよ。

## 運営面の抜本的な見直しが必要

**権田**　私は現在、協会にはタッチしていないけれども、会員数が横バイというのが本当に残念。区や市に登録した人は、都に登録しなきゃいけないし、都に登録した人は日本協会にしなきゃいけない。だんだん人口が減ってるかもしれないけどね、それは自分たちの競技を盛り上げようという意味で当然のことなの。そういう根本のことを、もっと支部の役員は考えてもらいたいですね。



今来　サキ氏

**浅岡**　日本協会もそうだし、東京都協会もそうだし、前年比から見ると学校の生徒数が減っているんですよ。それを戻すにはどうしようかって、各地方協会はみな悩んでいると思います。

そこで、東京都は何をやればいいかっていうと、２つに分けて考えれば、運営面でプラスになる方向と、底辺拡充ね。運営面でのプラスというのは、上部団体の主管をやったり、国際大会をやること。財源を豊かにする方策です。

底辺の拡充は、もっと底辺の立場に立った、新しい大会の趣向を考えなければいけないとい

うことです。やはり、会員になったら、東京都の何かの行事に、年に１回は参加していただきたいですよ。

そして、もうひとつ加えて言うなら、今参加されている人たちの待遇を再考してもいいと思う。例えば、東京都の大会に出たら、こんなメリットがあった、みたいにね。そういう趣向を変えていく時期というのかな、５年に１回とか、10年に１回とかのサイクルで事業を見直していけばいいと思うな。

**司会**　貴重な教訓となるアドバイスをありがとうございました。では最後に、諸先輩の言葉を受けて、現役理事長の花岡さんに、座談会を締め括るご挨拶をいただきたいと思います。



**花岡**　杉田さんの仰せられた、ジュニアから高校生までの指導については、今年度から、中学生も協会に加盟することになりましたので、一貫性を持ったうえで、把握していきたいと思っています。

それから日本リーグも協会傘下の実業団連盟が主管する形で、今年は江東区で行ないます。このように、支部や傘下組織に力をお借りしながら、ジュニアからトップまで、うまく全体を十分に把握してやっていければいいなと思っております。

本日は誠にありがとうございました。

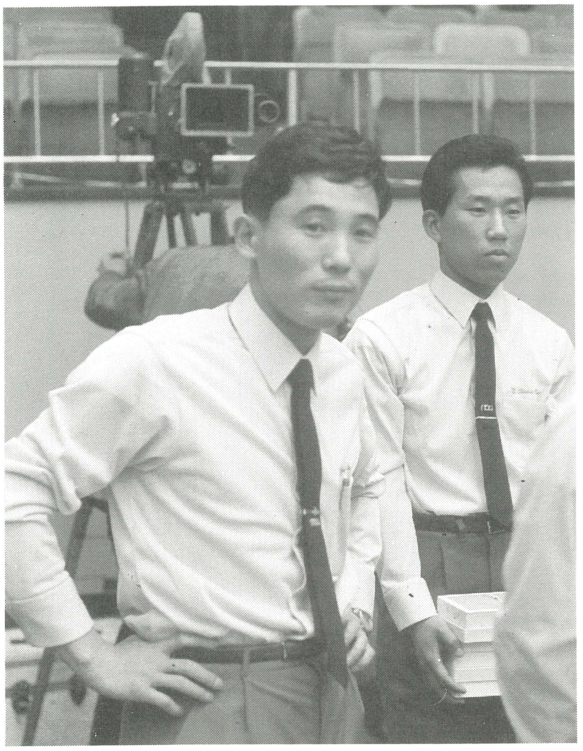
＊平成10年５月某日／築地『江戸銀』にて開催






思い出の記

# 第6回トマス杯
# 東京開催の舞台裏



## 無茶苦茶なご託宣
## 経験なく手探りで

昭和38年９月、私は前東京都理事長で当時日本バドミントン協会理事長の森友徳兵衛さんに呼ばれ、日本橋小網町の会社へ伺った。翌年５月トマス杯を東京でやる。ついては君に施設を委せたいという。施設とは何かときくと会場、コート、照明その他一切と事も無げに言われる。

その頃私はカワサキラケット社員であり、東京都協会では競技を担当しており、時折日本協会の手伝いをしていたが、国際大会は未経験だし、何故この私がときいても先方は只やってくれと一点ばり。

さらに日本で行う初の世界選手権だし誰も経験者はいないのでＩ・Ｂ・Ｆ（国際バドミントン連盟）のハンドブックを読んで参考にしてくれとまるで無茶苦茶なご託宣である。約30年前の話である。

他に誰もいなければと渋々承諾させられてしまった。数日後、まず千駄ケ谷の東京体育館に行き、石井館長に案内して貰い、改めてその大きさ、高さに感心し、果して大丈夫なのかと自問自答もしたものである。次に電話帳で村山装飾舞台、清水体育施設とかいう関係のありそうな会社を探し交渉を開始した。青色の体育館の図面を拡げながらハンドブックの写真の説明をするのだが仲々簡単に返事は貰えなかった。

## 一番困った照明に
## 救いの神、斉藤さん

一番困ったのは照明である。大会運営規定45条から49条を熟読した。500ルックスの照度で間接照明、コートの真上の完全な遮光、またコートの前後に如何なる発光体もあってはならないとか、条項の字句は明確だが実物はない。

しかし、これを引き受けてくれた人がいた。当時内幸町の中日新聞勤務の斉藤健太郎さんである。準備は徐々に進み、最後に数十メートルある天井の外光漏れに対し数ケ所黒布で覆う作業を点検し、いわゆる施設は整った。一方川端昇市監督率いる日本チームは加・米を連破しアメリカゾーン代表となり、この東京ト杯参加が決った。

あとできけば東京開催はインドネシヤのソネビル理事と東竜太郎東京都知事との会談で交渉がまとまり、Ｉ・Ｂ・Ｊの総会で他の候補地ロンドン、コペンハーゲン等を押えて決定したとのこと。そのような画期的イベントの舞台裏は以上のごとく半ば素人の冷汗せの産物だったことを思い出すのである。

（福井正康）

写真はトマス杯で主審をつとめた福井正康と井垣和太（共に早大OB）

# ラケットと共に歩んだ50年

権田　正一

終戦記念日を迎えた暑い夜でした。永年愛用してきたラケットに「長い間ご苦労さん、ありがとう」とつぶやき、暫く目を閉じていますと、戦後51年間のほとんどをバドミントンとともに生き抜いてきたのだと、感慨無量で、不思議に走馬燈のごとく、いろいろな光景が鮮明に瞼に浮かび、もろもろの感情と懐しさで涙が出てまいりました。

## 終生忘れ得ぬ思い出 3年連続の個人優勝

荒廃した混乱の中で、私の青春はバドミントンと一緒に始まりました。貧しく、乏しいあの時代に、日産（株）の選手として、実業団大会において3位、2位の好成績を収め、個人の成人の部で3年連続して優勝できたのも、唯一私が誇れることで、終生忘れ得ぬ思い出で、今とは異なり、やせてスマートな？好青年の写真を眺めて驚き苦笑している次第です。

若さの特権でしょうか。寝る間も惜しんで無我夢中で練習に励み、後進の指導に当り、と明けても暮れてもバドミントンで、日本協会の常務理事として、また、傘下の組織、東京都、神奈川県の会長、理事長として張り切っていた、いわば脂の乗り切った一番充実していた頃で、日本協会から〝功労賞〟と〝技能賞〟を賜った時は、日ごろの精進が実を結び、認めて戴いたのだと、とても嬉しく、天にも昇るような感動と興奮を覚えたことが、昨日のようによみがえり、胸が熱く戸惑っています。

## プロアマ規定に抵触 余儀なくリタイア…

ところが、思わぬことでプロアマ規定に抵触した旨で、日本協会や他の団体の役職を返上して去ることを余儀なくされました。

その時の無念さ、悔しさは筆舌につくしがたく、私の生涯で最悪で、荒んだ心をいやそう、忘れようと溺れるほどに酒を飲んで苦しみから解き放たれたいと酔い痴れる日が続き、本当に参り果てました。

当事者たる自分自身に哀れを憶え、自ら慰める滑稽な破目に陥り、悶々と悩み苦しみました。気持の整理がつき、愛するバドミントンに側面的な協力も必要なのだ、と己を説得し、粗悪で不良品の多かったシャトルコックの製造に専念しました。

改良を重ね、良い製品を開発して皆さんに満足して使用して戴けることが、私の生甲斐、喜びで、与えられた使命とばかり、寝食を忘れて懸命に努力しました。

## シャトルコック製造を始めたが失意に終る

が、高度成長に入る前の復興途上の時期で、まだ衣食住が優先され、慢性的な物資の不足と資金繰りの苦しさが重なり、軒並みに倒産して裸で放り出される悲惨な状況でした。例外的に成功して現存する会社は、水鳥の輸入で材料を確保し、活路を見出し発展したヨネックスだったと記憶しています。

ちょうど、この頃でした。失意のどん底にあえいでいた私も、知人の尽力で、自由学園の体育の講師としてバドミントンを指導するようになり、以来30数年間奉職し、バドミントンとの絆が切れることなく、存分にラケットを振れる生活に戻れて倖せでした。

平成8年の春、75歳で定年を迎え、電車を乗り

継いで通った自由学園にお別れする日がまいりました。

## バドとの絆きれず ラケットを振れる

教え子である若き乙女達が目に涙を浮かべ「先生、ありがとうございました。病気しないで、いつまでもお元気で……」と口々に泣きながら広大な学園の門まで見送ってくれた時は、私も一緒に泣きたいほどの感激で体が打ちふるえていました。



この感動こそ、共に汗してバドミントンに熱中して培ったものであり、私の宝だと思い、私なりに頑張ってきたことが、こんな形で報われているのだと心から喜びにひたり、満たされた想いで……。

乙女たちの中には「お母さんも先生に教えを受けた」とか「先生によろしく」という親子２代の生徒もいて、歳月の流れに（早さ）呆然となると同時に、ラケットで固く結ばれた師弟の関係の喜びと素晴らしさを遅まきながら認識させられました。

## ラケットを手にとって 喜びを分ち合う果報者

この年齢になるまで、怪我・病気で臥すこともなく、健康で暮らせたのはバドミントンのお蔭と改めて、権田正一は果報者だと感謝しながら、一筋に共に歩んできたラケットを手にとり喜びを分ち合いました。

思考法を変えた視点で眺め直すと、今まで悩んだり、苦しんだり、人生のはかなさを嘆いたり、愚痴をこぼしたことを、とっても恥しく感じました。

賢明でない私！気付くのが遅かったかもしれませんが、若い乙女たちの別れの一言で、天からの啓示のごとくひらめき救われた気持ちと、今までの苦労は決して無駄ではなかった、「ラケットを握り続けて良かった」と真底思いました。

今も門のところでの光景を瞼に浮かべると、とたんに幸せが全身を包んで恍惚となるほどに満たされ、その余韻は私に自信をもって「わが人生に悔なし、バドミントン万歳!!」と絶叫させてくれます。

## 好きな酒が飲めるのも 続けられたおかげ

福祉、介護とか、同世代の方々が社会問題となった現在も、人も羨やむ健康体で、痴呆症の心配もなく、好きな酒を飲んで自由を満喫しているわが身を、〝幸せだ〟バドミントンを続けた成果だ。これが私の得た答えだと、言い聞かせると、長い間漂っていた暗雲が取り除かれたようで、爽快な気分で素直に喜びを噛みしめ、夢のような心持ちでいます。

オリンピックの正式種目となり、インドネシアの国技に制定された前途洋々の、わが愛するバドミントン！長い苦悶の暮しから脱け出した老人の泣いたり、笑ったりのラケットとともに歩んだ50年の赤裸々な告白の綴り、要領を得ず、恐縮ですが、このあたりで筆をおかせて戴きます。

最後に、クラブの創立時からご指導を受け、お世話になりました、今は亡き諸先輩に哀悼の意を表させていただき、あわせて貴クラブの今後ますますのご発展を心から祈願して、私のザンゲみたいな独白の終りとさせていただきます。

平成８年８月吉日



# ● 構成・組織



# ㈶ 日本体育協会 スポーツ指導者(資格)名簿

| C級コーチ | | | | スポーツ指導員 |
|---|---|---|---|---|
| | 沼田　昭子 | 重野　誠次 | 寺山　光秀 | |
| | 川島　弘子 | 高田　昌彦 | 川原井　肇 | |
| 千葉　健夫 | 林　美津江 | 山口　修平 | 高橋　好勝 | 細井　希祐 |
| 竹内　ヒロ子 | 武田　賢三郎 | | 佐藤　稔 | 熊本　泰仁 |
| 殿川　宣勝 | 灘山　昇 | | 米山　孝二 | 高橋　時雄 |
| 石田　純 | 大井　節子 | C級スポーツ指導員 | 崎山　行子 | 杉田　安雄 |
| 宮路　秀憲 | 増田　省三 | | 増田　修 | 北村　秀敏 |
| 織田　啓子 | 佐山　正一 | 石渕　龍雄 | 佐藤　弘子 | 尾辻　節 |
| 久保田　剛 | 鈴木　公子 | 加藤　義隆 | 服部　雅子 | 内田　美樹 |
| 小川　弘 | 宗澤　孝治 | 山口　芳子 | 飯塚　直代 | 本江　哲夫 |
| 毛利　満里子 | 森井　マサ江 | 久保　光博 | 札川　正子 | 鈴木　静雄 |
| 湯澤　一夫 | 名取　隆子 | 水田　恵子 | 伊藤　由美 | 大西　圭子 |
| 橋本　道子 | 秋元　みや子 | 眞壁　保子 | 田嶋　初江 | 佐藤　弘子 |
| 高田　昌彦 | 岡部　大三郎 | 宮澤　清子 | 加藤　はるみ | 服部　雅子 |
| 大塚　義晴 | 宍戸　由洋 | 加藤　貴子 | 市宮　茂 | 田中　美治子 |
| | 石森　敏男 | 田中　徹 | 萩原　恵美子 | |
| | 佐藤　俊司 | 伊藤　好 | 大曽根　一郎 | |
| B級スポーツ指導員 | 佐藤　真男 | 阿部　智恵 | 福田　弥生 | |
| | 堤　靖男 | 長崎　秀樹 | 打越　智子 | |
| 後藤　啓子 | 松村　美智子 | 大戸　さつき | 笈川　美詠子 | |
| 山本　昭治 | 根岸　知子 | 辻　直子 | 矢野　かよ | |
| 根本　秀美 | 海老　よしえ | 野田　貞幸 | 木村　さつき | |
| 玉手　庸 | 上野　幸吉 | 原　正人 | 竹内　ヒロ子 | |
| 水野　達男 | 望月　政男 | 木村　政明 | 橋本　道子 | |
| 井上　栄 | 関　敏夫 | 斉藤　博 | 大久保　幸蔵 | |
| 佐藤　たつ子 | 浅岡　武 | 柏田　耕司 | 竹中　久美子 | |
| 多紀　ゆき子 | 花岡　牧夫 | 石川　孝 | | |

# N.B.A 公認審判員名簿

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| **千代田区** | 田中　雅美 | **港　区** | **新宿区** | 丹藤　勇一 |
| | 寺山　光秀 | | | **3－A** |
| **1－A** | 土居　広恵 | **1－A** | **1－A** | 青山　正伸 |
| 石井　三千夫 | 橋本　栄 | 宮路　秀憲 | 里見　光徳 | 阿部　浩志 |
| 今井　茂満 | 藤本　和弘 | **2－A** | **2－A** | 石井　知恵美 |
| 杉山　郁郎 | 松原　克明 | 尾池　清明 | 佐藤　真男 | 井野　紀枝 |
| 鈴木　利雄 | 南島　恭代 | 永井　龍夫 | **3－A** | 岩井　由美子 |
| 福留　晋一郎 | 柳田　皓一 | **2－B** | 飯塚　直代 | 岩田　良子 |
| 山崎　博光 | 渡辺　正司 | 関場　武 | 糸井　祐子 | 植田　さおり |
| **2－A** | **中央区** | **3－A** | 大内　一保 | 江連　忠雄 |
| 長崎　秀樹 | | 上田　祐一 | 大野　美恵子 | 小野寺　恵美子 |
| 蓮見　正広 | **3－A** | 尾池　淑子 | 御所窪　和子 | 木村　和子 |
| **2－B** | 江連　恵子 | 押見　美代子 | 御所窪　利政 | 木村　優一 |
| 石川　孝 | 笈川　美詠子 | 加賀爪　寿子 | 近藤　ケイ子 | 後藤　さゆり |
| 大口　泰平 | 小川　弘 | 岸　ゆう子 | 佐山　泰広 | 小宮　正行 |
| 川口　一男 | 奥田　美恵子 | 酒井　美智子 | 蔦森　耐子 | 斉藤　佳晴 |
| 山田　伊佐男 | 栗原　裕信 | 高橋　英治 | 野村　一恵 | 鈴木　康信 |
| **3－A** | 越田　和代 | 多紀　ゆき子 | 野村　悟 | 関口　尚未 |
| 厚川　勇 | 白土　久美子 | 千脇　静枝 | **文京区** | 高木　加奈子 |
| 荒井　義男 | 神千　恵美 | 平出　智子 | | 高山　英夫 |
| 石原　泰造 | 高倉　町子 | 藤田　克久 | **1－A** | 土田　隆 |
| 礒　美和 | 橋本　妙子 | 松本　光貴 | 竹内　ヒロ子 | 藤條　禎子 |
| 市宮　茂 | 深澤　訓子 | 皆川　ゆき子 | **2－A** | 野村　チエ子 |
| 佐藤　輝行 | 森脇　理恵 | 宮　康二 | 小守　一枝 | 林　顕一 |
| 蓼沼　康史 | | 吉澤　弘 | **2－B** | 松井　秋男 |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 宮下　智道 | 古市　和也 | **江東区** | 糟谷　喜良 | **大田区** |
| 宮下　博夫 | 丸山　玲子 | | 加藤　　仁 | |
| 山田　律子 | 吉田　就一郎 | 1－A | 酒巻　裕一 | 1－A |
| **台東区** | 渡辺　宇多子 | 賀田　久實子 | 佐藤　英俊 | 菅原　幸雄 |
| | **墨田区** | 2－A | 佐野　由佳 | 2－A |
| 2－A | | 五十嵐　洋 | 柴田　博樹 | 後藤　俊子 |
| 岩本　道雄 | 1－A | 柿澤　　豊 | 鈴木　登美夫 | 竜崎　真澄 |
| 小沢　典子 | 藤井　　晃 | 2－B | 根岸　光正 | 2－B |
| 菅野　英美 | 2－A | 矢野　節子 | 萩原　　章 | 高田　　浩 |
| 戸島　栄子 | 増頭　和雄 | 3－A | 本多　修治 | 3－A |
| 水島　直枝 | 2－B | 石澤　　猛 | 三住　登喜子 | 石井　幸男 |
| 山田　ミヨ子 | 岡田　時彦 | 宇野　　智 | 松村　純子 | 江川　博康 |
| 2－B | 堤　　靖男 | 里舘　幸司 | 吉池　玲子 | 遠藤　京子 |
| 小川　誠一 | 山本　英明 | 鈴木　　忍 | **目黒区** | 小泉　直担 |
| 高木　　実 | 3－A | 鈴木　充広 | | 佐川　伸一 |
| 富田　英子 | 浅岡　伸行 | 仙波　ケイ子 | 1－A | 塚田　敦子 |
| 永田　喜美子 | 荒谷　勝造 | 土田　吉宏 | 山本　昭治 | 増田　朋之 |
| 森田　　明 | 荒谷　文枝 | 菱沼　由恵 | 1－B | 松橋　明善 |
| 石橋　　隆 | 新野　幸枝 | 横田　美江子 | 佐藤　守夫 | 八幡　敬尚 |
| 3－A | 絵面　保子 | 吉岡　恵子 | 2－A | 横山　之一 |
| 魚谷　幸子 | 大川　孝允 | **品川区** | 浜名　容子 | **世田谷区** |
| 河西　浩幸 | 大友　龍三 | | 廣瀬　皓二 | |
| 片山　　隆 | 斉藤　あき子 | 1－A | 3－A | 1－A |
| 小林　三千隆 | 行方　眞理子 | 田中　伴幸 | 後藤　啓子 | 功刀　淑江 |
| 佐瀬　明彦 | 萩原　シゲ子 | 殿川　宣勝 | 酒井　喜久子 | 森脇　籌夫 |
| 谷沢　　薫 | 毒島　正太郎 | 2－A | 関城　聖子 | 横井　正雄 |
| 谷村　宣明 | 保坂　秋夫 | 藤井　一伸 | 渡辺　貞夫 | 2－A |
| 中村　行男 | 保坂　敏恵 | 3－A | | 安藤　武夫 |
| 平山　　勇 | 籾井　敬子 | 小澤　直子 | | 織田　弘志 |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 塩谷　益美 | 橋本　ミサ子 | 3－A | 上村　哲一 | 高木　道子 |
| 野津山　恵美子 | 原　美佐子 | 池田　公子 | 宇田川　孝 | 高橋　早奈江 |
| 3－A | 松谷　佐知子 | 大村　政子 | 内田　紀江子 | 田島　清美 |
| 阿部　千秋 | 松永　富佐子 | 鬼塚　貴元 | 内田　妙美 | 田中　純子 |
| 巌　　充也 | 松原　和子 | 近藤　志津子 | 大石　洋子 | 田中　洋子 |
| 内野　ヨシ子 | 武川　富雄 | 西原　明美 | 小形　彰次 | 谷畑　紀久子 |
| 内山　淑子 | 村上　トキ子 | 諏訪　洋子 | 岡村　範子 | 田村　タツヨ |
| 大久保　真佐子 | 山口　總子 | 多田　晃一 | 小山　美樹子 | 手島　弘子 |
| 岡田　亜矢 | 山口　祐子 | 鶴田　雅子 | 角田　高子 | 富永　美津子 |
| 小沼　勇次 | 横田　キミ | 中本　百合江 | 笠井　喜代子 | 永島　佳子 |
| 金山　福子 | 吉松　璋介 | 野嶽　　愛 | 金崎　良三 | 永田　寿美子 |
| 古川　　洋 | 我妻　　修 | 福田　得子 | 川島　チヨ | 永松　綾子 |
| 小島　隆子 | 渋谷区 | 溝口　ひろみ | 川人　孝一 | 南雲　あや子 |
| 小林　多壽子 |  | 横山　恵美子 | 河村　久二枝 | 西村　はる恵 |
| 佐伯　　悟 | 2－B | 杉並区 | 日下部　恵津子 | 野口　俊美 |
| 崎山　行子 | 彌永　正信 |  | 小池　かつよ | 野島　浩子 |
| 塩谷　啓太 | 3－A | 1－A | 小林　裕子 | 原　　早苗 |
| 末岡　幸子 | 川島　弘子 | 村山　幸雄 | 今野　モト子 | 平野　敦子 |
| 菅田　みち子 | 島添　朱美 | 2－B | 斉藤　浩之 | 真砂野　熙子 |
| 杉中　寛之 | 近岡　　昭 | 石田　　純 | 神野　裕子 | 真鍋　秀子 |
| 鈴木　邦夫 | 仲澤　勝江 | 小美野　佐保子 | 菅原　千恵子 | 水尾　いく子 |
| 鈴木　たか子 | 御山　好夫 | 河本　和枝 | 菅原　妙子 | 宮川　典子 |
| 高瀬　淳子 | 中野区 | 福田　晴世 | 鈴木　悦子 | 宮口　一江 |
| 高橋　　誠 |  | 松永　　健 | 鈴木　浩子 | 宮島　孝和 |
| 田中　傭子 | 1－A | 3－A | 鈴木　美喜 | 村本　ひろみ |
| 土屋　雅章 | 堺　　栄一 | 秋山　昭子 | 須見　ひとみ | 森戸　紀子 |
| 角田　　喬 | 山矢　　匡 | 石田　千尋 | 瀬川　佳子 | 森　みどり |
| 中里　　忍 | 2－A | 市山　恵子 | 関口　照美 | 山口　由紀子 |
| 能勢　節子 | 川田　喜一 | 伊東　昭美 | 関口　安弘 | 山本　香夜子 |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 山本　剛 | 宮田　富子 | 森　麗子 | 根岸　実知雄 | 渥美　葵 |
| 吉田　雅子 | **荒川区** | 3－A | 早川　富美代 | 阿部　祐子 |
| 渡辺　磨智子 | | 赤間　仁 | 早川　泰 | 伊藤　昌子 |
| **豊島区** | 1－A | 池崎　隆明 | 平田　道義 | 乾　よし子 |
| | 岡村　英男 | 井上　智子 | 藤井　樹子 | 大平　ヒサ |
| 1－A | 久保田　忠宜 | 遠藤　孝男 | 藤沼　弘一 | 岡田　里美 |
| 千葉　健夫 | 2－A | 大沢　和子 | 巻渕　裕二 | 春日　光江 |
| 2－B | 緒方　清 | 大曽根　一郎 | 松崎　節子 | 亀山　熙子 |
| 矢野　かよ | 野田　貞幸 | 大曽根　譲 | 美川　雅寛 | 菅家　佐智子 |
| 3－A | 3－A | 太田　四郎 | 森山　紘一 | 菊池　登志子 |
| 伊藤　由美 | 荒井　義晴 | 大原　政義 | 山田　進司 | 久米田　佳子 |
| 打越　智子 | 飯塚　千草 | 池上　八重子 | 山本　悦子 | 栗林　節子 |
| 加藤　はるみ | 金子　貞子 | 岸岡　泰三 | 横田　昌治 | 小池　千恵子 |
| 木村　さつき | 鈴木　八重子 | 草刈　学 | 吉竹　とし江 | 小池　和子 |
| 杉本　留美 | 寺崎　敬子 | 小林　恵子 | 渡部　英一 | 小林　千恵子 |
| 竹中　久美子 | 廣瀬　智恵子 | 佐野　法道 | **練馬区** | 小林　みよ子 |
| 田嶋　初江 | 深野　恵美子 | 地曳　義郎 | | 佐々木　はるみ |
| 福田　弥生 | 深野　利昭 | 清水　和雄 | 1－A | 澤登　茂子 |
| **北区** | 福田　克雅 | 杉谷　真理 | 木村　伸一 | 塩澤　はるみ |
| | 宮田　幸男 | 関　昭 | 平田　利志郎 | 菅野　貴子 |
| 2－A | **板橋区** | 平葭　正男 | 前田　耕作 | 鈴木　和子 |
| 佐々木　洋子 | | 高橋　均 | 2－A | 鈴木　淑子 |
| 2－B | 1－A | 高橋　正晴 | 竹内　富美枝 | 関口　早苗 |
| 伊草　幸子 | 根岸　智子 | 田嶋　潤子 | 塚原　美津子 | 高橋　君江 |
| 3－A | 原　正人 | 田村　太志郎 | 森田　洋子 | 高山　文雄 |
| 岡島　ちり子 | 美川　久子 | 戸田　雅子 | 2－B | 滝沢　香代 |
| 片柳　由美子 | 2－B | 長澤　澄代 | 今来　サキ | 田中　安代 |
| 田口　昌子 | 坂間　正吾 | 西　美和子 | 3－A | 丹　幸恵 |
| 野中　アサノ | 島田　稔 | 根岸　昭好 | 浅田　邦子 | 冨田　秀夫 |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 内藤　美千子 | 浅岡　　武 | 桃井　雄二 | 石井　喜恵子 | 小竹　次郎 |
| 西本　幸子 | 小林　總介 | **狛江市** | 石井　順子 | 後藤　美津子 |
| 新田　恵子 | 高田　昌彦 | | 伊藤　ゆり子 | 小島　優呼 |
| 野村　雅之 | 高橋　英夫 | 3－A | 井戸　宣子 | 小室　綾子 |
| 芳賀　洋子 | 山本　千枝子 | 安田　明宏 | 内田　和子 | 斉藤　佳子 |
| 橋本　孝美 | 2－A | 八尋　明夫 | 内田　京子 | 坂井　敏美 |
| 牧野　幸子 | 稲村　　昇 | **東久留米市** | 内田　　茂 | 坂本　節子 |
| 牧野　成美 | 住母家　美紀 | | 内田　淳吉 | 佐藤　幸一 |
| 益子　和郎 | 中野　正一 | 3－A | 大菅　宜子 | 佐藤　澄代 |
| 宮本　貴文 | 2－B | 小山　鎮幸 | 大野　英子 | 鈴木　利正 |
| 毛利　満里子 | 稲石　一雄 | **福生市** | 大庭　弘子 | 関　　和子 |
| 山川　和子 | 3－A | | 岡島　健真 | 関原　紀久子 |
| 依田　文宏 | 宇田川　辰也 | 3－A | 岡野　美千子 | 高橋　幸枝 |
| 米田　ちゑ子 | 大田　美佐子 | 宮部　正志 | 桶元　弘子 | 田代　謙次郎 |
| **足立区** | 木下　睦子 | **八王子市** | 小沢　町子 | 田村　邦雄 |
| | 黒須　康雄 | | 小野　園枝 | 利重　幸盛 |
| 3－A | 佐藤　一夫 | 2－A | 梶原　万里子 | 長尾　典子 |
| 青木　勇児 | 高田　知子 | 青木　英次 | 加藤　由美子 | 中野　重信 |
| 鵜澤　敏信 | 鳥越　俊秀 | 浅田　　満 | 加藤　佳江 | 中路　友子 |
| 梅野　光一 | 中市　幸雄 | 木村　敏子 | 菅野　純世 | 西川　良子 |
| 大和田　勉 | 益田　和子 | 佐藤　たつ子 | 木下　ミチ | 西村　和美 |
| 佐々木　拓 | 松永　昌範 | 佐山　正一 | 木村　和美 | 西村　豊子 |
| 笹林　義春 | 武藤　英司 | 諏佐　登代 | 切替　洋美 | 仁藤　絹子 |
| 永田　伸一 | 脇本　謙次 | 水上　英二 | 熊丸　美智子 | 二村　知恵子 |
| 長門　忠雄 | **江戸川区** | 青木　康敏 | 倉田　房子 | 萩原　恵美子 |
| 村野　志朗 | | 赤木　千佳子 | 小泉　典子 | 浜口　　登 |
| **葛飾区** | 1－A | 安倍　安子 | 向後　多美恵 | 原　すみ江 |
| | 簑　　栄三 | 洗　八千代 | 河野　時子 | 桧山　あさ子 |
| 1－A | 祐成　常久 | 安藤　悦子 | 小島　まち子 | 比留川　多恵子 |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 福田　真理子 | 河内　鈴香 | **青梅市** | 小原　由美子 | 太田　泰子 |
| 堀口　広美 | 近藤　伸二 | | 佐藤　栄子 | 上山　根百樹 |
| 宮崎　由利子 | 清水　藤雄 | 2－A | 高橋　好勝 | 川島　三津子 |
| 森谷　克巳 | 妹尾　　泉 | 加藤　百合子 | 田倉　テイ子 | 川名　安見 |
| 諸星　佐和子 | 妹尾　　覚 | 久野　富士代 | 田辺　幸子 | 工藤　公子 |
| 山村　　永 | 田中　克知 | 2－B | 原厚　　子 | 塩沢　るり子 |
| 山本　喜久子 | 谷堂　繁利 | 小椋　美沙子 | 平田　律子 | 多田　信之 |
| 吉岡　すず | 露木　保俊 | 3－A | 松本　孝宣 | 中村　真理子 |
| 渡辺　久美子 | 中村　　通 | 朝日　誠一 | 向井　晴久 | 中村　道子 |
| **立川市** | 福田　聡子 | 岡戸　　優 | 吉海　典子 | 名古屋　一成 |
| | 村上　英和 | 川杉　道昌 | 和地　陽子 | 西村　孝子 |
| 1－A | 本橋　多恵子 | 川畑　裕美 | **昭島市** | 松長　良子 |
| 高橋　秀男 | 森田　洋子 | 久保田　千鶴 | | 松野　政江 |
| 3－A | 森　　快子 | 菅田　和史 | 2－B | 宮崎　美江子 |
| 奥村　　優 | **三鷹市** | 鈴木　育雄 | 徳永　芳雄 | **町田市** |
| 篠原　良友 | | 津田　宏美 | 3－A | |
| 竹内　　彰 | 3－A | 土方　良江 | 川戸　由美 | 1－A |
| 名取　隆子 | 伊藤　成子 | 福島　アイ子 | 露木　博保 | 花岡　牧夫 |
| 服部　雅子 | 金子　一広 | 松村　美智子 | 村田　和子 | 3－A |
| 森本　浩子 | 苅田　健二 | 森田　孝子 | **調布市** | 浅沼　朝子 |
| **武蔵野市** | 苅田　しほり | 矢代　信子 | | 伊藤　昌子 |
| | 田中　雪子 | 山口　マサ子 | 1－A | 河合　有紀子 |
| 1－B | 松木　三枝子 | **府中市** | 小松　加代子 | 佐々木　淳子 |
| 沼田　昭子 | 宮本　容子 | | 鈴木　　潔 | 篠原　まさ子 |
| 3－A | 山本　泰子 | 2－A | 楯　　篤志 | 鈴木　恒雄 |
| 秋葉　明子 | 吉田　　繁 | 森山　美奈子 | 宗澤　孝治 | 三宅　朝子 |
| 井口　淳子 | 渡部　佐知子 | 3－A | 3－A | **小金井市** |
| 大野　美恵子 | | 安藤　　功 | 天野　勝子 | |
| 笠原　千代子 | | 小原　州山 | 石井　美穂 | 3－A |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 河野　厚子 | 青木　芳子 | 石川　裕子 | 阿部　藤子 | **稲城市** |
| **小平市** | 遠藤　靖子 | 高橋　悦子 | 岡田　洋子 | |
| | 斉藤　くに江 | 田口　みさお | 岡部　大三郎 | 2－A |
| 2－B | **国分寺市** | 堤　陽子 | 木川　就二 | 石森　敏男 |
| 土田　美加 | | 花沢　みさ子 | 菊池　泰次郎 | 3－A |
| 3－A | 1－A | 山岸　恵美 | 菊池　葉子 | 粟田　豊 |
| 坂本　月夜子 | 平川　卓弘 | **田無市** | 木村　政明 | 石森　千恵子 |
| 清野　信子 | 松野　良一 | | 神津　郁子 | 柿沼　五輪子 |
| **日野市** | 2－A | 1－A | 後藤　チハタ | 岸野　和代 |
| | 保田　秀行 | 雲野　勝次 | 佐藤　弘子 | 木村　均 |
| 3－A | 3－A | 岡山　吉久 | 白坂　美智子 | 工藤　祐一 |
| 上石　順子 | 池谷　昌巳 | 3－A | 杉田　澄子 | 久保　新治 |
| 上野　幸吉 | 大島　俊也 | 姉松　かつ代 | 高橋　久子 | 今野　雄覚 |
| 大西　喜美子 | 河西　悦子 | 児玉　美和 | 竹野入　清美 | 斉藤　博 |
| 鴨志田　陽子 | 金子　文一郎 | 四宮　美佐代 | 田中　昌代 | 実田　優子 |
| 後藤　吉勝 | 小泉　俊一 | **保谷市** | 手島　宜子 | 田口　文夫 |
| 田中　徹 | 塩田　浩二 | | 永田　昭雄 | 西場　裕晃 |
| 遠山　美詠子 | 重野　誠次 | 3－A | 会歓垣　祐子 | 長谷川　孝祐 |
| 中村　三男 | 千葉　昌恵 | 中村　大喜 | 林田　千鶴子 | 星野　勝雄 |
| 原田　恵以子 | 本間　久美子 | **多摩市** | 星川　咲子 | 牧　秀彦 |
| 日比野　睦子 | 向平　達雄 | | 星川　久義 | 丸山　小百合 |
| 前田　勝代 | **国立市** | 1－A | 増田　修 | 南　彰 |
| 松島　恵子 | | 秋元　みや子 | 松本　恵子 | 渡辺　文明 |
| 宮澤　清子 | 2－B | 2－B | 松本　美佐子 | **あきる野市** |
| **東村山市** | 遠田　マチ子 | 浅野　学 | 宮木　嘉子 | |
| | 三田　恵子 | 山口　律子 | 山本　美代子 | 2－A |
| 2－A | 3－A | 3－A | 横渡　千鶴子 | 鈴木　重正 |
| 樋地　正秀 | 明田　加代子 | 青木　安雄 | 渡部　優子 | 水口　あや子 |
| 3－A | 明田　城利 | 穴田　潔夫 | | 3－A |

| 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 | 支部・登録級数・氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 伊藤　　空 | 原山　　聡 | 大屋　貴司 | | |
| 浦野　広茂 | 福田　守伸 | 鎌田　和光 | | |
| 平垣　タカ | 森尻　裕夫 | 川村　修一 | | |
| 堀登　美夫 | 佐藤　育子 | 清川　芳隆 | | |
| **瑞穂市** | 川底　宏至 | 小林　信幸 | | |
| | 竹中　将記 | 小室　　功 | | |
| 2－B | 戸塚　英男 | 三瓶　由美子 | | |
| 丸山　美津子 | 吉田　宜史 | 武藤　　健 | | |
| 3－A | 栗田　英俊 | 百瀬　智宜 | | |
| 小川　峰義 | 久里　麻衣子 | | | |
| 清水　真弓 | 大久保　慎一 | | | |
| **その他** | 高橋　　保 | | | |
| | 松川　悟史 | | | |
| 1－B | 佐藤　清子 | | | |
| 石垣　　宏 | 羽根田　洋子 | | | |
| 上田　敏之 | 松本　尚之 | | | |
| 田部井　英郎 | 西条　一彦 | | | |
| 2－A | 下谷　健夫 | | | |
| 斉藤　敏行 | 杉山　典久 | | | |
| 佐藤　　修 | 関根　　忠 | | | |
| 中澤　　滋 | 蕨　佳世子 | | | |
| 松田　芳範 | 二神　紀子 | | | |
| 2－B | 若井　郁子 | | | |
| 佐藤　知也 | 福田　和浩 | | | |
| 3－A | 東海林　満 | | | |
| 目黒　仁一 | 平井　久美子 | | | |
| 狩野　太郎 | 中村　和男 | | | |
| 小菅　礼子 | 礒　　孝男 | | | |
| 林　　信弘 | 磯田　健一 | | | |

# 年度別常務理事資料

◎会長　●副会長　☆顧問　△参与　◆理事長　□副理事長　○常務理事　※監事　◇事務局

| 氏名 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 山田文雄 | ◎ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮沢宏之 | ◆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 今村正雄 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 清水太郎 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 山田孝雄 | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | | | | | | | |
| 安村正和 | | ◆ | | | | | ◆ | | | | | | | | | | | | | |
| 加賀幹雄 | | | ◆ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 森友徳兵衛 | | | | ◆ | | | | | | | ◆ | ◆ | | | | | | | | |
| 今井先 | | | | | ◆ | ◆ | | | | | | | | | | | | | | |
| 村山幸雄 | | | | | | | | ◆ | | | | | | | | | | | | |
| 北島義彦 | | | | | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | | | | |
| 羽生一美 | | | | | | | | | ◆ | ◆ | | | | | | | | | | |
| 小林富次郎 | | | | | | | | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | | | |
| 権田正一 | | | | | | | | | | | | | | | ◆ | ◆ | | | | |
| 福田篤泰 | | | | | | | | | | | | | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 醍醐安之助 | | | | | | | | | | | | | | | | ◆ | ◆ | ◆ | | |
| 小口政雄 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 玉手庸 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ◆ | ◆ |
| 杉田安雄 | | | | | | | | | | | | | ◆ | ◆ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 相談 |
| 組村明 | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 福井正康 | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 氏名 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小口政雄 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | | | | | | | | | |
| 玉手庸 | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 杉田安雄 | 相 | 談 | 役 | - | - | - | - | - | - | - | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ |
| 森脇籌夫 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 堺栄一 | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 福井正康 | | | | | | | ○ | | | | | | | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 川田喜一 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高田秀直 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 堤健次 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伊藤澄 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 権田正一 | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 氏名 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 龍井昇治 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 桜井研三 | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 浅岡武 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 組村明 | | | | | | | □ | □ | □ | □ | □ | □ | | | | | | | | | | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 清水善一 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | | | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 鈴木潔 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 増田稔 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | | | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 荻田実 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 栗田光憲 | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| 小林健二 | | | | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | | |
| 伊藤誠彦 | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| 菅原幸雄 | | | | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| 三須徳司 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 前田耕作 | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
| 宮永武司 | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | ● | ● | ● | ● |
| 花岡牧夫 | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ |
| 根岸知子 | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ● |
| 関敏夫 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | | | | | | | | |
| 佐賀武兵 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| 太田耕貴 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| 千葉健夫 | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
| 須藤肇 | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 秋元みや子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | |
| 峰岸千尋 | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| 殿川宣勝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 坂爪敏夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| 松浪鋭四郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 杉山郁郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
| 島田稔 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| 岡本よし子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | | | | | | | | |
| 森谷喜久男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 伊東光男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | |
| 高橋英夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 竹内ヒロ子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 山崎博光 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
| 大井節子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | | |
| 藤田克久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | |
| 彌永正信 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 今来サキ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 氏名 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 増田英男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 稲村昇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 福島克弘 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| 兒島昇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 高橋秀男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 湯橋健 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | |
| 池田公子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 石森敏男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 近岡昭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小林正人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小川弘 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 佐藤隆 | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 武田昭二 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | ● | ● | ● |
| 宮路秀憲 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 石田純 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 藤川俊雄 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ※ | ※ |
| 高田知子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ※ | ※ |

日本協会理事　○ 評議員　◇

| 氏名 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 清水善一 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 増田稔 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 千葉健夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ◇ | ◇ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◇ | ◇ |
| 松浪鋭四郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| 花岡牧夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ○ | ○ |
| 浅岡武 | | | | | | | | | | | | | | | | | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ |



# 東京都バドミントン協会

## 役員名簿

平成10年４月１日現在

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所<br>勤務先 | ☎（自宅）<br>☎（職場） |
|---|---|---|---|---|
| 顧問 | 玉手庸 | 191-0033 | 日野市百草999-1-3-5-306 | 0425-92-9203 |
| | | | | |
| 顧問 | 杉田安雄 | 152-0004 | 目黒区鷹番1-8-15 | 03-3794-2266 |
| | | | | |
| 会長 | 清水務 | 215-0003 | 川崎市麻生区高石6-9-6 | 044-966-5241 |
| | | | MXテレビ | 03-5500-1490 |
| 副会長 | 浅岡武 | 124-0011 | 葛飾区四ツ木1-33-19 | 03-3693-3547 |
| | | 104-0061 | 中央区銀座2-8-5　石川㈱ | 03-3562-4411 |
| 副会長 | 宮永武司 | 279-0011 | 浦安市美浜4-29-14 | 0473-53-2030 |
| | | | 明治生命保険相互会社 | 03-3349-2734 |
| 副会長 | 武田昭二 | 235-0021 | 横浜市磯子区岡村5-10-10 | 045-761-5314 |
| | | 171-0042 | 豊島区高松3-6　豊南高等学校 | 03-3959-5511 |
| 副会長 | 根岸知子 | 179-0071 | 練馬区旭町2-21-16 | 03-3930-8742 |
| | | | | |
| 参与 | 組村明 | 181-0012 | 三鷹市上連雀1-6-22 | 0422-53-7148 |
| | | | | |
| 参与 | 清水善一 | 206-0823 | 稲城市平尾2-76-16 | 0423-31-3659 |
| | | | | |
| 参与 | 鈴木潔 | 182-0023 | 調布市染地1-1-2　都営4-304 | 0424-84-1866 |
| | | | | |
| 参与 | 福井正康 | 153-0051 | 目黒区上目黒3-40-3 | 03-3710-6000 |
| | | | | |
| 参与 | 増田稔 | 214-0007 | 川崎市多摩区菅城下3-3 | 044-944-2648 |
| | | | | |

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所<br>勤務先 | ☎（自宅）<br>☎（職場） |
|---|---|---|---|---|
| 理事長 | 花岡牧夫 | 194-0044 | 町田市成瀬2-11-3-9-403 | 0427-20-2600 |
| | | 100-0006 | 千代田区有楽町1-6-6<br>㈱ハヤカワ エージェンシー | 03-3502-4111 |
| 副理事長 | 千葉健夫 | 179-0072 | 練馬区光が丘5-6-4-803　FAX 3977-2866 | 03-3977-3936 |
| | | 170-0005 | 豊島区南大塚3-11-9　FAX 3987-6745 | 03-3981-7224 |
| 副理事長 | 山崎博光 | 143-0015 | 大田区大森西2-25-5-604 | 03-3768-5497 |
| | | | 同上 | 020-252-4555 |
| 副理事長 | 前田耕作 | 176-0005 | 練馬区旭ケ丘1-51-4 | 03-3953-0571 |
| | | 168-0063 | 杉並区和泉2-26-12　日大鶴ケ丘高校 | 03-3322-7521 |
| 副理事長 | 杉山郁郎 | 215-0027 | 川崎市麻生区岡上185-6 | 044-986-5665 |
| | | | | |

| 事務局 | | 竹内ヒロ子 | 160-0023 | 新宿区西新宿7-22-34<br>ストーク西新宿福星ビル401 | TEL<br>03-3365-2785<br>FAX<br>03-3365-2100 |
|---|---|---|---|---|---|
| 総務部 | 総務 | 彌永正信 | 156-0054 | 世田谷区経堂4-8-17-503 | 03-3425-2416 |
| | | | 135-0061 | 江東区豊洲3-3-3　NTTデータ通信㈱ | 03-5546-8151 |
| | | 竹内ヒロ子 | 113-0034 | 文京区湯島3-19-2　（携 090-890-66560） | 03-3815-3090 |
| | | | | | |
| | 登録 | 池田公子 | 064-0001 | 中野区中野3-23-13 | 03-3381-5546 |
| | | | | | |
| | 財務 | 今来サキ | 177-0041 | 練馬区石神井町1-23-13 | 03-3995-0895 |
| | | | | | |
| 競技部 | 競技 | 稲村昇 | 124-0024 | 葛飾区新小岩2-2-1-32 | 03-3651-4776 |
| | | | 210-0826 | 川崎市川崎区塩浜4-11-20<br>（FAX 044-270-5712） | 044-270-5710 |
| | | 小林正人 | 330-0033 | 大宮市本郷町1256-62 | 048-651-6177 |
| | | | 108-0073 | 港区三田1-4-60　東京簡易保険事務センター | 03-3798-4803 |
| | | 小川弘 | 340-0052 | 草加市金明町248 | 0489-41-8763 |
| | | | 160-0023 | 東京都バドミントン協会 | 03-3365-2100 |
| | | 近岡昭 | 164-0011 | 中野区中央4-55-9 | 03-3382-6673 |
| | | | 150-0042 | 渋谷区宇田川町　渋谷区役所 | 03-3463-1211 |

| 役職名 | | 氏名 | 〒 | 住所<br>勤務先 | ☎（自宅）<br>☎（職場） |
|---|---|---|---|---|---|
| 競技部 | 競技 | 石森敏男 | 206-0822 | 稲城市浜坂1061 | 0425-31-3098 |
| | | | 190-0011 | 立川市高松町1-31-20　新立川航空機㈱ | 0425-23-2365<br>内387 |
| | | 菅原満 | 227-0047 | 横浜市青葉区みたけ台23-2<br>エンゼルハイム201　（携 090-842-4844） | |
| | | | | | |
| 審判部 | 審判 | 高橋秀男 | 190-0013 | 立川市富士見町6-33-506 | 0425-25-8789 |
| | | | | | 0428-22-1151 |
| | | 高橋英夫 | 341-0035 | 埼玉県三郷市鷹野1-413-8 | 0489-55-9456 |
| | | | 133-0057 | 江戸川区西小岩5-7-1　愛国学園高校<br>（FAX 03-5668-1717） | 03-3658-4111 |
| | | 宮地秀憲 | 108-0073 | 港区三田2-3-34-402 | 03-3451-7950 |
| | | | 140-0014 | 品川区大井7-7-1　東京電力品川火力 | 03-3771-3610 |
| 企画指導部 | 指導 | 殿川宣勝 | 140-0015 | 品川区西大井2-11-2-404 | 03-3778-1122 |
| | | | 144-0053 | 大田区蒲田本町1-2-5<br>NTT東京南通営支店 外商部 | 03-3739-9118 |
| | | 兒嶋昇 | 152-0032 | 目黒区平町1-4-29-703 | 03-3723-5353 |
| | | | 153-0051 | 目黒区上目黒2-38-10　㈱エルムンド | 03-3760-1155 |
| | 企画 | 増田英男 | 208-0031 | 武蔵村山市岸5-10-6 | 0425-60-5924 |
| | | | 187-0004 | 小平市天神町2-450　昭和病院 | 0424-61-0052 |
| | | 石田純 | 182-0022 | 調布市国領町7-23-33<br>（FAX 0424-83-5794 携 090-880-34243） | 0424-83-5794 |
| | | | 101-0003 | 千代田区一ツ橋2-3-1　㈱小学館 | 03-3230-5535 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 監事 | 藤川俊雄 | 187-0043 | 小平市学園東町1-9-12-3 | 0423-44-5888 |
| | | | ラケットショップフジ | 0423-24-9923 |
| 監事 | 高田知子 | 125-0035 | 葛飾区水元2-4-2 | 03-3609-5736 |
| | | | | |

# (理　　事)

| 支部名 | 氏　　名 | 担当部 | 〒 | 住　　所<br>勤　務　先 | ☎(自　宅)<br>☎(職　場) |
|---|---|---|---|---|---|
| 新宿区 | 鏑　木　興　司 | 競　技 | 169-0075 | 新宿区高田馬場1-4-9 | 03-3209-8477 |
| | | | | | |
| 台東区 | 平　川　隆　秋 | 審　判 | 340-0053 | 草加市旭町41-9 | |
| | | | 111-0042 | 台東区寿1-14-11-603 | 03-3874-8188 |
| 墨田区 | 毒　島　正太郎 | 総　務 | 131-0041 | 墨田区八広3-24-16 | 03-3612-6317 |
| | | | | | |
| 江東区 | 賀　田　久實子 | 競　技 | 273-0034 | 船橋市二子町531-1-306 | 0473-33-0461 |
| | | | | | |
| 大田区 | 菅　原　幸　雄 | 競　技 | 144-0053 | 大田区蒲田本町1-1-1-901 | 03-3739-2451 |
| | | | | | |
| 世田谷区 | 森　脇　籌　夫 | 競　技 | 157-0067 | 世田谷区成城8-25-6-405 | 03-3482-1501 |
| | | | | | |
| 渋谷区 | 石　田　昭　訓 | 競　技 | 206-0823 | 稲城市平尾2-28-10 | 0423-31-0934 |
| | | | | 石田昭訓税理士事務所 | 03-3485-0978 |
| 中野区 | 堺　　栄　一 | 競　技 | 164-0012 | 中野区本町2-35-2 | 03-3372-0808 |
| | | | | ブリジストンスポーツ | 03-3257-4109 |
| 北　区 | 麻　生　了　輔 | 競　技 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-40-12 | 03-3429-9797 |
| | | | 111-0052 | 台東区柳橋2-22-13 関東プラスチック資材 | 03-3863-1617 |
| 荒川区 | 久保田　忠　宜 | 競　技 | 116-0014 | 荒川区東日暮里2-30-1 | 03-3803-6855 |
| | | | | 同　　上 | |
| 板橋区 | 原　　正　人 | 審　判 | 174-0064 | 板橋区中台3-1-13 | 03-3932-1071 |
| | | | | 旭光学工業㈱ | 03-3960-7179 |
| 足立区 | 宮　本　道　雄 | 審　判 | 120-0006 | 足立区谷中2-5-20-503 | 03-5616-5698 |
| | | | | ㈱インテレック | 03-3362-2841 |
| 江戸川区 | 簑　　栄　三 | 競　技 | 132-0021 | 江戸川区中央2-24-8 | 03-3652-8219 |
| | | | | 同　　上 | |
| 狛江市 | 新　井　　拓 | 競　技 | 157-0067 | 世田谷区喜多見9-11-1-108 | 03-3488-2852 |
| | | | 201-0004 | 狛江市岩戸北2-11-1　電力中央研究所 | 03-3480-2111<br>内344 |

| 支部名 | 氏　　名 | 担当部 | 〒 | 住　　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|---|
| 東久留米市 | 小　山　鎮　幸 | 総　務 | 203-0053 | 東久留米市本町2-14-7 | 0424-73-3191 |
| | | | 100-0013 | 千代田区霞ケ関1-1-4　東京弁護士会 | 03-3581-2207 |
| 福生市 | 沖　山　和　男 | 総　務 | 197-0003 | 福生市熊川95-211 | 0425-51-7261 |
| | | | | あさひ銀行 | |
| 八王子市 | 小　笹　勝　司 | 審　判 | 192-0042 | 八王子市中野山王3-6-1-401 | 0426-23-7602 |
| | | | | 南多摩運送㈱ | 0426-25-0511 |
| 立川市 | 奥　村　　優 | 審　判 | 190-0001 | 立川市若葉町1-9-6 | 0425-35-7226 |
| | | | 190-0022 | 立川市錦町3-2-26　立川市役所 | 0425-23-2111<br>内228 |
| 武蔵野市 | 沼　田　昭　子 | 審　判 | 180-0001 | 武蔵野市吉祥寺北町4-13-9-406 | 0422-53-8469 |
| | | | | | |
| 三鷹市 | 宮　本　容　子 | 審　判 | 181-0011 | 三鷹市井口5-2-22 | 0422-31-2670 |
| | | | | | |
| 青梅市 | 川　杉　通　昌 | 審　判 | 198-0036 | 青梅市河辺町3-1090-2 | 0428-23-6355 |
| | | | 198-0042 | 青梅市東青梅1-177-1 | 0428-22-1111<br>内612 |
| 府中市 | 森　山　美奈子 | 競　技 | 183-0015 | 府中市清水ケ丘3-2-8 | 0423-68-2343 |
| | | | | | |
| 昭島市 | 露　木　博　保 | 総　務 | 196-0005 | 昭島市朝日町4-23-27 | 0425-46-5525 |
| | | | 106-0032 | 港区六本木1-4-33　NTTファシリティーズ | 03-5561-6201 |
| 調布市 | 金　子　　聡 | 審　判 | 182-0024 | 調布市国領町7-71-1　家族荘103 | 0424-89-1260 |
| | | | | | |
| 小金井市 | 佐久間　富　子 | 総　務 | 184-0014 | 小金井市貫井南町5-3-513 | 0423-85-2387 |
| | | | | | |
| 日野市 | 渡　辺　慶　子 | 競　技 | 191-0062 | 日野市多摩平4-7-43-1 | 0425-84-0407 |
| | | | 166-0003 | 杉並区高円寺南2-15-17　ハイロックス | 03-3311-9911 |
| 東村山市 | 樋　地　正　秀 | 審　判 | 189-0023 | 東村山市美住町1-4-11　4-305 | 0423-94-0419 |
| | | | | オリエンタル写真工業㈱ | 03-3219-2651 |
| 国分寺市 | 加　藤　光　男 | 総　務 | 185-0004 | 国分寺市新町1-12-14 | 0423-27-1585 |
| | | | | | |
| 国立市 | 石　森　泰　司 | 競　技 | 186-0003 | 国立市富士見台1-54-22 | 0425-75-3905 |
| | | | | | |

| 支部名 | 氏　　名 | 担当部 | 〒 | 住　　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|---|
| 田無市 | 北　田　清　孝 | 競　技 | 358-0026 | 入間市小谷田1-14-35 | 0429-64-4964 |
| | | | 188-0011 | 田無市本町6-1-12　シチズン時計㈱ | 0424-68-1211 |
| 多摩市 | 秋　元　みや子 | 審　判 | 206-0015 | 多摩市落川1154-1 | 0423-74-8958 |
| | | | | | |
| 瑞穂町 | 丸　山　美津子 | 総　務 | 190-1201 | 西多摩郡瑞穂町二本木554-12 | 0425-56-0650 |
| | | | 204-0001 | 清瀬市下宿2-421-20 | 0425-93-6723 |
| 教職員 | 関　根　　忠 | 指　導 | 161-0034 | 新宿区西落合1-25-17-404 | 03-3367-6228 |
| | | | 170-0001 | 豊島区西巣鴨2-22-16　淑徳巣鴨高校 | 03-3918-6461 |
| 教職員 | 稲　石　一　雄 | 総　務 | 111-0035 | 台東区西浅草3-10-9 | 03-3844-9739 |
| | | | 124-0003 | 葛飾区お花茶屋2-6-1　共栄学園 | 03-6301-7136 |
| 家庭婦人 | 小　松　加代子 | 競　技 | 182-0034 | 調布市下石原2-43-8 | 0424-86-0168 |
| | | | | | |
| ジュニア | 平　川　卓　弘 | 指　導 | 197-0834 | あきる野市引田334-2 | 0425-59-1703 |
| | | | 185-0022 | 国分寺市東元町3-20-41 | 0423-22-1133 |
| ジュニア | 野　方　　孝 | 指　導 | 197-0005 | 福生市北田園2-26-18 | |
| | | | | 福生市役所 | 0425-52-5511 |
| 会長推薦 | 田　中　伴　幸 | 審　判 | 142-0062 | 品川区小山5-16-5-201 | 03-3787-1444 |
| | | | | | |

# （評議員）

| 支部名 | 氏　名 | 〒 | 住　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|
| 千代田区 | 大井節子 | 102-0071 | 千代田区富士見2-8-7 | 03-3224-6360 |
| | | | | |
| 中央区 | 三宅允子 | 131-0032 | 墨田区東向島1-35-10-605 | 03-3610-0546 |
| | | 160-0012 | 新宿区南元町23 | 03-5379-7500 |
| 港区 | 藤田克久 | 108-0073 | 港区三田3-8-10-404 | 03-3456-5679 |
| | | 100-0005 | 千代田区丸ノ内2-7-2 東京中央郵便局 | 03-3284-9622 |
| 新宿区 | 佐藤真男 | 166-0012 | 杉並区和田2-36-19 | 03-3384-2778 |
| | | 160-0015 | 新宿区大京町29 新宿区役所 | 03-3341-6139 |
| 文京区 | 松井秋男 | 112-0012 | 文京区大塚3-41-5-304 | 03-3946-9227 |
| | | 112-0012 | 文京区大塚3-41-5 | 03-3946-9661 |
| 台東区 | 山田ミヨ子 | 110-0013 | 台東区入谷1-21-13 | 03-3873-7045 |
| | | | | |
| 墨田区 | 大川孝充 | 130-0001 | 墨田区吾妻橋1-23-30-511 | 03-3829-4512 |
| | | | | |
| 江東区 | 賀田久実子 | 273-0034 | 船橋市二子町531-1-306 | 0473-33-0461 |
| | | | | |
| 品川区 | 山本文武 | 142-0064 | 品川区旗の台1-2-22 | 03-3782-5851 |
| | | | | |
| 目黒区 | 海老よしえ | 153-0061 | 目黒区中目黒5-21-2 | 03-3719-5743 |
| | | | | |
| 大田区 | 後藤俊子 | 143-0061 | 大田区大森北5-8-11-1027 | 03-3763-7746 |
| | | | | |
| 世田谷区 | 横井正雄 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-10-4 | 03-3428-4810 |
| | | 214-0036 | 川崎市多摩区南生田7-7-1 藤和コミュニティ | 044-934-3953 |
| 渋谷区 | 杉山保 | 151-0064 | 渋谷区上原2-5-27 ヒルトップA-101 | 03-3460-2791 |
| | | | 同　上　㈲ＥＳＤ | 03-3460-2791 |
| 中野区 | 野本喜明 | 164-0002 | 中野区上高田5-38-1 | 03-3385-6750 |
| | | | 同　上 | |

| 支部名 | 氏　名 | 〒 | 住　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|
| 杉並区 | 河本和枝 | 168-0064 | 杉並区永福2-37-33 | 03-3322-4626 |
| | | | | |
| 豊島区 | 大塚恒弘 | 289-1313 | 千葉県山武郡成東町上横地868-35 | 0475-82-0363 |
| | | 170-0013 | 豊島区東池袋1-18-1　豊島区役所 | 03-3981-1111<br>内 2671 |
| 北区 | 粕田耕司 | 115-0042 | 北区志茂1-33-19 | 03-3911-0304 |
| | | 111-0053 | 台東区浅草橋5-15-2　ゼネラルタック㈱ | 03-3866-9231 |
| 荒川区 | 金子貞子 | 116-0013 | 荒川区西日暮里2-31-4 | 03-3891-2612 |
| | | | | |
| 板橋区 | 島田稔 | 351-0032 | 朝霞市田島2-3-1-207 | 048-456-2774 |
| | | | 東京都老人医療養育院 | 03-3964-1131 |
| 練馬区 | 冨田秀夫 | 178-0065 | 練馬区西大泉2-23-13 | 03-3924-7054 |
| | | | 日産自動車㈱ | 03-3301-6615 |
| 足立区 | 笹林義春 | 121-0061 | 足立区花畑6-12-3-105 | 03-3850-8167 |
| | | | 足立区役所（梅田センター） | 03-3880-5322 |
| 葛飾区 | 高田昌彦 | 125-0035 | 葛飾区水元2-4-2 | 03-3609-5736 |
| | | 125-0051 | 葛飾区新宿6-2-1 | 03-3607-2111 |
| 江戸川区 | 益子紀一 | 274-0816 | 船橋市芝山3-30-7-302 | 0474-62-7327 |
| | | 132-0025 | 江戸川区松江1-12-16　江戸川製作所 | 03-3651-2151 |
| あきる野市 | 鈴木重夫 | 197-0825 | あきる野市雨間375-19 | 0425-58-5138 |
| | | | | |
| 狛江市 | 香林幹雄 | 201-0013 | 狛江市元和泉2-17-15 | 03-3489-4275 |
| | | 182-0011 | 調布市深大寺北町6-37-5　㈱工研社 | 0424-87-0211 |
| 東久留米市 | 小山幸江 | 203-0053 | 東久留米市本町2-14-7 | 0424-73-3191 |
| | | | | |
| 福生市 | 森泉 | 197-0003 | 福生市熊川781-1 | 0425-51-5393 |
| | | | | |
| 八王子市 | 青木栄次 | 192-0904 | 八王子市片倉町363-8 | 0426-37-0789 |
| | | | | |
| 立川市 | 名取隆子 | 190-0012 | 立川市曙町3-43-12 | 0425-22-5576 |
| | | 190-0014 | 立川市緑町５　陸上自衛隊立川駐屯地 | 0425-24-9321<br>内 325 |

| 支部名 | 氏　　名 | 〒 | 住　　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|
| 武蔵野市 | 水　野　達　男 | 350-1327 | 狭山市笹井212-15-17-305 | 0429-54-4110 |
| | | | 武蔵野市役所 | 0422-51-5131 |
| 三　鷹　市 | 小　野　伸　夫 | 181-0005 | 三鷹市中原2-19-24 | 0422-45-1581 |
| | | | ラブ企画 | 03-3307-1593 |
| 青　梅　市 | 久保田　　豊 | 198-0014 | 青梅市大門1-376-223 | 0428-31-4611 |
| | | 190-0003 | 立川市栄町1-2-10　防衛庁 | |
| 府　中　市 | 坂　口　千　年 | 189-0001 | 東村山市秋津町2-5-9 | 0423-96-2576 |
| | | | 東芝府中 | 0423-33-2311 |
| 昭　島　市 | 村　田　和　子 | 196-0014 | 昭島市田中町2-18-19 | 0425-44-3107 |
| | | | | |
| 調　布　市 | 漁　　郡　司 | 182-0023 | 調布市染地3-1　ハ-12-101 | 0424-88-1414 |
| | | | 調布市市議会議員 | |
| 町　田　市 | 吉　村　節　彦 | 194-0004 | 町田市鶴間203 | 0427-95-0283 |
| | | | ㈱キョウワテマス | 044-844-1281 |
| 小金井市 | 細　江　政　雄 | 184-0002 | 小金井市梶野町4-18-33-102 | 0422-55-3738 |
| | | | 蛇の目ミシン工業㈱ | 03-3277-2252 |
| 小　平　市 | 藤　川　俊　雄 | 187-0043 | 小平市学園東町1-9-12-3 | 0423-44-5888 |
| | | | ラケットショップフジ | 0423-24-9923 |
| 日　野　市 | 上　野　幸　吉 | 192-0034 | 八王子市大谷228-2 | 0426-46-8545 |
| | | | | |
| 東村山市 | 松　本　次　郎 | 350-1304 | 狭山市狭山台4-21-25 | 0429-59-2459 |
| | | | | |
| 国分寺市 | 木村　　笑美子 | 185-0014 | 国分寺市東恋ケ窪2-16-2 | 0423-21-6471 |
| | | | 小林理学研究所 | 0423-21-2841 |
| 国　立　市 | 丹　野　和　男 | 186-0003 | 国立市富士見台4-37-16 | 0425-76-8852 |
| | | | | |
| 田　無　市 | 菅　井　　誠 | 358-0011 | 入間市下藤沢1084-1 B-115 | 0429-64-4096 |
| | | | 田無市本町6-1-12　シチズン時計㈱ | 0425-61-1211 |
| 多　摩　市 | 山　口　律　子 | 206-0015 | 多摩市落川1160 | 0423-71-5347 |
| | | | | |

| 支部名 | 氏　　名 | 〒 | 住　　所<br>勤　務　先 | ☎（自　宅）<br>☎（職　場） |
|---|---|---|---|---|
| 稲城市 | 斉藤　博 | 206-0812 | 稲城市矢野口965-1-205 | 0423-77-8608 |
| | | 206-0812 | 稲城市矢野口525　山本畜産工業㈱ | 0423-77-3978 |
| 瑞穂市 | 小川峰義 | 190-1221 | 西多摩郡瑞穂町箱根ケ崎2254 | 0425-57-3708 |
| | | | | |
| 羽村市 | 三浦孝夫 | 205-0002 | 羽村市栄町1-3-12　鈴木ビル302 | 0425-79-3298 |
| | | 205-0002 | 羽村市緑ケ丘3-1-1　日野自動車 | 0425-79-0412 |
| 実業団 | 内田淳吉 | 192-0003 | 八王子市丹木町3-182-25 | 0426-91-6369 |
| | | | コニカ㈱　第５部生産課 | 0425-89-8375 |
| 教職員 | 青柳健太郎 | 116-0002 | 荒川区荒川5-45-4 | 03-3892-6318 |
| | | 132-0035 | 江戸川区平井1-27-10　都立小松川高校 | 03-3685-1010 |
| 家庭婦人 | 高田知子 | 125-0035 | 葛飾区水元2-4-2 | 03-3609-5736 |
| | | | | |
| 高体連 | 関根　忠 | 161-0034 | 新宿区上落合1-20-1-402 | 03-3367-6228 |
| | | | | |
| ジュニア | 毛利満里子 | 176-0021 | 練馬区貫井町1-39-4 | 03-3970-4004 |
| | | | | |



# 支部協会(連盟)役員名簿

※上段は自宅
下段は会社

## ■ 千代田区バドミントン協会

H10.3.31現在

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 玉手庸 | 191-0033 | 日野市百草999-1-3-5-306 | 0425-92-9203 |
| 理事長 | 大井節子 | 102-0071 | 千代田区富士見2-8-7 | 03-3234-6360 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 鈴木利雄 | 101-0047 | 千代田区内神田3-15-11 | 03-3254-1877 |
| | | | 同上 | 03-3254-1877 |

## ■ 中央区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小川弘 | 340-0052 | 草加市金明町248 | 0489-41-8763 |
| 理事長 | 佐藤隆 | 270-0016 | 松戸市小金清志町1-37-5 | 0473-41-7909 |
| | | | ㈱エヌ・アラウディーン | 03-3834-4545 |
| 連絡責任者 | 笈川美詠子 | 103-0008 | 中央区日本橋中州3-4-1104 | 03-3669-8920 |
| | | | 日本火災海上保険㈱ | 03-5565-8065 |

## ■ 港区バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 古明地正邦 | 164-0012 | 中野区本町2-12 A-7 | 03-3372-2176 |
| 理事長 | 尾池清明 | 108-0023 | 港区芝浦4-7-5-503 | 03-3455-3616 |
| | | 108-0023 | 港区芝浦4-7-5-503 尾池書店 | 03-3455-8717 |
| 連絡責任者 | 尾池清明 | 108-0023 | 港区芝浦4-7-5-503 | 03-3455-3616 |
| | | 108-0023 | 港区芝浦4-7-5-503 尾池書店 | 03-3454-8717 |

## ■ 新宿区バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 望月政男 | 161-0034 | 新宿区上落合1-20-2 | 03-3361-5803 |
| 理事長 | 金田良夫 | 132-0031 | 江戸川区松島1-25-15 | 03-3655-8556 |
| | | 162-0054 | 新宿区河田町8-1 東京女子医大 | 03-3353-8111 |
| 連絡責任者 | 飯塚直代 | 162-0052 | 新宿区戸山1-17-8 | 03-3203-5557 |
| | | | | |

## ■ 文京区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 市橋弘司 | 112-0012 | 文京区大塚3-41-5 | 03-3946-9611 |
| 理事長 | 竹内ヒロ子 | 113-0034 | 文京区湯島3-19-2 | 03-3815-3090 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 小守一枝 | 112-0002 | 文京区小石川5-34-6-101 | 03-3811-1725 |
| | | | | |

## ■ 台東区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 春木實 | 111-0032 | 台東区浅草1-13-1 | 03-3844-2749 |
| 理事長 | 竹中将晃 | 111-0053 | 台東区浅草橋3-1-3-601 | 03-3851-4517 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 笛吹さよ子 | 111-0035 | 台東区西浅草2-18-1 | 03-3844-1813 |
| | | | | |

## ■ 墨田区バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 毒島正太郎 | 131-0041 | 墨田区八広3-24-16 | 03-3612-6317 |
| 理事長 | 大川孝允 | 130-0001 | 墨田区吾妻橋1-23-30-511 | 03-3829-4512 |
| | | 135-0016 | 江東区東陽5-29-38 アゴラス・ジャパン | 03-3699-0031 |
| 連絡責任者 | 荒谷勝造 | 130-0021 | 墨田区緑3-4-11 | 03-3633-9251 |
| | | 104-0052 | 中央区月島4-19-9 ㈱荒谷商店 | 03-3533-0131 |

## ■ 江東区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 中沢正夫 | 136-0071 | 江東区亀戸4-37-14 | 03-3637-1881 |
| 理事長 | 五十嵐洋 | 136-0071 | 江東区亀戸4-17-18 | 03-3681-6009 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 賀田久實子 | 273-0034 | 船橋市二子町531-1-306 | 0473-33-0461 |
| | | 135-0016 | 江東区東陽6-2-11 東京営林局 | 03-3699-2541 |

## ■ 品川区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 藤本 賢 | 142-0041 | 品川区戸越5-1-14 | 03-3781-6450 |
| 理事長 | 殿川 宣勝 | 140-0015 | 品川区西大井2-11-2-404 | 03-3778-1122 |
| | | 143-0025 | 大田区南馬込3-1-2<br>NTT東京南通営支店大田センター | 03-3776-9080 |
| 連絡責任者 | 井伊 二三子 | 141-0033 | 品川区西品川2-10-12 | 03-3493-4859 |
| | | | | |

## ■ 目黒区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 杉田 安雄 | 152-0004 | 目黒区鷹番1-8-15 | 03-3794-2266 |
| 理事長 | 兒嶋 昇 | 152-0032 | 目黒区平町1-4-29-703 | 03-3723-5353 |
| | | 153-0051 | 目黒区上目黒2-38-10 ㈱エルムンド | 03-3760-1155 |
| 連絡責任者 | 海老 よしえ | 153-0061 | 目黒区中目黒5-21-2 | 03-3719-5743 |
| | | | | |

## ■ 大田区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小泉 直担 | 143-0025 | 大田区南馬込4-18-17 | 03-3776-2919 |
| 理事長 | 菅原 幸雄 | 144-0053 | 大田区蒲田本町1-1-1-901 | 03-3739-2451 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 菅原 幸雄 | 144-0083 | 大田区蒲田本町1-1-1-901 | 03-3739-2451 |
| | | | | |

## ■ 世田谷区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 横井 正雄 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-10-4 | 03-3428-4810 |
| 理事長 | 森脇 籌夫 | 157-0066 | 世田谷区成城8-25-6-405 | 03-3482-1501 |
| | | | 同上 | |
| 連絡責任者 | 森脇 籌夫 | 157-0066 | 世田谷区成城8-25-6-405 | 03-3482-1501 |
| | | | 同上 | |

## ■ 渋谷区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 清水善一 | 206-0823 | 稲城市平尾2-76-16 | 0423-31-3659 |
| 理事長 | 石田昭訓 | 206-0823 | 稲城市平尾104-93 | 0423-31-0934 |
| | | 151-0062 | 渋谷区元代々木町9-8 石田税理士事務所 | 03-3485-0978 |
| 連絡責任者 | 杉山保 | 151-0064 | 渋谷区上原2-5-27 A-101 | 03-3460-2791 |
| | | 151-0064 | 渋谷区上原2-5-27 A-101 | 03-3460-2791 |

## ■ 中野区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 堺栄一 | 164-0012 | 中野区本町2-35-2 | 03-3372-0808 |
| 理事長 | 野本喜明 | 164-0002 | 中野区上高田5-38-1 | 03-3385-6750 |
| | | | 同上 | |
| 連絡責任者 | 池田公子 | 164-0001 | 中野区中野3-23-13 | 03-3381-5546 |
| | | | | |

## ■ 杉並区バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小杉彰次 | 166-0013 | 杉並区堀ノ内1-8-3-402 | 03-3311-2032 |
| 理事長 | 石田純 | 182-0022 | 調布市国領町7-23-33 | 0424-83-5794 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 真砂野凞子 | 167-0031 | 杉並区本天沼2-42-7 | 03-3390-3010 |
| | | | | |

## ■ 豊島区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 相原勇 | 170-0013 | 豊島区東池袋3-23-23 久保田SS | 03-3971-1178 |
| 理事長 | 千葉健夫 | 179-0072 | 練馬区光が丘5-6-4-803 | 03-3977-3936 |
| | | 170-0005 | 豊島区南大塚3-11-9 千葉事務所 | 03-3981-7224 |
| 連絡責任者 | 大塚恒弘 | 289-1200 | 千葉県山武郡成東町上横地868-35 | 0475-82-0353 |
| | | 170-0013 | 豊島区東池袋1-18-1 豊島区役所 | 03-3981-1111 内267 |

## ■ 北区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 麻生了輔 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-40-12 | 03-3429-9797 |
| 理事長 | 麻生了輔 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-40-12 | 03-3429-9797 |
| | | 111-0052 | 台東区柳橋2-22-13 関東プラスチック資材 | 03-3863-1617 |
| 連絡責任者 | 麻生了輔 | 156-0051 | 世田谷区宮坂1-40-12 | 03-3429-9797 |
| | | 111-0052 | 台東区柳橋2-22-13 | 03-3863-1617 |

## ■ 荒川区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 久保田忠宣 | 116-0014 | 荒川区東日暮里2-30-1 | 03-3803-6855 |
| 理事長 | 久保田忠宣 | 116-0014 | 荒川区東日暮里2-30-1 | 03-3803-6855 |
| | | | 同上 | |
| 連絡責任者 | 金子貞子 | 116-0014 | 荒川区東日暮里2-31-4 | 03-3891-2612 |
| | | | 同上 | |

## ■ 板橋区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 尾科正誼 | 173-0004 | 板橋区板橋3-19-4 | 03-3962-3553 |
| 理事長 | 原正人 | 174-0064 | 板橋区中台3-1-13 | 03-3932-1070 |
| | | | 旭光学工業㈱ | 03-3960-7179 |
| 連絡責任者 | 島田稔 | 351-0032 | 朝霞市田島2-3-1-207 | 048-456-2774 |
| | | | 板橋老人ホーム | 03-3964-1141 |

## ■ 練馬区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 貫井武夫 | 178-0063 | 練馬区東大泉1-35-16 | 03-3922-8385 |
| 理事長 | 冨田秀夫 | 178-0065 | 練馬区西大泉2-23-13 | 03-3924-7054 |
| | | | 日産自動車株式会社 | 03-3301-6615 |
| 連絡責任者 | 明石薫 | 179-0072 | 練馬区光が丘3-7-3-1208 | 03-5998-3600 |
| | | | | |

## ■ 足立区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 巽　昭 | 355-0062 | 埼玉県東松山市西本宿1970 | 0493-34-3090 |
| 理事長 | 鳥羽信哉 | 123-0841 | 足立区西新井2-19-2 | 03-3890-5756 |
| | | | 鳥羽製作所 | 同上 |
| 連絡責任者 | 鳥羽信哉 | 123-0841 | 足立区西新井2-19-2 | 03-3890-5756 |
| | | | 鳥羽製作所 | |

## ■ 葛飾区バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 吉岡　健 | 124-0012 | 葛飾区立石8-37-15 | 03-3693-0063 |
| 理事長 | 稲村　昇 | 124-0024 | 葛飾区新小岩2-2-1-32 | 03-3651-4776 |
| | | 210-0826 | 川崎市川崎区塩浜4-11-20 | 044-270-5710 |
| 連絡責任者 | 稲村　昇 | 124-0024 | 葛飾区新小岩2-2-1-32 | 03-3651-4776 |
| | | 210-0826 | 川崎市川崎区塩浜4-11-20 | 044-270-5710 |

## ■ 江戸川区バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 後藤善八 | 274-0063 | 千葉県船橋市習志野台3-11-4-107 | 0474-67-4374 |
| 理事長 | 簔　栄三 | 132-0021 | 江戸川区中央2-24-8 | 03-3652-8219 |
| | | | 同上 | 同上 |
| 連絡責任者 | 簔　栄三 | 132-0021 | 江戸川区中央2-24-8 | 03-3652-8219 |
| | | | 同上 | |

## ■ あきる野市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 辻　弘章 | 197-0802 | あきる野市草花1275 | 0425-58-6837 |
| 理事長 | 堀　登美夫 | 197-0802 | あきる野市草花1830 | 0425-59-3887 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 水口あや子 | 197-0834 | あきる野市引田10 | 0425-58-3659 |
| | | | | |

## ■ 狛江市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 堀内長之 | 201-0001 | 狛江市西野川2-22-13 | 03-3488-1690 |
| 理事長 | 竹下和磨 | 201-0004 | 狛江市岩戸北3-8-12-205 | 03-3488-2349 |
| | | 201-0004 | 狛江市岩戸北2-11-1 (財)電力中央研究所 | 03-3480-2111 内881 |
| 連絡責任者 | 岩野しのぶ | 201-0016 | 狛江市駒井町3-20-16 | 03-3480-9396 |
| | | 157-0067 | 世田谷区喜多見9-4-2-201 (株)電力計算センター | 03-3488-3780 |

## ■ 東大和市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 堤健次 | 207-0031 | 東大和市奈良橋1-627-17 | 0425-62-2842 |
| 理事長 | なし | | | |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 田阪泉 | 207-0021 | 東大和市立野3-1293-10 B-518 | 0425-67-1853 |
| | | | | |

## ■ 東久留米市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 西又彦 | 203-0053 | 東久留米市本町2-14-7 | 0424-73-1026 |
| 理事長 | 小山鎮幸 | 203-0053 | 東久留米市本町2-14-7 | 0424-73-3191 |
| | | 100-0013 | 千代田区霞ヶ関1-1-3 東京弁護士会 | 03-3581-2207 |
| 連絡責任者 | 小山鎮幸 | 203-0053 | 東久留米市本町2-14-7 | 0424-73-3191 |
| | | 100-0013 | 千代田区霞ヶ関1-1-3 東京弁護士会 | 03-3581-2207 |

## ■ 福生市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 沖山和男 | 197-0003 | 福生市熊川95-211 | 0425-51-7261 |
| 理事長 | 森泉 | 197-0003 | 福生市熊川781-1 | 0425-51-5393 |
| | | | 警視庁府中警察署 | 0423-62-2044 |
| 連絡責任者 | 明利千枝子 | 197-0011 | 福生市福生2257-16 | 0425-51-5637 |
| | | | (株)タテムラ | 0425-52-8585 |

## ■ 八王子市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 井上金治 | 192-0041 | 八王子市中野上町4-40-26 | 0426-22-8855 |
| 理事長 | 青木栄次 | 192-0914 | 八王子市片倉町363-8 | 0426-37-0789 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 岡島健真 | 192-0906 | 八王子市北野町151 | 0426-45-3169 |
| | | 192-0073 | 八王子市寺町51-3 303バドラー3 | 0426-23-6822 |

## ■ 立川市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 森本均 | 190-0032 | 立川市上砂町5-57-2 206 | 0425-35-3674 |
| 理事長 | 森山兼政 | 190-000 | 立川市栄町4-30-10 | 0425-36-0584 |
| | | | 武蔵野市役所 | |
| 連絡責任者 | 奥村優 | 190-0001 | 立川市若葉町1-9-6 | 0425-35-7226 |
| | | 190-0022 | 立川市錦町3-2-26 立川市役所 | 0425-23-2111<br>内228 |

## ■ 武蔵野市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 水野達男 | 350-1327 | 狭山市笹井212-15-17-305 | 0429-54-4110 |
| 理事長 | 水野達男 | 350-1327 | 狭山市笹井212-15-17-305 | 0429-54-4110 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 沼尻洋子 | 180-0001 | 武蔵野市吉祥寺北町3-5-15 | 0422-55-2675 |
| | | | | |

## ■ 三鷹市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 五味宏 | 181-0012 | 三鷹市上連雀9-38-8-101 | 0422-45-3208 |
| 理事長 | 吉田繁 | 181-0015 | 三鷹市大沢1-12-16 第1栄荘2号 | 0422-32-9776 |
| | | 181-0013 | 三鷹市下連雀5-1-1 日本無線㈱ | 0422-45-9431 |
| 連絡責任者 | 吉田繁 | 181-0015 | 三鷹市大沢1-12-16 第1栄荘2号 | 0422-32-9776 |
| | | 181-0013 | 三鷹市下連雀5-1-1 日本無線㈱ | 0422-45-9431 |

## ■ 青梅市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 鈴木育雄 | 198-0024 | 青梅市新町908-3 | 0428-33-3137 |
| 理事長 | 久保田豊 | 198-0014 | 青梅市大門1-376-223 | 0428-31-4611 |
| | | 190-0003 | 立川市栄町1-2-10 防衛庁技術研究本部 | 0425-24-2411 内211 |
| 連絡責任者 | 久保田豊 | 198-0014 | 青梅市大門1-376-223 | 0428-31-4611 |
| | | 190-0003 | 立川市栄町1-2-10 防衛庁技術研究本部 | 0425-24-2411 内211 |

## ■ 府中市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 笠原孝一 | 183-0045 | 府中市美好町3-29-16 | 0423-68-3921 |
| 理事長 | 坂口千年 | 189-0001 | 東村山市秋津町2-5-9 | 0423-96-2576 |
| | | | 東芝府中 | 0423-33-2311 |
| 連絡責任者 | 森山美奈子 | 183-0015 | 府中市清水が丘3-2-8 | 0423-68-2343 |
| | | | | |

## ■ 昭島市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 八島正 | 196-0011 | 昭島市上川原町5-10 | 0425-43-1837 |
| 理事長 | 坂口一道 | 196-0012 | 昭島市つつじが丘3-2-1 311 | 0425-41-5643 |
| | | | 武蔵野市役所 | 0425-51-5131 |
| 連絡責任者 | 村田和子 | 196-0014 | 昭島市田中町2-18-19 | 0425-44-3107 |
| | | | | |

## ■ 調布市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 宗澤幸治 | 182-0022 | 調布市国領町3-17-1 都営732 | 0424-86-3106 |
| 理事長 | 漁郡司 | 182-0023 | 調布市染地3-1 ハ一12-101 | 0424-88-1414 |
| | | | 調布市市議会議員 | |
| 連絡責任者 | 金子聡 | 182-0035 | 調布市上石原1-26-3 第二秋輪荘 | 0424-89-1260 |
| | | | | |

## ■ 町田市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 河合 秀二郎 | 194-0022 | 町田市森野5-30-6 | 0427-25-8787 |
| 理事長 | 吉村 節彦 | 194-0004 | 町田市鶴間203 | 0427-95-0283 |
| | | | ㈱キョウワテマス | 044-844-1281 |
| 連絡責任者 | 前田 規子 | 194-0014 | 町田市高ケ坂299-8 | 0427-25-1166 |
| | | | | |

## ■ 小金井市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小川 和彦 | 184-0015 | 小金井市貫井北町1-1-1-103 | 0423-26-0468 |
| 理事長 | 細江 政雄 | 184-0000 | 小金井市尾野町4-18-33-102 | 0422-55-3738 |
| | | 104-0031 | 中央区京橋3-1-1 蛇の目ミシン工業 | 03-3277-2252 |
| 連絡責任者 | 細江 政雄 | 184-0000 | 小金井市尾野町4-18-33-102 | 0422-55-3738 |
| | | 104-0031 | 中央区京橋3-1-1 蛇の目ミシン工業 | 03-3277-2252 |

## ■ 小平市バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 前田 雅尚 | 187-0032 | 小平市小川町1-770 | 0423-43-5910 |
| 理事長 | 森田 満 | 187-0022 | 小平市上水本町4-6-3 | 0423-26-2678 |
| | | | ㈱文理 | 03-3268-8258 |
| 連絡責任者 | 浅井 慶子 | 187-0022 | 小平市上水本町5-3-7 | 0423-24-6682 |
| | | | | |

## ■ 日野市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 上野 幸吉 | 192-0034 | 八王子市大谷町228-2 | 0426-45-8545 |
| 理事長 | 後藤 吉勝 | 191-0052 | 日野市東豊田3-3-9 203 | 0425-84-7703 |
| | | 191-0000 | 日野市富士町1-1 富士電機㈱ | 0425-83-6111 |
| 連絡責任者 | 渡辺 慶子 | 191-0062 | 日野市多摩平4-7-43-1 | 0425-84-0407 |
| | | 160-0022 | 新宿区新宿1-23-8 ㈱ハイロックス | 03-3311-9911 |

## ■ 東村山市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | なし | | | |
| 理事長 | 樋地正秀 | 189-0023 | 東村山市美住町1-4-11-4-305 | 0423-94-0419 |
| | | | オリエンタル写真工業㈱ | 03-3219-2651 |
| 連絡責任者 | 樋地正秀 | 189-0023 | 東村山市美住町1-4-11-4-305 | 0423-94-0419 |
| | | | オリエンタル写真工業㈱ | 03-3219-2651 |

## ■ 国分寺バドミントン協会

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 平川卓弘 | 197-0834 | あきる野市引田334-2 | 0425-59-1703 |
| 理事長 | 向平達雄 | 185-0004 | 国分寺市新町1-1-42 | 0423-22-0951 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 木村笑美子 | 185-0014 | 国分寺市東恋ケ窪2-16-2 | 0423-21-6471 |
| | | | 小林理研 | 0423-21-2841 |

## ■ 国立市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | なし | | | |
| 理事長 | 石森泰司 | 186-0003 | 国立市富士見台1-54-22 | 0425-75-3905 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 遠田マチ子 | 186-0003 | 国立市富士見台4-17-1-4-201 | 0425-75-4925 |
| | | | | |

## ■ 田無市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 中山寛子 | 188-0013 | 田無市向台町1-7-28 | 0424-66-0112 |
| 理事長 | 藤田恵章 | 188-0012 | 田無市南町4-9-21 | 0424-64-5636 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 藤田恵章 | 188-0012 | 田無市南町4-9-21 | 0424-64-5636 |
| | | | | |

## ■ 多摩市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 北村敏樹 | 206-0033 | 多摩市落合4-4-4 502 | 0423-72-3360 |
| 理事長 | 秋元みや子 | 206-0015 | 多摩市落川1154-1 | 0423-74-8958 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 秋元みや子 | 206-0015 | 多摩市落川1154-1 | 0423-74-8958 |
| | | | | |

## ■ 稲城市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 星野勝雄 | 206-0811 | 稲城市押立511-6 | 0423-77-8577 |
| 理事長 | 木村均 | 206-0812 | 稲城市矢野口519-1 303 | 0423-77-8508 |
| | | 140-0002 | 品川区東品川2-5-8 コーポレイトソフトウェア㈱ | 03-5462-8501 |
| 連絡責任者 | 石森敏男 | 206-0822 | 稲城市浜坂1061 | 0423-31-3098 |
| | | 190-0011 | 立川市高松町1-31-20 新立川航空機㈱ | 0425-23-2365 内387 |

## ■ 瑞穂町バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小川峰義 | 190-1221 | 西多摩郡瑞穂町箱根ケ崎2254 | 0425-57-3708 |
| 理事長 | なし | | | |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 丸山美津子 | 190-1201 | 西多摩郡瑞穂町二本木554-12 | 0425-56-0650 |
| | | 204-0001 | 清瀬市下宿2-421-20 原田建設㈱ | 0424-93-6723 |

## ■ 羽村市バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 河内準治 | 205-0013 | 羽村市富士見平1-18-6-105 | 0425-54-2830 |
| 理事長 | なし | | | |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 河内準治 | 205-0013 | 羽村市富士見平1-18-6-105 | 0425-54-2830 |
| | | 196-0002 | 昭島市拝島町1-18-19 ㈱ヨシノハイテック | 0425-41-4401 |

## ■ 実業団バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 宮永武司 | 279-0011 | 浦安市美浜4-29-14 | 0473-53-2030 |
| 理事長 | 今井茂満 | 204-0003 | 清瀬市中里6-528-37 | 0424-94-0818 |
| | | | ブリジストンスポーツ | 03-3257-4109 |
| 連絡責任者 | 目黒仁一 | 157-0062 | 世田谷区南烏山2-1-20 | 03-3305-2673 |
| | | | KDD伝送技術部無線課 | 03-3347-7200 |

## ■ 家庭婦人バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 根岸知子 | 179-0071 | 練馬区旭町2-21-16 | 03-3930-8742 |
| 理事長 | 竹内ヒロ子 | 113-0034 | 文京区湯島3-19-2 | 03-3815-3090 |
| | | | | |
| 連絡責任者 | 小松加代子 | 182-0034 | 調布市下石原2-43-8 | 0424-86-0168 |
| | | | | |

## ■ 教職員バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 平田登志郎 | 178-0064 | 練馬区南大泉4-28-8 | 03-3924-3440 |
| 理事長 | 水上英二 | 192-0154 | 八王子市下恩方町1439-4 | 0426-51-0071 |
| | | 193-0835 | 八王子市千人町4-8-1 八王子工業高校 | 0426-61-4161 |
| 連絡責任者 | 武内彰 | 190-0001 | 立川市若葉町2-9-8 | 0425-36-3017 |
| | | 168-0064 | 杉並区永福1-7-28 永福高校 | 03-3325-3311 |

## ■ 高校体育連盟バドミントン専門部

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 武田昭二 | 171-0042 | 豊島区高松3-6 豊南高等学校内 | 03-3959-5511 |
| 理事長 | 高橋英夫 | 341-0035 | 埼玉県三郷市鷹野1-413-8 | 0489-55-9456 |
| | | 133-0057 | 江戸川区西小岩5-7-1 愛国学園高校 | 03-3658-4111 |
| 連絡責任者 | 高橋英夫 | 341-0035 | 埼玉県三郷市鷹野1-413-8 | 0489-55-9456 |
| | | 133-0057 | 江戸川区西小岩5-7-1 愛国学園高校 | 03-3658-4111 |

## ■ ジュニアバドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 小沢 潔 | 186-0011 | 国立市谷保7201 | 0425-75-1010 |
| 理事長 | 平川卓弘 | 197-0834 | あきる野市引田334-2 | 0425-59-1703 |
| | | 185-0022 | 国分寺市東元町3-20-41 | 0423-59-7814 |
| 連絡責任者 | 藤川俊雄 | 187-0043 | 小平市学園東町1-9-12-3 | 0423-44-5888 |
| | | 185-0021 | 国分寺市南町3-18-5 ㈱ラケットショップ フジ | 0423-24-9923 |

## ■ 関東学生バドミントン連盟

| 役職名 | 氏名 | 〒 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|---|
| 会長 | 堀江 繁 | 257-0003 | 秦野市南矢名520-4 | 0463-78-0780 |
| 理事長 | 石沢英司 | 191-0041 | 日野市南平5-29-2 ジュネス205 | 0425-94-7178 |
| | | 150-0041 | 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 | 03-3481-2384 |
| 連絡責任者 | 菅原 満 | 227-0047 | 横浜市青葉区みたけ台23-2 エンゼルハイム201 | 090-884-24844 |
| | | 150-0041 | 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 | 03-3481-2384 |



# 東京都バドミントン協会略史



# 東京都バドミントン協会 略史

## 1.団体設立のいきさつ

当会は昭和22年5月15日、東京バドミントン協会の名称で発足した。

その時の役員は、上海はじめ東南アジアからの帰国者が主体となって組織された。

それまでの数年間は、日本協会の主催事業を神奈川と東京が主体で開催していたため、関東バドミントン協会の名称で行われていたが、東京都協会の設立により、発展的解消をした。

第1回都民バドミントン大会（現在の東京都選手権・個人戦）は、昭和23年1月17・18日の両日、文部省と日刊スポーツ社後援で、都立第六中学校（現新宿高校）体育館で行われ、選手には進駐軍の優秀選手24名やインドネシア人10名の参加を合せて、200名という盛大さであったと報道された。

## 2.設立当時の役員

事務所　東京都港区1丁目45番地
役　員　会　長　山田　文雄(都副知事)
理事長　宮沢　宏之(東京C)
常務理事　今村　正雄(東京C)
〃　清水　太郎(東京C)
理　事　鬼塚　登(毎日新聞)
〃　安村　正和(YMCA)
〃　樋口　澄雄(桜田C)
幹　事　大沢勇之助・岩本　重男(毎日新聞)
〃　露木　重夫・山田　康久(YMCA)
〃　宮岡　賢次・室井　光義(桜田C)
幹　事　六角　勉・藤井　光男(慶応大学)
〃　梶間　悟郎・内藤　安雄(明治大学)
〃　武藤　欣吾・鷲塚　圭司(立教大学)
加盟団体　東京C、毎日新聞社、YMCA、桜田C、慶応大、明治大、立教大
加盟人員　男子109名、女子21名

協会設立後、当時新興スポーツであったが、安定した社会情勢の中で、特に慶応大学、立教大学同好会、明治大学体育会が3大学連盟を組織したり、YMCAを中心として活動する選手が増加し、めざましい普及を続けた。

昭和24年に東京都体育協会に加盟をし、第4回国民体育大会（会場YMCA）に初めて参加（オープン）した。

その時のエピソードとして大会役員に都営交通機関の無料パスが支給され、当時、役員・補助員の多くが学生であったため大変に重宝したとある。

翌25年の愛知大会には、正式種目となった。25年、26年と成年男子で優勝するなど、協会の発展とともに、数々の種目で優勝、入賞を繰り返し、国際舞台で活躍した一流選手を輩出した。

26年に最初の支部協会として千代田区バドミントン協会が設立されたが、千代田区にYMCAがあったため、早かったと思われるが、その後は、つぎつぎに設立され、現在は45支部7連盟にまでになっている。

その間に27年、第1回全日本実業団選手権大会、28年第7回都民体育大会参加、33年第3回アジア大会の開催、第13回富山国体で総合優勝、37年岡山国体で総合優勝、39年トマス杯大会の開催、44年第5回ユーバー杯の開催、48年第1回日中交流大会、49年国体総合3連覇、52年第32回国体で成年女子6連覇、その後56年、平成3年に優勝した。

59年ヨネックスジャパンオープン'84を主管、現在まで継続し、そのほかにも、国内の大会をはじめとして国際大会、関東大会など多数の大会を開催している。

特に、39年のトマス杯では福田篤泰会長が防衛庁長官ということもあり、警備や式典に自衛隊の大変な協力があった。

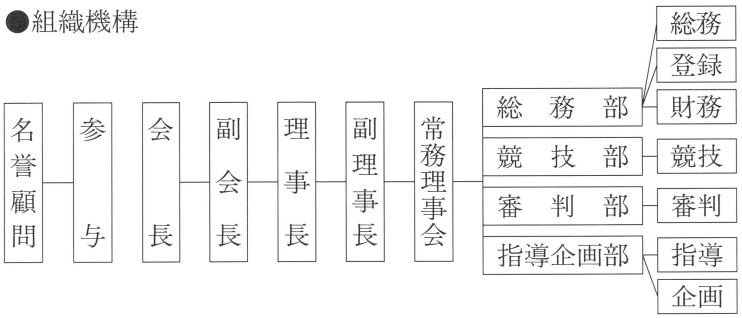
協会事務所も役員の交替によって移転するという形になっていたが、41年に千代田区麹町、49年目黒区鷹番に移転して落着き、昭和57年、バドミントン事務局として、日本リーグ・日本実連・東京都実連とともに現在の新宿区に事務所を開設することになった。

# 3.歴代役員一覧

| | 会長 | 理事長 |
|---|---|---|
| 昭和22年 | 山田　文雄 | 宮沢　宏之 |
| 23年 | 山田　孝雄 | 安村　正和 |
| 24年 | 〃 | 加賀　幹雄 |
| 25年 | 〃 | 森友徳兵衛 |
| 26年 | 〃 | 今井　先 |
| 27年 | 〃 | 〃 |
| 28年 | 〃 | 安村　正和 |
| 29年 | 〃 | 村山　幸雄 |
| 30年 | 北島　義彦 | 羽生　一美 |
| 31年 | 〃 | 〃 |
| 32年 | 〃 | 森友徳兵衛 |
| 33年 | 〃 | 〃 |
| 34年 | 小林富次郎 | 杉田　安雄 |
| 35年 | 〃 | 〃 |
| 36年 | 〃 | 権田　正一 |
| 37年 | 〃 | 〃 |
| 38年 | 福田　篤泰 | 醍醐安之助 |
| 39年 | 〃 | 〃 |
| 40年 | 〃 | 玉手　庸 |
| 41年 | 〃 | 〃 |
| 42年 | 小口　政雄 | 〃 |
| ～ | 〃 | 〃 |
| 48年 | 〃 | 〃 |
| 49年 | 〃 | 浅岡　武 |
| ～ | 〃 | 〃 |
| 59年 | 〃 | 〃 |
| 60年 | 玉手　庸 | 〃 |
| 61年 | 〃 | 〃 |
| 62年 | 〃 | 花岡　牧夫 |
| ～ | 〃 | 〃 |
| 平成8年 | 〃 | 〃 |
| 9年 | 清水　務 | 〃 |

# 4.会員登録の推移

●組織機構




# 5.平成6年時

名誉顧問　原　文兵衛
参　与　組村　明、鈴木　潔、増田　稔、福井　正康、清水　善一
会　長　玉手　庸
副会長　杉田　安雄、浅岡　武
理事長　花岡　牧夫
副理事長　千葉　健夫、山崎　博光、前田　耕作、杉山　郁郎
常務理事・総務　彌永　正信、石森　敏男
〃・登録　池田　公子、小林　正人
〃・財務　今来　サキ
〃・競技　森谷喜久男、竹内ヒロ子、稲村　昇、幸河　広明
〃・審判　根岸　知子、高橋　英夫、高橋　秀男
〃・指導　児嶋　昇、殿川　宣勝
〃・企画　増田　英男、近岡　昭
監　事　小林　健二、大井　節子

# 6.平成4年度事業予算

一般会計収入　13,094,000円
支出　11,000,000円
差引　2,094,000円

# 7.平成4年度事業予定表

**(1)主催事業**

指導者養成講習会
審判員養成講習会
高校関東大会都予選会・高校総体都予選会
都家庭婦人大会・国民体育大会都予選会
前期支部対抗戦・後期支部対抗戦
高校ダブルス大会・ジュニア大会都予選会
都ダブルス大会・都シングルス大会
都混合ダブルス大会・高校新人戦大会
高校関東選抜都予選会・高校学年別大会

**(2)委託事業**

都民体育大会・都スポ・レク大会
都青年大会・レディース・スポ・レク大会

**(3)主管事業**

全日本総合選手権大会
ヨネックス・ジャパン・オープン
関東シニア選手権大会

**⑷派遣事業**

バルセロナ・オリンピック
全英オープン他国際連盟主催大会
㈶日本協会主催大会（16大会）
関東連盟主催大会（７大会）

# 8．加盟支部

千代田区協会・中央区協会・港区連盟・新宿区連盟・文京区協会・台東区協会・墨田区連盟・江東区協会・品川区協会・目黒区協会・大田区協会・世田谷区協会・渋谷区協会・中野区協会・杉並区連盟・豊島区協会・北区協会・荒川区協会・板橋区協会・練馬区協会・足立区協会・葛飾区協会・江戸川区連盟・八王子市連盟・武蔵野市連盟・三鷹市協会・青梅市協会・府中市連盟・昭島市協会・調布市連盟・町田市連盟・小平市協会・小金井市協会・あきる野市連盟・東大和市連盟・福生市連盟・日野市連盟・東村山市連盟・国分寺市協会・国立市連盟・田無市連盟・多摩市連盟・稲城市連盟・瑞穂町連盟・東久留米市連盟・狛江市協会・立川市協会・羽村市連盟・家庭婦人連盟・東京都実業団連盟・高校体育連盟・中学体育連盟・関東学生連盟・ジュニア連盟・教職員連盟

# 9．主な出来事

昭和22年　東京バドミントン協会の名称で発足、日本バドミントン協会加盟
23年　第１回都民大会（現東京都選手権）
都立六中で開催、第１回全日本選手権（青山学院）で開催
24年　東京都体育協会加盟、第４回国体オープン参加
25年　第５回国体正式参加（愛知）
26年　最初の支部千代田区協会発足
27年　第１回全日本実業団大会開催（神田国民体育館）
28年　第７回都民大会オープン参加
29年　第８回都民大会正式参加
31年　マライチームを招待親善試合行う
33年　第３回アジア大会開催・戸山高校
第13回富山国体総合優勝
34年　第14回国体開催（足立体育館）
35年　実業団連盟と社会人連盟を統一
37年　第17回岡山国体総合優勝
39年　第６回トマス杯開催（千駄ケ谷）
40年　第１回日韓高校大会主管（大田体育館）、現行支部体制制度の実施、第３回関東選手権大会主管（太田体育館）
41年　事務所単独設置（千代田麹町）
42年　福田名誉会長、小口会長体制
43年　支部対抗戦はじまる（神田・国民体育館）
44年　第５回ユーバー杯主管（代々木）
都民の日家庭婦人大会（駒沢）
45年　第19回全国青年大会（目黒）
46年　第１回全国中学生大会（太田）
48年　第１回母と子供大会（二階堂）、第１回日中大会主管（代々木）
49年　玉手副会長・浅岡理事長体制、第４回全国中学生大会主管（駒沢）、第29回茨城国体で総合３連覇、事務所を目黒区鷹番へ移転
50年　第４回国際日英対抗（代々木）
51年　第５回国際日独対抗（代々木）
都民大会年齢別の導入、第15回教職員大会主管（駒沢）
52年　第６回国際欧州選抜大会（代々木）
小口会長、日本協会副会長兼理事長に就任
カナダ親善試合開催（代々木）
第32回青森国体で成年女子６連覇達成
53年　第７回国際大会個人トーナメント開催（代々木）主管する
創立30周年記念式典挙行
54年　第１回日本リーグ　東京を中心に開幕、これより毎年開催する
55年　第11回レディストーナメント
第２回日本リーグを主管
56年　全国家庭婦人大会主管（板橋）
ヨネックスカップジャパンオープン'81開幕　東京主管
第36回滋賀国体成年女子優勝
第12回レディストーナメント
第３回日本リーグを主管
57年　ヨネックスカップジャパンオープン'82開幕　東京主管
第13回レディストーナメント
第４回日本リーグを主管・日中学生交流大会主管（代々木）
全日本実業団大会主管（立川）
全日本総合選手権大会主管（代々木）
この年より毎年主管する
58年　第１回全日本家庭婦人大会主管
東京チーム優勝（駒沢・板橋）
この年より毎年主管する

増田・清水両副理事長、日本協会理事となる
第14回レディストーナメント
第５回日本リーグを主管
59年　第３回全日本ジュニア大会主管
ヨネックスカップジャパンオープン'84主管（東京体）する
第15回レディストーナメント
第２回全日本家庭婦人大会
第６回日本リーグ
第３回全日本ジュニアを主管
60年　第16回レディストーナメントの開催（この年で最終となる）
プロケネックスグランプリ大会主管（代々木）
ヨネックスカップジャパンオープン'85主管（代々木）
第３回全日本家庭婦人大会
第４回全日本ジュニア大会主管
61年　ヨネックスカップジャパンオープン'86主管（代々木）
第８回日本リーグ
第４回全日本家庭婦人大会主管
62年　浅岡副会長・花岡理事長体制、千葉・松浪両氏日本協会理事となる
第９回日本リーグ
第４回全日本シニア大会主管
63年　関東総合選手権大会主管（荒川）
創立40周年記念式典挙行（ホテル・グランドパレス）
第１回全国スポ・レク大会準優勝
64年　日中学生交流大会主管（代々木）
（平成元年）第１回日米ソ３国対抗戦（立川）
全日本総合選手権大会主管（代々木）
花岡理事長日本協会理事となる
平成２年　全国高校選抜大会主管（葛飾）
関東ブロック国体主管（荒川）
世界選手権大会主管（東京体育館）
国体成年男子５位入賞
３年　玉手会長叙勲受賞
第46回石川国体成年女子10年ぶり10回目の優勝
第９回全日本家庭婦人大会主管
東京チーム９連覇達成
４年　ヨネックスカップジャパンオープン'92主管（代々木）
第10回全日本家庭婦人大会主管、10連勝、バルセロナオリンピックに会員を11名派遣
第２回全国身障者大会主管（夢の島）・浅岡副会長文部大臣表彰受賞
５年　ヨネックスカップジャパンオープン'93運営協力（代々木）
第10回全日本家庭婦人大会11連勝（札幌）
国体成年男子19年ぶり優勝・成年女子５位入賞
都協会文部大臣表彰受賞
全日本総合初の組合せ抽選会を行い主管する（代々木）
第10回全日本シニア大会主管（町田市）
６年　ヨネックスカップジャパンオープン'94主管（代々木）

（以上、東京都体育協会50周年記念誌に掲載）



# ● 支部紹介



# 千代田区バドミントン協会

会長　玉手　　庸　　創立　昭和26年２月　　会員　916名
事 務 局　千代田区内神田３－15－11
電　　話　03-3254-1877　　FAX　03-3254-1877
連絡担当　鈴木　利雄

## 常に前向きな努力を―

当協会の結成総会を昭和26年２月27日（水）午後４時より、区役所地下食堂において開催、続いて東京都協会に支部登録第１号として加入、第１回大会を番町小学校で実施して協会の運営が始まった。

事業活動は、地域におけるバドミントン協技の普及発展、特に底辺の拡大をモットーに、社会スポーツの振興と、健康の増進に寄与するよう努めている。

昭和47年区立総合体育館ができるまでは、主として学校の体育館を利用して、春季大会（D）と秋季大会（S）（D）を中心に、家庭婦人大会（D）を２回、中高生大会の（S）（D）をⅠ部・Ⅱ部として個人戦を開催。チーム戦は男女合わせて12リーグ。１リーグは３ダブルスで６チーム、前・後期２回、高校生は１回。さらに初・中級者講習会を延６日間開催。

大会の記録としては、都民大会で男子は優勝が４回、２位・３位が５回、女子は優勝が８回、２・３位が３回で総合優勝が８回と好成績を挙げることができましたが、最近は会員の努力も仲々報われません。

会務は常任理事会を中心に遂行、役員の資質の向上を図るため、正月にOB戦を開催してOB役員の指導を受けたり、広く同好のグループを訪ねて研修旅行を行ない、視野を広め将来に向けて発展を願い前進中!!



創立20周年創立祝賀会



台北市勝光羽球館（S.61.11）

# 中央区バドミントン協会

会長　小川　　弘　　創立　昭和22年　　会員　460名
事 務 局　中央区日本橋中州３－４－1104
電　　話　03-3669-8920
連絡担当　及川　美詠子

## ジュニアの育成に力こぶ

**■創立**

中央区バドミントン協会は、戦後間もない1947年（昭和22年）に初代会長の森友徳兵衛氏が中心となり、神田美土代町にあった東京ＹＭＣＡ体育館を活動基盤として発足しました。当時は都内でもバドミントン協会として活動している団体が少なく、同好会的な活動がほとんどでした。

東京都協会に加盟した年月日はさだかではありませんが東京都協会発足当時に千代田区の協会さんの後についての加盟だと思われます。

1977年（昭和52年）３月の中央区立総合体育館で毎週木曜日に夜間無料開放実施を機にバドミントン協会登録制度がスタートしました。現在400を越える登録者を有し、区民体育大会をはじめ上部大会参加、選手派遣等年間に多数の事業を実施していますが、なかでもジュニアの育成に力をそそいでいます。

**■主な大会記録**

都民大会成績

| | | |
|---|---|---|
| 昭和29年 | 男子 | 準優勝 |
| 昭和35年 | 男子 | 優　勝 |
| 昭和36年 | 男子 | 優　勝 |
| 昭和38年 | 男子 | 優　勝 |
| 昭和44年 | 女子 | 第三位 |



ジュニア育成講習会

## 地域在勤者に門戸ひらく

**■将来の展望**

中央区バドミントン協会は地域住民はもとより、在勤者でバドミントンの愛好者のためめに大きく門戸を開き種々の行事を開催しバドミントン発展の一助を担い、またジュニアを育成し、家族共々楽しめるバドミントン環境の充実を図っていきたい。

**■役員**

顧　問　石川 常昌　小浜 正道
会　長　小川　弘　副 会 長　安西 利明
理事長　佐藤　隆　副理事長　一宮 一順
理　事　三宅 允子　小川 裕介　神 千恵美
事務局　及川 美詠子

# 港区バドミントン連盟

会長　古明地　正邦　創立　昭和35年10月　　会員　44団体、614名
事 務 局　港区芝浦３－１－19　港区体育協会内
電　　話　03-3452-2055　　FAX　03-3254-1877
連絡担当　尾池　清明　　電　話　03-3454-3616

**■創立**

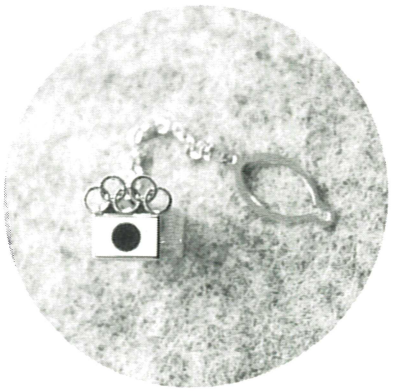
連盟の発足は、昭和35年10月１日とされ初代の理事長は、羽生氏であった。その時の登録人数は全部で30人位だった。

**■主な大会記録**

以後年を重ねる毎に登録者数が増え現在に至っている。毎週木曜日の港区スポーツセンターでの定期練習会と、春、秋、団体戦の３大会を毎年行なっております。過去の大会記録としては、全日本シニアで優勝したペア、都民大会男子の部での２年連続優勝等があります。

**■将来の展望**

当連盟としては、技術向上はもちろんの事ですが、バドミントンをやってみようと思う人、バドミントンにのめりこんでみたいと思う人のお手伝いを快くさせていただきます。





# 新宿区バドミントン連盟

会長　望月　政男　　創立　昭和35年４月　　会員　団体181名、個人89名
事 務 局　新宿区戸山１－17－８
電　　話　03-3203-5557　　FAX　03-3203-5557
連絡担当　飯塚　直代

**■内容について**

練習場所は新宿区スポーツセンター

練習日は毎週木曜日

午後５時30分～８時45分まで、初心者のために指導コート一面を用意し、役員が指導にあたる。



役員懇親会

**■創立**

発足当時は会員200名前後で、初代会長は橘　文雄氏、初代理事長は金子義和氏等の大変なご尽力により、企業団体等も加盟され、今日に至る。後に体育協会にも加入させて頂いた。

**■活動と経過、現況**

バド連盟主催のバド大会を年に春１回（男女別ダブルス、混合ダブルス、団体戦）行う。秋には区民総合体育大会の一環として新宿区教育員会主催、バド連盟主管で男女別ダブルス、混合ダブルス、を行う。

新宿区代表として東京都バド大会の支部対抗、都民大会などに参加している。

**■主な大会記録**

新宿区代表として都民大会において女子の部で準優勝の記録がある。

**■将来の展望**

初心者の育成に努力し、新宿区のバドミントンの底辺を広くし、上級者達に練習し易い環境を整えることに努力する。そしてスポーツを通して楽しく区民との接点と交流をもちたいと願っている。

**■役員**

名誉会長　三田村恭三
会　　長　望月　政男
理 事 長　金田　良夫
副理事長　湯橋　　健
理　　事　佐藤真男、飯塚直代、大野恵美子
鏑木興司、佐山泰広、蔦森耐子、
小関富男、近藤ケイ子、高橋一朗、
後山幸代、大内一保、谷則　光、
野村　悟、村上千恵子

# 文京区バドミントン協会

会長　市橋　弘司　　創立　昭和41年　　会員　29団体、450名
事 務 局　文京区小石川５－34－６～10　（小守方）
電　　話　03-3811-1725　　FAX　03-3811-1827
連絡担当　小守　一枝

## 42年に連盟から協会に改称

**■創立と経過**

文京区バドミントン協会は、昭和41年に区内の同好の士によって、文京区バドミントン連盟として発足しました。

この時、すでにバドミントン協会は、会長、副会長、理事長の名前とともに区体協に登録されていたが、会員はひとりもなく、活動は止まったままであった。

この協会は、昭和33年に仮発足し、翌34年３月に正式に発足している。これ以前にもバドミントンを愛好する者の集まりがあったようであるが、組織を作るまでには至っていない。

文京区は、バドミントン不毛の地であるといわれたのも、この時期のことである。

昭和41年に発足したバドミントン連盟は、協会と話し合いを重ね、昭和42年度よりバドミントン協会を名乗ることになった。

この42年から起算して、平成９年にようやく30周年の式典を行った。他区にくらべて大変な出遅れであったが、対等に肩を並べるには、時間はかからなかった。

そして、今日では、都民大会で男子２度優勝、女子は８連勝中であるように、他に誇れる充実した協会に成長した。

**■将来の展望**

過疎化という言葉は、もはや地方だけのものではなく、東京の中心区にも拡がりつつある。そんな中で、どうしたら多くの会員を集めることができるか、いや、どうしたら現状を維持できるかということが、今後の課題になるかも知れない。




交流合宿にて

# 台東区バドミントン協会

会長　春木　　實　　創立　昭和33年５月　　会員　47団体、660名
事 務 局　台東区西浅草２－18－１
電　　話　03-3844-1813　　FAX　03-3844-3610
連絡担当　笛吹　さよ子

**■創立**

昭和33年５月、台東区バドミントン協会が発足しました。

当初は、台東区においては、まだ馴染みの浅いスポーツで、バドミントンって羽根つきみたいと言っていた人たちが、いざ始めてみると、とても手軽に行えるし、激しい運動であり、その技術も奥行きが深く、興味のもてるスポーツであるとの認識が広まり、多くの人びとが関心を持ちはじめるようになってきました。

## 普及の努力がむくわれる

**■活動と経過**

さらに、バドミントン競技が広く普及しはじめた理由は、当区は地域的に中小商工業の自家営業者が多く、スポーツをする時間が自由にとれるということもひとつの要因であったと思われます。

また、スポーツ開放校の開設によって、週日どの日でも（夜間）楽しむことができるようになり、当時は、カワサキラケットの福井さんをはじめ、多くの方々のご指導をいただき、指導者の養成とスポーツ教室の開催などによって一般への普及に努力をしてきました。

昭和40年代に入り、体力づくりの気運が盛りあがり、「スポーツを生涯の友に」のかけ声のもとにスポーツ愛好者が激増し、当協会の努力の成果も徐々に現れ、区民大会の参加者が増加、さらにPTA大会を主催するようになりました。

47年には、会員登録制にし、当初は、年２



区民大会



協会役員

回の春秋大会に加えて、現在では会員はもとより、クラブ数の増加にともなって団体戦、混合ダブルス大会、次代の競技者養成のためのジュニア大会など、区民大会を含めて年6回の大会を開催し現在に至っています。

**■主な大会記録**

**男子11連勝、女子6連勝**

主な大会記録となると、都民大会における男子11連勝、女子6連勝と不滅の金字塔を打ち立てることができました。優勝回数はプラスされていますが、連覇ということは大記録と自負している次第です。

**■将来の展望**

バドミントン競技の普及と協会の足跡を事業の面から顧りみると、まず指導者の養成とスポーツ教室の開催をあげ、その競技の「楽しさ」を今後も味わってもらえるよう努力していきたいと思います。

役員も、それぞれ仕事を持っての活動ですが、会員の皆さんに満足していただけるよう一生懸命努力していきたいと思います。



会　議



# 墨田区バドミントン連盟

会長　毒島　正太郎　創立　昭和35年４月　　会員　32団体、484名
事 務 局　墨田区墨田５－５－14
電　　話　03-3611-6971　　FAX　03-3611-6915
連絡担当　大友　龍三

**■創立**

昭和35年４月１日、墨田区バドミントン連盟が９団体により結成され、墨田区体育協会に加盟した。

当時は、小・中学校の体育館を会場に春・秋の大会が80名の選手の参加で開催された。

昭和42年２月には墨田区立体育館が完成。区内全域から選手が参加した。

墨田区体育協会創立30周年記念大会では、24団体436名の参加の大会があった。

昭和33年６月。墨東大会が開催され、それを継続し大会38回中、墨田区は７回の総合優勝を得ている。

## 北京・石景山区と交流試合

**■最近の活動**

現在の連盟は、目標を設定して活動を行っている。

１　組織の充実→渉外部・総務部・指導部・審判部の部会を編成。各部会で方向性を出している。

２　団体の育成→年５回の月例会で各リーダーと話し合う。意見を役員会で集約、総会で決定する。

３　選手の育成→３月に、次年の都・墨東大会の代表の選手選考を行い、やる気のある選手を育成。

４　バド情報提供→ルール改正。国際・国・都大会の情報提供し、団体、選手の教養に役立てる。

今、連盟は年間16行事を主管、主催、共催、後援を行う。平成９年９月「墨田区北京市石景山区羽毛球交流」を若い選手ともども実施できたことは、連盟の成長であったといえる。次の目標は、大きな視野を持つ役員とそれを理解する選手の育成である。



北京市・石景山区との交流試合にのぞむ選手団

# 江東区バドミントン協会

会長　中沢　正夫　　創立　昭和34年４月　　会員　43団体、750名
事 務 局　江東区常盤２－13－６
電　　話　03-3631-8004　　FAX　03-3631-8045
連絡担当　賀田　久實子　　電　話　0473-33-0461

## 土地柄バド人口も多い

**■活動状況**

江東区は、23区の中でも都心に最も近い区の一つですが、いわゆる下町ムードが今でも色濃く残っている地区と言えます。すなわち他区に比べ仕事の場と住居がまだまだ両立している区といえます。

設立は39年前と比較的古く、当然ながら在住のバドミントン愛好者が中心となって活動、地元ＰＴＡを始めとするいわゆる底辺の拡大に努める時期が続きました。

その後、夢の島から有明地区へと埋立地部分が区に編入され、それと共に数多くの企業が区内に移転し、その中の一つに日本リーグに属する日本ユニシスが７年前に移転して参りました。

一方江東区は分譲・賃貸マンションの建設にも力を入れており、都心に近いわりに在住者が比較的多く、加えて近年バドミントンが出来る公営の体育館が５館あり、また学校開放を通じ数多くのクラブが誕生し、企業チームも加えバドミントンが盛んな区となってきました。さらに当区には小学生のバドミントンにおける英才教育を目的とした「シャトラーズ深川」というクラブがあり、小学生の東京都大会では近年上位定着しております。その卒業生が、インカレ・インハイで活躍し出している昨今です。

## 指導員の技と量をレベルアップ

前述の日本ユニシスが区内にあることから




平成９年８月
東京代表として全国大会に出場した
江東区「シャトラーズ深川」チーム




平成９年８月、日本ユニシスバドミントンチーム
を講師に中級者バドミントン教室をひらく
於・深川スポーツセンター

かバド人口やファンが多い理由でしょう。そのため当区は協会主催の大会を年間12回開催し、会員の皆様に楽しんでもらっております。

対外試合では平成６年に都民大会で男子チームが優勝、女子チームも例年ベスト８をキープする実績をあげております。

今後の抱負としては指導員の質と量を上げるべく指導員講習会および指導マニアルの製作等を実施これを通じ一層バドミントンの盛んな区として定着させたいと考えております。

**■役員**

会　　長　中沢正夫
副 会 長　町田栄一　本間正志
理 事 長　五十嵐洋　　副理事長　石澤猛
総務部長　賀田昭夫
競技部長　松田安信
指導振興部長　藤井晃
ジュニア育成部長　平山政吉
審判部長　柿沢豊
会計部長　大塚真弓
会計部長(副)　小堀修一

# 品川区バドミントン協会

会長　藤本　　賢　　創立　昭和35年11月　　会員　21団体、560名
事 務 局　品川区北品川５－６－11　品川区スポーツ事務局内
電　　話　03-3449-4400
連絡担当　伊井　二三子　　電　話　03-3786-1881



区民大会終了後・協会員一同

## 地域に開かれたスポーツへ

### ■創　立

本会は、昭和30年代の初めから活動を開始し、昭和35年に品川区体育協会へ加盟しました。その際、協会規約も整備され、体制も整えられました。

当時は、まだ一般にバドミントン競技が普及していなかったため、会員数も少なく、企業のレクリエーション活動の一環として主に活動していました。

昭和50年代に入ると、体育振興が叫ばれるようになり、学校開放、地域センター、区立戸越体育館、区立総合体育館などの施設の拡充が行われました。そこで、これらの施設を利用して定期的にバドミントン教室が開かれるようになり、会員も今では企業から、クラブチームへと増加していき、現在ではクラブチームが主力で、頑張っているところであります。

本会の組織の育成をはかるべく、総務、競技審判、指導、レディス、会計部を本会内部に発足させるなど、組織の強化をはかっている。さらに上部団体である東京都バドミントン協会へも常務理事、理事、審判員を派遣し、それぞれ重要な地位で活躍しており、バドミントン界における品川区バドミントン協会の責任はますます重くなってきている。

### ■主な活動記録

東京都民大会において、男子が昭和48年度から56年度までの９年間ベスト４位を確保でき、その後もベスト８位の常連として選手一同頑張っているところです。女子は昭和58年度都民大会、女子総合優勝に輝く栄冠がある。

個人では、第48回国民体育大会において、

高橋英治選手が東京都男子チームに19年ぶりの優勝をもたらした。また、第６回全日本シニア大会で50歳シングルス、ダブルスで高橋幸治郎選手が優勝するなど、本会員の活躍がありました。

平成９年度、文部大臣賞を当協会の会長藤本賢氏が受賞され、今後ますますのご活躍が期待されています。

**■地域に開かれたスポーツ・生涯スポーツとしてのバドミントン**

最近は、学校のクラブ活動がなくなる傾向にありますが、これに代るものとして、地域単位のジュニアクラブをつくり、ジュニアの育成をはかっていきたいと思います。

また、生涯スポーツの位置づけとして、高齢者に対しては、活動の場の提供を年齢、体力に合わせた活動ができるよう指導方法を確立していきたいと思います。

初心者から上級者まで、誰でもすぐに参加できる、開かれた明るい協会づくりに〝みんながレベルに応じた楽しい試合ができること〟をモットーにして各大会を、クラス別、年齢別で行うとともに、ミックス大会、レディス大会など、バラエティに富んだ大会を行っています。

また、本会員のバドミントンの指導、審判、競技力向上と親睦をはかるため、年１回研修会を催しています。

**■役　員**

| | |
|---|---|
| 会　　長 | 藤本賢、相談役　増田稔 |
| 副 会 長 | 小泉紘、広瀬晧二、山本文武 |
| 理 事 長 | 殿川宣勝 |
| 副理事長 | 藤井一伸（競技審判部長） |
| 副理事長 | 井伊二三子（総務部長） |
| 常任理事 | 三位登喜子（会計）、中村浩司（指導部長）、上田孔（競技審判副部長）、長谷川美恵（競技審判副部長）、児玉章夫（総務副部長）、前川和美（会計）、高橋英治（指導副部長） |
| 監　　事 | 松本和子、但野江治 |



藤本会長・文部大臣賞受賞祝賀にて

# 目黒区バドミントン協会

会長　杉田　安雄　　創立　昭和32年　　会員　23団体、352名
事 務 局　目黒区目黒本町５－22－８　目黒区立中央体育館内
電　　話　03-3714-9591
連絡担当　海老　よしえ　　電　話　03-3719-5743

目黒区バドミントン協会は、杉田安雄現会長の存在をなくして語れないといってもけして過言ではない。大学（法政）時代からバドミントンをこよなく愛し魅入られたように、生涯をかけて後輩の育成と発展に努力されました。

目黒区では、小中学生、一般、家庭婦人のクラブを作り、区内の学校開放等々に尽力し、発案と人柄の良いことでは有名であり、役員一同の賛同はいうまでもありません。区内に家庭婦人クラブを５クラブも誕生させ中でもダックスクラブを昭和61年全国家庭婦人大会優勝に導きました。

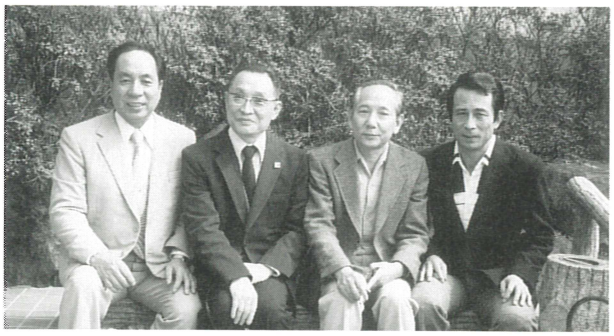
また自ら監督として東京都民大会男子優勝５回準優勝10回女子優勝１回とこちらも輝かしい成績を納めております。昭和47年～昭和57年迄の10年間、東京都協会の事務所を鷹番の自宅に置いて面倒を見たり目黒区協会はもとより東京都バドミントン協会発展のために尽くしてきたからであります。

設立当時目黒区立体育館はなく、区立中学校の体育館を拠点として大会講習会などを催してきました。講師には、今井先日本バドミントン協会理事長、権田正一東京都バドミントン協会理事長の面面も居られました。

念願の体育館が昭和43年目黒区立中央体育館として建設されると同時にバドミントン開放（毎週水曜日夜６時～９時）当時指導員として日本を代表するような選手が数多く指導に当たっていた。45年には家庭婦人に開放（毎週金曜日）され開放日に参加した者のほとんど全員が協会員として登録してきました。

そして会員の中には東京都大会はもとより全日本各大会で優勝、入賞の輝やかしい成績を上げる者も多く、協会員全員の大いなる誇りでもあります。年１度行われる目黒オープン選手権『杉田杯』大会は、東京都内全域から強豪選手の参加で賑わい都内屈指の名大会の一つとなっております。





目黒区協会発展に尽力した方々

平成８年３月には、目黒区協会創立40周年を迎え記念行事には目黒区長はじめ花岡東京都協会理事長等々のお越しを戴き、当協会のさらなる発展とバドミントンを通して地域社会のスポーツ振興に寄与することを確認するとともに、杉田安雄会長のバドミントンに注ぐ情熱を受け継ぎ、目黒区～東京都～日本協会とバドミントンの普及と発展のため協会役員全員一丸となって努力することを誓いあっております。

# 大田区バドミントン協会

会長　新井　初枝　　創立　昭和27年４月　　会員　138団体、863名
事 務 局　大田区蒲田本町１－１－１～901
電　　話　03-3739-2451　　FAX　03-3739-2451
連絡担当　菅原　幸雄

## ■年間事業内容

・４月　春季バドミントン大会の開催
・５月　家庭婦人部会バドミントン大会開催
・６月　混合ダブルスバドミントン大会開催
・７月　社会人バドミントンオープン大会の開催。チーム戦（団体戦）大会開催
・８月　宮城県・大田区親善大会開催
・９月　家庭婦人部会バドミントン大会開催
・10月　秋季バドミントン大会開催
・11月　レディースバドミントン大会開催、納会（研修会）伊東市協会親善開催
・12月　合同練習会および忘年会開催
・１月　家庭婦人部会バドミントン大会開催
・２月　総合バドミントンオープン大会開催
・３月　高校生バドミントン大会開催

## ■主な大会記録

### ☆都民大会☆

・昭和33年度
男子1位、女子1位
・昭和34年度
女子　４位
・昭和35年度
女子　４位
・昭和36年度
女子　３位
・昭和37年度
男子4位、女子3位
・昭和45年度
女子　１位
・昭和40年度
男子　１位
・昭和41年度
男子　１位
・昭和42年度
男子　２位
・昭和43年度
男子4位、女子2位
・昭和44年度
男子3位、女子1位
・昭和58年度
男子　３位
・昭和46年度
男子4位、女子3位
・昭和47年度
女子　１位
・昭和48年度
女子　２位
・昭和55年度
男子　２位
・昭和56年度
男子　２位
・昭和59年度
男子　３位
・昭和60年度
男子　１位
・平成２年度
男子　３位
・平成７年度
女子　３位
・平成８年度
女子　３位


昭和59年　都民大会開会式

### ☆都青年大会☆

・昭和45年度
都大会1位、
全国大会2位
・昭和54年度
都大会　３位
・昭和57年度
都大会　３位
・昭和60年度
都大会　３位
・昭和61年度
都大会　３位
・昭和62年度
都大会　２位
・昭和63年度
都大会　３位
・平成元年度
都大会　１位、
全国大会　３位
・平成６年度
都大会　３位
・平成９年度
都大会　３位


平成元年　全国青年大会

## ■役員

会　　長　新井　初枝
副 会 長　長州　弘文
理 事 長　菅原　幸雄
副理事長　山口　高司　後藤　俊子

# 世田谷区バドミントン協会

会長　横井　正雄　　創立　昭和30年４月　　会員　約500名
事 務 局　世田谷区成城８－25－６～405
電　　話　03-3482-1501
連絡担当　森脇　籌夫

## 隣接区と親善試合で鍛える

東京都バドミントン協会の創立50周年記念おめでとうございます。

草分け当時のご苦労が実り、それが継承されて今日のご隆昌が築かれたことは、ご同慶にたえません。

われわれ支部におきましても、創立当時は、約100名で発足しまして、小、中学校の３面の体育館をあれこれ選択し、なんとか男子、女子のシングルス、ダブルスをテープで作ったコートで、不慣れな審判をもって消化したものでございます。

次第に評価も高まり、充実してまいりました。やがて東京都民大会にも参加できるゲームはこびが出来るようになり、男子準優勝１回、女子準優勝３回をかぞえるほどの成長にいたりました。

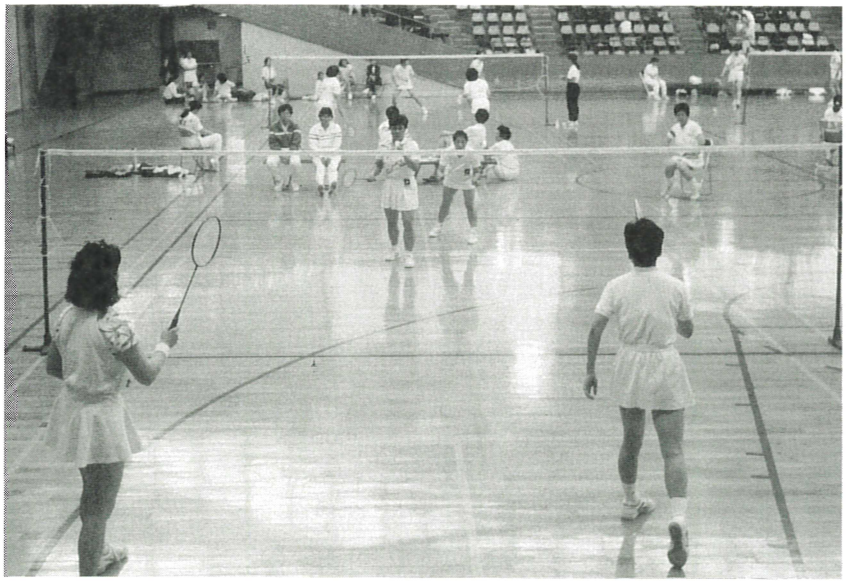


都民大会にて

世田谷区では、区教育委員会、区体育協会との共催大会を年度内に２回、主管大会を１回、区バドミントン協会の主催大会を３回実施しております。

なお、杉並区、中野区、渋谷区、世田谷区、の４区により親善試合を行い、今年度で９回目を重ね、交流を楽しんでおります。

将来の展望といたしましては、底辺拡充、生涯スポーツ的な見地からしまして、初心者教室、区地域体育館での指導、区総合体育館開放日の主管指導等によって、徐々にバドミントンスポーツの指導者、愛好者を育てていきたいというところが現況であります。



区民大会

# 渋谷区バドミントン協会

会長　清水　善一　　創立　昭和35年３月　　会員　24団体、421名
事 務 局　渋谷区元代々木町９－８　石田昭訓気付
電　　話　03-3485-0978
連絡担当　石田　昭訓

渋谷区におけるバドミントンは、昭和25年４月には講習会が開かれ、昭和30年３月に第１回の区民大会を開催し、昭和33年の第12回都民大会では、男子が第３位入賞を果たすに至った。

そして昭和35年に、当協会が設立されたのである。設立時の主力は、白洋舎・オリンパス・サンバタ・区役所であったが、昭和41年頃から協会役員の転勤などにより活動が停滞、時の渋谷区体育協会理事長の堀越氏から、千代田区バドミントン協会の玉手理事長に渋谷区在住で千代田区協会の副理事長であった清水善一氏の力を借りる要請が行われた。

## 世界への夢と希望溢れる渋谷へ

以後、清水氏を理事長（現・会長）とし、区内に国立や都立の巨大な競技施設がありながら、自前の区立体育館が無いために、区外で区民大会を開催するという不思議な環境の中でも、平成２年には第42回都民大会で男子が準優勝を果たした。

その後も、役員一同・常なる議論と実践を繰り返し今日に至っている。

昭和60年に念願の区立体育館が完成、他の競技団体との利用調整に苦心しつつ、次の大会を行っている。

春季、秋季（区、体協主催）
シングルス・団体戦（体協と共催）
ダブルス選手権・家庭婦人・混合（協会主催）

また、今年度から団体戦を前・後期の２回とし登録団体の結束と、団体間の親睦交流を計ろうとしているところである。

〝代々木第二体育館と東京都体育館の地元、渋谷は世界への入口〟、夢と希望あふれる渋谷へ来てみませんか。



第42回都民大会準優勝

# 中野区バドミントン協会

会長　堺　　栄一　　創立　昭和27年11月　　会員　個人170名
事 務 局　中野区中野３－23－13
電　　話　03-3381-5546
連絡担当　池田　公子

## ■活動状況

中野区バドミントン協会は昭和27年11月に区内の各競技愛好者の組織化を推進していた区教育委員会の肝入りで設立され、同時に中野区体育協会に加盟しています。区立体育館が建設された昭和45年までは年２回の区民大会の開催と都民大会に参加するのが活動の中心でした。

その後は区立体育館と言う活動の拠点が出来た事により講習会、練習会等の普及活動も盛んに行われ、一般のクラブや家庭婦人のクラブが誕生しました。また、中学校の体育館の夜間開放が進み、隣接してクラブハウスも建設される所も出来、地域スポーツとしての拡がりを見せています。

協会の活動が活発になるとともにその組織も強化され、昭和50年には遅れていた東京都バドミントン協会への加盟が実現しました。それにともない区民大会も年４回に増え、都大会に団体、個人で参加するようになり、またブロック、全日本大会にも参加するようになりました。

現在の活動状況は日本バドミントン協会の競技規則による大会を春夏秋冬に開催し、対外交流試合を年２回行っています。普及活動としては練習会の開催、年２回初心者教室の主管、区内の６ヶ所の開放校と区立体育館の開放日、教室に指導者を派遣してバドミントン愛好者のお手伝いをしています。

社会人のクラブは一般、家庭婦人、実業団を含めて12のクラブが開放校や開放日を利用して活動し、区内の中学、高校でそれぞれ10校のバドミントン部が部活を行っています。

これからもより多くの方々にバドミントンの楽しさを味わっていただけるように努力して行きたいと思っており、特にこれからの少子高齢社会に向けて、年齢別（シニア）大会の開催や子供達の社会教育の一環としてのジュニアの育成を通し、バドミントン界の将来に少しでもお役に立てばと思っております。




## ■大会記録

青年大会　優勝（S51年）
都民大会　男子－ベスト４／２回
女　　子　準優勝、ベスト４／３回

## ■役員

会　　長／堺　栄一
副 会 長／伊藤和慶
理 事 長／野本嘉明
副理事長／池田公子
常任理事／中島伸浩、浜田順一郎、近藤良二、矢田部美代子、宗形由子、西原明美、林雅子、岡田智子、長谷詔子、木戸間重文

# 杉並区バドミントン連盟

会長　小形　彰次　　創立　昭和28年２月　　会員　526名（小中高不含）
事 務 局　杉並区堀ノ内１－８－３～402
電　　話　03-3311-2032
連絡担当　真砂野　熙子　　電　話　03-3390-3010

## 主管大会をさらに充実、拡大

杉並区バドミントン連盟は、名誉会長で、また日本バドミントン協会の要職を務められた村山幸雄氏を中心にした仲間が集まり、昭和28年（1953）２月15日に誕生した。

連盟結成当時はバド人口も少なかったが、まず家庭婦人の間にバド普及を図ったと伝聞している。現在、バドの体育館年間利用者数は延べ4,500人を越える状況で、これはバドの啓蒙に尽力された諸先輩方の努力の賜物であると確信している。

事業としては、バドの一層の普及、選手強化、ジュニアの育成、審判資格者の充実等を目標として、区民体育祭を核とした連盟主催主管大会は13を数え、参加者は延べ2,500人となっている。

９年度都民大会では男女ともに第３位の好成績をおさめ、全国青年大会での連続優勝と相俟って、杉並区スポーツ栄誉賞を授与された。また、個人的にも全国大会で活躍する選手を擁し、バドの普及、技量向上等に活気を呼んでいる。

今後の展望としては、少子化傾向の中でのジュニア層の強化育成と主催主管する競技大会の運営の充実を図ることのほかに、総合体育館建設によりバド普及活動の活性化です。

連盟役員は総数60名で、若きリーダーの石田純理事長を中心に常任理事会が、その実質的な運営を行っています。



# 豊島区バドミントン協会

会長　相原　　勇　　創立　昭和33年３月　　会員　20団体、479名
事 務 局　豊島区南大塚３－11－９　千葉事務所内
電　　話　03-3981-7224　　FAX　03-3987-6745
連絡担当　大塚　恒弘　　電話 03-3981-1111

■活動状況

当協会は、昭和33年３月４日に創立され、今日まで40年の長きにわたり、営々と発展を続けてきました。

現会長の相原勇は、４代目の会長として指導に当たっておられますが、豊島区体育協会の会長としての任務遂行もあり、超多忙であり、会員一同大変感謝いたしております。そして選出母体として誇りを感じると共に責任ある団体として頑張っております。

さて、本会の組織も正副会長をはじめ、正副理事長、総務部、普及部、競技部、強化部、審判部、家庭婦人部、経理部、そしてスポーツ少年団を含めて49名の役員団で20クラブ、479名の会員を抱えております。

## 会員相互で技術、情報の交換

また、会員の中には、日本体育協会公認の文部省認定競技力向上指導員（C級コーチ）が３名、地域スポーツ指導者（C級指導員）が12名と（財）日本バドミントン協会公認審判員資格取得者26名在籍しており、各クラブの振興とともに資質と競技力の向上に努めており、今後ますますの発展が期待できます。

近年は、都民大会予選会、レデイス・スポレク大会、秋季大会、地域対抗団体戦、クラブ対抗団体戦等々、年間を通じての区内大会や研修会はもちろん、管外合宿や上部団体の主催する大会、研修会など、また海外研修にも積極的に取り組んで会員相互の情報交換や



管外合宿にて




体協賀詞にて／バドミントン協会一同

技術の向上に努めております。

**■主要事業**

○定期総会　○理事会　年２回　○常任理事会　年12回　○クラブ代表者会議　年１回　○新年懇親会　○強化合宿　年１回　○都予選会兼春季大会　○レデイス・スポレク大会　○レデイス秋季大会　○区長杯争奪秋季大会　○シングルス大会○シニア大会　○ダブルス大会　○混合ダブルス大会　○ジュニア大会　○地域対抗団体戦　○クラブ対抗団体戦（前期・後期）　○会長杯争奪戦　等々

**■派遣事業等**

○都民体育大会　○城北五区対抗戦　○東京都支部対抗戦　○東京都スポ・レク大会　○秩父市親善交流大会　○豊島区立体育館の




総　会

個人公開指導員☎派遣および各種教室指導員の派遣　○会員に対する選手強化指導、選手育成指導、普及指導、シニア指導、ジュニア指導　等々




レディス・スポレク大会開会式

# 北区バドミントン協会

会長　麻生　了輔　　創立　昭和29年７月　　会員　41団体、576名
事 務 局　北区豊島１－17－２　永吉美智子気付
電　　話　03-3919-6737
連絡担当　麻生　了輔　（世田谷区宮坂１－40－12）

## ■協会のあゆみ

当協会は、故榎本守前会長が中心となって設立された。当時は区立体育館も無く、大会会場探しが一仕事であり、大変苦労されたと聞いている。用具も粗末なもので、ラケット等はシャフトもフレームも木製であった。

第１回大会は、昭和29年11月聖学院高校体育館をお借りし、２面コートで40名の参加により、男女シングルスが行われたが、練習量の多い高校生が上位を独占した。

昭和30年11月第３回大会からダブルスを採用すると同時に、社会人と学生の部と区別した。昭和31年10月大会から十条製紙体育館を借用し、職場チーム団体戦を取り入れた。

昭和34年大会より参加者が多くなり、学生の部を廃止した。昭和40年代に入り区内有力企業の移転が相次ぎ、会社対抗団体戦を廃止し、社会人のみの大会となった。昭和52年３月家庭婦人チームが協会に加盟し、第１回大会を区立体育館で開催した。以後当協会の年間大会は、都大会予選会、北区体育祭区民大会、新春大会、家庭婦人春季大会の５大会を開催している。

なお、今年は東京都の代表に当協会が推薦され、第10回スポレク祭沖縄'97年齢別大会に出場、スポレク賞を受賞第３位に入賞した。

## ■役　　員

会長兼理事長　麻生了輔
副 理 事 長　粕田耕司・永吉美智子
常 任 理 事　半谷要一・浅香恒男・若井悟・佐々木洋子・伊藤秀代



40周年記念祝賀会



第10回スポレク祭／おきなわ'97


北区家庭婦人大会

# 荒川区バドミントン協会

会長　久保田　忠宜

事 務 局　荒川区東日暮里２－30－１

電　　話　03-3803-6855

連絡担当　金子　貞子　　電　話　03-3891-2612



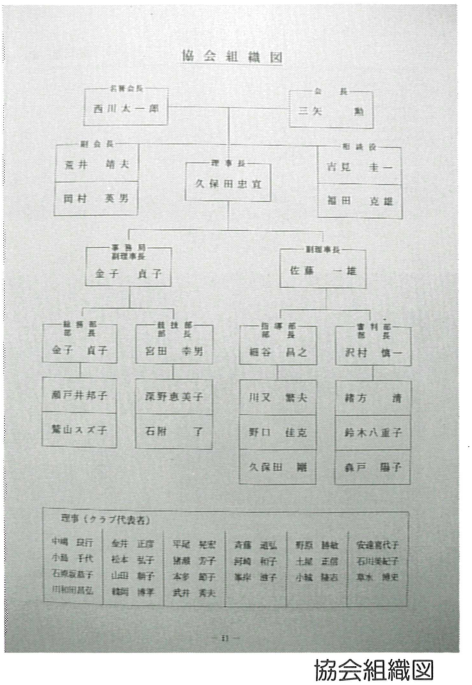

写真で見る協会の歴史(1)



写真で見る協会の歴史(2)




創立30周年記念誌




協会組織図

# 板橋区バドミントン協会

会長　尾科　正誼　　創立　昭和36年７月　　会員　33団体、600名
事 務 局　板橋区中台３－１－13
電　　話　03-3932-1070　　FAX　03-3932-2122
連絡担当　原　　正人

**■創立当時**

事務所を板橋区小豆沢町１－９山之内製薬（株）内に置く。
名誉会長　田中熊吉、会長　三浦安雄
副 会 長　柴田義広、理事長　近藤進
理　　事　三本達吉以下10名

創立当時は、山之内製薬、沢藤電気、旭光学、大日本インキなど企業を中心としたクラブが活躍していました。また中学生のクラブ活動としてのバドミントンも平田先生の熱心なご指導で、東京はもちろん、全国中学生大会でも優勝する等、めざましいものがありました。



協会役員



都民大会男子選手

**■経過・現況**

区および体育協会のご指導によるバドミントン教室が盛んに行なわれるようになり、一般のクラブが誕生するとともに、学校開放制度による小・中学校体育館の開放や区スポーツリーダー養成による活動で、600名を越える協会となっております。

**■主な大会記録**

昭和39年：第１回労働省スポーツ祭典全国大会３位
昭和55年：第29回全国青年大会、全国大会4位

**■役員**

顧　　問　円浄秀夫
名誉会長　清水　篤
会　　長　尾科正誼　副会長　根岸知子
理 事 長　原　正人
副理事長　島田　稔
常務理事　森麗子、落合隆行、高橋正晴、田村太志郎、渡部英一、高橋均、千葉明、関あゆ子、根岸昭好、大曽根一郎
会計監査　高谷勇

# 練馬区バドミントン協会

会長　貫井　武夫　　創立　昭和39年９月　　会員　919名（団体60、個人７）
事 務 局　練馬区石神井町１－23－13　（今来方）
電　　話　03-3995-0895　　FAX　03-3995-0895
連絡担当　大平　ヒサ

**■活動経過と現況**

本協会は、東京オリンピックが開催された昭和39年に誕生し、「公民館だより」によって紹介され、理事長平田登志郎氏(現副会長)、副理事長前田耕作氏（現副会長）ほか数名でスタートしました。

昭和45年に理事長が高田秀直氏（現顧問）に引き継がれ、教育委員会主催によるスポーツ教室も開催し、徐々に愛好者もふえてきました。

昭和52年になって、女性理事長下村緑氏(故人）が誕生した。この頃、学校体育館の開放も多くなったこともあって、下村理事長は新しいクラブの育成に尽力されたが、その成果を見届けないうちに、昭和56年、享年56歳で逝去されました。また、発足当初より会長をお願いしていた小口政雄氏が昭和60年に逝去(享年86歳)され、数年間に２人の指導者を失いました。

## 他区より10年遅れを取戻す

昭和60年に、貫井武夫氏を会長に迎え、新しい役員体制が出来、現在に至っております。区内におけるバドミントンの普及度は、他区から見れば約10年遅れたと思われますが、30年目を過ぎた現在、着実に地域に根付いており、老若男女が学校あるいは地域体育館でシャトルを追いかけております。

生涯スポーツが重視されている昨今、予防医学の見地からもバドミントン協会として機会あるごとにバドミントン競技の楽しさを広めるとともに、競技選手へは技術の向上を図る研鑽の場を多く持てるよう、なお一層努力する所存です。

終りに東京都バドミントン協会創立50周年を迎え、歴代の会長、役員の方々のご努力に敬意を表し、あわせて貴協会の今後ますますの発展をお祈り申しあげます。

**■主な大会記録**

昭和41年度　都民大会　女子３位入賞
昭和42年度　都民大会　男女共３位入賞
昭和45年度　都支部対抗戦　　初優勝
昭和47年度　都民大会　男子　準優勝
昭和51年度　都民大会　男子３位入賞
昭和53年度　都民大会　女子　準優勝
昭和60年度　都民大会　女子準優勝、男子ベスト８
昭和61年度　都民大会　女子　ベスト８
昭和63年度　都民大会　女子　ベスト８
平成２年度　都民大会　男子　初優勝
平成４年度　都民大会　男子　準優勝
平成５年度　都民大会　男子　ベスト８
平成８年度　都民大会　男子　優勝



■役　　員

会　　長　貫井　武夫
副 会 長　平田登志郎、前田　耕作
理 事 長　冨田　秀夫
副理事長　今来　サキ
理　　事　高山　文雄、浦田　那宏、
　　中村　　永、行川　芳子、
　　依田　文宏、塩沢はるみ、
　　小林千恵子、春日　秀夫、
　　毛利満里子、大平　ヒサ、
　　合田　早余、鈴木真知子、
　　佐藤　光明、滝沢　香代、
　　本山　　浩、竹内冨美枝、
　　加藤　徳重、塚原美津子、
　　清水　直美
監　　査　渥美重光、中村澄雄
顧　　問　高田秀直





# 足立区バドミントン協会

会長　巽　　昭　　創立　昭和34年　　会員　30団体、約500名
事 務 局　足立区西新井２－19－２
電　　話　03-3890-5756　　FAX　03-3896-3948
連絡担当　鳥羽　信哉

昭和34年、第14回国体東京大会バドミントン会場として、前年開館した足立体育館が使用されたのを機会に、当時、有名な「お化け煙突」の東京電力千住火力発電所の社員石丸燕一陸氏らが中心となり、竹内唯雄氏を初代会長に「足立区バドミントン連盟」が発足した。

その年の12回区民大会から初参加。当時はまだ施設も競技人口も少なかった。その後、火力から水力発電に変わるにつれ千住火力発電所も閉鎖され、社員は転任、当役員も離散し、案じた会長は当時体育協会本部のあった区体育課に相談した。

「今、区職員バドミントン部は活発、巽部長（現会長）に依頼したら」といわれて、部長を訪ねたが、「私は専門知識は無くその器で無いが、区職員として区民大会が開けないのを無視できないから」と、その年の区民大会は区職員バドミントン部員で開催。それを契機に石丸理事長、巽理事と区職員バドミントン部員を役員に揃え昭和43年に再出発した。

昭和50年10月に足立区バドミントン連盟を「足立区バドミントン協会」と改名したのを契機に役員を一新し、現役選手を主体とした。これまでの区内中心の事業内容に底辺拡大を目的とした育成会を設置し、区内中学生、高校生を集めて定期的に強化、指導を行い、また年２回育成会主催の合宿を定期化させた。

その成果は着実に現れ、中学・高校・一般と協会との太いパイプができた。その例として、卒業後も協会運営を積極的に担い、各地域の指導者として大きく貢献するまでになった。また育成会の成果を試すために、都大会さらには全国大会に挑むようになった。

平成元年第30回墨東五区記念大会において念願の総合優勝を果たし、以後４連覇を達成。その間、都民大会においては、準優勝を含めBEST４に入賞していた。

今後、足立区の和を深め、競技としてレベルアップし、生涯スポーツとして楽しめるバドミントン協会にしたい。



# 葛飾区バドミントン協会

会長　吉岡　　建　　創立　昭和29年１月　　会員　17団体、1,240名
事 務 局　葛飾区新小岩２－２－１～32
電　　話　03-3651-4776
連絡担当　稲村　　昇

**■創　立**

吉岡現会長が昭和27年10月、第７回国体職務後、区内都立高校に奉職、当時のテニス仲間へ、西洋羽根つきと思われていたバドミントンへの理解と普及を推進した。そして昭和28年区民を対象にした第１回講習会が大好評を得た。引続いて区内でのチーム作りと協会設立に向けての奔走、その甲斐あって区内有力企業の会員増、そして竹中前会長を迎えて、昭和29年１月に連盟として発足、昭和31年に区体協に加盟、第１回区民大会を開催し、多くの参加者の大好評を得ることができました。

**■活動と経過**

昭和33年、都協会に加盟し、連盟を協会に改称しました。初講習から会員数も増え、15中学校クラブ、また小、中学校体育館での講習会によるチーム作りを行い、ママさんチームが誕生、区教育委員会主催大会に出場できるチームが増加し、また技術的にも成長しました。

選手の中には、都代表として全国大会に出場するママさんも現れました。昭和40年、都民大会女子部で初優勝の栄冠、墨東５区大会においても連続優勝更新中です。

高校においても、インターハイ、関東大会に出場するまでに成長、現在も活躍しています。このような立派に成長したこともあって昭和56年都教育委員会より社会体育優良団体として表彰されました。



## 少子化、高齢化への対処が必要

**■現　況**

少子化の傾向は、当協会でも避けられず、中・高校ともクラブ存立が危うい学校が増えています。それにともない、小学、中学単位であったママさんチームの減少、そして社会人愛好者の老齢化も目立ちつつあります。

**■主な大会記録**

①都民大会・女子優勝、男子準優勝、②全国家庭婦人大会出場、③全国青年大会準優勝、④墨東五区大会17連勝中。

**■将来の展望**

ジュニア・バドミントンの普及に努め、会員数の増加を図ります。

そのためには、現在学校体育が人材、場所、時間とも豊富であり、学校体育を主体にかかわり、社会体育の充実をにらみながら、小－中－高校と一貫性あるバドミントンの指導教育を行う。幸い当協会には、底辺拡大とトッププレイヤーを育てる良き理解者がおりますので、その理解者の協力を得て学校体育と社会体育との共存を図りたいと考えております。

**■役　員**

会　　長　吉岡　建
副 会 長　浅岡　武、丸山宏充
理 事 長　稲村　昇
副理事長　小倉正幸、高田昌彦
その他、顧問、参与若干名





# 江戸川区バドミントン連盟

会長　後藤　善八　　創立　昭和33年３月　　会員　41団体、800名
事 務 局　江戸川区中央２－24－８
電　　話　03-3652-8212　　FAX　03-3674-7625
連絡担当　簑　　栄三

## 道具を自転車に積み巡回講習

**■連盟のあゆみ**

ネット４張、ラケット10本、自転車に積んで、昔の小岩公会堂、学校の体育館等を借用して、松江、小松川、小岩地区にバドミントンの講習会を開催して回った当時はバドミントン競技を知らない人達が多く、開催しても参加者が少なかった。

何年かは、そんな状況でしたが、徐々に増



加してきた。これからは、中学生指導に力を入れ、未来の選手を育てようの方針、熱心な先生の協力を得て活動してきた。

待ちに待った総合体育館が鹿本に、各区の関係者が落成式に多数来館、すごく立派な体育館と羨まれた。体育館が出来、一般の方々、特に家庭婦人の進出がめざましく、中学生とともに、大きく前進、盛りあがり、中学生は東京の代表を勝ちとって全国大会にしばしば出場して大活躍をしてくれた。

この頃になって、五区大会でも勝てるようになり、少しずつ充実してきた感じが持てるようになった。スポーツセンターが落成、地理的にもよく、多くの愛好者が急激に増加、ますます盛況となり、今でもスポーツセンター総合体育館のバドミントン教室には、満員で受講できない人達が毎回出ている。

## 21世紀に向けての大きな目標

**■連盟の活動**

江戸川区バドミントン連盟は、昭和33年に創立以来、各種競技大会の開催や選手の派遣等を通じて競技スポーツのレベル向上に努めてきた。同時に誰もが身近に親しめる生涯スポーツレクリエーション活動、健康増進ための役割を果し、現在、加盟団体41に発展している。

とりわけ、家庭婦人の活躍は目ざましく、家事、育児、そして仕事をしながら、バドミントンを楽しむという人が多く、選手にとって家族の理解は何よりの応援となっています。




今後の課題としては、ジュニアの育成だ。バドミントンは、大人も子供も一つのルールでやっている。幼児から大人までの一貫したクラブチーム作りは、非常に困難かも知れないが、21世紀に向けて大きな目標として実現させていきたいと思う。

**■これからの連盟の役割**

ご承知の通り、スポーツは私たちの心と体の健全な発達を促すとともに、明るく豊かで活力に満ちた区民生活の形成に欠かせないものである。今後は、余暇時間の増大と人口の高齢化等の社会環境の変化の中で、区民スポーツへの期待と重要性が高まるものと思う。

現在、求められている生涯学習、生涯スポーツの振興の最前線にいる私たちバドミントン連盟は、区民の皆様に愛され、親しまれるバドミントン競技の発展のために役員一同、なお一層の努力と尽力をしていく所存であり、関係者皆さまのご支援とご協力を心からお願い申しあげます。

**■連盟の主な行事**

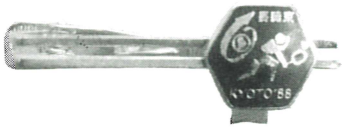
・区民大会（春季）５月、（秋季）10月
・都民大会　５月、・墨東五区大会　５月
・会長杯争奪戦　12月、連盟杯争奪戦　２月

**■都民大会成績**

・男子の部－
昭和60年度　１位、61年度　２位
　62年度　２位、63年度　１位
平成５年度　２位、７年度　３位
・女子の部－
　61年度　３位、62年度　３位

**■役員**

会　長　後藤善八
理事長　簑　栄三
理　事　益子紀一、桃井雄二、吉田雅一、土門憲一、中沢悦子、桑山栄子、渡辺初枝、大木純子、石井陽一、石山裕子、安藤次郎、神田　修、後藤　哲



# 八王子市バドミントン連盟

会長　井上　金司　　創立　昭和46年４月　　会員　33団体、850名
事 務 局　八王子市八日町６－４０　ライオンズマンション八王子第7・1004
電　　話　0426-24-1486　（木村敏子方）
連絡担当　岡島　健真　　電　話　0426-20-0775



連盟役員

## 500円出し合って連盟を設立

**■25年の歩み**

中野上町を中心に、金500円也の資金を出し合って連盟を設立、市体協、都バド協の加盟手続き、市教育委員会に協力して各地区体力づくりバドミントンの普及活動に東奔西走したのが、昭和46年の八王子です。

翌年はじめて市民体育祭バドミントン大会を約130名の参加で、工学院高校の体育館をお借りして実施したのが夢のようです。

都・日バの登録をはじめ、選手の派遣、指導員、審判員の養成、上部・外部団体への連携協力、広報活動等により、年々バドミントン人口が増加し、市民体育館が新設されてから1000名を越える参加者となり、和文タイプでコツコツ打ったプログラムも名簿も間に合わなくなってきた事務局は、若い役員の助けによって今もなお、嬉しい悲鳴をあげながら、バドキチ製造株ナシ会社の窓口として、日夜バドミントンの普及、雑用に追われています。

33団体、850名の登録者のほか、PTAサークル、幼稚園ママグループ、地区体力づくり26地区、17市民センター利用グループを加えれば、愛好者は5,000名くらいではないかと思われます。

## 根気！元気！本気！で前進

平成10年１月31日は、八王子バドミントン連盟25周年記念式典兼新年会を、ホテルマロウドイン八王子で賑やかに、楽しく開催し、ますますの発展と不滅のバドミントンを誓い、初代井上会長が、今日もなお現役会長として社会体育に貢献されている努力に全員で拍手を送り、讃えるとともに関係団体にも感謝の意を表し、健康と親睦の輪（和）をさらに大きく拡げたいと願っています。

都バド協の輝かしい50周年記念にくらべれ




ば、まだまだ歴史の浅い課題の山積みした若い八王子ではありますが、レベルアップ、初心者、子供たちの育成、指導員、審判員の資質向上、高齢者の楽しい健康づくりバドミントンの研究など、みんなで一生懸命がんばりますので、今後ともよろしくご指導ください。

根気！元気！本気！の八王子をよろしく！

**■役　員**

| | |
|---|---|
| 会　　長 | 井上金治 |
| 副 会 長 | 師岡　実 |
| 理 事 長 | 青木栄次 |
| 副理事長 | 小笹勝司、諏佐登代 |
| | 利重幸盛、大村光璋 |
| 事務局長 | 木村敏子 |
| 総務部長 | 青木康敏 |
| 競技部長 | 水上英二 |
| 審判部長 | 天沼　稔 |



# 立川市バドミントン協会

会長　森本　　均　　創立　昭和31年４月　　会員　52団体、547名
事 務 局　立川市上砂町５－57－２　アーバンヒルズ武蔵砂川206号
電　　話　042-535-3674
連絡担当　奥村　　優

## ■創立から現況まで

初代会長の渡辺萬里次氏が中心となって昭和31年４月に設立。昭和33年、第11回都民大会に初出場、２回戦で敗退する。同年秋に市バド連（当時は連盟）が中心になり、三多摩バドミントン協会を設立、渡辺氏は副会長として昭和40年までつとめる。

多摩地区の市町村大会では、昭和49年第８回大会で女子の第３位を皮切りに、優勝５回、準優勝４回、第３位４回の成績を、男子は第３位２回の成績である。

東京都バドミントン協会には、昭和43年に登録した。都の壁は厚く、昭和58年第36回都民大会で女子の第３位が最初で、平成４年、５年第45回、46回の連続第３位ぐらいが主な記録である。

成績以外では、昭和55年の立川市泉市民体育館の開館記念で、ミニ国体（国体関東地区予選）を、当時市バド協理事長で、都協会理事の高橋秀男氏の尽力により行われ、全日本クラスの選手による質の高い、内容のある試合に身近で接する機会を得ることができ、以後も全日本家庭婦人大会などが行われた。




また、大会運営のノウハウなどを都協会役員の方々から多数学び、今の協会の基礎を築いている。

現在、主催、主管をふくめ、年９回の大会、年２回の教室を運営しており、今後は、選手の育成により力を注いでゆきたい。

## ■役　員

会　　長　森本　均
副 会 長　三原清二、名取隆子
理 事 長　森山兼政、副理事長　奥村優
総務部長　奥村　優、副部長　山本弘明
競技部長　山本弘明、副部長　小幡光治
審判部長　広田　実、副部長　一政克尋
指導部長　中村智一、副部長　加藤正裕
渉外部長　高橋秀男
会計監査　岩沢達夫、秋庭正



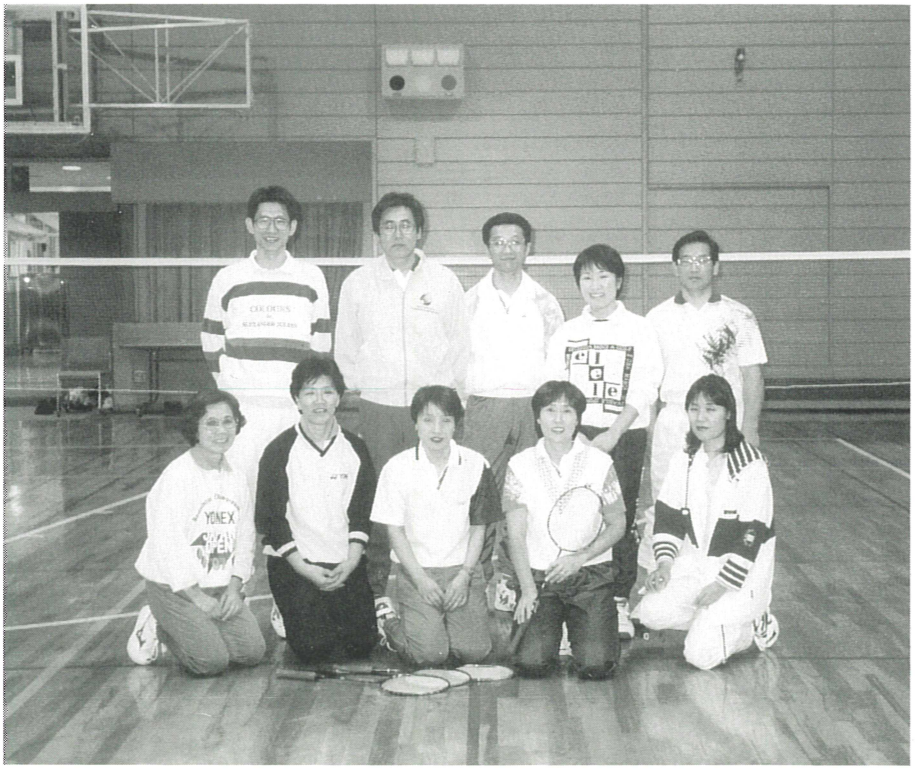
# 武蔵野市バドミントン連盟

会長　水野　達雄　　創立　昭和35年４月　　会員　20団体、345名
事 務 局　武蔵野市緑町２－２－28　武蔵野市役所内
電　　話　0422-51-5131（内2731）
連絡担当　沼尻　洋子（武蔵野市吉祥寺北町３－５－15）

武蔵野市バドミントン連盟は昭和35年４月に創立され爾来地域でのバドミントン競技の普及と発展に努めて来た。創立当時を過去の記録で見ると個人が集まって武蔵野クラブという同好会を作り武蔵野市体育協会に加盟したとある。昭和37年にバドミントン連盟と改称し現在に至っている。

## 登録は１種と２種に分けて

現在の組織は、議決機関として評議員会があり、執行機関として理事会を組織している。専門部として、総務部、競技部、指導部の３部門制を敷いており、各部の部長は３名の副理事長（沼尻・総務／川井・競技／酒井・指導）が担当している。登録制度は、団体登録に１種登録と２種登録の２種類の登録制度を制定している。１種登録は役員を派遣し、連盟の運営に参画できるが、２種登録は役員派遣の義務を免除しており、登録料に多少の差を設けている。



## 大盛会の武蔵野オープン

連盟の活動は、春・秋の市民大会の主管、各種団体戦への選手派遣、体育協会行事への協力、教育委員会やスポーツ事業団への指導者派遣を行っている。主催事業としては、グループ対抗戦、混合大会、合宿、定期練習会等を行っているが、最大の行事は８回大会まで回を重ねている武蔵野オープン大会である。この大会は連盟創立30周年を記念して１回大会が開かれ、毎回定員オーバーをどう断ろうか頭を痛めるほど好評を得ている。

都協会の大会には審判員を多数派遣したり、都民大会等の会場市として運営に協力しているが、今後も都協会の支部として積極的な協力体制で望みたい。

# 三鷹市バドミントン協会

会長　五味　　宏　　創立　昭和33年２月　　会員　300余名
事 務 局　三鷹市中原4-12-12　小野仲夫気付
電　　話　0422-45-1581
連絡担当　宮本　容子　0422-31-2670

## 50周年記念に寄せて
## 〝シャトルの飛跡　みたか〟

東京都バドミントン協会が創立50周年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。その足跡を収録する記念誌を発刊されますことは誠に意義深く同慶に堪えません。復興途上の苦難な時期に創立されて以来半世紀、今日の組織を築かれた歴代役員、関係者の永年にわたるご努力に敬意を表しますと共に傘下の支部活動に対し多大なご支援を賜り感謝申し上げます。

当支部も昭和33年２月創立以来早や40年の星霜を重ねるに至りました。結成当時は市内に体育館がなく、結成記念大会を市教委のご尽力により武蔵野二小の体育館を借りて４月に開催し協会の活動を発足させたことが記憶に残る。幸運にも同年、市立一中に初の学校体育館が出来て唯一の活動拠点となった。

その後三多摩協会の設立を促し、東京都協会に加盟した。以来、都協会主催、三多摩協会主催の競技会がたびたび当市で開催され、主管運営で積極的に協力し、各種大会に参加する機会も多く、初期活動の足跡はめざましかった。

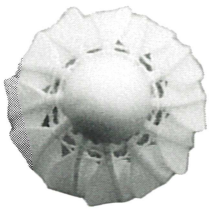
40年代は公共の施設である待望の市民体育館がオープンし、協会の活動は一層活発化した。都青年大会に参加した三鷹代表チームが優勝・準優勝独占の快挙を成し遂げ、また三多摩大会でも市町村総合大会では初回以来連続８年間男子入賞の記録をつくる等、三鷹市の総合成績にも貢献できた時代でもあった。また、経済成長期、健康維持に〝スポーツを生活の中に〟と多くのバドミントン教室「家庭婦人コース」が開設され、教室終了後は自主クラブが定着した時代であった。


都民大会入賞

50年代初めには三鷹市スポーツ指導員制度の制定に伴い、本会も実施に協力をした。指導員資格取得者の資質向上を図るため長時間に及ぶ講習、研修会等を実施した。

## 女子チームの活躍が素晴しい

最近の５年間に見られる快挙には都民大会に参加した当市代表女子チームの活躍がある。多くの強豪チームに力一杯ぶつかり準優勝や３位の入賞を続けていることが一段と輝いて見える。さらに粘り強くシャトルを追って、家庭婦人全国大会に東京代表に選ばれたクラブチーム「三鷹ロビンス」の活躍も素晴しいものである。



最後に現在の協会について一言紹介しておきたい。協会の組織会員は各年約300余名の登録で推移している。主要主催大会は春、秋団体戦、MBA杯、総合選手権大会があり、市民スポーツ大会の主管などがある。

総合体育館の建設構想もかなり具体化している中で当協会も数々の諸事業をよりいっそう活性化させ発展するように役員一同協力し合ってあゆみ続けたい。



# 青梅市バドミントン協会

会長　鈴木　育雄　　創立　昭和42年４月　　会員　17団体、437名
事 務 局　青梅市新町５－23－５
電　　話　0428-33-3137
連絡担当　久保田　豊

**■創　立**

バドミントンのルールもよく知らない、正規のコートもない、照明はスポットライトしかないという状況でしたが、バドミントンをやってみたい、好きだという人達が集まって創立しました。

主催大会は、昭和47年までなく、それまでは、市民体育大会の主管のみでした。

**■活動と経過**

・総会、常任理事会、理事会、大会の主催、主管
・市民大会（７種目Ｄ戦）
・市民体育大会（11種目Ｄ戦）
・近郊大会（８種目Ｄ戦）
・団体戦（３Ｄのリーグ戦）
・審判講習会・技術講習会

**■将来の展望**

今後はジュニアの育成を図りたい。学校週５日制完全実施にともない、小中学生のクラブ活動の指導が可能になるように努め、次代を担う人材の育成を図っていきたい。

**■役　員**

会　　長　鈴木育雄
副 会 長　高橋照昌、川杉通昌
理 事 長　久保田豊
副理事長　根岸敏光、加藤百合子
常任理事　６名
理　　事　11名
会　　計　２名
監　　事　２名



# 府中市バドミントン協会

会長　笠原　孝一　　創立　昭和44年６月　　会員　14団体、346名
事 務 局　府中市清水が丘３－２－８　（森山方）
電　　話　0423-68-2343
連絡担当　森山　美奈子




**■役　員**

会　　長　笠原孝一
副 会 長　石山彰義
副 会 長　岡田昌義
理 事 長　坂口千年（東京都協会評議員）
総務部長　森山美奈子（東京都協会理事）

# 昭島市バドミントン協会

会長　八島　　正　　創立　昭和39年４月　　会員　540名
事 務 局　昭島市田中町２－18－19
電　　話　042-544-3107
連絡担当　村田　和子

## ■創　立

昭島市バドミントン協会は、昭和39年４月有志の努力によって結成された。

幸いにも、昭島市においては、昭和33年度以来、青少年問題協議会主催による「親子バドミントン大会」が開催されていて、その気運が盛り上がっていた好機にめぐまれ、市民の老若男女を問わない厚い層からの愛好者が増えていた。

## ■活動と経過

その後、定期的練習会を数会場に設けるとともに、市教育委員会主催の、バドミントン初心者講習会・少年、少女バドミントン教室が定期的に開催され、レクリエーションスポーツとして、市民に浸透していった。

昭和42年度より「東京都市町村総合体育大会」が開催され、その２年後からバドミントン競技が加えられるようになった。これを機会に昭島協会から毎年、男女チームを派遣し、好成績を収めている。

## ■大会成績

昭和52年９月の東京都青年大会で優勝し、東京都代表としてその年11月に行なわれ、第26回全国青年大会で優勝の栄に輝いた。また、昭和59年８月山梨県で行なわれた、第39回国体関東地区大会年齢別女子の部で優勝し、同年10月の第１回全日本シニア選手権大会（埼玉県）で準優勝を収めた。

昭和60年度からは、近郊市町との親睦と技術交流を目的として行ってきた。昭島近郊10市町による団体戦も平成９年度で第13回を数えるにいたった。






## ■将来の展望

平成８年３月には、昭島市協会創立30周年を迎え、ささやかな記念行事を行うとともに、さらなる飛躍を誓いました。民間企業の週40時間労働の浸透と21世紀初頭の、学校５日制の完全実施による〝ゆとり〟の流れはスポーツの世界にも波及してきています。これらに対応するスポーツの振興と、次の世代の指導と育成を重視し、来るべき21世紀時代に対する充実と発展を目標に努力を傾注するものであります。

# 町田市バドミントン連盟

会長　河合　秀二郎　創立　昭和42年４月　　会員　26団体、395名
事 務 局　町田市玉川学園８－５－７　鈴木嘉代子気付
電　　話　0427-27-0186
連絡担当　鈴木　嘉代子

## ■設　立

旭町に市の体育館が新築されたのを機に、市主催のバドミントン教室を毎週土曜日の午後に開催したところ、多数の参加者を得て盛況のうちに終了した。参加者の中からもっと続けてほしいとの声があり、スポーツ課に相談して連盟を創設、その後、体協に加盟、体育館の解放日の申請を経て、本格的に活動が始まった。

また、1990年には国際級の競技会等も可能な規模を誇る総合体育館がオープンし、広く町田市内外の皆様方にご利用いただいているところである。

その記念すべき町田市立総合体育館において、第９回と第16回の全国家庭婦人バドミントン競技会を開催。また、バドミントン日本リーグ、全日本シニア選手権大会等も開催した。

## ■活動と経過

毎月１回大会を開催し、その結果、数多くの、往年の名選手の参加を得て、連盟の組織も強化された。

三多摩や東京都の大会でも町田市の選手が好成績を収めるようになった。



東京都市町村大会では、女子が48年第７回大会で初優勝をして以来、６年連続優勝の快挙を成し遂げ、49、51、52年は男女総合優勝を果たした。

平成６、８年は東京都市町村大会で男子が優勝した。

平成７年は家庭婦人全国大会出場。

連盟では年１回指導者講習会を開催し、有名選手や、名コーチを招き指導をしてもらっています。

市の受託事業と連盟独自の事業で毎年10大会を開催しています。

初心者教室や勤労者教室などに実技指導員を派遣し底辺の拡大に努力しています。

## ■役　員

会　　長　河合秀二郎
副 会 長　花岡　牧夫　長村　敏明
理 事 長　吉村　節彦
事務局長　吉柳喜一郎
総 務 部　楠本　啓二　他４名
広 報 部　鈴木嘉代子　他１名
会 計 部　里安　　昭　他２名
審 判 部　鈴木　恒雄　他４名
競 技 部　甲斐美智代　他16名
強 化 部　山城　譲治　他３名

# 小金井市バドミントン連盟

会長　小川　和彦　　創立　昭和38年10月　　会員　6団体、60名
事 務 局　小金井市貫井北町１－４－１～103　小川和彦気付
電　　話　0423-26-0468（会長宅）
連絡担当　細江　政雄　0422-55-3738

**■創　立**

昭和38年夏、市内の愛好者数人によって、社会体育課の指導のもとに結成された。

同年12月８日、結成大会が開催され、約45人が参加、記念大会としては、好スタートとなった。

昭和39年度より、年１回の大会が実施されたが、昭和43年度より市民体育祭に競技種目を再検討して参加するようになった。

**■活動と経過・現況**

種目も一般・学生と総合大会であったが、一般の部・学生の部・中学生の部に設定し現在に至っています。また、年１回の選手権大会を２回にし、市民体育祭も種目を分けて２日間にふやすなど、いろいろ検討してまいりました。

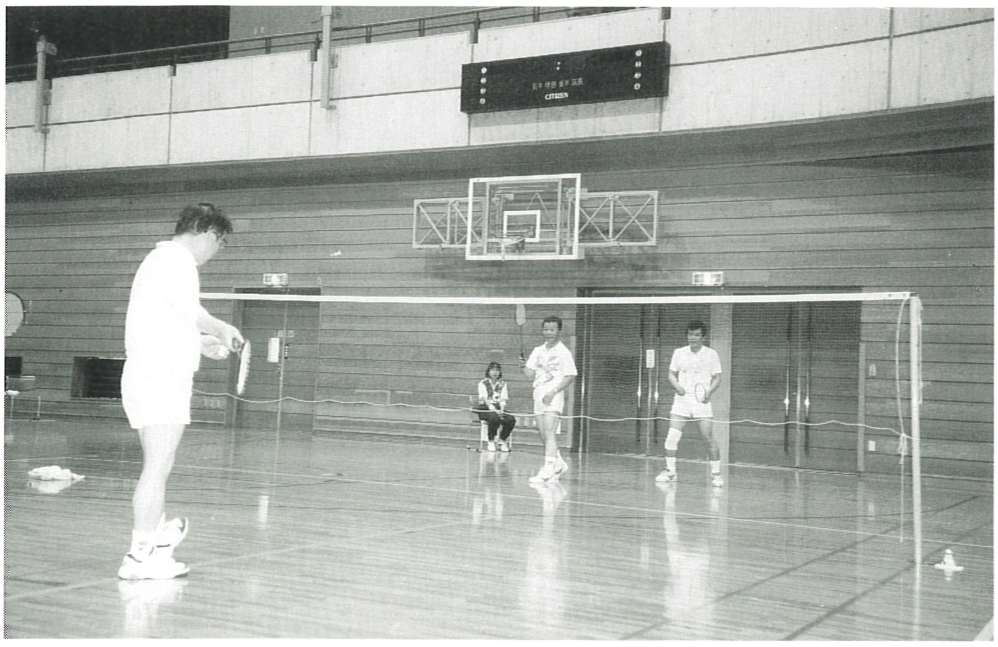


平成元年、市立総合体育館がオープンしたお蔭で大会運営にも大変ゆとりが出来るようになりました。

特に市民体育祭には、参加者が360人にも達した年もありました。

**■将来の展望**

主な大会記録など、個人的には優秀な選手もおりますが、都民大会、団体競技などは、まだまだと思い、上位に活躍できる選手の育成、教室によるバドミントン人口の増加、都留市、仙台市（クラブチーム）との交流をますます推進させるなどによって、連盟発展に努力してまいります。



# 小平市バドミントン協会

会長　前田　雅尚　　創立　昭和42年11月　　会員　765名
事 務 局　小平市体協内
電　　話　0423-24-6682
連絡担当　浅井　慶子

## ■あゆみ

当支部は、昭和42年に三多摩バドミントン協会等の指導・助言をいただき、市内の企業内クラブを母体に発足しました。創立当時はバドミントンを市民に普及させ、愛好者を増やすことに腐心いたしました。

勤学青少年のための夜間教室や、中学校のクラブ作りのために奔走もいたしました。また、家庭婦人を対象とした初心者教室を精力的に開催し、家庭婦人のクラブ育成を図り、現在８つのクラブが加盟した家庭婦人連盟として組織化が計られています。

一方、普及と底辺拡大のため、多摩地区の小・中・高校生大会を開催し、毎年２千人を越える参加があり、本年で21回を迎えることになりました。多摩地区のバドミントンの普及発展に寄与しているものと自負しています。



市民大会試合本部にて

## ■現在の活動

年間を通して各種大会を開催するほか、選手強化のための土曜練習会、家庭婦人のための月曜練習会、35才以上の人のための壮年クラブ、小学生のためのジュニアクラブ、中学生のための日曜合同練習会も運営しています。また、市教育委員会事業への指導者の派遣、対外試合への選手派遣も行っています。

## ■将来の展望

バドミントンをライフスポーツとして小学生から高齢者まで、多くの市民に愛し、親しんでいただくよう努めていきたいと考えています。また、選手の育成強化に励み、当支部から日本を代表する選手を送り出すことが念願です。




## ■役　員

加藤、増田、菅原、森田、浅井、井上、小野寺、久家、那須野、信原、藤川、山田、佐藤、堀口

# 日野市バドミントン連盟

会長　上野　幸吉　　創立　昭和46年12月　　会員　18団体、450名
事 務 局　八王子市大谷町228－2　上野幸吉気付
電　　話　0426-45-8545
連絡担当　佐藤　文恵　0425-92-9181

東京都バドミントン協会創立50周年お祝い申し上げます。

基礎作りから発展につくされた関係各位のご苦労と献身的な御努力に依って今日の隆盛が築かれた事に深く敬意を表します。

**■創　立**

日野市バドミントン連盟は昭和46年12月、熱心な愛好者の同志で創立され、翌年６月日野市体育協会に14番目の団体として加入以来27年の歴史を数えます。

**■経　過**

都大会への参加は第25回都民大会（昭和47年６月）男女チームとも初出場しております。以後毎年参加の栄を得ております。残念ながら誇れるほどの成績はありませんが、選手の１つの目標として、また励みとして日日努力しております。

協会関係者には大会の運営、指導者の育成、プレーヤーの技術指導等々地域のレベルアップに多大のご尽力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

毎年実施される研修会、審判講習会では最新の情報を得る機会を提供され大変参考になります。また資格を持つことで指導に自信がつき、活動の場も広がり、積極的に参加して進んでアドバイスが出来るように思います。

**■将来の展望**

将来、中心的な役割を担う子供達への指導、助言また生涯スポーツ時代を迎えてその役割はますますクローズアップされます。多様化する地域のスポーツを指導していくには、まだまだ未熟です。指導者も幅広い知識を得るため身近な教育者を求めております。協会のご支援を心よりお願い申し上げます。

今後は地域の活動支援はもとより、世界に通じる選手育成により一層の努力を望むとともに今日の隆盛がいつまでも続くことを祈念します。



# 国分寺市バドミントン協会

会長　平川　卓弘　　創立　昭和38年10月　　会員　17団体、380名
事 務 局　国分寺市東恋ケ窪２－16－２
電　　話　0423-20-7018
連絡担当　木村　笑美子

**■創　立**

国分寺市バドミントン協会は、昭和38年に誕生し、初代会長に三沢泰太郎氏、初代理事長で現会長の平川卓弘氏が任に当り、鉄道学園、日立武蔵、リオン、日立中央研究所、町役場、コンドルクラブの７団体でスタートしました。

当時、国分寺町には体育館施設がまったくなく、鉄道学園や東京経済大学を利用させていただき、日立武蔵工場には当協会に加盟していただいた上で、大会の場として使用させて貰う変則的な運営で、創立当初は乗り切ったようです。

その後、昭和50年前後から市内の小中学校に体育館がぞくぞくと設立されるにおよんで練習場の確保が容易になり、家庭婦人の普及等により新規加盟団体が増え、現在に至っています。

## 〝会員による会員のための協会〟

わが国分寺市協会も創立30周年を経て40周年に向って〝会員による会員のための協会〟を柱に役員一同頑張っております。積極的に技術および審判の講習会を行い、バドミントンの普及に努めることで会員数をふやし、大会種目および試合方法の工夫による大会参加者の増大を図り、月１回ではありますが、強化練習会での選手のレベルアップに励んでいます。

また、国分寺市の場合、校庭解放やスポーツ少年団、そしてクラブチームと約150名のジュニアがバドミントンを愛好しているので、今年初めて協会主催のジュニア大会を開催し、積極的にジュニア育成に取り組んでいきたいと考えております。

国分寺市には、観客席のある体育館施設がなく、オープン大会等の開催もままならず、今ある市の体育館についても年々会場確保が難しくなっているので、この辺が協会として大きな飛躍が望みにくい状況です。

各支部協会の役員の方々も一生懸命、協会の発展にご尽力されていることと思いますが、詳しい情報やアイデア等があればご教示いただきたくお願い申しあげます。

最後に、東京都バドミントン協会創立50周年おめでとうございます。今後ともご指導、ご鞭撻のほどお願い申しあげます。

（須田孝夫）

**■大会記録**

・平成９年度　全国青年大会　優勝
　　東京都青年大会　優勝
・平成８年度　東京都青年大会　第２位
　　東京都後期支部対抗　第４位
・平成７年度　東京都後期支部対抗　第４位
・平成６年度　東京都後期支部対抗　第３位
・平成５年度　都下市町村大会（男子）第３位

**■役　員**

会　　長　平川卓弘
副 会 長　松田智男、梶井洋子
理 事 長　須田孝夫、
副理事長　飯沼暁子
事業部長　川崎　保
技術部長　遠山一史
会　　計　小林　勝
都 理 事　加藤光男
三多摩理事　田勢　隆

# 国立市バドミントン連盟

理事長　石森　泰司　創立　昭和51年２月　　会員　７団体、183名
事 務 局　国立市富士見台１－54－22
電　　話　042-575-3905
連絡担当　遠田　マチ子

**■創　立**

東京都バドミントン協会創立五十周年おめでとうございます。

国立市バドミントン連盟は、昭和51年に発足いたしました。当時はまだ市民体育館がありませんでしたので、小学校の体育館等でラケットを振っておりました。その当時のクラブの代表が４～５人集まって規約作りから始め、初代理事長に橋本孝義氏、２代目高橋祐次氏、３代目に小宮正俊氏、そして現理事長の石森泰司氏へと引き継がれています。

その間、昭和52年に国立市体育協会へ加盟、そして三多摩バドミントン協会加盟、その後、東京都バドミントン協会へ加盟し現在に至っています。

**■活動状況**

連盟の活動といたしまして、春季大会、技術講習会、市民大会、親睦大会、新春初打ち会などで、連盟の呼びかけにより、参加者も増えつつあります。今後は団体、個人の登録を増やし充実した連盟作りが課題となっています。当連盟も東京都バドミントン協会の各種大会で大変お世話になっております。

今後市内外におけるスポーツの発展に役立つ努力をしていきたく思います。今後ともご指導ご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

東京都バドミントン協会の一層のご発展をお祈り申し上げます。

**■役　員**

理 事 長　石森泰司
副理事長　遠田マチ子
会　　計　堤　陽子
理　　事　明田城利、丹野和男、宮部正志、
　　大久保かよ子、吉沢　聡、
　　饗場寛正、川野辺雄二、鈴木哲司



# 田無市バドミントン連盟

会長　中山　寛子　　創立　昭和38年10月　　会員　団体15、個人18名
事 務 局　田無市芝久保町２－５－20
電　　話　0424-63-6334
連絡担当　姉松　かつ代

**■創　立**

田無市バドミントン連盟は昭和38年10月に会員数62名で発足しました。当時田無ではまだまだ一般的なスポーツではありませんでしたが協会結成の呼びかけに石川島、シチズン、日特、電総研等大手企業の中にあるバドミントンクラブの人たちが心よく参加し協会の運営もこれらの人たちが中心に行ってきました。

12月には結成記念大会を小金井第二小体育館で行い、58名の参加がありました。39年４月には田無町体育協会に加盟し、一中体育館落成に伴い週１回の練習会を開始、現在も続けられています。

42年７月市制祝賀大会を行い82名参加、48年４月バドミントン協会から連盟に呼称を変更。

**■活動状況**

発足当時より練習会、大会、講習会への参加者が企業に属する在勤者で純然たる在住者が増えないという傾向が続きましたが、49年旧一中体育館が市民体育館として使えるようになったのを機に親子教室を行い、参加した母親の要望によりママさんのクラブが誕生しました。以後初心者教室等を行うことによって着実に家庭婦人のクラブが増え、各クラブより理事として連盟の運営に加わっています。

小学校大会は体協主催で田無独自のルールで行なわれていましたが、20年程前から連盟が主催し、日本バドミントン協会の現行ルールで行っています。この子供達の小学校のクラブに地域の親が指導に携わっていますが、近年子供数の減少で今後が心配です。しかし、明るいニュースもありました。

**■大会の成績**

62年全日本中学生大会に男子団体準優勝、翌年には優勝を果たし、２年連続の快挙に一躍田無市の名を全国に広めました。平成に入ってからの活動は、５月に市民大会、６月団体戦、９月講習会、10月市民大会、11月混合ダブルス大会、２月小学生大会と事業を行い、都民大会、都下市町村大会等にも選手を送り善戦しております。

近年男子チームは子供の頃より強かった選手が成長し、市の代表として活躍しています。平成10年に当連盟も創立35周年を迎え、より充実した活動を続けてさらなる発展を目指しております。

**■役　員**

会　　長　中山　寛子
副 会 長　岡山　吉久
理 事 長　藤田　恵章
副理事長　姉松かつ代、野村美智子
会　　計　神田武子、山本ふみ代
監　　査　降幡つよみ
総　　務　小倉トシ子、児玉美和、山口まさ子
競 技 部　布施真一郎、和田法夫、梅津紀子、柏野正通、谷中晴美、尾林瑞夫、山崎米子
審 判 部　疋田明博、福島美記子、北田清孝、菅井　誠

# 福生市バドミントン連盟

会長　沖山　和男　　創立　昭和46年４月　　会員　７団体、100名
事 務 局　福生市北田園２－９－１　福生市中央体育館内
電　　話　042-552-5511　　FAX　042-552-2622
連絡担当　明利　千枝子

**■創立の経過と活動の現況および将来の展望**

昭和42年～45年にかけて各種のスポーツ教室が市教育委員会によって計画され、その一環としてバドミントン教室が実施されたのを契機として昭和46年４月に連盟を設立し、昭和50年東京都協会に登録しました。

この間、都民大会や各種団体主催の大会への参加をはじめ、東京都市町村大会（第15回・第27回）および西多摩広域行政圏大会（３年に１回担当）を主管する他、市民大会の主管と連盟の大会を年間４回（各種目）実施しており、特に福生市近郊大会を毎年定期的に実施し、近隣地域と交流をはかりバドミントンの発展と技倆向上に努めています。

また、体育館で行うバドミントン教室の支援と初心者等に対して技術の指導と併せ会員の自主練習をやっています。練習は中央体育館で毎週〔(一般) 水19：30～21：30・土10：30～13：00（婦人部）火・木10：30～13：00〕実施する他、クラブ単位で小学校の体育館や地域体育館で毎週１～２回の練習をやっています。

今後は、バドミントン人口の拡充と普及を計るための施策を実施し特にジュニアの育成につとめなくてはと考えております。




**■主な記録**

東京都市町村大会
第14回（昭和55年度）　女子３位
第15回（昭和56年度）　女子３位
第23回（平成元年度）　男子３位
第24回（平成２年度）　男子２位

西多摩広域行政圏大会
第１回（平成３年度）　３位
第２回（平成４年度）　２位
第３回（平成５年度）　１位
第４回（平成６年度）　１位
第５回（平成７年度）　２位
第６回（平成８年度）　１位
第７回（平成９年度）　２位

**■役員（平成８～９年度）**

会　　長　沖山和男
理 事 長　森　泉
副理事長　西條一郎、貫井信晴
会　　計　目黒克彦
総　　務　明利千枝子、小林貴子
競　　技　奥村雄二、鳥羽恒康、下野由美子、平山恵子、松田かおる
婦 人 部　小幡チヨ子、竹田世津子

# 狛江市バドミントン協会

会長　堀内　長之　　創立　昭和41年４月　　会員　８団体、210名
事 務 局　狛江市駒井町３－20－16
電　　話　03-3480-9396
連絡担当　岩野　しのぶ

**■創　立**

当協会は、バドミントンの普及と愛好者の交流の場を提供する目的で、教育委員会の協力のもとで31年前に発足しました。当時、手軽にできるスポーツでありながら室内競技であるため、定期的な練習や大会会場の確保が最大の難問でした。

**■活動状況**

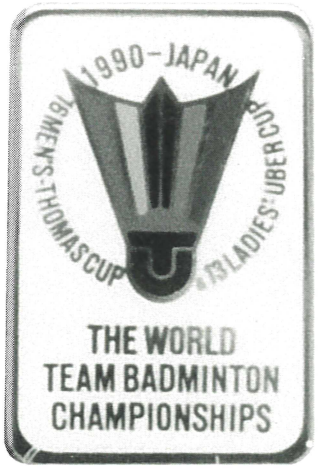
昭和61年に市民総合体育館がオープンされるまでは、市内の小中学校や狛江高校の体育館を借用して練習会、大会を行っていました。現在まで、毎年、ダブルスの大会として春の狛江市協会会長杯、秋の市民大会を継続して行っている。

さらに、１月に新春初打ち大会としてシングルス及びミックスの大会を、２月に家庭婦人交流親睦会を開催しており、さまざまな形で日頃の練習の腕試しの場を提供している。また、都民大会、市町村大会、都スポレクへ公式に参加している。

**■将来の展望**

協会は、市内の企業クラブ、高校のクラブ、市民クラブ等８団体で構成されており、各団体から理事が選出されており、３ケ月ごとに理事会、大会前に運営打ち合わせ会を行っている。平成元年に東京都バドミントン協会より優良団体として表彰を受けた。

今後は、市外の団体との交流や小中学生や高齢者に対する講習会を増やして、社会スポーツの一環として市民への普及発展を目指したい。



# 東大和市バドミントン連盟

会長　堤　　健次　　創立　昭和50年５月　　会員　５団体、142名
事 務 局　東大和市奈良橋１－627－17
電　　話　042-562-2842
連絡担当　田阪　　泉

**■創　立**

東大和市バドミントン連盟の創立は昭和50年５月で、会員数約30名でスタートいたしました。市内には、体育館がなく、練習場所として小学校や中学校の体育館を借りて夜間活動をしていました。

**■活動と経過**

昭和63年に市民体育館が建てられると、家庭婦人や各企業のバドミントン部が活動をはじめ、一気にバドミントン人口が増えました。年４回開催される市民大会も参加者が増えたため、二部制から三部制となりました。

対外的には、市町村大会、都民大会など、常に挑戦を続けていますが、なかなか芳しい成績をおさめることができずに今に至っております。

他市に追い付けるよう、平成７年より強化練習をはじめて、今までは、いつも１回戦負けであったのが、２回戦まで残れるようになったり――少しずつですが成果があらわれ始めています。

**■将来の展望**

将来の展望としましては、市内にバドミントンにとても熱心な中学校があり、強いジュニアが沢山育っていますので、何年後かには他市と肩を並べることができるようになるのでは、と願っています。

私たち連盟会員もさらなる技術の向上を目指して努力を続けていきたいと思っております。



# 多摩市バドミントン連盟

会長　宇田川　登　　創立　昭和46年４月　　会員　14団体、260名
事 務 局　多摩市東寺方228－２　グリーンヒルズセイセキ
電　　話　0423-73-2502
連絡担当　秋元　みや子

**■創　立**

多摩市バドミントン連盟は、昭和45年、初代会長を中心に有志約20名で市内小・中学校の体育館開放で活動を始めて、28年を迎えました。この頃の連盟は、技術はもちろん、大会運営も模索の時代でした。

**■活動状況**

昭和50年代前半、新都市として、ニュータウンに人々が集まり始め、ちょうど、東京都協会へ加盟した頃、連盟も、より一層技術向上を目指して、東京都協会から指導者を招いて講習会を開催しました。

それにより地域に新しいクラブが次々と誕生し、小・中学校の解放を利用した選手の育成、コミュニティー作りに力を尽し、今日に至っております。その頃、連盟主催各種競技会は、市内中・高校体育館で行っていました。58年10月、多摩市立総合体育館落成によって、さまざまに変化し、主婦のバドミントン愛好者が激増しました。

昭和60年から現在に至り、家庭婦人の活躍が目覚しく、ホールの中は、いつも活気に満ちあふれ、熱戦に心地良い汗を流しています。

**■大会の記録**

連盟主催各種大会も、市民大会（単・複・混合）、ダブルス選手権、クラブ対抗団体戦（前・後期）、親子大会、中学生大会（単・複）、技術講習会（初・中・上級）など会員の希望に添えるよう、年々内容の充実を図り積極的に実施しています。

近郊家庭婦人の技術交流と親睦を目的とした、多摩市オープンバドミントンレディース大会も、第14回を迎えます。

対外試合では、都民大会女子３位、市町村大会男子優勝、女子２位、個人では、関東シニア全日本シニアともに、30歳代単、50歳代複優勝、40歳代混合優勝、家庭婦人都道府県大会都代表優勝、クラブチーム東京都代表等、数々の輝かしい成績を修めています。

**■将来の展望**

まもなく迎える21世紀に向けて、生涯スポーツとしてのバドミントンを、より広く地域に密着させ、先輩の方々が築いた礎を大切にしながら次の時代にふさわしい前進をしたいと願っています。

**■役　員**

会　　長　宇田川　登
副 会 長　熊倉　光男
理 事 長　秋元みや子
財務部長　金子　源二
総務部長　佐々木　満
競技部長　増田　　修
指導部長　高橋　　護
家庭婦人部長　秋元みや子
家庭婦人副部長　山口　律子
理　　事　青木安雄、村松新一郎、
　　木川就二、芳　和哉、鎌内　豊、
　　竹野入清美、鈴木妙子
推薦理事　増田　修、山口律子、後藤　進
監　　査　木村政明、水田久乃

# 稲城市バドミントン連盟

会長　星野　勝雄　　創立　昭和41年11月　　会員　8団体
事 務 局　稲城市浜坂1061
電　　話　0423-31-3098
連絡担当　石森　敏男

**■創　立**

稲城市支部は、昭和41年11月20日に発足し、貴協会には昭和62年４月に加盟し、満11年になります。

**■活動状況および成績**

現在、当支部は星野勝雄(連盟会長)、石森敏男(連盟副会長・都理事)、斉藤博(連盟副会長・都評議員)及び木村均(連盟理事長)を中心に、以下の８団体が活動しております。カッコ内は団体代表者。

・稲城シャトルクラブ（竹内繁人）
・らぶおぅるクラブ(鈴木正樹)
・ペアーズ向陽台クラブ（南　彰）
・富士通東京バドミントン部（粟田豊）
・YDK森高命チーム（松本竜典）
・フレームショット（田中藤夫）
・駒沢学園女子大学／短期大学（中村康子）
・駒沢学園女子高校（大野泰生）




当支部では、年間に以下の大会を開催しています。

・稲城市スポーツ大会（３～４月：春季個人戦）
・連盟会長杯争奪団体リーグ戦（６月：春季団体戦）



・稲城市民体育大会(９～10月：秋季個人戦)
・連盟創立記念大会(11月：秋季団体戦)
・稲城市ジュニア選手権大会(12月：中学生新人戦)

**■将来の展望**

これからは、貴協会のご協力とご指導により、組織運営や選手育成などに力を入れたいと思います。

最後に、今後ともますますのご発展をお祈り申し上げるとともに、東京都バドミントン協会に対して微力ながら当支部も一層のご協力とご支援いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

# あきる野市バドミントン連盟

会長　辻　　弘章　　創立　昭和　年　　会員　団体　、個人　　名

事 務 局　あきる野市引田10

電　　話　0425-58-3659

連絡担当　水口　あや子

役　員

鈴木　重正　　あきる野市雨宮375－19

浦野　広茂　　福生市南田園２－16

平垣　タカ　　あきる野市二宮1272－５

水口　あや子　あきる野市引田10



# 瑞穂町バドミントン連盟

会長　小川　峰義　　創立　昭和49年４月　　会員　３団体、50名
事 務 局　東京都西多摩郡瑞穂町二本木554－12
電　　話　042-556-0650　　FAX（電話に同）
連絡担当　丸山　美津子

**■創　立**

瑞穂町でのバドミントン・スポーツは、昭和49年頃に瑞穂町教育委員会が社会体育の一環として、バドミントン教室を開催したのが始まりでした。当時はバドミントンに精通した指導員がいなかったため、教室は羽村町（現在の羽村市）より派遣された体育指導委員のもとで行われました。教室には青少年、主婦と幅広い年令層の参加者が集まりました。それぞれ体力が異なる集まりなので、指導者の方は苦労しながら教えていた思い出があります。誰もが初めて体験するバドミントンなので、コートの中を右往左往しながら一生懸命に練習やゲームに励んでました。教室の日程が終了した後、継続してバドミントンを楽しむために有志でバドミントン愛好会を発足させたのが、瑞穂町でのバドミントン活動の始まりです。

**■活動と経過、現況**

昭和50年に瑞穂町中央体育館が建設されました。中央体育館の柿落としには、その頃バドミントン界でも有名な湯木博恵選手（現在の新沼謙治さんの奥様です）他数名の選手を招待して、バドミントンの迫力ある試合の披露やバドミントン技術の講習会が行われました。中央体育館の開館を契機にバドミントン愛好会は、バドミントンクラブと名称を変えました。同時に瑞穂町体育協会に加盟しました。活動場所も中央体育館に移し、バドミントンの練習を行うようになりました。この頃のクラブ活動は、町民大会、町民総合体育大会の主管及び都民大会西多摩予選会。市町村大会参加のわずかな事業でした。バドミントンの活動から11年経った昭和61年に瑞穂町の各事業所のバドミントンクラブとの相互の連絡協調及び未組織団体の強化育成を図ることから、現在のバドミントン連盟に名称が変わりました。

現在では三多摩バドミントン協会、東京都バドミントン協会にも加盟し、町近郊の各種大会に参加しています。都民大会では西多摩郡代表として、女子チームが出場するなど多数の成果を残しています。また、バドミントン活動の振興、住民相互の親睦をはかることを目的として、町民大会や初心者・技術講習会の開催、毎年バドミントンの合宿を実施しています。現在練習日は毎週月、金、土の午後７時30分～午後９時30分です。隔週の土曜日には、上田俊之先生の指導により技術講習会が行われております。

**■主な大会記録**

今後の活動に期待したいと思います。

**■将来の展望**

バドミントンもオリンピックの正式種目となり、バドミントンに親しむ人口も増えることと思います。現在では中学生のバドミントン人口は増加していますが、進学につれてだんだんとバドミントンを離れていってしまうのが残念です。今後はバドミントンを生涯スポーツとして定着させるために運営方法などについて工夫する必要があります。また、底辺の拡大ということから小学生対象の講習会などの開催も考える必要があります。

■役　員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会　　長 | 小川　峰義 | 運営委員長 | 技　　暁 |
| 副 会 長 | 丸山美津子・小林　　保 | 体協常任理事 | 丸山美津子 |
| 会　　計 | 吉沢　　徹 | 体 協 理 事 | 小林　　保 |





# 東京都実業団バドミントン連盟

会長　宮永　武司　　創立　昭和48年７月　　会員　男子 104、女子34チーム
事 務 局　新宿区西新宿7-22-37　ストーク西新宿福星ビル401号
電　　話　03-3365-2785
連絡担当　目黒　仁一（総務担当）

当連盟は、都内の企業あるいは事業所の実業団チームで構成され、上部団体として東京都協会のほか、日本実業団バドミントン連盟に属しています。

活動内容は、毎年、全国各地で開催される「全日本実業団バドミントン選手権大会」への参加を頂点として、次の年次大会を開催しています。

１．全日本実業団大会東京都予選会（４月）
２．リーグ戦春季大会（５～６月）
３．リーグ戦秋季大会（９～10月）
４．個人戦大会（１～２月）
５．団体戦大会（２～３月）

ここ最近では、平成８年７月に第47回全日本実業団選手権大会を東京体育館、武蔵野総合体育館を会場として開催し、皆様のご協力で成功裡に終えることができました。

その他の活動として、日本リーグ、ジャパンオープン等の運営協力のために役員を派遣しています。

今後の課題として次の２点を目標とします。

Ⅰ．主催年次大会のスムーズな運営
リーグ割、試合の運営体制等の改善を進め、各チームが楽しくプレイできるようにする。

Ⅱ．全国大会、国際大会の定期的な開催
東京都協会とともに、数多くの大会開催の経験を重ね、東京都において定期的に大規模大会を開催できるような体制をつくる。

当連盟の理事は、各チームからの代表者で構成され、和気あいあいでにぎやかなメンバーです。よろしくお願いします。





# 東京都家庭婦人バドミントン連盟

会長　根岸　知子　　創立　昭和48年４月　　会員　144クラブ（2,345名）
事 務 局　練馬区旭町２－21－16
電　　話　03-3930-8742　　FAX（電話に同）
連絡担当　小松　加代子

**■創　立**

昭和40年代になると各地区の教育委員会は社会体育の振興を図るため、スポーツ教室を開催しクラブを育成しました。その結果各地域に家庭婦人バドミントンクラブが誕生し、次第に愛好者の輪が拡がっていきました。昭和48年に、東京都バドミントン協会のご指導で各地域の代表者が集まり、現在の連盟を創立しました。

**■活動と経過、現況**

年間の活動としては、総会、年令別大会、審判研修会、新春始球会、実技研修会、ブロック別親睦大会、全国大会予選会、役員会等です。

審判研修会…東京都では、国際大会を初め全国的な大会が数多く開催されますが、そのたびに家庭婦人の審判有資格者は、貴重な存在として活躍しています。このように活躍できるのは、常に競技規則や審判実技の研修を、実施している成果と自負しています。

実技研修会…毎年２月にトップレベルの選手をお招きし技術の向上を目的とした研修会を開催しています。基本打法はもちろん苦手なフットワークも真剣に学習しています。

**■主な大会記録**

昭和58年から開催された全日本家庭婦人バドミントン競技大会では、第１回東京大会から12連勝を飾っています。シニア大会等個人戦でも、常に上位にランクされ、それぞれの年令で頑張っています。

**■将来の展望**

なお一層組織の充実を図り、地域スポーツ、生涯スポーツを踏まえて、ジュニア育成の一端を担うべく、指導員の養成にも協力し、会員一同努力いたしますので、引き続きご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

**■役　員**

会　　長　根岸　知子
副 会 長　海老よしえ
理 事 長　竹内ヒロ子
副理事長　大井　節子
総務部長　小松加代子
競技部長　池田　公子
審判部長　浜名　洋子
会計部長　高田　知子



# 東京都教職員バドミントン連盟

会長　平田　登志郎　創立　昭和33年４月　　会員　81名
事 務 局　杉並区永福１－７－８　都立永福高校
電　　話　03-3325-3311
連絡担当　武内　　彰

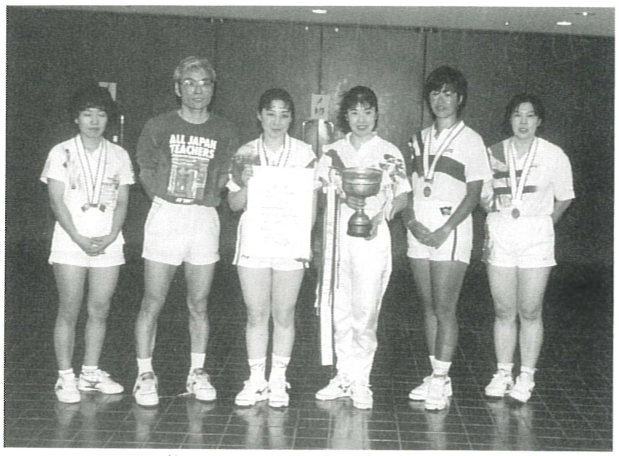
## ■連盟発足前の頃

1954年（昭和29年）当時、聖学院中高等学校でご指導にあたっていた今井先生（昭和26年東京都協会理事長に就任）が中学生大会開催の呼びかけを行った。これに応え、台東区立竜泉中（平田登志郎先生、後の初代中体連バドミントン部長、現会長）、麻布中(安楽末男先生、後の初代東京都高体連バドミントン部専門委員長)、女子聖学院中(佐野美代子先生)、十文字中（大塚直先生）など数校が、この大会に参加した。

## ■東京都教職員バドミントン連盟の設立

1958年(昭和33)、東京における教員の組織づくりが本格的に開始された。教員の指導力向上とバドミントンの更なる普及を目的とし、これまでのBFCを発展的に解消、「東京都教職員バドミントン連盟」通称TEF（The Tokyo Educators' Badminton Federation）を新たに発足させた。初代会長に当時ライオンはみがき社長小林富次郎氏、理事長に平田氏が就任。

これを機に、学校クラブにおけるバドミントンが急速に広がりを見せ、今井先生の念願であった「教員におけるバドミントンの指導組織化」に向けた第一歩を刻んだ。



第34回米子大会・女子団体優勝

東京都協会への加盟は、この頃であり、役員として小泉伸担、磯野晏雄両氏を派遣した。

## ■以後の主なできごと

1964年、第６回トマス杯東京大会に、TEFより役員および審判員を派遣する。

1965年、第１回全関東教育系大学学生選手権大会が東京にて開催

1966年、第４回ユーバー杯、監督今井先生のもと初出場、初優勝

1967年、第６回全日本教職員大会(高岡市)で新設された成壮年団体で初優勝

1971年、第10回全日本教職員大会(岡山市)で一般女子団体初優勝。研修のため韓国へ遠征に出る（釜山、ソウル）

1973年、TEFが主催し、都予選会（二階堂高校）上位チームで選手団を結成、女子バド

ミントン香港親善大会を行う。この頃より東京都学校対抗大会（文京区荻荷谷中）が始まる。

1975年、研修のため東南アジアへ遠征に出る（インドネシア、シンガポール）

1976年、第15回全日本教職員選手権大会、駒沢体育館にて開催

1977年、研修のためカナダ(バンクーバ)、米国（ロスアンジェルス・パサレナ）へ遠征に出る。東京都教職員夫婦MIX大会が始まる。

1979年、研修のためヨーロッパへ遠征に出る（イギリス、フランス、イタリア等）

1985年、第24回全日本教職員大会(福井市)で一般男子団体初優勝。

1986年、この頃より東京都教職員選手権大会兼親睦大会始まる。

1989年、JEF登録資格の企画改定を行う。

1991年、第30回全日本教職員大会(豊橋市)で一般男子、女子団体優勝。

1993年、第32回全日本教職員大会(手塚市)で一般男子、女子団体優勝。

1995年、11月、今井先生逝去される。

1996年、有志で、今井先生の追悼会を行う。

1997年、東京都協会創立50周年式典参加。第36回全日本教職員全国大会（新宮市）で成壮年団体30年ぶりの優勝。新潟県教職員連盟との交流・研修会を湯沢市で行う。

**■１年間の活動**

３月、東京都教職員選手権大会兼親睦大会

４月、東京都教職員連盟総会

５月、全国大会東京都選考会

８月、全日本教職員選手権大会および総会、指導者研修会

12月、東京都教職員学校対抗大会

定例練習会、毎月第２土曜日（都立永福学校）

**■結びにかえて**

わが教職員連盟の歴史は、バドミントン界の先駆者、今井先生の掌中にあって、氏のバドミントンに対する旺盛なる研究心と強い熱意で、舞台を聖学院中高校から二階堂高校に引き継がれ発展してきた。

そこで育った「門下生」によって、東京から日本へと綿々とその意志が受け継がれ今日に至っている。

バドミントンは〝観て楽しむ〟より〝やって楽しむ〟傾向の強いスポーツであるが故に現組織者が高齢に向かう今、今井先生の意志「指導組織の育成」が極めて急務な課題となっているのではないか。都協会50周年を期して

（文責・水上英二）




第36回全日本教職員バドミントン選手権大会
主催：(財)日本バドミントン協会・日本教職員バドミントン連盟



# 東京都高等学校体育連盟 バドミントン専門部

部長　武田　昭二　　創立　昭和49年４月　　会員　加盟529校、7,000名
事務局　江戸川区西小岩5-7-1　愛国学園高校
電　　話　03-3658-4111
連絡担当　高橋　英夫

## 青春の汗と涙の50年

白い羽球を懸命になって追いかける若者、そこには青春の集約された姿がある。汗まみれの顔は清々しささえ感じる。練習の厳しさは努力することの尊さを教え、勝敗は時として人生の無情を教える。あくなき美技の追求は若者に無限の可能性を抱かせる。高体連の灯はいつの時代もこの素晴らしい若者達によって受け継がれてきた。かつて私達も同じ道をたどってきたように…。まさに汗と涙によって培われた50年である。

東京都バドミントン協会50周年おめでとうございます。長年にわたって私共高体連に心暖かいご指導ご鞭撻を賜り、ここに篤く御礼申し上げます。お蔭様で高体連も今年で50年を迎えます。実際にはバドミントン専門部が正式に東京都高体連に加盟したのは昭和25年で初代委員長は麻布高校の安楽末夫先生（故人）でした。

しかしどの専門部も東京都高体連発足の昭和23年を以て初年度とするという申し合わせがあり今年で50年を迎えるというわけです。昭和63年10月22日ホテルニューオークラで40周年記念祝賀会を開催したのは昨日のことのように思われます。

〝光陰矢のごとし〟とはよく言ったもので



第18回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会

過ぎし歳月はまさに夢のようです。私が前委員長、前田耕作先生からバトンをうけてはや12年になります。ここまでやってこられたのも前部長の桜井良昭(故人)、現部長の武田昭二、両先生の暖かいご指導ご高配の賜と深く感謝致します。そして何より副委員長の稲石一雄先生をはじめとして頭脳明晰で、かつ実直なすばらしい仲間（常任委員）に恵まれたことです。

さて、ここ数年高校生のスポーツ離れや少子化の影響もあって当専門部の加盟校数や部員数も減少しつつあります。今年度現在で総加盟校数529校総部員数7000名弱となりましたが、それでも全国一の組織を誇っております。

ここで私が委員長を拝命してからの10数年の歴史を振り返ってみますと、事業面では海外国際交流の一環として昭和61年と平成３年と２回にわたって韓国遠征をいたしました。特に２回目の時はソウル、大邱、釜山と約１週間をかけて各地を転戦し多大な成果を修めました。

その時のメンバーがいまもなお強く印象にのこっています。男子単で戸祭、複で川崎／鈴木（インターハイ男子複全国優勝）いずれも関東第一高校、女子単で米谷（全日本ジュニア３位)、文大杉並高校、女子複ではかってウィンブルドン世界ジュニア覇者の田所姉妹、淑徳巣鴨高校の面々です。次に平成２年３月には第18回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会を葛飾区スポーツセンターで開催し無事成功裡に終わりました。

また上記同大会を昨年３月、場所を駒沢オリンピック公園体育館に代えて開催しました。平成５年には関東選抜、６月には関東大会をも開催いたしました。またそれ以外にも日本協会のお手伝いとして、来日した中国福建省ジュニアチームとの交流試合、同じく全英ジュニアチームとの交流試合など今思うととても懐かしく感じます。

総務面では組織内の機構改革やブロック改革などに着手し、大会運営が円滑になるよう努力しました。また昭和61年には専門部内の統一認識を図ることや広報活動促進という目的から当高体連独自の会報を創刊し、今年は既に第12号を発刊し終えました。

競技力という面からはわが東京都のここ数年の躍進は目覚しいものがあります。今や全国でも屈しの強豪校強豪選手を抱えるようになりました。男子では関東第一高校、淑徳巣鴨高校、女子では日本橋女学館高校、淑徳巣鴨高校などです。日頃より苦労なされているそれぞれの学校の指導者に敬意を表したいと思います。

とりわけ元委員長で今も淑徳巣鴨の現役の監督としてご活躍なされている安野智先生には本当に頭がさがります。まだ他にもたくさんの立派な指導者や学校がありますが、今回は紙面の都合上省略させていただきますことをお許し願いたいと存じます。ただ最後に前田耕作先生率いる日本大学鶴ケ丘高校が都総体男子団体で昭和46年から昭和62年にかけて実に17連覇という偉業を成し遂げていることをここに記して置きたいと思います。

いまこうやって過去を振り返りつつ筆を走らせていますと、本当に長くやってきたんだなという実感が沸いてきます。いい先輩に、そしていい仲間に恵まれてきた私は本当に幸せでした。やがて新しい世代の人へバトンタッチする時がやって来ますが、是非次のことだけは銘記していてほしいと思います。われわれが活動する上での基本理念を決してまげてはならないことです。それは正義と公正と融和です。

そしてあの真紅の高体連マークが示す〝高い理想〟と〝希望に燃える若人の情熱〟を何時の時でも念頭において今後の更なる輝かしい歴史を築きあげて欲しいと念願します。わが高体連も、そして都協会も100周年の栄えある将来に向かって今その第一歩を踏み出したところです。時が移り人が変わっても私達のやってきたことが決して無にならないことを念じつつ筆を置きます。



平成３年韓国／大邱



62年　中国福建省ジュニア交流／関東第一高校

# 東京都ジュニアバドミントン連盟

会長　小澤　　潔　　創立　昭和58年７月　　会員　30団体、631名
事 務 局　国分寺市南町３－18－５　南口ビル
電　　話　0423-24-9923　　FAX（電話に同）
連絡担当　藤川　俊雄

**■創立**

多摩地区で昭和52年から小平市バドミントン協会主催でバドミントンに大変理解のある企業の後援で、小学生を対象とした大会「フジ杯」が開催されていた。

当時はまだ組織としての横の繋がりは無く、各クラブ単位での活動であった。指導者の中より連合体組織への気運が高まり、昭和58年に連盟として、組織化され今日に至っている。

**■活動の経過と現状**

昭和52年より開催されていた「フジ杯」を、第七回より引継ぎ、新たに中学生大会を加えて、現在小中学生対象大会、５種目を年間定期大会とし発展させ主催している。また、昭和60年第１回関東ジュニアバドミントン大会を開催、その後第３回東日本ジュニアバドミントン大会へと発展し、第７回より持ち回り大会まで主催をつとめた。

平成４年日本ジュニアバドミントン連盟結成に参加。平成８年第５回全国小学生バドミントン選手権大会を主管、葛飾区にて開催など、日本の小学生バドミントン競技の普及に、中心的な役割を担って活動を続け今日にいたっている。また連盟の中で育った部員の中から、中央で活躍する選手も育ちつつある。

**■将来の展望**

少子化、スポーツの多様化によりバドミントンを子供達に根付かせる環境は、ますます困難になっている。現在は指導者の熱意と努力により部員を確保し、普及に努めているのが現状である。さらなる発展を願うためには、中央組織の小学生クラブへの活動支援、ご理解なくしては、今後の展望も拓けないし発展もありえない。



# ● 資料、及び規約



# バドミントン はじめて物語

蘭　和真

**筆者のプロフィール**
蘭　和真（あららぎ・かずま）
1960年生まれ
早稲田大学教育学部卒業
中京大学大学院体育学研究科修了
平成元年度　日本オリンピック委員会
在外研修員
東海女子大学文学部助教授
専攻　体育学
昭和57年　全日本学生選手権単優勝
昭和62年　国民体育大会
成年男子の部優勝
昭和62年　U.S.オープン複３位

## 世界初のバドミントン協会の誕生

世界で初めてバドミントン競技に関わる協会が設立された。1893年、英国での出来事だ。協会の名称は「The Badminton Association」であった。実に単純明快な名称である。他に協会がないわけだから単純なのは当然である。その設立理由が興味深い。当時の協会の機関誌の記事をかいつまんでみると次のとおりである。

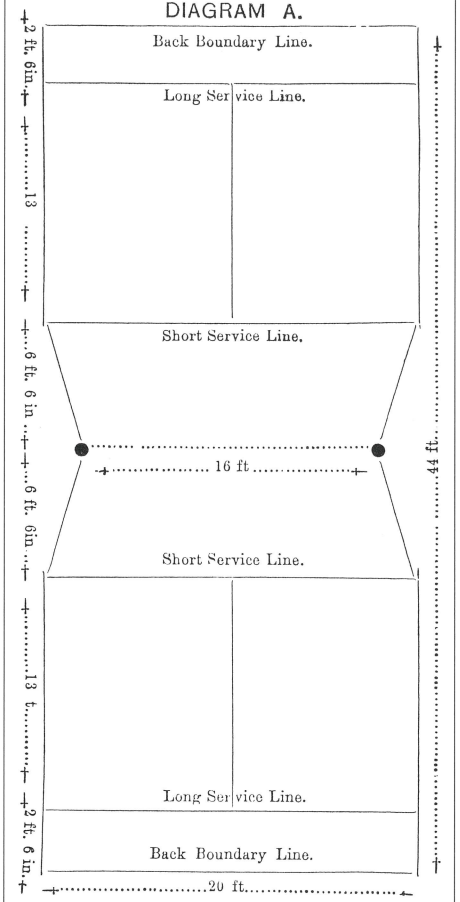
当時の英国には、いくつかのバドミントンクラブがあった。そして、それぞれのクラブが独自のルールを持っていた。いわゆる「ローカルルール」というものである。クラブの数が増えるにしたがって、各クラブは対抗戦を意識し始めた。しかしそこで困難が生じた。各クラブのルールがそれぞれ異なるためである。対抗戦ごとにルールをすり合わせるのは大変なことである。だからといって一方のルールに合わせれは、一方が極端に不利になる。これでは不公平である。それでは、協会を作ってルールを統一しよう、ということでこの協会がつくられたわけである。　　そして同年８月、サウスシークラブのドルビー大佐という人が協会設立の提案を書状にしたため、それを英国国内の知りうるすべてのバドミントンクラブの代表に発送した。同年９月12日、呼びかけに応じた14のクラブの代表が、ハンプシャー州のサウスシーに集まった。そして、いくつかの約束事を取り交わし、めでたく発会したという次第である。

初代の会長には発起人のドルビー大佐が就任した。統一ルール、いわゆる「アソシエーションルール」はというと、枠組みは決められたものの、協会に参画しないクラブもあり、かなりの混乱があったようだ。自分のクラブのルールやシステムがベストだと信じて疑わないのは古今東西世の常であるが、これが災いしたようである。とくに、コートの形状について、このときに採択された「アワーグラス型コート」（資料①）がその後の大混乱を招いた。このルールでは、シャトルがポストの外側を通って相手のコートに入った場合はフォルトとされていた。しかし、シャトルが内側か外側を通ったのかを見極めることが難しく、もめることが多かったようである。ポストの上に、さらに６フィートの鉄製の棒を設置し、ジャッジの手助けとするようにしたが、混乱は避けられなかった。アワー

グラス型コートは、多数のクラブの反対の中で生き延びたコートであったが、その不都合さを理由に、1901年４月の定期総会で変更が可決された。そして、その時、現行と同様、同サイズの長方形型コートが採択され、現在に至っている。

アワーグラス型コートについては、設立当初から会長のドルビー大佐が積極的に推していたようである。このドルビー大佐は、1900年から南アフリカへの駐在を命じられ、1905年に戻ってくるまで英国を離れている。コートの変更は、彼が英国を離れた直後の出来事であった。仮にこのときに彼が英国にいたら、このルールの変更やコートのサイズは、どうなっていたであろうか。不都合なルールは必然的に変わる、と言われれば全く異論はない。しかし、ある人がたまたまそこにいたからということで、偶然的にルールが変わったり変わらなかったりすることもある。必然と偶然の波間を漂いながら、長い時間をかけて私たちの手元に届いた現行のルールは、もし定期総会の時に異なる大きさのコートが採択されていたとしたら、世界のバドミントンの勢力図も変わっていたかもしれない。

資料①



アソシエーションルールのアワーグラス型コート

## 1870年代のローカルルール

すでに1870年代には、文書化されたローカルルールが英国国内の出版社から発行されている。著者の手元にも10件ほどのルールのコピーがある。簡単なゲームの手引書的なものも多いが、中にはかなり進歩的なルールもみられる。折角なので少しながめてみよう。

当時はコートのことを「グランド」と呼んでいた。屋外でプレーするのが一般的だったのだろう。コートのサイズや形状(資料②)、ネットの高さはルールによってまちまちである。コートのサイズは、使える土地の広さやプレーヤーの力量、プレーヤーの数によって変えたほうがよいとしているものも多い。まさにローカルルールである。プレーヤーの数も１対１から多い場合には８対８というのもある。得点法やゲームの進め方にも様々なバリエーションがみられる。今、まさに、生まれたばかりのニューゲームのルール作りが、試行錯誤を繰り返しながら進められている様子が伺い知れる。この時期こそ、バドミントンがニューゲームとしての市民権を得たときといえよう。

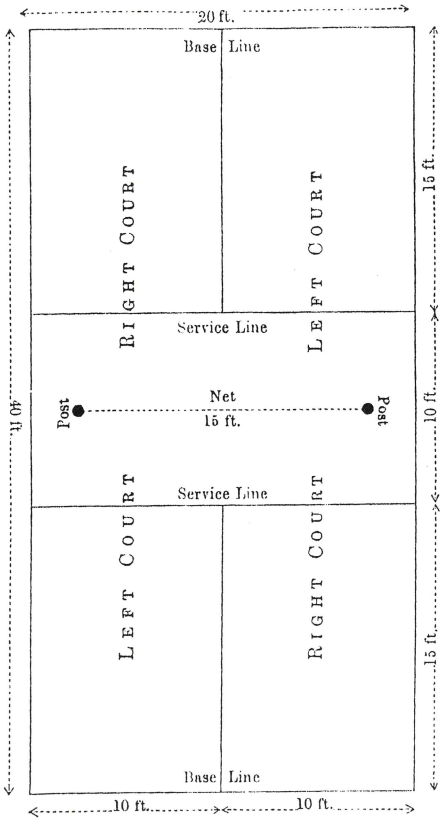
ローカルルールといえば世界で初めてといわれるルールがよく話題になる。くだんの協会の設立に携わった人たちの回顧録からこれについて探ってみると、このルールは「セルビールール」と呼ばれていたようだ。考案者はセルビー大佐（資料③）という軍人である。作られたのは1873～74年で、インドにあった英国軍プーナ駐屯地の体操場から発行されたとある。この冊子のタイトルページには〝さあ、法律と権威で

すよ、ご婦人方〃というシェークスピアの一節がユーモアたっぷりに引用されていたという。想像するに、この当時、プーナ駐屯地では、軍人やその家族が盛んにこの新しいゲームを楽しんでいたようだ。しかし、まだ、成文化されたルールはなく、ゲームを行なうたびにもめていたのだろう。そこで、セルビー大佐がルールを整理して文書にしたというわけだ。ちなみにセルビー大佐はエンジニアだったというから、このような作業が得意だったのかもしれない。

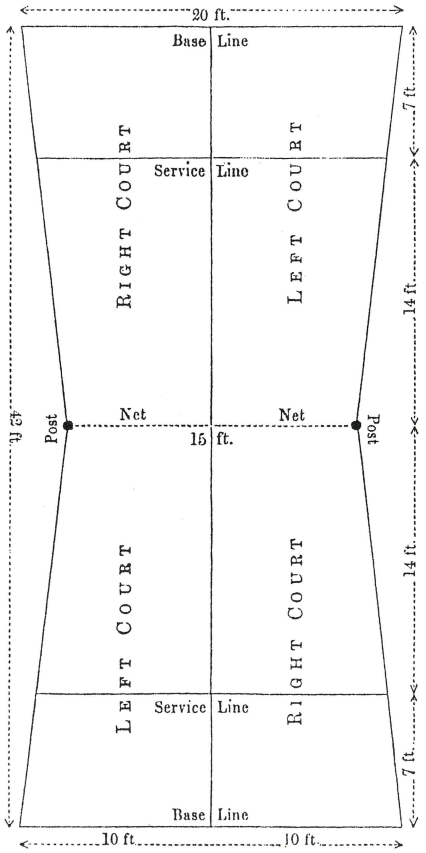
さて、このルール、1876年に改訂され、再び出版されている。そして、さらに1889年にハート氏（「The Badminton Association」の設立に貢献した人物）によって改訂され、アソシエーションルールとしてバドミントン協会に採用されたという。したがって、このセルビールールこそが、現行ルールの直接的なルーツということになる。実際のルールが提示されていないので全体像は定かではないが、コートのサイズは40フィート6インチ×20フィートだったようである。現行のダブルスコートが44フィート×20フィートなので、サイドラインが約1メートル短いだけの違いである。ゲームの進め方についても、原則的に現行のルールと大きな違いはなかったと想像できる。アソシエーションルールはこのセルビールールの基本原則をそのまま取り込んだという記録があるからだ。

セルビー大佐は、ルールの作成だけでなくバドミントンの戦術、戦法に関しても論理的にわかりやすくまとめている。1875年のクリスマス

資料②




Scale, $\frac{1}{10}$ of an inch to a foot.




Scale, $\frac{1}{15}$ of an inch to a foot.

1980年代のコート

にポンペイにおいて『バドミントンの理論』という題名で発表している。そのなかには現在の入門書に書かれているような内容も多々みられる。たとえば次のような記述だ。「前衛と後衛のプレーヤーの間にあがったシャトルは、前衛が下がりながら打つよりも後衛が前進しながら打ったほうがよい。アンダーハンドはなるべく使わずにオーバーヘッドでシャトルを打て。シングルスではロングハイサービスが有効だ。相手がオーバーヘッドで打つ可能性がある場合は、できるだけネットから遠いところへシャトルを送れ」――このときすでにバドミントンは、かなり高度なゲームに進化していたと想像できる。

☆　☆　☆　☆　☆

資料③



セルビー大佐

# バドミントンの発祥

バドミントンの発祥については、つぎのような定説がある。すなわち、「1873年のある日、英国グロスターシア州にあるボーフォート公爵の邸宅で行なわれたパーティーで、インド帰りの将校が、インドのプーナ地方に数世紀にわたって伝わるプーナあそびを紹介したところ、これが人々を魅了した。そこでこのゲームのことを、公爵の邸宅の名にちなんでバドミントンと呼ぶようになった」という話である。しかし、この話、劇的すぎてにわかには信じがたい。むしろかなりの確率で眉唾物といわざるを得ない。

バドミントンの発祥については、多くの資料から推察するに、起源を英国に古くから伝わる「バトルドーアンドシャトルコック」（資料④）という羽根突き遊びに求めたほうが合理的で自然であろう。つまり、こういうことだ。19世紀半ば頃、英国のボーフォート公爵の邸宅である『バドミントンハウス（資料⑤、⑥）』の大広間では、バトルドーアンドシャトルコック遊びが盛んに行われていた。最初は１人で打ち、あるいは２人で打ち合って打球音やシャトルの飛ぶ様を楽しんでいたに違いない。しかし、無目的に打っているだけではだんだんと飽きてくる。そこで、どれだけ続けられるかという、いわゆる記録に挑戦するゲームに進化していった。事実、現在のバドミントンハウスには、1845年２月に２人の婦人が2018回続けた、という記録が記されたバトルドーが残されている。しかし、どれだけ続けられるかというゲームも、果てしなく続いてしまうと面白くなくなる。ここで、このゲームを面白くするために、新しい発想が生まれたようだ。それは２人の間にロープを張って、それを越すように打ち合い、どちらが先に失敗するかを競うという発想であった。確たる資料がないので残念であるが、1850年頃のバドミントンハウスでの出来事と推察される。

その後、この新しい発想のゲームは様々なルールが付け加えられ、進化していったのだろう。当時の第８代ボーフォート公爵（資料⑦）

の親友にポルドウィンというトランプゲームのルール作りの名人がおり、彼が初期のルールづくりに関係したのではないかという説もある。1860年には、「バドミントンバトルドー」という名のゲームがロンドンの玩具屋から提案されたという記録がある。内容は定かではないが、このゲームもバドミントンの進化に一役買ったと考えられる。

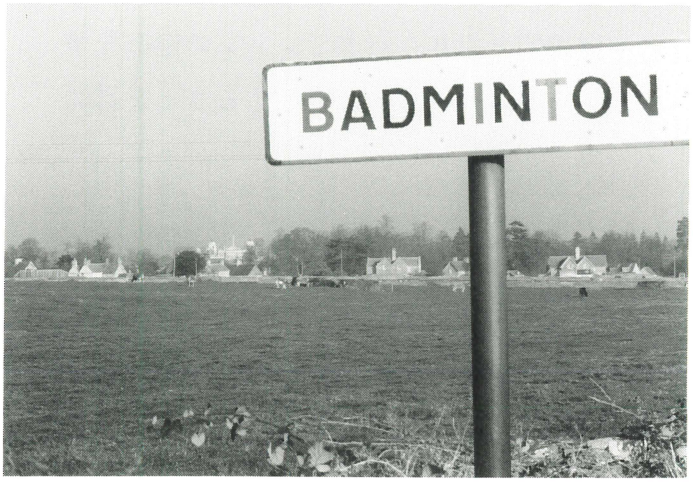
バドミントンハウスから発信されたこのゲームは、人々に大いに受け入れられた。英国国内だけではなく、当時大英帝国の植民地であったインドへも軍人やその家族、入植者によって広められたようである。1860年代後半にはインドでも盛んに行われるようになったという記録が残っている。しかしながら、1870年過ぎまで、この新しいゲームには確たる名前がなかったようである。したがって、「The Game at Badminton」と呼ばれていたという記録もある。また、当時インドでプレーしていた人たちの回顧録によると、プーナ駐屯地では英国人が持ち込んだこの新しいゲームのことを独自に「プーナゲーム」と名付けて呼んでいたという記録もある。もちろん、プーナゲームという土着の遊びがあったということではない。さらに、プーナから南に約100kmのサタラ駐屯地では、このゲームをみた現地のインド人が「タムフールゲーム」と名付けて呼んでいたという。シャトルを打つ音が、タムタムと呼ばれるインドの太鼓の音に似ていたことと、シャトルがフラワー(花)に似ていたことからタムフラワーがなまったタムフールになったということだ。バドミントンという名称に落ち着いたのは1870年過ぎのことのようだ(資料⑧)。何がきっかけとなったのか、あるいは自然に定着したのかは定かではない。しかし、バドミントンハウスにちなんで、ということだけは間違いなかろう。



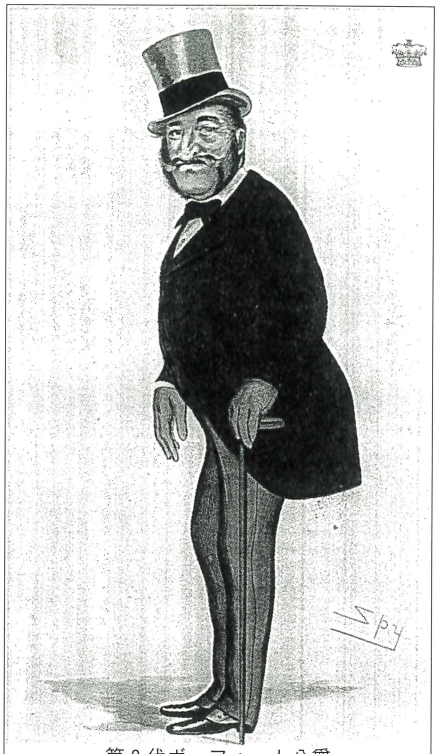
資料④　バトルドーアンドシャトルコック The Graphic, May 13, 1871. 掲載のプリント



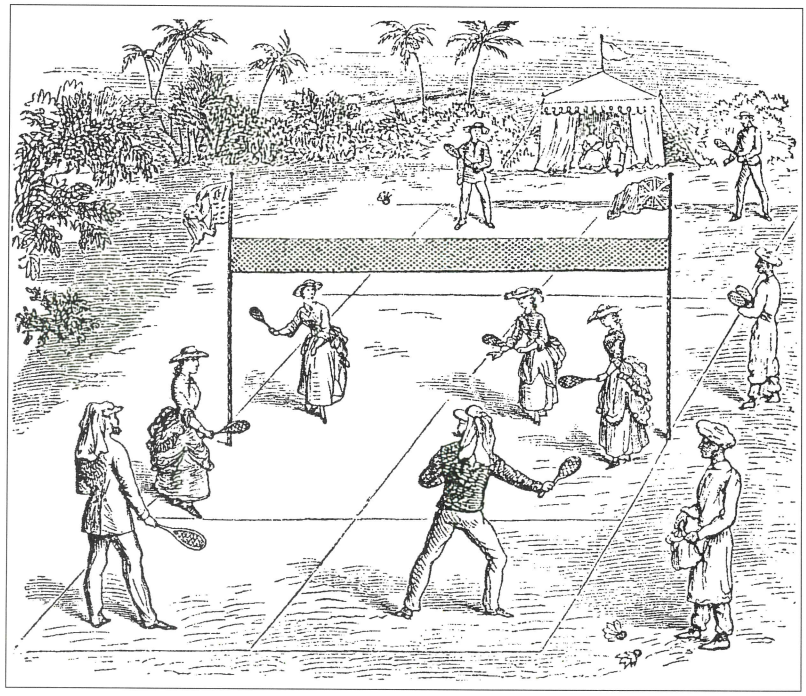
資料⑤　バドミントンハウス近景




資料⑥　バドミントンハウス近景　著者撮影



第８代ボーフォート公爵
Vanity. Fair. Sep. 30, 1876. 掲載のプリント
資料③



1970年代のインドでのプレー風景　資料⑧
ジュリアン・マーシャル著「ローンテニス・アンド・バドミントン」1878より

# 東京都バドミントン協会規約

（名　　称）

第　1　条　本会は財団法人日本バドミントン協会の支部にして、東京都バドミントン協会と称す。

（事 務 所）

第　2　条　本会の事務所は東京都内に置く。

（目　　的）

第　3　条　本会は都内バドミントン団体の中枢機関となり、バドミントンの健全な普及発展を図り、併せて都民体育、レクリエーションに寄与することを目的とする。

（事　　業）

第　4　条　前条の目的を達成するため下記の事業を行う。

1、各競技会の開催

2、競技及び技術の指導

3、バドミントンに関する調査研究

4、その他本会の目的を達成するために必要な事業

（会　　員）

第　5　条　本会の会員は都下アマチュアバドミントン団体で理事会が承認したものに限る。

アマチュアとは財団法人日本バドミントン協会アマチュア協定による。

団体とは別に定める規定による本会の支部及び連盟を言う。

第　6　条　会員は会長に届け出て退会することが出来る。

会員が次の場合に当たる時は会長は理事会の議を経て退会させることが出来る。

1、会員がアマチュアでなくなった時

2、本会の秩序を乱した時

3、故なく会費を滞納した時

（役　　員）

第　7　条　本会に下記の役員を置く。

会　　長　　1　名

副 会 長　　若干名

理 事 長　　1　名
副理事長　　若干名
常任理事　　若干名（会計常務１名を含む）
理　　事　　若干名
監　　事　　2　名
評 議 員　　若干名

（会　　長）

第　8　条　会長は総会において推薦する。
会長は本会を代表し会務を総理する。
任期は２年とし重任を妨げない。

（副 会 長）

第　9　条　副会長は総会において推薦し会長これを委嘱する。
副会長は会長を補佐し会長事故あるときは会長の職務を行う。
任期は２年とし重任を妨げない。

（理事長・副理事長・常務理事）

第　10　条　理事長・副理事長及び常務理事は理事より互選し会長これを委嘱する。
理事長は会長の命を受けて会務を執行する。
副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはその職務を代行する。
常務理事は常務理事会を組織し理事長を補佐する。
任期は２年とし重任を妨げない。

（理事・監事）

第　11　条　理事及び監事は評議員の中からその定める所に従い総会の議を経て選任し会長これを委嘱する。
なお、会長が必要と認めたときは理事会の議を経て若干名を委嘱することが出来る。
理事は理事会において本会の会務をつかさどる。
監事は本会の財務を監査する。
理事及び監事は評議員を兼ねることが出来ない。
任期は２年とし重任を妨げない。

第　12　条　評議員は各支部及び連盟より、代表者１名を選出し会長之を委嘱する。

（名誉役員）

第　13　条　会長の諮問に応ずるため、総会の議を経て名誉会長、名誉顧問、顧問、参与、相談役を若干名置くことが出来る。
任期は２年とし重任を妨げない。

第　14　条　補欠役員の任期は前任者の残任期間とし増員による役員の任期は他の役員の任期間とする。

第　15　条　本協会の会務を処理するため事務局長を置くことが出来る。事務局長は理事会の決議により常務理事の中より会長之を任命する。

（総　　会）

第　16　条　総会は定期総会及び臨時総会とする

総会は会長、副会長、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事及び評議員並びに以上の者の代理人（以下構成員と言う）を以て構成する。

定期総会は年度終了後２ヵ月以内に開き、臨時総会は会長が必要とみとめた時、又は構成員の３分の１以上の請求があったとき臨時に開く。

第　17　条　定期総会では次の事項を決定する。

１、事業並びに収支決算報告の承認に関する事項。

２、予算編成並びに事業計画に関する事項。

３、規約の改正に関する事項。

４、役員の選出に関する事項。

５、重要な財産の処分又は重大な義務の負担に関する事項。

６、その他理事会において総会に付する事を適当と認めた事項。

第　18　条　総会は会長が之を召集する。

第　19　条　総会の議長は会長之に当たり、会長不在の時は出席した構成員の中から選任する。

議長は総会の秩序を保持し議事を整理する。

総会は構成員の半数以上が出席（委任状含）しなければ之を開くことが出来ない。

第　20　条　総会における議決権は出席した構成員（委任状含）に付各１個とし議事はその半数を以て決する。

可否同数の時は議長の決する処による。

（理事会・常務理事会）

第　21　条　理事会は理事長、副理事長、常務理事及び理事を以て組織し、その決議は出席した役員の過半数を以て決する。

可否同数の時は理事長の決する処による。

理事会は理事長之を召集し総会から委任された事項を審議運営する。

常務理事会は会長、副会長、及び常務理事を以て組織し、その議事は出席者の過半数を以て決する。常務理事会は理事長之を召集し総会及び理事会より委任された事項を審議運営する。

可否同数の時は理事長之を決する。

（会　　計）

第　22　条　本会の会計年度は毎年４月１日に始まり翌３月31日を以て終わる。

本会の経費は会費、寄付金、補助金及びその他の収入を之に充てる。

会の資産は会長が管理する。

監事は収入支出の決算を監査し、定期総会において監査報告をしなければならない。

第　23　条　本会の会費は総会の議を経て別に定める。

第　24　条　この規約の改正は構成員の３分の２以上が出席した総会において過半数の賛成を以て議決しなければならない。

付　　則

１、この規約は昭和30年12月４日から施行する。

２、この規約に定めのない事項については理事会の議を経て決定する。

３、この規約は昭和35年４月１日から改正施行する。

４、この規約は昭和40年４月30日から改正施行する。

５、この規約は昭和42年４月１日から改正施行する。

６、この規約は平成10年４月１日から改正施行する。

第５条による団体の定義

支部：支部とは東京都の行政区分による区市町村を単位として、本会の第３条の目的を達成するために組織された団体を言う。

連盟：連盟とは東京都を単位として、本会の３条の目的を達成するために組織された、実業団、家庭婦人、教職員、大学生、高校生、中学生、ジュニアの団体を言う。

| |
|---|
| 年会費：支部、連盟　　6,000円<br>個人一般　600円、　大学生500円、　高校生300円 |

# あとがき

幾多の苦難を乗り越え、今日ここに50周年を迎えることになりました。先達の記録をまとめようとしたくさんの記録を捜し出すことに努めました。しかし、何時も思うことですが資料の欠乏にまたしてもぶつかってしまいました。知り合える限りの先輩達に声をお掛けし資料の提供をお願いしましたが、なかなか思うように集まりませんでした。昭和20年代、30年代と日本激動の中で協会の創立に人生を掛けた大先達のご苦労に対し、満足のいただけるような記念誌を作製出来なかったことを誠に残念に思います。

しかし、この記念誌を作製するにあたり仕事の合間を縫い、また、仕事を棒に振りながらお手伝いいただいた方々が多勢居られます、皆様方に対し新ためて感謝申し上げます。発刊が１年余り遅れましたが資料収集の限界と思いますので此までの記録と致しました。東京都バドミントン協会がこれから更に発展し60年に向けて行くことと思いますが、これからの資料は新しく発刊できる次回の記念誌で編集していただくように、尚一層の努力をして記録の収集、保持、保管に努めたいと思います。

宙返り　何度もできる　無重力

／水のまりつきできたらいいな

平成10年はこんな年でした、また、アジア大会で米倉選手が金メダルを獲得しました。新しいシャトルを追いかけて頑張りたいと思います。

（編集委員・千葉　健夫）

**（参考資料：NBA/バドミントン界/バドミントンマガジン）**

# 50周年記念実行委員会

| | | | |
|---|---|---|---|
| 委員長 | 花岡 | 牧夫 | |
| 副委員長 | 千葉 | 健夫 | 山崎 博光 |
| | 前田 | 耕作 | 杉山 郁郎 |
| 委員式典 | 弥永 | 正信 | 竹内ヒロ子 |
| | 池田 | 公子 | 今来 サキ |
| | 増田 | 英男 | 石田 純 |
| 祝賀会 | 稲村 | 昇 | 小林 正人 |
| | 小川 | 弘 | 近岡 昭 |
| | 石森 | 敏男 | 菅原 満 |
| | 高橋 | 秀男 | 宮地 秀憲 |
| | 殿川 | 宣勝 | 児島 昇 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 編集委員長 | 千葉 | 健夫 | |
| 委員 | 小川 | 弘 | 今来 サキ |
| | 石田 | 純 | |


**東京都バドミントン協会50年史**

平成11年3月15日　印刷
平成11年3月20日　発行

編集者　東京都バドミントン協会
創立50周年記念誌編集委員会

発行者　東京都バドミントン協会
東京都新宿区西新宿7-22-37
ストーク西新宿福星ビル401

印刷　六呂社

# 東京都バドミントン協会50周年記念誌

Tokyo Badminton Association
50th memorial book

